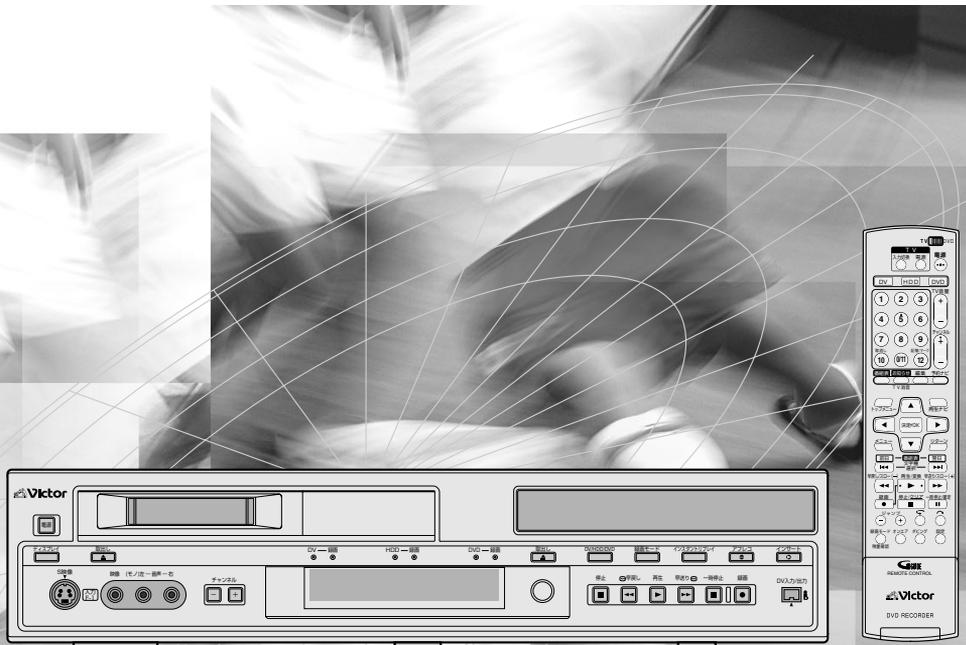


Mini DV&HDD&DVDビデオレコーダー

型名 **SR-DVM70**



Mini DV NTSC **HDD** DVD VIDEO RAM/RW **RW 2** **i**

dts
DIGITAL OUT

DOLBY
DIGITAL

COMPACT
disc
SUPER VIDEO

G-GUIDE

このたびはビクター製品をお買い上げ いただき、ありがとうございます

- ご使用前にこの「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
特に「安全上のご注意」(6～9ページ)は、必ずお読みいただき、安全にお
使いください。そしてお読みになったあとは、後日役に立つこともあります
ので、保証書と一緒に大切に保管してください。

はじめに

準備

再生・録画

録画予約

ダイビング・編集

知っていると便利

その他

もくじ

はじめに

☞ 4～16ページ

主な特長	4
デジタル放送について	5
安全上のご注意	6
使用上のご注意	10
ディスクについて	12
各部のはたらき	14

準備

☞ 17～32ページ

アンテナを接続する	17
テレビを接続する	18
画面サイズを設定する	19
ケーブルテレビを見るための接続をする	20
ワイヤードリモコン・アンプを接続する	21
受信チャンネル設定の手順	22
受信チャンネルを自動設定する	24
受信チャンネルを個別設定する	27
番組表チャンネルを個別設定する	29
時計合わせをする	31
番組表データを受信する	32

再生・録画

☞ 33～42ページ

再生する	
再生する	34
録画した番組を再生する	35
録画する	
録画する	40
空き容量ぴったりに録画する[フリーレート(FR)モード]	42

録画予約

☞ 43～60ページ

いろいろな予約方法	44
電子番組表(Gガイド)について	45
電子番組表から予約する(番組表予約)	46
日付・時刻を指定して予約する(カレンダー予約)	48
予約を確認・取消し・変更する	50
予約が重なったとき	52
録画優先を変更する	53
その他の予約	54
組み合わせ検索の登録・変更する	59
毎週/毎日予約の録画番組を保存する(HDD側のみ)	60

ダビング・編集

ダビングする

☞ 61～73ページ

ダビングする	
多彩なダビング(6 WAYダビング)	62
6WAY ^{ウェイ} ダビングについて	62
HDDからDVD、DVDからHDDへダビングする	64
HDD/DVDからDVへダビングする	66
DVからHDD/DVDへダビングする	68
デジタルビデオカメラと接続してダビングする	70
DV取込みメニューを使ってダビングする	71
他機と接続してダビングする	72

ダビング・編集

編集する

74 ~ 94 ページ

編集する

他のDVDプレーヤーで再生できるようにする	74
ディスクを初期化する	76
録画した番組を削除する	78
録画した番組を削除防止する(DVD側のみ)	79
録画した番組の部分削除をする(DVD側のみ)	80
録画した番組を2つに分ける(HDD側のみ)	82
ジャンルの設定・修正をする	83
見出し画像(サムネイル)を変更する	84
区切り画像(チャプター)を作成・消去する	85
番組タイトル名の作成・修正をする	86
文字を入力する	87
好みの場面を集める(プレイリストの作成)	88
集めた場면을修正する(プレイリストの修正)	90
ライブラリに登録・削除する(DVD側のみ)	92
DVテープに追加録音する(アフレコ編集)	93
DVテープに映像を挿入する(インサート編集)	94

知っていると便利

95 ~ 116 ページ

時間差再生機能を使う	96
再生設定メニューを使って再生する	99
いろいろな再生	103
視聴制限を設定する(パレンタルロック)	107
セキュリティ保護について	108
リモコンの設定を変える	109
設定メニューについて	110
テレビ画面表示について	116

その他

117 ~ 143 ページ

RS-232Cインターフェース	118
受信チャンネル一覧表	122
番組表対応放送局一覧表	126
放送局コード一覧表	127
カントリー／エリアコード一覧表	128
言語コード一覧表	129
こんなメッセージが表示されたら(HDD編)	130
こんなメッセージが表示されたら(DVD編)	131
故障かな?と思ったら(HDD/DVD編)	132
故障かな?と思ったら(DV編)	134
保証とアフターサービス	135
サービス窓口案内	136
用語解説	138
索引	140
別売品のご案内	142
主な仕様	143

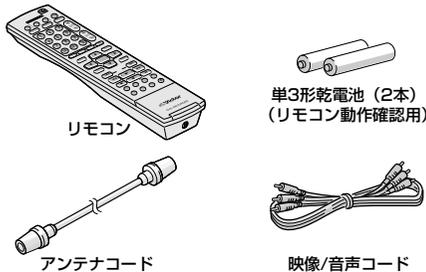
主な特長

- ✓ DVD-RAM/-R/-RWに録画/再生できる
DVDマルチドライブ搭載
- ✓ ドルビーデジタル/DTS出力に対応した
ドルビーデジタル/DTS対応光音声出力.. 21
- ✓ 録画した番組を検索・頭出しできる
ナビゲーション 35
- ✓ 画面上の番組表から簡単に録画予約できる
番組表予約(Gガイド*) 46
- ✓ DV/HDD/DVDで相互にダビングできる
6 WAY^{ウェイ}ダビング 62
- ✓ HDDからDVDに高速でダビングできる
高速ダビング 62
- ✓ 高画質でDVDにダビングできる
インテリジェント2パスエンコード 62
- ✓ DVテープに音声・映像を追加できる
アフレコ編集・インサート編集 93,94

* Gガイド、G-GUIDEおよびGガイドロゴは、米Gemstar-TV Guide International, Inc.の日本国内における登録商標です。
* Gガイドは、米Gemstar-TV Guide International, Inc.のライセンスに基づいて生産しております。
* 米 Gemstar-TV Guide International, Inc.およびその関連会社は、Gガイドが供給する放送番組内容および番組スケジュール情報の精度に関しては、いかなる責任も負いません。また、Gガイドに関連する情報・機器・サービスの提供または使用に関わるいかなる損害、損失に対しても責任を負いません。

付属品を確かめる

箱を開けたら、次の付属品がそろっていることを確認してください。



本機の性能を十分に発揮させるため、別売コードをお買い求めください。(142 ページ)

商標と著作権

- 本機はドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。
- **DOLBY DIGITAL**、Dolby、ドルビーおよびダブルD記号は、ドルビーラボラトリーズの商標です。
- DTSおよびDTS Digital Outは、デジタルシアターシステムズ社の商標です。
- ディスクを著作権者に無断で複製したり、放送、上映、レンタルすることは、法律により禁止されています。
- はソニー株式会社の商標です。

取扱説明書の見かた

※イラストや画面表示は説明上、強調や省略をされていることがありますので、実際とは多少異なります。

- 本文中では、おもにリモコンのボタンを使って説明しています。
- 本文中の記号の見かた
 - 機能や使用上の制限など、参考になる内容が書かれています。
 - 操作上の注意などが書かれています。
 - HDD側で操作できます。
 - DVD-RAMディスクで操作できます。
 - DVD-Rディスクで操作できます。
 - DVD-RWディスクで操作できます。
 - DVDビデオディスクで操作できます。
 - ビデオCDディスクで操作できます。
 - キーポイントやテクニックをまとめて説明しています。
 - 参照ページや参照項目を示しています。
 - DV側で操作できます。
 - スーパービデオCDディスクで操作できます。
 - 音楽CDディスクで操作できます。
 - MP3形式で記録されたディスクで操作できます。
 - JPEG形式で記録されたディスクで操作できます。
 - MP3およびJPEG形式で記録されたディスクで操作できます。
- 操作手順の中のボタン名称については[]で囲っています。
例 メニューボタン→[メニュー]

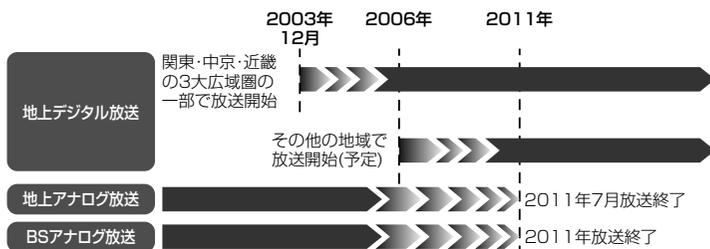
デジタル放送について

地上デジタル放送への移行スケジュール

地上アナログ放送から地上デジタル放送への移行について

地上デジタル放送は、関東、中京、近畿の三大広域圏の一部で2003年12月から開始され、その他の地域でも、2006年末までに放送が開始される予定です。該当地域における受信可能エリアは、当初限定されていますが、順次拡大される予定です。

地上アナログ放送は2011年7月に、BSアナログ放送は2011年までに終了することが、国の方針として決定されています。

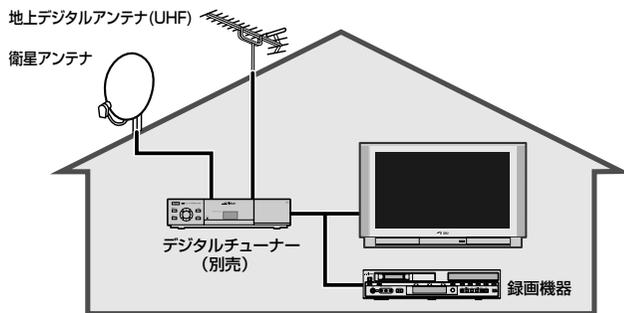


は
じ
め
に

地上デジタル放送をご覧になるには

地上アナログ放送受信チューナー内蔵の録画機器で地上デジタル放送を録画するには

別売りのデジタルチューナー又はデジタルチューナー内蔵テレビと、お手元の録画機器を接続することにより、地上デジタル放送を録画頂けます。ただし、録画機器の種類により、接続方法は異なります。また、録画機器により録画画質は異なります。番組によっては、著作権保護の目的により、録画や一度録画した番組のダビングができない場合があります。



1回(1世代)のみ録画できる映像について(コピーワンス)

著作権保護のため、デジタル放送には、デジタル機器での録画は1世代のみしか許可されていない番組があります。このような番組を録画するには、CPRM対応のDVD-RAMまたはDVD-RW(VRモード)をお使いください。*CPRM:著作権保護技術

また、このような番組を記録した映像は、他のデジタル機器へダビングすることはできません。

メディア	録画	ダビング
HDD	○	○ CPRM対応DVD-RAM CPRM対応DVD-RW(VRモード) へ移動(ムーブ)のみ
DVD-RAM CPRM対応	○	×
DVD-RAM CPRM非対応	×	×
DVD-RW(VR) CPRM対応	○	×
DVD-RW(VR) CPRM非対応	×	×
DVD-RW(ビデオ)	×	×
DVD-R	×	×

アナログ周波数変更(アナ-アナ変換)

アナログ周波数変更とは、地上デジタル放送に備えて一部のUHF放送のチャンネルを別のチャンネルに変更することです。対象の地域のお客様は、放送局の周波数変更に対応するために受信チャンネルの設定変更が必要になります。(※27ページ)

安全上のご注意

ご使用前にお読みください。

絵表示について

この取扱説明書と製品には、いろいろな絵表示が記載されています。これらは、製品を安全に正しくお使いいただき、人への危害や財産への損害を未然に防止するための表示です。絵表示の意味をよく理解して本文をお読みください。



警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、傷害を負ったり物的損害が想定される内容を示しています。

絵表示の説明

- 注意(警告を含む)が必要なことを示す記号



一般的注意



手はさまれる

- してはいけない行為(禁止行為)を示す記号



禁止



水場での使用禁止



接触禁止



分解禁止



ぬれ手禁止



水ぬれ禁止

- 必ずしてほしい行為(強制、指示行為)を示す記号



一般的指示



プラグをコンセントから抜く



お断り

- この「安全上のご注意」には、本製品に該当しない内容も記載されています。

万一、次のような異常が発生したときは、そのまま使用しない

■ 火災や感電の原因となります。

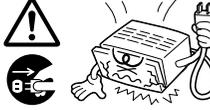
- 煙が出ている、へんなにおいがするなどの異常のとき。



- 内部に水や物が入ってしまったとき。



- 落としたり、キャビネットが破損したとき。



- 電源コードが傷んだとき(芯線の露出、断線など)。



- このようなときは、すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いたあと、販売店に修理を依頼してください。

- お客様ご自身が修理することは危険です。絶対にやめてください。

不安定な場所に置かない

- ぐらついた台の上や傾いた所には置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。



表示された電源電圧(交流 100V)以外で使用しない

- 火災や感電の原因となります。



警告

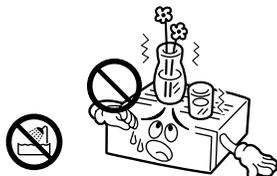
この機器の包装に使用しているポリ袋は、小さなお子様の手が届くところに置かない

- 頭からかぶると窒息の原因となります。



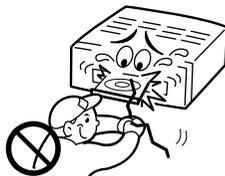
この機器の上に水の入ったもの(花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品など)を置かない

- 機器の内部に水が入ると、火災や感電の原因となります。



内部に物を入れない

- 通風孔やディスク出し入れ口などから、金属類や燃えやすいものなどが入ると、火災や感電の原因となります。特に小さいお子様のいるご家庭では注意してください。



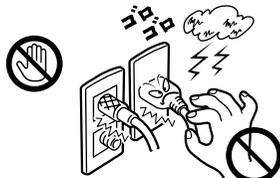
ぬらさない

- 火災や感電の原因となります。
- 風呂場では使用しないでください。



雷が鳴りだしたら、アンテナ線や電源プラグにはふれない

- 感電の原因となります。



電源プラグは、すぐに抜ける場所にあるコンセントに差しこむ

- 本機に異常が発生したときに、電源プラグをコンセントからすぐ抜けるようにしてください。

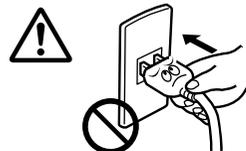
この機器のカバー(キャビネット)は外したり、改造しない

- 内部には電圧の高い部分があり、火災や感電の原因となります。内部の点検・修理は販売店に依頼してください。



電源プラグは、コンセントの奥まで確実に差し込む

- ショートや発熱により、火災や感電の原因となります。また、たこ足配線はしないでください。



電源コードを傷つけない

- 電源コードを傷つけると、火災や感電の原因となります。
 - ・ 電源コードを加工しない。
 - ・ 無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしない。
 - ・ 電源コードの上に機器本体や重いものをのせない。
 - ・ 電源コードを熱器具に近づけない。



電源プラグの電極、およびコンセントにほこりや金属を付着したまま使用しない

- ショートや発熱により、火災や感電の原因となります。半年に一度はプラグを抜いて乾いた布で拭いてください。



この機器の電源コンセント(ACアウトレット)に、ヒーター、ドライヤーや電磁調理器などの消費電力の大きい機器をつながない

[電源コンセント(ACアウトレット)付機種]

- 接続する機器の消費電力が、本体の電源コンセントに表示されている電力を超えないようにしてください。火災の原因となります。

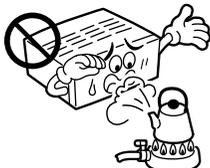


安全上のご注意 (つづき)



次のようなところには置かない

- 火災や感電の原因となることがあります。
 - ・ 湿気やほこりの多いところ
 - ・ 調理台や加湿器のそばなど、油煙や湯気の当たるところ
 - ・ 熱器具の近くなど
 - ・ 窓ぎわなど水滴の発生しやすいところ



他の機器と接続するときは、接続する機器の電源を切り、それぞれの取扱説明書に従う

- 指定以外のコードを使用したり、延長したりすると発熱し、火災、やけどの原因となることがあります。



通風孔をふさがない

- 通風孔をふさぐと、内部の熱が逃げないので、火災の原因となることがあります。

次のことに注意してください。

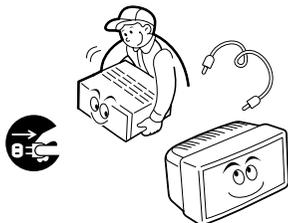
- ・ 押し入れ、本箱など狭いところに入れない。
- ・ じゅうたんや布団などの上に置かない。
- ・ テーブルクロスなどを掛けない。
- ・ 横倒し、逆さま(あおむけ)にしない。



- ファンの通風孔を塞いだり、すき間から異物を差し込まないでください。故障の原因となることがあります。

移動するときは、電源プラグや接続コード類ははずす

- 接続したまま移動すると、コードに傷がつき、火災や感電の原因となることがあります。
- ディスクも取り出しておいてください。



この機器の上に他の機器を載せたまま移動しない

- 倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。



ディスプレイに手を入れない

- 手をはさまれて、けがの原因となることがあります。特に小さいお子様のご家庭では注意してください。



この機器の上に重い物を置いたり、乗ったりしない

- テレビなどの重いものや本体からはみ出るような大きな物を置くと、バランスがくずれて倒れたり、落ちたりして、けがの原因となることがあります。また、重みでカバー(キャビネット)が変形して、内部の部品が破損・故障し、火災や感電の原因となることがあります。



電気機器の上や下に重ねて置かない

- お互いの熱やノイズの影響で誤動作したり故障したりして、火災の原因となることがあります。



長期間使用しないときは、電源プラグを抜く

- 電源が「切」でも機器に電気が流れていますので、安全および節電のため、電源プラグを抜いてください。



⚠ 注意

お手入れをするときは、電源プラグを抜く

- 電源が「切」でも機器に電気が流れていますので、感電の原因となることがあります。



電源プラグはコードの部分を持って抜かない

- 電源コードを引っ張ると、コードに傷がつき、火災・感電の原因となることがあります。プラグの部分を持って抜いてください。



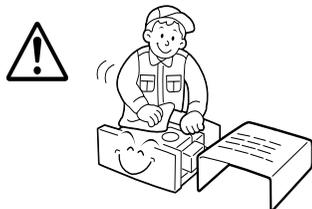
ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない

- 感電の原因となることがあります。



1年に一度は内部の点検を販売店に依頼する

- 内部にホコリがたまったまま使用すると、火災の原因となることがあります。
- 特に、湿気の多くなる梅雨期の前に行うと、より効果的です。



トレイの前に物を置かない

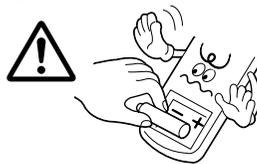
- ディスクトレイが開くときに、前にある物が倒れてやけどや破損、けがの原因となることがあります。本機の前に物は置かないでください。



電池の安全上のご注意

取り扱いを誤ると、電池が破裂したり、液もれて、火災、けがや周囲を汚す原因となりますので、次のことをご守りください。

- ・ 電池はプラス(+)とマイナス(-)の表示通り入れる。
- ・ 指定以外の電池を使用しない。
- ・ 種類の異なる電池や新しい電池と一度使用した電池を混ぜて使わない。



- ・ 電池(電池ケース)のプラス(+)、マイナス(-)をショートさせない
- ・ 加熱したり、分解したり、火や水の中に入れない
- ・ 長期間使用しないときは、電池を取り出しておく



- もし、液がもれた場合は、電池ケースについた液をよくふき取ってください。万一、もれた液が身体についたときは、水でよく洗い流してください。

使用上のご注意

ご使用の前にお読みください。

きれいな画面でご覧いただくために(ディスクのお手入れ)

■ ディスクを使う前に、記録面に傷や汚れがないことを確認してください。

記録面に傷や汚れが付くと、正常に録画や再生ができないことがあります。柔らかい布などでいつもきれいにしておきましょう。また、カートリッジケースからディスクを取り出し、戻したときに傷や汚れが付くことがあるので、ご注意ください。

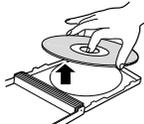
■ ディスクのお手入れ

- 柔らかい布でディスクの中心から外側に向かって軽く拭きます。
- 汚れがひどいときは、少し水で湿らせた布で軽く拭きとり乾いた布で仕上げてください
- シンナーやベンジン、従来のアナログレコード用クリーナー、静電気防止用スプレーなどは絶対に使用しないでください。ディスクを傷める原因となる場合があります。



■ ディスクの取り扱いかた

- ディスクを取り出す
- ディスクをしまう



● 正しいディスクの持ち方



- ・ 録画/再生面に手を触れないように持ちます。

■ 録画・再生用レンズが汚れたときは

長期間使用していると、録画・再生用レンズにほこりや汚れなどが付着して正常な録画/再生ができなくなる場合があります。使用回数や設置環境にもよりますが、市販のDVDレンズクリーナーで半年に一度は、クリーニングすることをおすすめいたします。クリーニング方法については、レンズクリーナーの取扱説明書もよくお読みください。

きれいな画面でご覧いただくために(クリーニングテープ)

■ 本機にはオートヘッドクリーニング機構が付いていますが、長い間ご使用になるうちに下記のような症状になったときは、別売の「クリーニングカセット」でビデオヘッドを掃除してください。

■ こんな症状になったら

- テープを再生すると、映像がモザイク画(ブロック状)のノイズになる
- テープを再生すると、映像に黒色やモザイク画の横縞がでる
- 画面に「クリーニングテープをおためしください」と表示される。またこのとき本体表示窓にU1が表示される。(画面表示は、設定メニューの「オンスクリーン」(P.115ページ)が「切」に設定されていると表示されません)

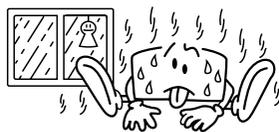


こんなときは

- ミニDVヘッドクリーナーCL-DVCA(別売)を使って、ビデオヘッドをクリーニングしてください。
 - 長時間繰り返し再生しないでください。(ヘッドが消耗します)
 - くわしくはヘッドクリーナーの説明書をご覧ください。

■ ヘッドの汚れの原因

- 高温・多湿(梅雨時期など)
- 空気中のほこり



- テープの傷、汚れ
- 長時間の使用など
- カビの生えたテープ



■ ヘッドクリーナーを使っても正常な画面にならないときは

お買い上げの販売店、またはお近くのビクターサービス窓口(P.136、137ページ)にご相談ください。

著作権保護技術について

本機は、著作権保護技術を採用しており、マクロビジョン社及びその他の著作権者が保有する米国特許及びその他の知的財産権によって保護されています。この著作権保護技術の使用は、マクロビジョン社の許可が必要で、また、マクロビジョン社の特別な許可がない限り家庭用及びその他の一部の鑑賞用の使用に制限されています。分解したり、改造することも禁じられています。

著作権について

- ・ 著作権保護のための信号が記録されているソフトや放送を録画・ダビングできません。
- ・ 本機で録画・編集したものや縮小画面等を、営利目的、または公衆に視聴することを目的として放映することは、著作権法上で保護されている著作権者の権利を侵害する恐れがありますのでご注意ください。

ご使用になる際のご注意

- 本機は、電源プラグを差し込んだとき、本体表示窓に“LOADING”表示が点滅し、何も操作できません。起動には約50秒かかりますが、故障ではありません。
- 電源が「入」の状態では、常にハードディスクが高速で回転しています。次の点にご注意ください。
 - ・ 振動や衝撃をあたえない。
無理な衝撃を与えると記録されているデータが損なわれるだけでなく、ハードディスクそのものを破損する恐れがあります。
 - ・ 強い磁気をもっているもの、強い電磁波を出すもの(携帯電話など)を近づけない。
ハードディスクに記録されているデータが損なわれることがあります。
 - ・ 本機の電源が入っているときに電源プラグを電源コンセントから抜かない。
ハードディスクの動作中に電源プラグを抜くと、ディスクを傷めることがあります。また、保存されたデータを損なう原因となることがあります。必ず電源ボタンを押して電源「切」にしてください。

つゆつきにご注意

- つゆつきとは
よく冷えたビールをコップにつくと、コップのまわりに水滴が付きまします。この状態を「つゆつき」(または結露)といいます。
- つゆつきが発生すると
本機内部のレンズやハードディスクおよびヘッドドラムに水滴が付き、正常に動作しないことがあります。
- 次のようなときになりやすいので、ご注意ください。
 - ・ 本機を、寒いところから暖かい部屋に移動したとき
 - ・ 急に部屋を暖房したとき
 - ・ エアコンなどの冷風が直接当たるところ
 - ・ 湿気の多いところ
- つゆつきになりそうなときは、ディスクやカセットを取り出してあらかじめ本機の電源を入れておくと、内部の熱で発生しにくくなります。
- 再生ができないなどの症状が出たら、つゆつきの可能性があります。本機の電源を入れて数時間待ってからご使用ください。もし何時間たっても正常に動作しないときはお買い上げの販売店、またはお近くのビクターサービス窓口(☎136、137ページ)にご相談ください。

長期間ご使用にならないときは

長期間使用しないと機能に支障をきたす場合がありますので、ときどき電源を入れて、動作させてください。

設置する際のご注意

- 本機はハードディスクを搭載しています。ハードディスクは微細な磁気変化を読みとる装置で、内部は精密な構造になっていますので次の点に注意して設置してください。
 - ・ 振動する場所、ちりやほこりの多いところなどで使用しない。
 - ・ 温度差の激しいところ、(結露することがあります)湿度の高いところに置かない。
 - ・ 本機背面の冷却用ファンをふさぐような場所に設置したり、本体を囲うような収納は避ける。
 - ・ 縦置きなどで使用しない。

ディスクの取扱上のご注意

- シンナーやベンジン、アルコール、レコードクリーナーでふかない。
- プロテクター(傷つき防止用)などは使わない。
- シールや紙などのラベルを貼らない。
- シールやラベルが剥がれたディスクは使わない。
- 市販のラベルプリンターなどを使用して印刷したディスクは使わない。
- 円形以外の特殊形状(ハート、長方形等)のディスクや大きくそったり、ひび割れたディスクを使用すると故障の原因になります。

ディスク・カセットテープの保管は

- 次のような所はさけて保管してください。
 - ・ 湿気やほこりの多いところ、カビの発生しやすいところ
 - ・ 直射日光が当たるところや暖房器具の近く
 - ・ 夏の自動車の車内
 - ・ 磁気が発生するところ(テープ)
- 落としたり衝撃を与えないでください。
- ケースに入れて、立てて保管してください。
- ケースに入れなくて重ねたり、立てかけたり、落としたりすると変形やひび割れの原因になります。
- テープの巻き取りにむらがあるとテープを傷めます。きれいに巻き直してください。

キャビネットのお手入れは

- キャビネットや操作パネルの汚れは、柔らかい布で軽くふき取ってください。汚れのひどいときは、水でうすめた中性洗剤にひたした布をよく絞ってふき取り、かわいた布で仕上げてください。ご使用の際は、その注意書にしたがってください。
- シンナー、ベンジンなどは使用しないでください。傷んだり、塗料がはがれたりすることがあります。
- 殺虫剤などの揮発性のものをかけないでください。

録画内容の補償に関する免責事項について

なんらかの原因によって、正常に録画・録音や再生できなかった場合の内容の補償および、付随的な損害に関して、当社は一切の責任を負いません。また、本機を修理した場合においても同様です。あらかじめご了承ください。

内容の補償について

- 大切な録画をしたディスクは定期的な(数年おき)バックアップをおすすめします。デジタル信号の劣化はありませんが、保存環境によりディスクの経年変化の影響で再生や録画ができなくなる場合があります。
- 本機の使用中に停電などが起こったときは、記録されているデータなどが損なわれることがあります。ハードディスクに録画した番組は、早めにDVD-RAM、DVD-R、DVD-RWディスクおよびカセットテープにダビングするなど、ハードディスクの破損に備えることをおすすめします。
- ディスクやハードディスクおよびカセットテープが破損したとき、録画されていた番組やデータの修復はできません。

ディスクについて

録画／再生できるディスク



本機では、次のようなディスクを録画／再生できます。

 DVD-RAMディスク	12cm : 4.7GB/9.4GB 8cm : 1.4GB/2.8GB (VRモード) Ver. 2.0 Ver. 2.1 Ver. 2.1/3X Ver. 2.2/5X
 DVD-Rディスク	12cm : 4.7GB 8cm : 1.4GB (ビデオモード) General Ver.2.0 General Ver.2.0/4X/8X General Ver.2.1/16X
 DVD-RWディスク	12cm : 4.7GB 8cm : 1.4GB (ビデオ/VRモード) Ver.1.1 Ver.1.1/2X Ver.1.2/4X

- この表は、2005年3月現在のものです。この表にないディスクについては、弊社お客様ご相談センターにお問い合わせ頂くか、ホームページでご確認ください。
- ディスクの特性や状態(傷、汚れ、変形など)によって録画または再生できない場合があります。

DVD-RAMディスクについて

本機は DVD-RAM 規格 Version 2.0、2.1 および 2.2 に対応したディスクのみご使用できます。

- 他の Version でフォーマットされたディスクを使用する場合は、本機でフォーマットしてからお使いください。
- 他社の機器やパソコンで録画／編集されたもの、タイトル数が非常に多いもの、空き容量が非常に少ないものは、録画／再生／編集／ダビングができない場合があります。
- 本機はカートリッジケースに入ったディスクには対応していません。カートリッジケースからディスクを取り出し、お使いください。取り出し可能ディスク TYPE2、TYPE4 カートリッジ付きのディスクについては、ディスクに付属の取扱説明書をご覧ください。
- 本機で録画した DVD-RAM は互換性のない DVD プレーヤーでは再生できません。
- 1 回(1 世代)のみ録画できる映像は、4.7GB/9.4GB で CPRM 対応の DVD-RAM のみ録画可能です。(2.8GB DVD-RAM には録画できません)
- 1 枚のディスクに約 10 万回、録画／消去ができます。
- 録画中に現在録画中の番組や、録画済みの別の番組を見ることが出来ます。



本機以外で録画した DVD-R ディスクを再生すると次のような動作をする場合があります

- ディスクを再生しない
- モザイク状の画像(ブロックノイズ)が出る
- 映像音声がとぎれる
- 再生中に停止する

DVD-Rディスクについて

DVD-R 規格 Version 2.0 および 2.1 に対応したディスクのみご使用できます。

- ファイナライズを行うと、通常の DVD プレーヤーで再生できます。ファイナライズ前は、他機で再生できません。
- ディスクや記録状態によっては、再生できない場合があります。
- ファイナライズ実行前は、本機でのみ再生または追加録画ができます。録画済み部分へ上書きはできません。また、録画した番組を削除しても、空き容量は増えません。
- ファイナライズ実行後は、録画／編集／削除はできません。
- 他機で録画した DVD-R ディスクは、ファイナライズ実行前でも、録画／編集ができません。
- 1 回(1 世代)のみ録画できる映像の録画には対応していません。
- CD-R、CD-RW やオーサリング用 DVD-R には録画／録音できません。
- 録画したディスクを永久保存版にしたいときにおすすめします。

DVD-RWディスクについて

DVD-RW 規格 Version 1.1 および 1.2 に対応したディスクのみご使用できます。VRモードとビデオモードの2種類があります。

- DVD-RW Version 1.1 および 1.2 以外は使用できません。

《VRモードについて》

- ファイナライズを行うと、DVD-RW・VR 対応の DVD プレーヤーで再生できます。
- ディスクや録画状態によっては、再生できない場合があります。
- ファイナライズ実行前は、録画／編集／削除ができます。他社の機器やパソコンで録画／編集されたディスクは、本機で録画／再生／編集／ダビングができない場合があります。
- ファイナライズ実行後は、録画／編集／削除はできません。録画／編集／削除をしたいときは、ファイナライズを解除してください。
- 1 回(1 世代)のみ録画できる映像を録画する場合は、CPRM 対応の DVD-RW ディスクを使って VR モードで録画してください。
- 1 枚のディスクに約 1000 回、録画／消去ができます。

《ビデオモードについて》

- ファイナライズを行うと、通常の DVD プレーヤーで再生できます。
- ディスクや録画状態によっては、再生できない場合があります。
- ファイナライズ実行前は、本機でのみ再生または追加録画ができます。録画済み部分へ上書きはできません。また、録画した番組を削除しても、空き容量は増えません。
- ファイナライズ実行後は、録画／編集／削除はできません。
- 1 回(1 世代)のみ録画できる映像の録画には対応していません。
- 1 度見たあとに全部消して新しく録画できます。

ファイナライズについて

- 74 ページをご覧ください。

再生のみできるディスク



本機で、再生のみできるディスクと表示マーク(ロゴ)は次のディスクです。

DVDビデオ リージョン番号は「2」 本機で再生できるリージョン番号の表示例	ビデオCD スーパービデオCD VIDEO CD
音楽用CD CD-DA	CD-R CD-DA/JPEG/MP3ファイル
CD-RW CD-DA/JPEG/MP3ファイル	CD-ROM JPEG/MP3ファイル

- DTSのオーディオCDも再生できます。(別売のデコーダが必要です)
- 映像方式は、NTSC方式です。NTSC方式以外のテレビ方式(PALなど)のディスクは、NTSC方式に変換して再生します。
- 本機で再生できるMP3、JPEGディスクはISO9660フォーマットかJolietフォーマットで記録されている必要があります。
- 本機で再生できるJPEGファイルは、JFIF準拠/ベースラインプロセスで最大解像度は横2812×縦2112[ピクセル]です。
- パケットライト(UDFフォーマット)方式で記録されたCDでは再生できません。
- 音楽用のCDフォーマットでCD-R/RWに記録されたディスクを再生するには、ファイナライズが必要です。
- 本機では、CD規格(CD-DA)に準拠しないディスクについては、動作や音質を保証できません。CDを再生する際には「CDロゴマーク」の有無やパッケージの注意をお読みになり、CD規格に準拠するディスクであることをお確かめください。
- DVDオーディオディスクのうち、「DVDビデオプレーヤーで再生可能」と書かれているものを再生できます。
- DVDビデオモードで録画し、ファイナライズされた+R/+RWディスクが再生できます。本体表示窓には「DVD」と表示します。

使用できないディスク

本機では次の種類のディスクは使用できません。

- CD-ROM(PHOTO-CD、CD-Gを含む)
- 1.3GBの倍密度CD(DDCD)
- ハイデンシティーCD(HDCD)
- 「2」以外のリージョン番号のディスク
- DVD-RAM(2.6GB/5.2GB)



- DVDビデオの2層ディスクの場合、1層目から2層目に切り換えるとき、映像や音声がかかる場合がありますが、これは故障ではありません。
- DVDオーディオのうち本機で再生できるディスクの音質は、DVDビデオに準じたものとなります。

DVDビデオの表示マーク



ディスクやパッケージに、記録されている内容や機能をマークで表示している場合があります。マークを確認して内容や機能を確認してください。ただし、機能があっても表示マークのない場合もあります。

●映像に関する表示

マーク	内 容
	字幕の数 (※103ページ)
	アングル数 (※103ページ)
	4:3の標準サイズで記録されている
	4:3の標準サイズで上下に黒帯が入っている画面 (レターボックス)
	ワイドテレビではワイド画(16:9)、画面サイズが4:3のテレビではレターボックスで再生される
	ワイドテレビではワイド画(16:9)、画面サイズが4:3のテレビではパン&スキャン(両側または片側が切れた)画面で再生される

●音声に関する表示

マーク	内 容
	音声トラックの数
	ドルビーデジタル表示 ドルビーラボラトリーズがデジタルサラウンド方式として開発しました。
	DTS (Digital Theater Systems) 本機とDTSデコーダー内蔵アンプを接続してDTS音声を楽しめます。 本機では、DTSで記録された音声をアナログ音声出力端子から出力しません。

ディスクの入れかた



- 録画/再生する面を下にしてディスクトレイの上に置きます。溝にそって正確に置いてください。溝からはずれていると、ディスクを傷つけたり、故障の原因になります。
- 両面ディスクの裏面を再生するときは、ディスクを取り出し、裏返してからディスクトレイに入れてください。
- 8cmのディスクは、内側の凹部に置きます。
- カートリッジ入りのDVD-RAMディスクは、カートリッジからディスクを取り出してお使いください。
- 開閉中のディスクトレイを手でおさえたりしないでください。
- 再生できないディスクやディスク以外のものを、ディスクトレイの上に乗せないでください。
- ディスクトレイを上から強く押ししたり、上にものを置かないでください。



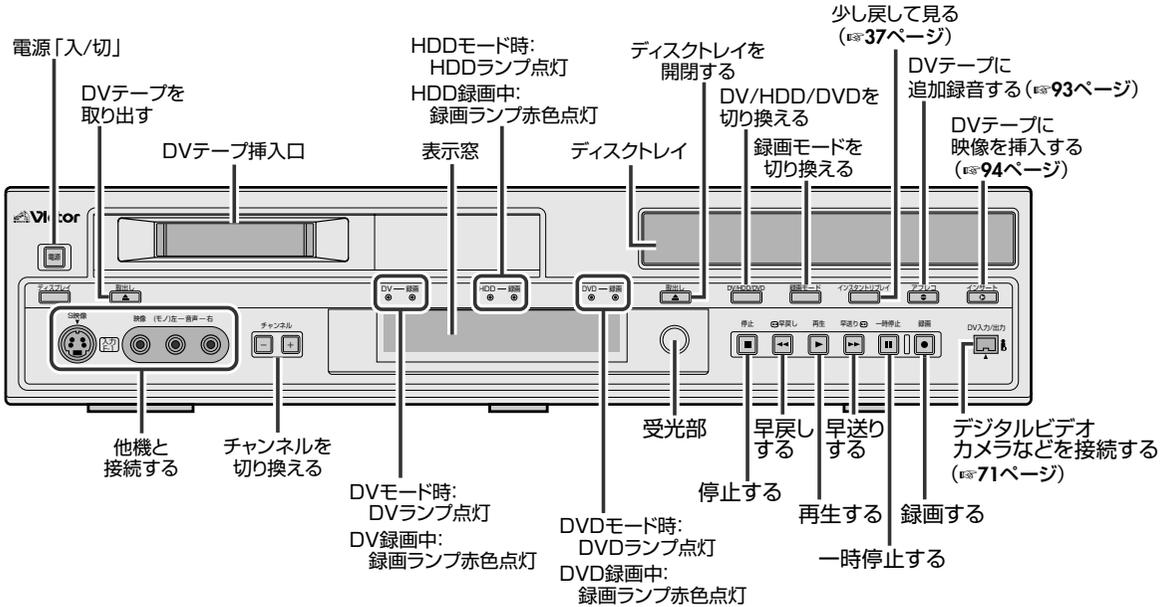
- DVDおよびビデオCD・スーパービデオCDは、ソフト製作者の意図により再生状態が決められていることがあります。本機は、ソフト製作者が意図したディスク内容に従って再生をしますので、操作した通りに機能しないことがあります。

各部のはたらき

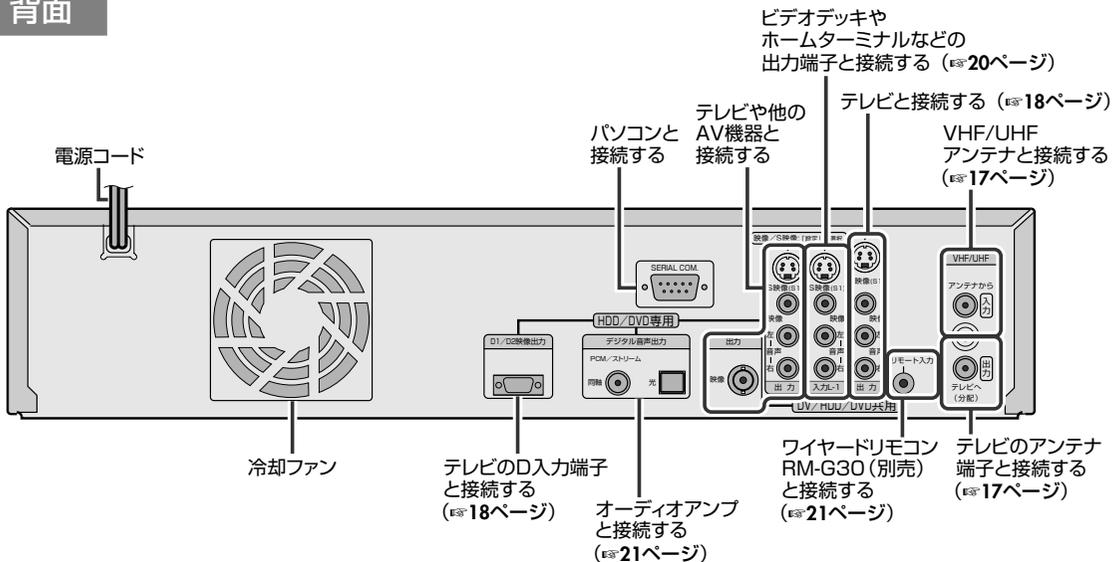
本体

(P.37 ページ) の中の数字は参照ページです。より詳しい説明が記載されています。

前面



背面

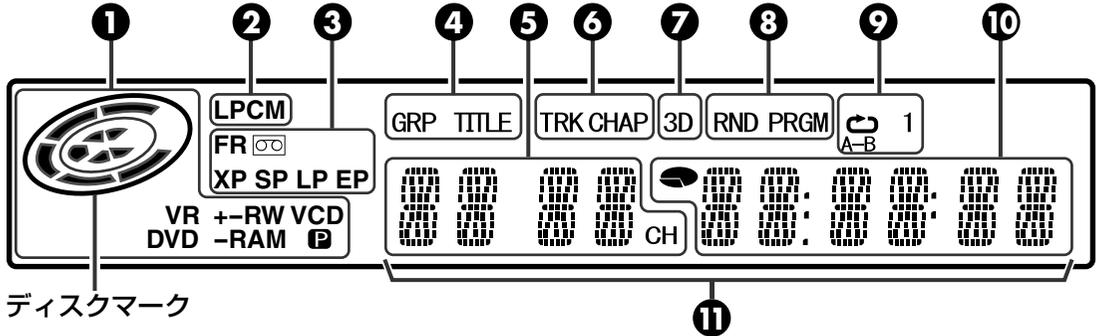


電源が「切」でも、次のときはハードディスクが動作します

- ・番組表データ受信 (P.32ページ)
- ・ぴったりクロック動作中
(1日3回、7:00、12:00、19:00)
- ・ハードディスク最適化中(午前4時)

本体表示窓

([107](#) ページ) の中の数字は参照ページです。より詳しい説明が記載されています。



ディスクマーク

1 ディスク種類表示

DVD を選んだときに本機にディスクを入れるとディスクの種類を表示します。

“DVD”	: DVDビデオディスク
“DVD”・“-RAM”	: DVD-RAMディスク
“DVD”・“-RW”・“-VR”	: DVD-RW(VRモード)ディスク
“DVD”・“-RW”*	: DVD-RW(ビデオモード)ディスク
“DVD”・“-R”*	: DVD-Rディスク
“VCD”	: ビデオCD、スーパービデオCDディスク
“CD”	: CD-DA, MP3, JPEGディスク

*DVD-R/-RW(ビデオモード)をファイナライズしたディスクの場合、テレビ画面のディスク種類表示([116](#) ページ)は「DVD-VIDEO」と表示されます。

HDD/DVD 状態表示(ディスクマーク)

再生中	: 通常回転します。
早送り / 早戻し中	: 通常回転より早く回転します。
スロー再生中	: 通常回転よりゆっくり回転します。
録画中	: 通常回転と同じで内側の赤丸が点灯します。ワンタッチタイマー録画中は、内側の赤丸がゆっくり点滅します。
一時停止中	: 録画時も再生時もディスクマークが点滅します。
時間差再生中	: 通常回転と早い回転に、内側の赤丸が点灯します。
停止中	: ディスクマークがすべて点灯します。
リジューム停止中	: ディスクマークがすべて点滅します。
トレイオープン中	: ディスクマークがすべて消灯します。
トレイにディスクなし	: ディスクマークがすべて消灯します。

映像出力表示 (P) ([19](#) ページ)

消灯: インターレーススキャンモード

点灯: プログレッシブスキャンモード

リアプリアシーエム

2 LPCM 表示 ([115](#) ページ)

DVD 設定メニューの「XPモード高音質録音」を「リア PCM」に設定して録画したときに点灯します。またリア PCM で録画した番組を再生したときも点灯します。

3 表示、録画モード

表示: DV テープが挿入されたとき点灯します。“XP”、“SP”、“LP”、“EP”、“FR” の録画モードを表示します。(DV 側は “SP”、“LP” のみ)

4 GROUP, TITLE 表示 ([100](#) ページ)

ディスクにより “GRP” または “TITLE” が点灯します。同時にマルチ表示部に各数字を表示します。

5 チャンネル表示

受信チャンネルを表示します。

6 TRACK, CHAPTER 表示 ([100](#) ページ)

ディスクにより、“TRK” または “CHAP” が点灯します。同時にマルチ表示部に各数字を表示します。

7 3D 表示 ([102](#) ページ)

疑似サラウンド設定を「入」にしたときに点灯します。

8 RANDOM, PROGRAM 表示 ([101](#) ページ)

“RND” : ランダム再生モードが設定されたときに点灯します。

“PRGM” : プログラム再生モードが設定されたときに点灯します。

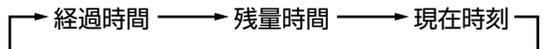
9 リpeatモード表示 (“A-B”, “1”, “A-B”)

([100](#) ページ)

再生設定メニューからリpeatモードを選択したときに点灯します。

10 残量時間 / 経過時間表示 ([37](#) ページ)

リモコンの表示切替ボタンを押すごとに、次のように変わります。



残量を表示したときは を表示します。

11 マルチ表示部

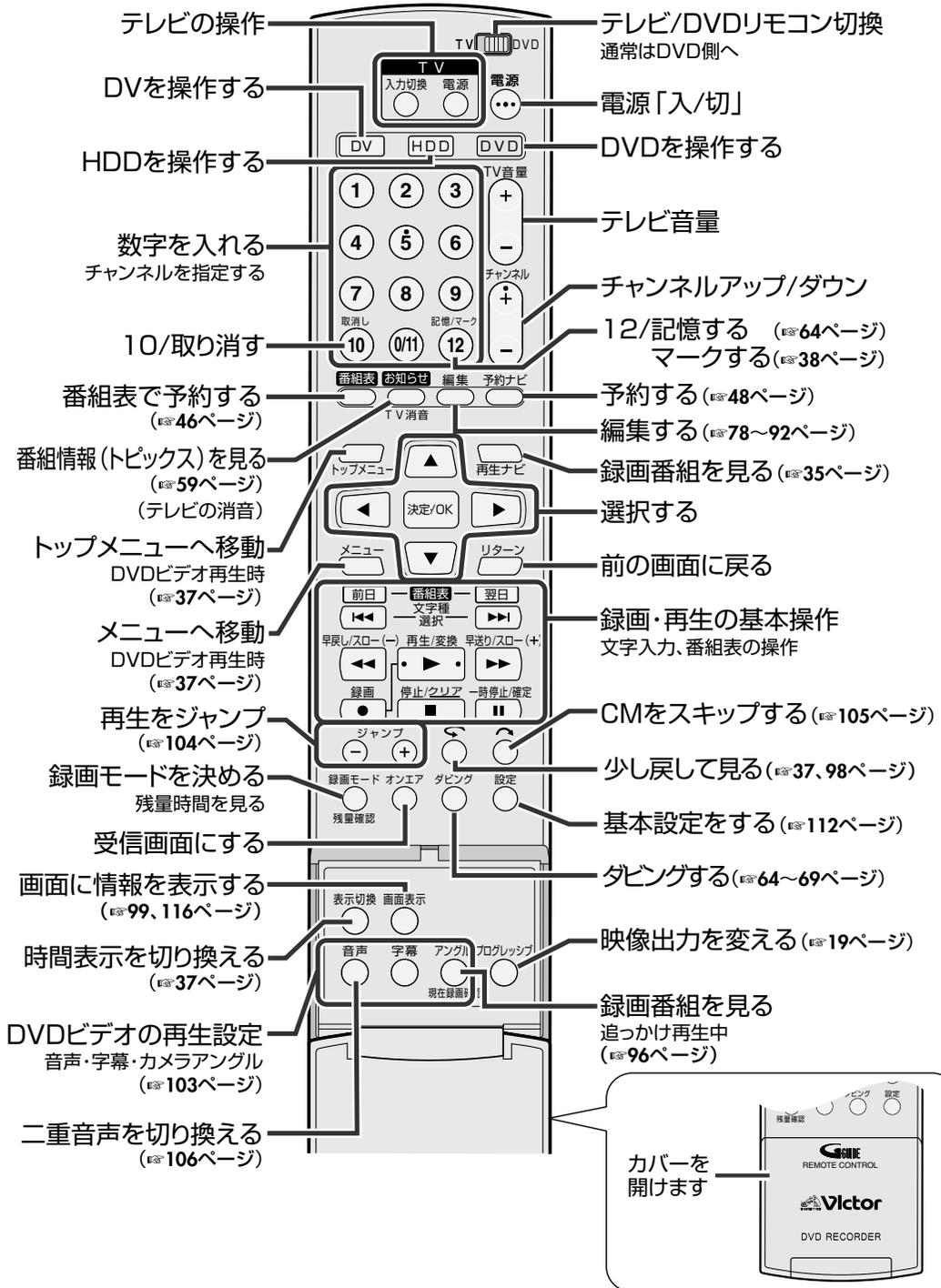
時刻、受信チャンネル、経過時間、残量時間、D端子映像出力設定を表示します。

また状態表示(NO DISC, OPEN, CLOSE, READING, LOADING, EPG など)を行います。

各部のはたらき (つづき)

リモコン

(P. 4) 中の数字は参照ページです。より詳しい説明が記載されています。



乾電池について



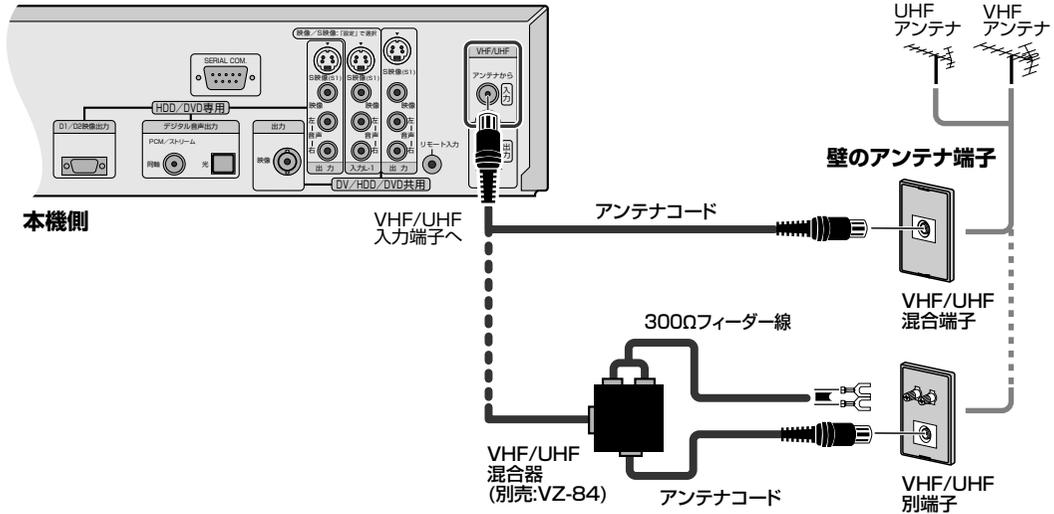
● リモコンの操作できる距離が短くなってきたら、電池が消耗しています。このようなときは、新しい乾電池に交換してください。

● リモコン使用中に不具合が生じたときは、乾電池を取り出し、5分以上たってから乾電池を入れて操作してください。

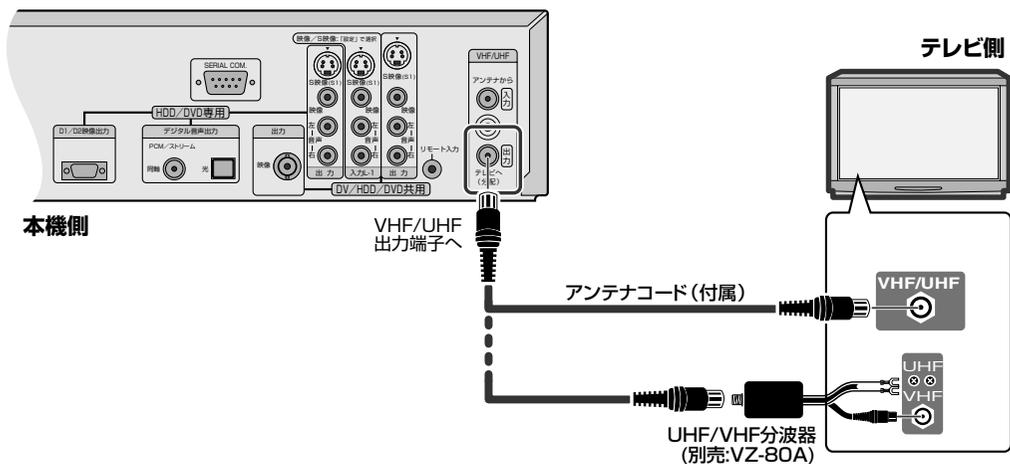
アンテナを接続する

お客様のお住まいの環境によって接続方法が異なります。
壁のアンテナ端子とテレビのアンテナ端子を確認して、以下より選んで接続してください。
電源プラグは、すべての接続が終了してから接続してください。

本機と壁のアンテナ端子を接続する



本機とテレビのアンテナ入力を接続する



アンテナは

- 妨害電波をさけるために、電線や道路などからなるべく離してください。
- 風雨にさらされているので、定期的に点検・交換することをおすすめします。

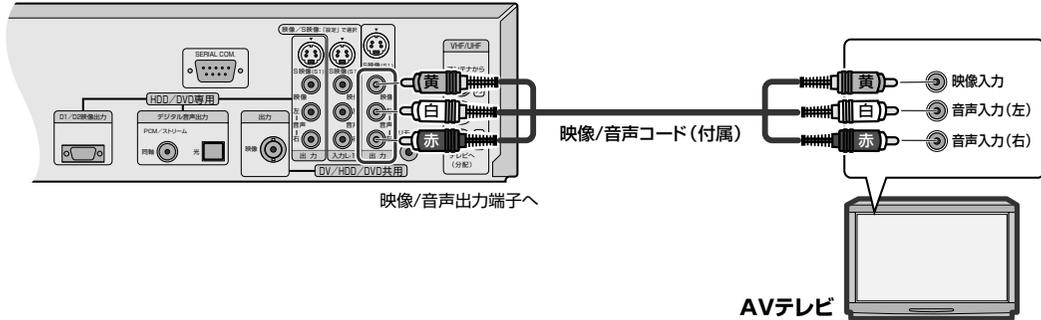
- アンテナ線には、良好な映像を得るために、同軸ケーブルを使用することをおすすめします。
- アンテナ工事には、技術と経験が必要ですので、販売店にご相談ください。

テレビを接続する

使用のテレビの端子を確認して以下よりつなぎかたを選んでください。ワイドテレビにつなぐ場合は、正常な画面で見るために設定が必要です。(設定メニュー「TVのタイプ」[P.19](#)ページ)
電源プラグは、すべての接続が終了してから接続してください。

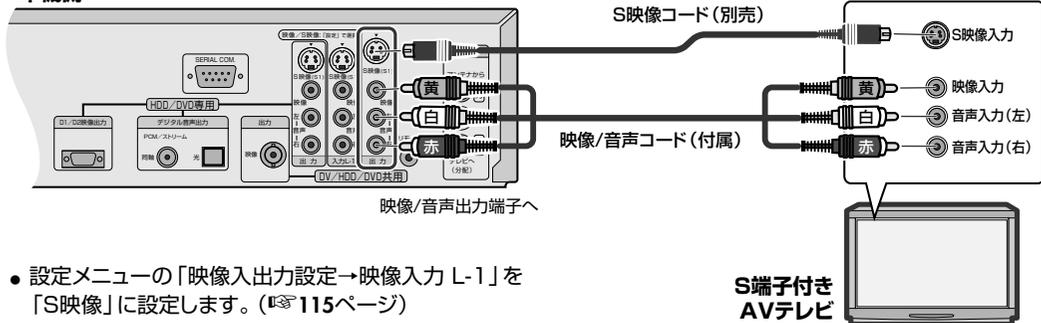
映像 / 音声入力端子付きテレビを接続する

本機側



S映像入力端子付きテレビを接続する

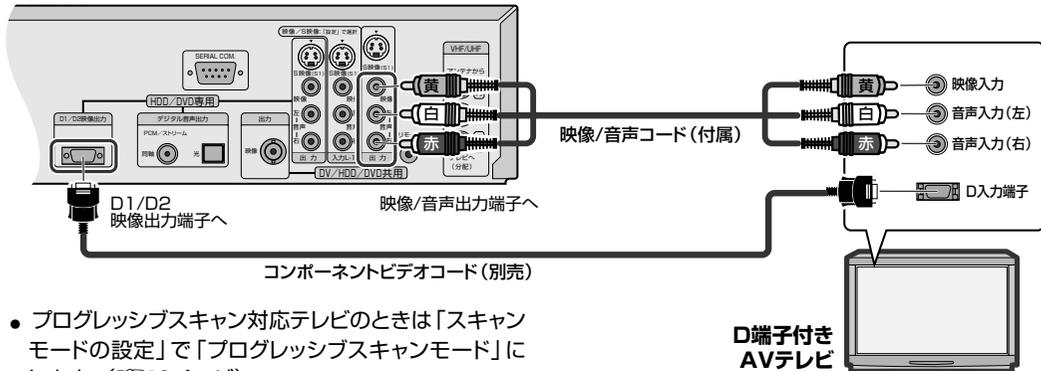
本機側



- 設定メニューの「映像入力設定→映像入力 L-1」を「S映像」に設定します。(P.115ページ)

D入力端子付きテレビを接続する

本機側



- プログレッシブスキャン対応テレビのときは「スキャンモードの設定」で「プログレッシブスキャンモード」にします。(P.19ページ)



- テレビに映像・音声入力端子がないとき別売のRFコンバーター(RF-VD550T)を最寄りのビクターサービス窓口にてお問い合わせください。(P.136、137ページ)
詳細はRFコンバーター(RF-VD550T)の取扱説明書をご覧ください。

- 別売のRFコンバーターを使って本機を見るときはテレビで1チャンネルまたは2チャンネル(別売のRFコンバーターのビデオチャンネル切換スイッチで選ばれているチャンネル)を選びます。

画面サイズを設定する

画面サイズを設定する（16：9（横長）テレビをお持ちのかたへ）

ご使用のテレビの画面サイズに合わせて、設定メニューの「TVのタイプ」を設定してください。

① [設定] を押して「設定メニュー」画面を表示する

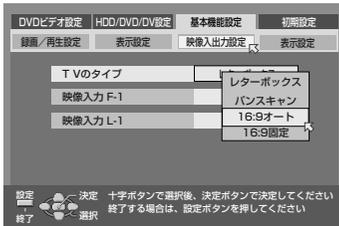
- 時計合わせをしていないときは、時計合わせの設定画面を表示します。（※31ページ）

② [▲/▼/◀/▶] を押して「基本機能設定⇒映像入出力設定⇒TVのタイプ」を選び、[決定/OK] を押す

- 録画、再生および時間差再生中は設定できません。

③ [▲/▼] で項目を選び [決定/OK] を押す

- 項目の詳細は ※115 ページおよび右をご覧ください。



D端子付きワイドテレビをお持ちのかたへ

- 「レターボックス」を選択してワイド画像を再生した場合、スーパーインポーズ表示が欠けることがあります。「16：9オート」または「16：9固定」を選択してください。

4:3テレビをお持ちのかたへ

- 「TVのタイプ」を「パンスキャン」にしたときは、字幕が見えなかったり、画面の端が欠ける場合があります。通常は「レターボックス」に設定してください。
- 「TVのタイプ」を「16：9オート」にしたときは、縦長の画像になる場合があります。

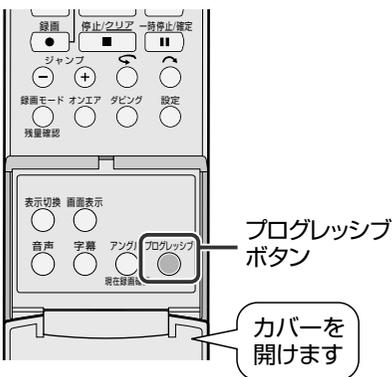
ワイドテレビをお持ちのかたへ

- 通常は、「TVのタイプ」を「16：9オート」に設定してください。
- 画像サイズの判別をするために、本機とテレビの接続は、D端子またはS映像端子で接続することをおすすめします。

④ [設定] を押して終了する

スキャンモードの設定

プログレッシブスキャン対応テレビで、映像をD端子入力でご覧になる場合に設定します。停止または再生中に切り換えることができます。

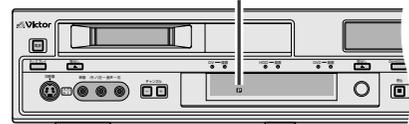


- [HDD] または [DVD] を押して、HDDランプまたはDVDランプを点灯させます。

[プログレッシブ] を3秒以上押す



映像出力表示 (Pマーク：赤色)
点灯：プログレッシブスキャンモード
消灯：インターレーススキャンモード



- 映像出力表示が点灯すればプログレッシブスキャンモードになります。
- プログレッシブスキャンモードのときに、[プログレッシブ] を3秒以上押すと、インターレーススキャンモードに戻ります。(Pマーク消灯)

ご注意

- 「プログレッシブスキャンモード」のときは、S映像出力端子および映像出力端子からは映像が出力されません。D端子を使用しないときは「プログレッシブスキャンモード」に切り換えないでください。
- 映像素材によっては、インターレーススキャンモードのほうが見やすい場合があります。
- 設定メニュー画面、ナビ画面などの表示中は、スキャンモードの設定ができません。

テレビに映像が出ないときや乱れるときは

- テレビをビデオ入力でご覧になっている場合に、テレビに映像が出ないときや乱れるときは、プログレッシブスキャンモードになっています。テレビをビデオ入力でご覧になるときは、HDD/DVDモードに切り換えてから[プログレッシブ]を3秒以上押して、本体表示窓の Pマークを消してください。

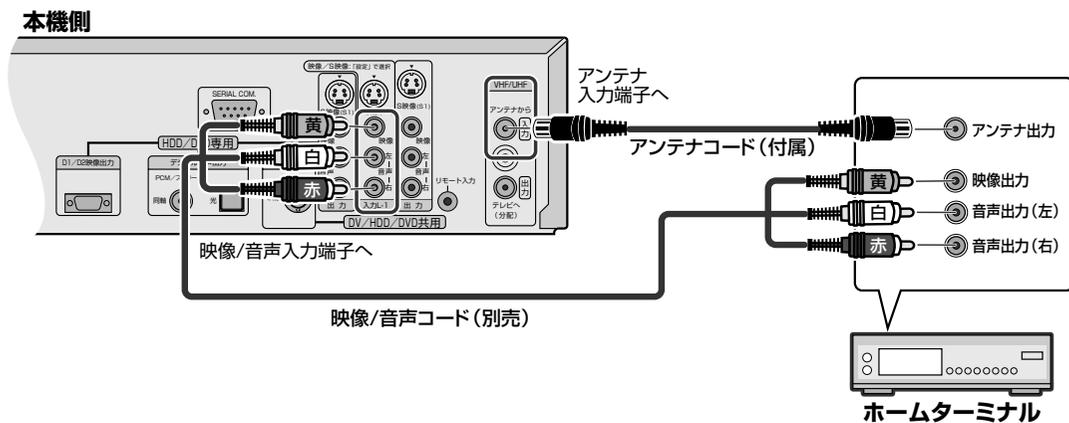
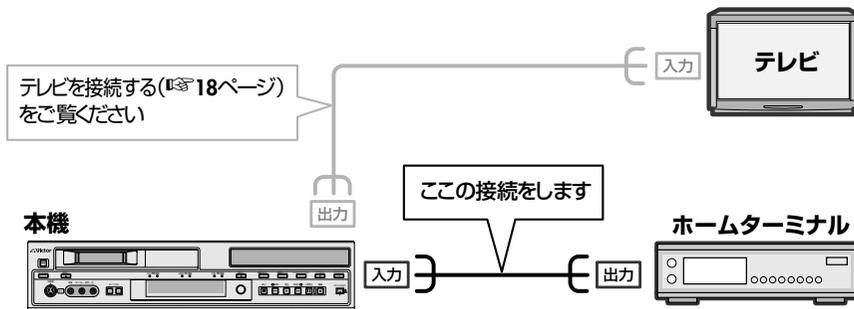
ケーブルテレビを見るための接続をする

アンテナコードをつなぎます。

本機の入力端子とホームターミナルの出力端子を映像/音声コードでつなぎます。

お使いのホームターミナルの取扱説明書もご覧ください。

接続する機器の電源を切ってから接続してください。



ケーブルテレビを受信するには

1. アンテナコード(付属)で本機のVHF/UHFアンテナ入力端子とホームターミナルまたはCATVチューナーのケーブル出力端子を接続します。
2. 受信できる放送を空いているチャンネルに割り当てます。(27ページ)

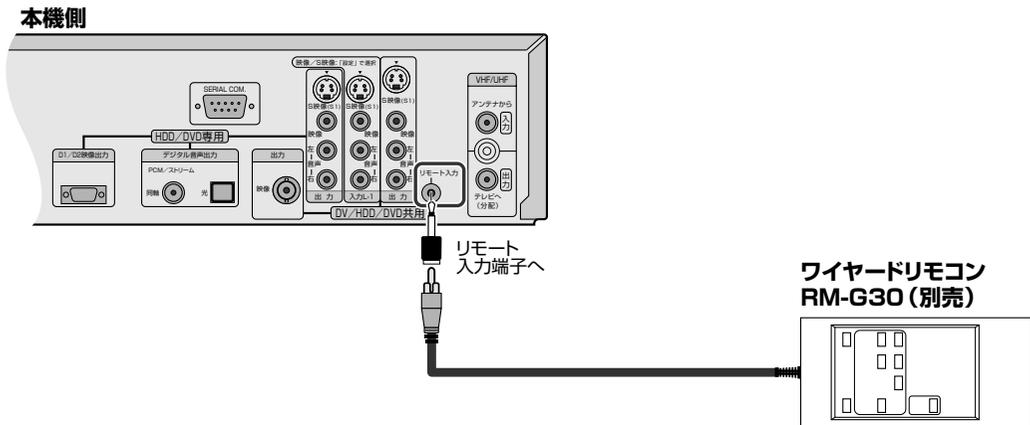
ケーブルテレビを見るときは

1. ホームターミナルで受信したいチャンネルを選びます。
2. 本機のチャンネルボタンで接続した入力を選びます。
前面外部入力は「F-1」、背面外部入力は「L-1」を選びます。
ホームターミナルに映像/音声出力端子がない場合は、ケーブルテレビが受信できるビデオ

ワイヤードリモコン・アンプを接続する

ワイヤードリモコンを接続する

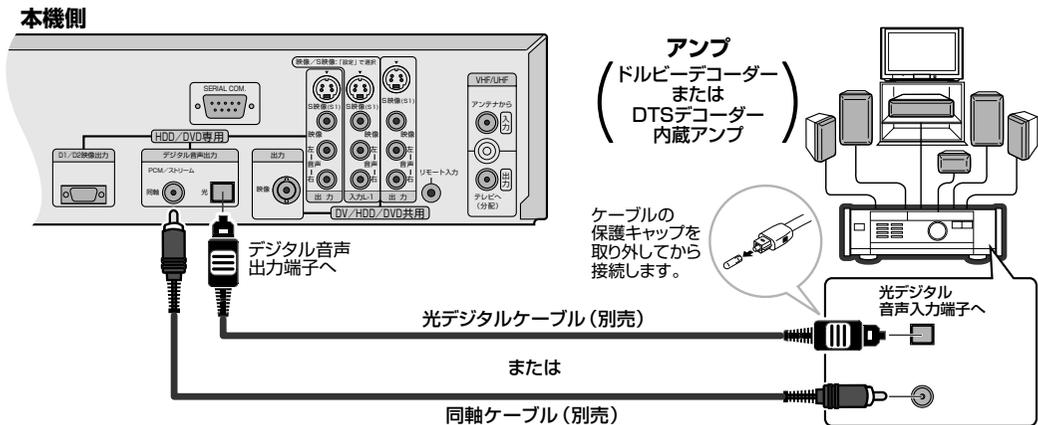
ワイヤードリモコン(別売)で、本機の基本操作が行えます。



準備

オーディオアンプを接続する

光デジタルケーブル(別売)でつなぎます。



- 接続する機器に合わせて、設定メニューの「デジタル音声出力」を設定してください。(P.113ページ)



接続上の注意

- すべての接続が終わってから、電源コードをコンセントに差し込んでください。
- 各プラグをしっかりと差し込んでください。不完全な接続は雑音や音が出ないなどの原因となります。
- 本機の映像出力は、直接テレビ(またはモニター)とつないでください。ビデオデッキを経由してつなぐと、コピー防止機能の動きにより再生中に画像が乱れることがあります。



受信チャンネル設定の手順

本機を正しくお使いいただくために、次の手順で各項目を設定してください。

アンテナやテレビとつないだら…

1. テレビの電源を入れます。
2. 本機をつないだ入力(ビデオ1、入力1 など)に切り換えます。
3. 本機の電源プラグをコンセントに差し込みます。
 - 本体表示窓にLOADINGの文字が点滅して、動作の準備をします。(おおよそ50秒ほどかかります)
4. LOADING の文字が消えたら、リモコンまたは本体の[電源] ボタンを押してください。

VHF/UHF アンテナから受信しているかた

画面に表示される日本地図から地域を選ぶと、チャンネルが自動的に設定されます。

また、電子番組表を受信するための設定も自動的にされます。

ケーブルテレビ放送を受信しているかたは、右ページの操作をしてください。

1	受信できるチャンネルを自動的に設定するために	24 ページ
	日本地図からお住まいの地域を選びます。	

2	予約録画を正しく実行するために	31 ページ
	時計合わせをします。	

3	電子番組表データを受信するために	32 ページ
	本機の電源を切ります。 データを受信するまで、半日ぐらいかかります。	

4	電子番組表データを受信できたか確認する	32 ページ
	[番組表] ボタンを押したあと、 [▲/▼/◀/▶] ボタンで確認します。	



- 新たにチャンネルを追加したいとき(☞28ページ)
- チャンネルの追加や変更をしたときは、右ページの⑤～⑧の操作をしてください。
- 不要なチャンネルを飛ばしたいとき(☞28ページ)
- チャンネル表示を変更したいとき(☞28ページ)

ケーブルテレビ放送を受信しているかた

日本地図から地域を選ぶだけでは、チャンネルが自動的に設定されません。
また、電子番組表を受信するために番組表チャンネルの個別設定が必要です。
次の手順で操作をしてください。

①	お住まいの地域を本機に記憶するために	24 ページ
	日本地図からお住まいの地域を選びます。	

②	受信できるチャンネルを自動的に設定するために	26 ページ
	「オートチャンネル合わせ」をします。	

③	正しく受信できたかを確認する	28 ページ
	不要なチャンネルを飛ばしたり、表示の変更をします。	

④	予約録画を正しく実行するために	31 ページ
	時計合わせをします。	

⑤	電子番組表を正しく表示させるために(その1)	29 ページ
	放送局名の設定をします。	

⑥	電子番組表を正しく表示させるために(その2)	30 ページ
	ホスト局(番組表データを送信する放送局)の設定をします。	

⑦	電子番組表データを受信するために	32 ページ
	本機の電源を切ります。 ・データを受信するまで、半日ぐらいかかります。	

⑧	電子番組表データを受信できたか確認する	32 ページ
	[番組表]ボタンを押したあと、 [▲/▼/◀/▶]ボタンで確認します。	

ご注意

• ケーブルテレビ放送会社から番組表データが送信されているか、ケーブルテレビ放送会社にお問い合わせください。送信されていない場合は、設定しても番組表を表示させることはできません。

• ケーブルテレビで衛星放送を受信しているかたでも、スクランブルがかかっている番組は、番組表予約での録画はできません。
このようなときは、外部入力力でカレンダー予約をしてください。(接続: 20ページ、予約: 48ページ)

受信チャンネルを自動設定する

地域を選択して受信チャンネルを自動設定する(地域設定)

お買い上げ時に必ず設定してください。

画面に表示される地図から地域を選ぶと、視聴可能なチャンネルおよび番組表受信設定を自動的にを行います。

お住まいの地域がないときは、お近くの地域を設定してください。

ケーブルテレビのチャンネルを本機で受信するときは、[26](#)ページの操作もしてください。



1 [設定]を押して「設定メニュー」画面を表示する

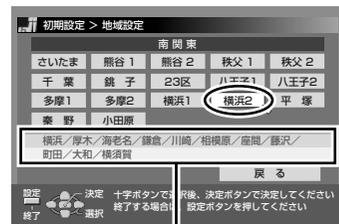
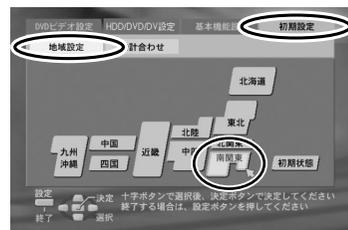


2 [▲/▼/◀/▶]を押して「初期設定→地域設定→お住まいの地域」を選び、[決定/OK]を押す

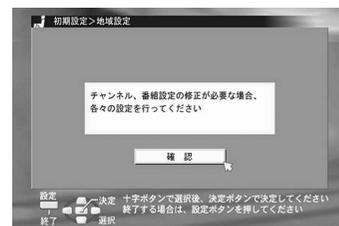
3 [▲/▼/◀/▶]を押してお住まいの都市または近隣の都市を選び、[決定/OK]を押す

- アナーアナ変換([5](#)ページ)の必要な地域の方は、コメント欄をご覧ください、適した地域を選んでください。
- 地域表([122](#)～[125](#)ページ)もあわせてご覧ください。
- 数秒後に確認画面を表示します。
[決定/OK]を押すと、「個別設定」画面になります。

4 [設定]を押して終了する



コメント欄



VHF/UHFアンテナから受信しているかたは

- 「時計合わせをする」([31](#)ページ)へ

ケーブルテレビを受信しているかたは

- 「オートチャンネル合わせ」([26](#)ページ)へ



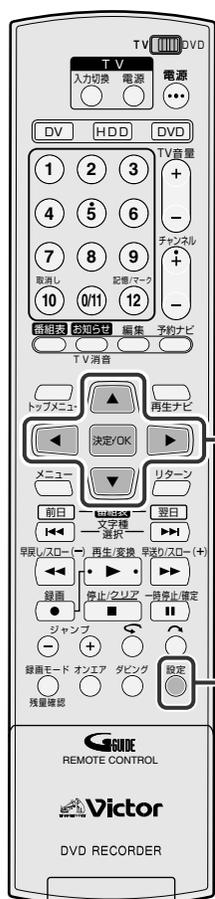
- 放送局をひとつずつ設定したいとき : [27](#)ページ
- 不要なチャンネルを飛ばしたいとき : [28](#)ページ
- チャンネル表示を変更したいとき : [28](#)ページ
- 受信チャンネルの映りが悪いとき : [28](#)ページ

地域設定で、一部の放送局の電子番組表が表示されない
徳島県:読売テレビ、佐賀県:テレビ西日本

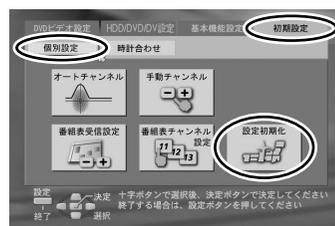
- 電子番組表を表示させるには「番組表対応放送局名を設定する」([29](#)ページ)で個別設定してください。

地域設定を変更する

24ページの「地域設定」をやり直したいときや、引っ越したときなどに改めて地域設定をします。

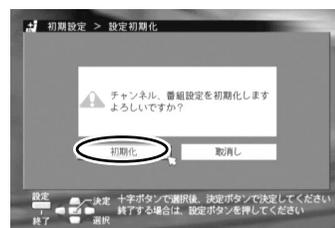


- 1 [設定]を押して「設定メニュー」画面を表示する

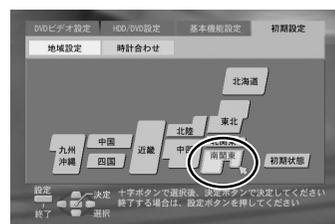


- 2 [▲/▼/◀/▶]を押して「初期設定→個別設定→設定初期化」を選び、[決定/OK]を押す

- 3 [◀/▶]を押して「初期化」を選び、[決定/OK]を押す



- 4 [▲/▼/◀/▶]を押してお住まいの地域を選び、[決定/OK]を押す



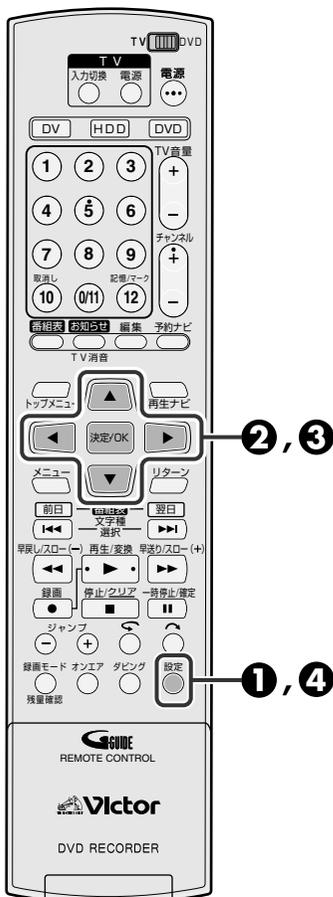
- 5 [▲/▼/◀/▶]を押してお住まいの都市を選び、[決定/OK]を押す

- 6 [設定]を押して終了する

受信チャンネルを自動設定する(つづき)

受信チャンネルを自動的に設定する (オートチャンネル合わせ)

全チャンネルを確認して、受信できるチャンネルを設定します。ケーブルテレビを受信されている方におすすめいたします。「地域設定」を実行してから操作してください。(☞24ページ)



1 「設定」を押して「設定メニュー」画面を表示する



2 [▲/▼/◀/▶]を押して「初期設定→個別設定→オートチャンネル」を選び、「決定/OK」を押す

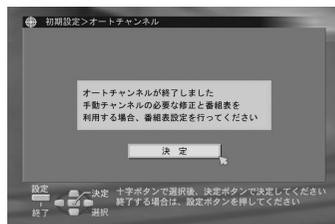
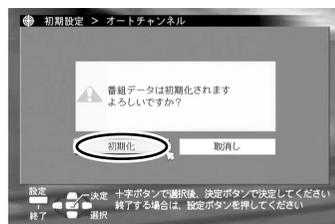
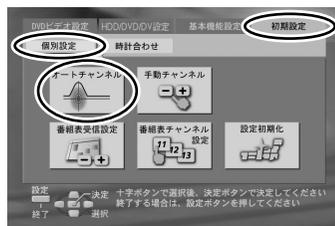
3 [◀/▶]を押して「初期化」を選び、「決定/OK」を押す



- 「オートチャンネル合わせ実行中」を表示します。
- 「オートチャンネル合わせが終了しました」を表示後、「決定/OK」を押すと「個別設定」画面に戻ります。

4 「設定」を押して終了する

- 次のような変更がないかたは、「時計合わせをする」(☞31ページ)へ進んでください。すでに時計合わせをされているかたも、再度、日付・時刻の順に合わせ直してください。
- 放送局をひとつずつ設定したいとき : ☞27ページ
- 不要なチャンネルを飛ばしたいとき : ☞28ページ
- チャンネル表示を変更したいとき : ☞28ページ
- 受信チャンネルの映りが悪いとき : ☞28ページ



- お買い上げ時には、ケーブルテレビのチャンネルは受信できない状態になっています。
- ケーブルテレビは、サービスの行われている地域でのみ受信できます。
- ケーブルテレビをご覧になるには、使用する機器ごとに受信契約が必要です。
- スクランブル方式など有料のケーブルテレビのときは、受信契約に加え、ホームターミナル(アダプター)が必要になります。
- ホームターミナルを使用したときは、ホームターミナル側で見たいチャンネルに合わせ、本機は前面入力端子「F-1」または、背面入力端子「L-1」にします。(映像/S映像入力切替: ☞115ページ)
- ケーブルテレビのVHF/UHF放送を本機で受信しているときは、電子番組表(Gガイド)を受信できる場合があります。くわしくは、ケーブルテレビ会社にお問い合わせください。

受信チャンネルを個別設定する

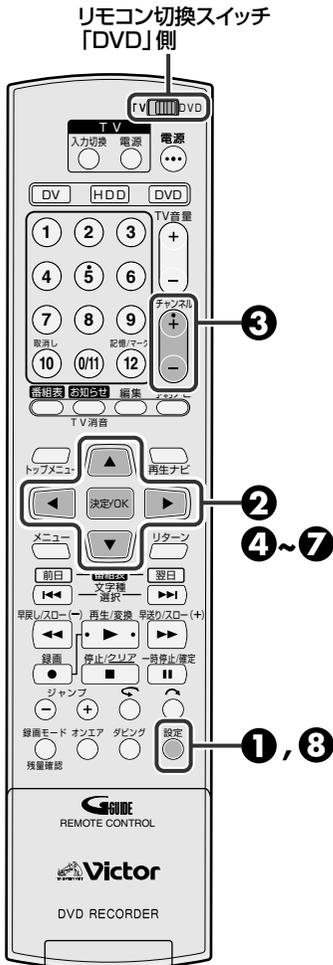
放送局をひとつずつ設定する

次のようなときは、放送局をひとつずつ受信できるように設定してください。

- 「地域設定」(P.24ページ)や「オートチャンネル合わせ」(P.26ページ)で、受信できない放送局があるとき
- ケーブルテレビのチャンネルを個別に受信できるようにしたいとき

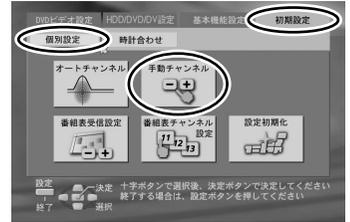


- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。



1 [設定]を押して「設定メニュー」画面を表示する

2 [▲/▼/◀/▶]を押して「初期設定→個別設定→手動チャンネル」を選び、[決定/OK]を押す



3 [チャンネル+/-]を押して、設定するチャンネルを選ぶ



4 [▲/▼]を押して「受信チャンネル」を選び、[決定/OK]を押す

5 [▲/▼]を押して受信したい放送局を選び、[決定/OK]を押す



6 [▲/▼]を押して「チャンネル記憶/スキップ」を選び、[決定/OK]を押す

7 [▲/▼]を押して「記憶」を選び、[決定/OK]を押す

- 他の放送局も設定するときには、手順④～⑦を繰り返します。

8 [設定]を押して終了する

- 設定メニュー画面が消えます。



アナ-アナ変換された放送局を受信するには「放送局をひとつずつ設定する」の操作をします。

- 手順③で、アナ-アナ変換前のチャンネルを
- 手順⑤で、アナ-アナ変換後のチャンネルを選んでください。

アナ-アナ変換についてはP.5ページ

受信チャンネルを個別設定する(つづき)

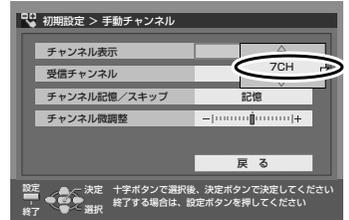
チャンネル表示を変更する

「放送局をひとつずつ設定する」(P.27ページ)の手順①～③を操作して、変更するチャンネルを選びます。

④ 「チャンネル表示」で[決定/OK]を押す

⑤ [▲/▼]を押して希望のチャンネルを選び、[決定/OK]を押す

- 他のチャンネルも変更するときは[チャンネル+/-]でチャンネルを選び④、⑤を繰り返します。



⑥ [設定]を押して終了する

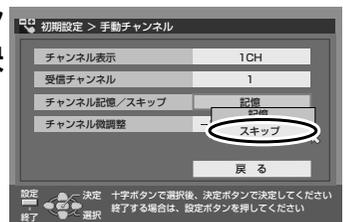
不要なチャンネルを受信できないようにする (チャンネルスキップ)

「放送局をひとつずつ設定する」(P.27ページ)の手順①～③を操作して、不要なチャンネルを選びます。

④ [▲/▼]を押して「チャンネル記憶/スキップ」を選び、[決定/OK]を押す

⑤ [▲/▼]を押して「スキップ」を選び、[決定/OK]を押す

- 他のチャンネルもスキップするときは[チャンネル+/-]でチャンネルを選び④、⑤を繰り返します。



⑥ [設定]を押して終了する

映りの悪いチャンネルを調整する

「放送局をひとつずつ設定する」(P.27ページ)の手順①～③を操作して、調整するチャンネルを選びます。

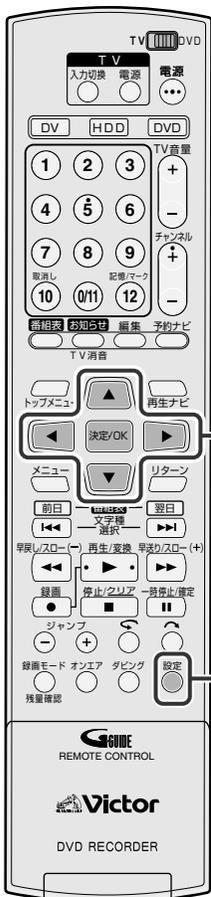
④ [▲/▼]を押して「チャンネル微調整」を選び、[決定/OK]を押す

⑤ 映像を見ながら[▲/▼]を押して調整し、[決定/OK]を押す

- 他のチャンネルも調整するときは[チャンネル+/-]でチャンネルを選び④、⑤を繰り返します。



⑥ [設定]を押して終了する

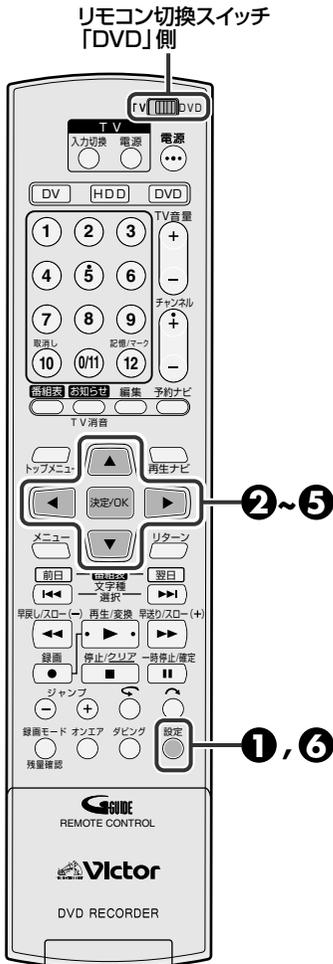


番組表チャンネルを個別設定する

番組表対応放送局名を設定する

番組表対応の放送局名を、個別に設定することができます。

準備 ● リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。



1 [設定]を押して「設定メニュー」画面を表示する

2 [▲/▼/◀/▶]を押して「初期設定→個別設定→番組表チャンネル設定」を選び、[決定/OK]を押す

3 [▲/▼/◀/▶]を押して設定するチャンネルの放送局欄を選び、[決定/OK]を押す

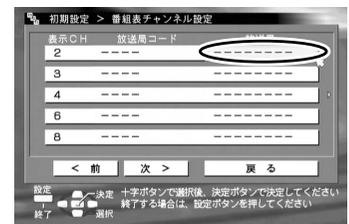
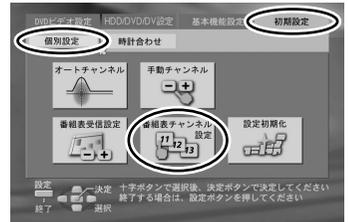
4 [▲/▼/◀/▶]を押して設定する放送局を選び、[決定/OK]を押す

- 手順③と④を繰り返してすべての放送局を設定します。
- 番組表対応放送局一覧表をご覧ください。(P126ページ)
- 希望の放送局が見つからないときは、手順③で放送局コードを入力してください。(P127ページ)
- 画面を切り換えるときは、「前」または「次」を選び、[決定/OK]を押します。
- ケーブルテレビで衛星放送が受信できるかたは、手順④の操作をすると、衛星放送の電子番組表を受信できます。衛星放送の放送局コードは、一覧表右下の全国欄をご覧ください。(P127ページ)

5 [▲/▼/◀/▶]を押して「戻る」を選び、[決定/OK]を押す

6 [設定]を押して終了する

- 設定メニュー画面が消えます。



準備

番組表チャンネルを個別設定する(つづき)

ホスト局（番組表を送信する放送局）を設定する

ホスト局を設定します。



1 [設定]を押して「設定メニュー」画面を表示する

2 [▲/▼/◀/▶]を押して「初期設定→個別設定→番組表受信設定」を選び、[決定/OK]を押す

3 [▲/▼]を押して「ホスト局」を選び、[決定/OK]を押す

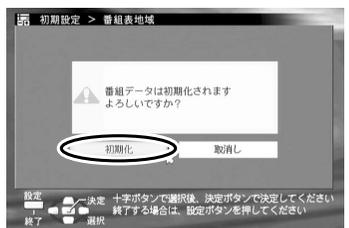
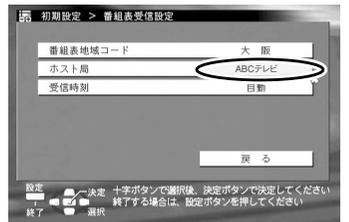
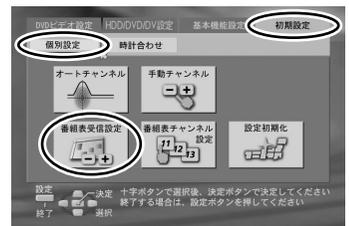
4 [▲/▼]を押してホスト局を選び、[決定/OK]を押す

- 画面を切り換えるときは「前」または「次」を選び、[決定/OK]を押します。

5 [◀/▶]を押して「初期化」を選び、[決定/OK]を押す

6 [設定]を押して終了する

- 電子番組表を利用するために、本機の電源を切って、番組表データを受信します。(P.32ページ)

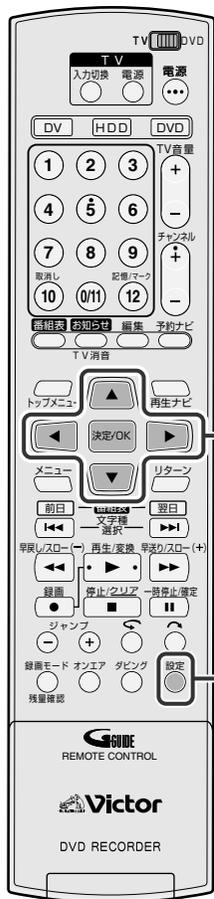


番組表データ受信時刻を変更するには
放送局がデータ送信時刻を変更したときだけ変更します。通常は必要ありません。

- ① 手順 3 で「受信時刻」を選び、[決定/OK]を押します。
- ② [▲/▼]を押して時刻を選び[決定/OK]を押します。

時計合わせをする

正しい日付・時刻を設定してください。



1 [設定]を押して「設定メニュー」画面を表示する

- 時計合わせをしていない状態で[設定]を押すと、右の画面を表示します。



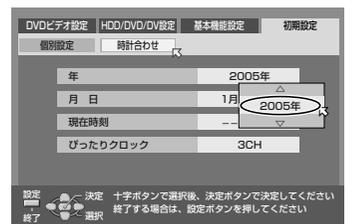
2 [▲/▼/◀/▶]を押して「初期設定→時計合わせ」を選ぶ

3 年、月日、時刻を合わせる

- [▲/▼]で年を選び[決定/OK]を押す
- [▲/▼]で年を設定し[決定/OK]を押す

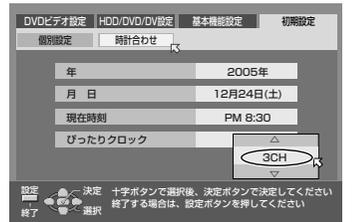
- 月日、時刻も同じように設定してください。
- [▲/▼]は押し続けると早く変わります。時刻：30分単位で変わります
日付：15日単位で変わります

時刻を設定の後、画面表示に従って[▶/▶]を押して「実行」を選び[決定/OK]を押すと、時計が動き始めます。



4 [▲/▼]を押して「ぴったりクロック」を選び、[決定/OK]を押し[▲/▼]を押してチャンネルを選び、[決定/OK]を押す

- 「地域設定」を行なったあとは、自動的に設定されています。(P.24ページ)
- 自分で選ぶときは、NHK教育テレビを選びます。



5 [設定]を押して終了する

- 設定メニュー画面が消えます。

VHF/UHFアンテナを受信しているかたは

- 本機の電源を切って、番組表データを受信してください。(P.32ページ)

ケーブルテレビを受信しているかたは

- 電子番組表を利用されるかたは、番組表チャンネルを個別設定してください。(P.29、30ページ)
- 電子番組表を利用されないかたは、設定終了です。



ぴったりクロックとは

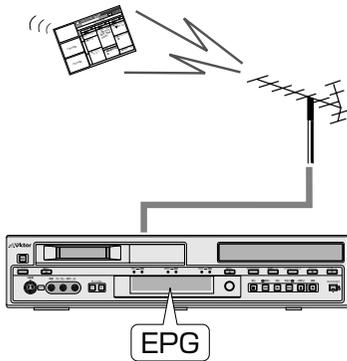
- 毎日7、12、19時に、NHK教育テレビの時報が放送されているかどうかを確認し、時報が放送されると、時計の誤差を自動修正します。
- 平成17年3月現在、時報は1日1回、正午のみです。
- ぴったりクロックが働いていないと、本機の時計が正確に合わないことがあります。この状態で録画予約すると、番組の開始または終了部分がずれた状態で録画されます。ぴったりクロックが働いていないときは、時計を正確に合わせることをおすすめします。
- 高校野球シーズンなどは、時報が放送されないことがあり、現在時刻とのずれが生じます。
- 次のようなときは、ぴったりクロックは動きません。
 - 番組編成で時報が放送されていないとき
 - 本機の電源が入っているとき
 - 現在時刻とのずれが±3分以上あるとき
 - 時報のバックに音楽が入っているとき

番組表データを受信する

チャンネル設定が終了したら、電子番組表を利用するために番組表データを受信します。

[電源]を押して本機の電源を切る

- 送信時刻の10分以上前には電源を切ってください。
- 番組表データ受信中は、本体表示窓に「EPG」と表示します。
- 「EPG」が消えたら受信終了です。



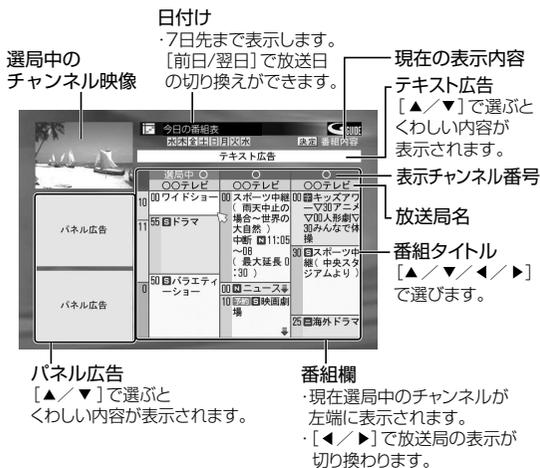
受信中は、電源を入れないでください。

ホスト局	データ送信時刻
TBS(東京放送)	5:05 11:05 14:30 18:30 24:30
RSK(山陽放送)	5:05 11:05 14:35 17:00 24:30
AKT(秋田テレビ),TBC(東北放送) RCC(中国放送),OBS(大分放送)	5:05 11:05 14:35 17:05 24:30
BSN(新潟放送)	5:05 11:05 14:35 17:35 24:30
CBC(中部日本放送)	5:35 11:05 14:35 17:00 24:30
RKB(アール・ケー・ビー毎日放送)	6:05 11:05 14:35 17:00 24:30
MBS(毎日放送)	6:05 11:05 14:35 17:35 25:45
HBC(北海道放送)	7:05 11:05 15:05 17:05 24:30
その他	6:05 11:05 14:35 17:05 24:30

※送信時刻は変更されることがあります。

最新の送信時刻については、(株)インタラクティブ・プログラム・ガイドのホームページをご覧ください。http://www.ipg.co.jp

番組表画面



番組表を確認する

- 1 [電源]を押して、本機の電源を入れる
- 2 [番組表]を押して、番組表画面を表示する
- 3 [▲/▼/◀/▶]を押して、希望の番組表が表示されるか確認する

番組表が表示されないときは、電源を切って半日ぐらい待ってから再確認してください。

番組表データの受信について

- 送信時刻の前10分、後25分はデータを受信していません。
- 受信中は、冷却ファンが回ります。
- 一度、データを受信すると、データ送信時刻に本機の電源が「切」であれば自動的に最新データを受信して、番組表の内容を更新します。
- 再設定などでデータを初期化した場合は、あらためてデータを受信してください。
- 受信中に電源を入れたり、予約録画が始まるとデータは更新されません。

再生・録画

再生する

再生する	34
再生を一時停止する	34
再生をやめる	34
録画した番組を再生する	35
映像を見ながら早送り／早戻しする	36
コマ送りやスローで再生する	36
ディスクのメニューを使って再生する	37
今見たシーンをもう一度見る	37
残り時間を調べる	37
場面の頭出しや曲をスキップする	38
見たい場面にマークを付ける	38
停止したところからすぐ見る	39

録画する

録画する	40
録画を一時停止する	41
録画時間を設定する	41
二重音声の録画について	41
空き容量ぴったりに録画する [フリーレート (FR) モード]	42



再生する

再生してみましょう



● 接続や設定が終わっていないときは、先に「準備」編をご覧ください。(P.17～32ページ)

1 再生先を選ぶ

DVテープのとき



HDDのとき



DVDディスクのとき



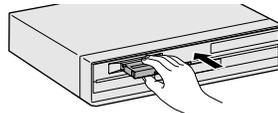
(本体のDVランプが点灯) (本体のHDDランプが点灯) (本体のDVDランプが点灯)

2 DVテープのとき

DVテープを入れる



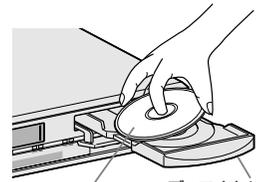
テープの出し入れ口に手を入れないでください。手をはさまれて、けがの原因になることがあります。



テープの見える面を上にし、中央部をゆっくり押します。

DVDディスクのとき

本体の[取出し](DVD側)を押してディスクを入れる



ラベル面を上にする ディスクトレイ

3 [再生]を押す



● ディスクによっては、メニューが表示されます。そのときは、メニュー画面に従って操作してください。(P.37ページ)

再生を一時停止する

再生をやめる

再生中に

を押す



通常の再生に戻すには、[再生(▶)]を押しします。

停止/リリス

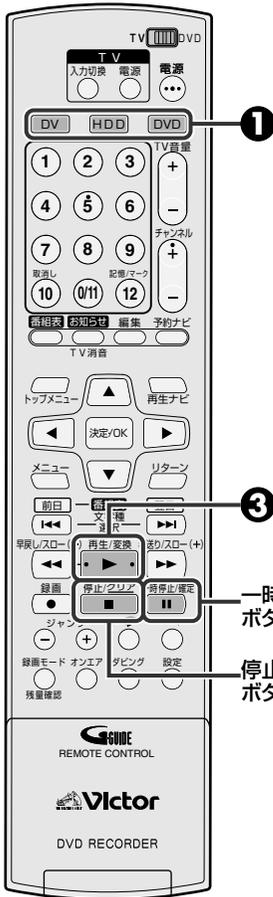
を押す



再生が解除されて、オンエア映像に戻ります。

(録画不可能なディスクのとき)

再生が解除されて静止画がテレビ画面に表示されます。再度[停止(■)]を押すとオンエア映像に戻ります。



再生ナビ画面が表示されたら

● 再生ナビ画面より見たい番組のサムネイル画像を選び、再生します。(P.35ページ)

音声 が96kHzのDVDビデオを再生したときは

● HDD側で録画中または時間差再生中に、DVD側で音声 が96kHzのDVDビデオを再生したときは、「このディスクは再生できません」と表示され、再生することができません。

DVテープについて

● DVCAM(業務用DV方式)も再生できます。
● DVテープがテープの終わりまでくると、終了して自動的に巻き戻されます。

注意

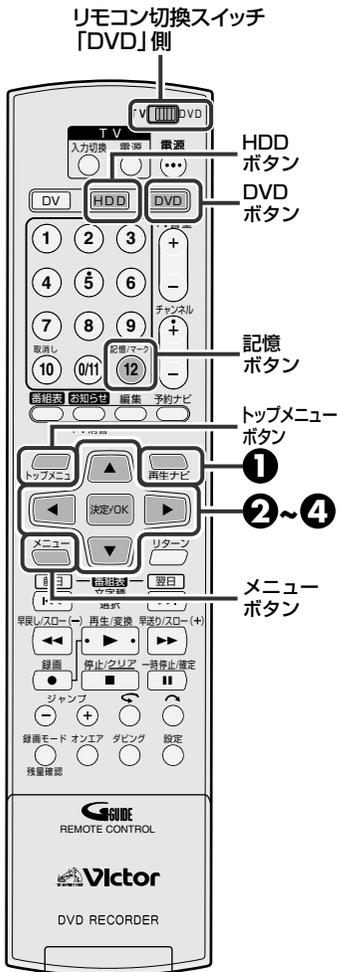
● [再生]などの操作ボタンを押したとき、再生画像が表示されるまで、多少時間がかかる場合がありますが故障ではありません。

録画した番組を再生する

サムネイル画像やタイトルなどから見たい番組を選んで再生します。HDD側およびDVD-RAMは録画中でも番組の再生ができます。録画については 40 ページをご覧ください。



- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。
- DVD側を操作するときは、[DVD]を押してDVDランプを点灯させます。HDD側を操作するときは、[HDD]を押してHDDランプを点灯させます。



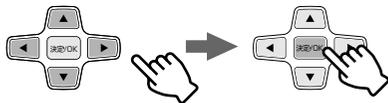
1 [再生ナビ]を押して「再生ナビ」画面を表示する

- ライブラリ登録画面を表示したときは 92 ページをご覧ください。



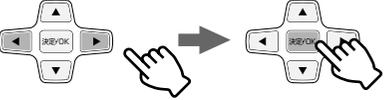
2 [◀/▶]を押して「オリジナル」を選び、[決定/OK]を押す

3 [▲/▼/◀/▶]を押して見たい番組を選び、[決定/OK]を押す



- [トップメニュー/メニュー]でページの切り換えができます。

4 [◀/▶]を押して「はじめから再生」を選び、[決定/OK]を押す



- 番組の始めから再生します。
- DVD側の場合、設定メニューの「タイトル連続再生」が「入」のときは、録画されている最後の番組まで再生します。「切」のときは、選んだ番組だけ再生します。(114 ページ)
- 前に見終えた続きから見たいときは、「つづきから再生」を選びます。
・手順 3 で (NEW) 表示番組を選んだときは、選ぶことができません。
- 繰り返し再生したいときは、「くり返し再生」を選びます。
・繰り返しの回数に制限はありません。
- 再生をやめるときは、[停止/クリア]を押します。



- 手順 3 の画面表示中に、受信しているチャンネルの音声途切れる場合があります。
- ファイナライズしたDVD-RおよびDVD-RW(ビデオモード)は、ナビゲーションできません。[トップメニュー]を押して再生してください。(37 ページ)

複数の番組を決めた順番で見るには(プログラム再生)

- 手順 3 で見たい番組を選び[記憶(12)]を押します。
 - 見たい番組の数だけ選びます。(8つ以内)
- [決定/OK]を押します。
 - 選んだ番組順に再生します。

再生・録画

映像を見ながら早送り／早戻しする

映像を見ながら早送りや早戻しができます。また、スピードも切り換えられます。(シャトルサーチ)

再生中に [HDD/DVDの場合]

早送り/スロー(+)



[早送り(▶▶)]を押すごとに、スピードが切り換わります。
 +1.5* → +サーチ1 → +サーチ2 → +サーチ3 → +サーチ4
 ※1.5倍速再生(音声付)はHDD側だけです。

早戻し/スロー(-)



[早戻し(◀◀)]を押すごとに、スピードが切り換わります。
 -×1 → -サーチ1 → -サーチ2 → -サーチ3 → -サーチ4

- 早送り中に[早戻し(◀◀)]を押すと-×1倍速になります。
早戻し中に[早送り(▶▶)]を押すと+サーチ1になります。

早送り/スロー(+)



[DVテープの場合]

[早送り(▶▶)]を押すごとに、スピードが3段階で切り換わります。

早戻し/スロー(-)



[早戻し(◀◀)]を押すと逆転再生(-2倍速)し、
 [早戻し(◀◀)]を押すごとに、スピードが3段階で切り換わります。

- 早送り中に[早戻し(◀◀)]を押すと逆転再生(-2倍速)になります。
- 早戻し中に[早送り(▶▶)]を押すと2倍速再生になります。

- 通常の再生に戻すには、[再生(▶)]を押します。

コマ送りやスローで再生する

再生中に [HDD/DVDの場合]



コマ送り再生するには

- [一時停止]を押すと、静止画再生になります。
- [早送り]を押すごとに、1コマずつコマ送り再生します。
- [早戻し]を押すごとに、1コマずつ逆方向へコマ送り再生します。

早送り/スロー(+)



スロー再生するには

- 一時停止中に、[早送り]を2秒以上押し続けます。
- [早送り]を押すごとに、スピードが切り換わります。
 +1/16 → +1/4 → +1/2(倍速)
- [早戻し]を2秒以上押し続けると、逆転スロー再生します。
- [早戻し]を押すごとに、スピードが切り換わります。
 -1/16 → -1/4 → -1/2(倍速)
- 逆方向のボタンを押すと、+1/16倍速(または-1/16倍速)になります。

早戻し/スロー(-)



[DVテープの場合]



コマ送り再生するには

- [一時停止]を押すと、静止画再生になります。
- [一時停止]を押すごとに、1コマずつコマ送り再生します。

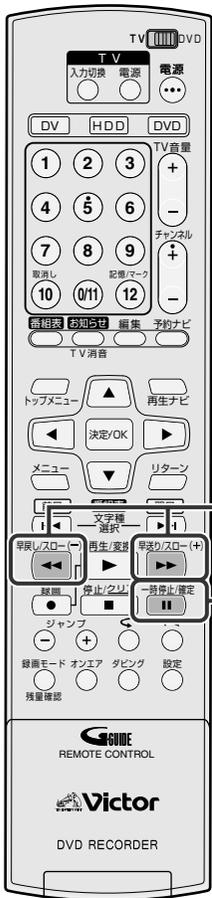
早戻し/スロー(-)



スロー再生するには

- 一時停止中に、[早送り]を押します。
- 一時停止中に[早戻し]を押すと、逆転スロー再生になります。

- 通常の再生に戻すには、[再生(▶)]を押します。



早送り／早戻しボタン

一時停止ボタン



- ビデオCDでは、再生中に[早戻し]を押すと、逆転スピード再生になり、逆転再生(-×1倍速再生)はできません。
- ビデオCDでは、逆転スロー再生ができません。
- 早送り／早戻し、静止画再生、スロー再生、コマ送り中は音声が出ません。

- オーディオCDでは、[早送り／早戻し]で正逆4段階のスピード再生ができます。(音声も出ます)
- オーディオCDでは、スロー再生または逆転スロー再生ができません。
- DVテープは、一時停止が3分以上、スロー再生が10分以上続くと、自動停止します。

ディスクのメニューを使って再生する

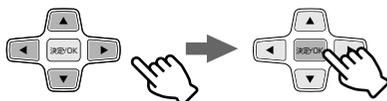
DVD-VIDEO DVD-R DVD-RW

DVDビデオ/ファイナライズ済みのDVD-R/-RW(ビデオモード)には、トップメニューやディスクメニューがあります。トップメニューには、全体構成の確認や見たい場面を選択できるメニューが記録されています。ディスクメニューには、各タイトル固有の再生データ(アングルメニュー、字幕メニューなど)が記憶されています。

1 [トップメニュー]または[メニュー]を押す



2 [▲/▼/◀/▶]を押して見たいタイトルを選び、[決定/OK]を押す



- メニュー画面によっては、[数字] (1~9、0/11)を使って見たい場面を選択できる場合があります。



今見たシーンをもう一度見る

DVD-RAM DVD-R DVD-RW DVD-VIDEO VIDEO-CD SVCD HD DVD

今見たシーンを少し戻して、見るができます。(ショット見バック再生)

再生中に



- 押すごとに約7秒ぶん戻して再生します。
- 再生一時停止中に押すと約7秒ぶん戻して一時停止します。
- 本体の[インスタントリプレイ]でも操作できます。

残り時間を調べる

DVD-RAM DVD-R DVD-RW HD DVD

本体表示窓やテレビ画面に表示されているカウンターの表示を切り換えて残量を表示させます。

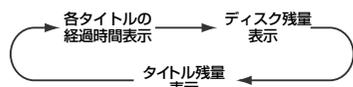
DVD-R/-RWはファイナライズ前のディスクのみ、残量を確認できます。

再生または録画中に (HDD/DVD側)

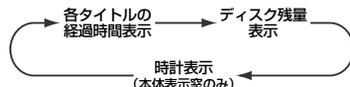


- [表示切換]を押すごとに、次のように切り換わります。

再生中



録画中



- HDD側は、テレビ画面の表示は経過時間だけです。
- HDD側は、テレビ画面に表示は出ません。

(DV側)

- 各タイトルの経過時間→残量時間→時計を表示します

停止/再生または録画中に



- [録画モード]を押すと、録画モードと残量を表示します。
- FRモードのときは、[◀/▶]で録画モードを細かく設定できます。(P.42ページ)
- 再生または録画中は、録画モードの切り換えはできません。

テレビ画面

残	0:30	XP
残	1:30	SP
残	2:30	LP
残	3:30	EP
残	1:30	◀ FR 180 ▶

(HDD/DVD側)



- 録画可能時間は目安です。ディスクや記録する映像などによっては、表示時間どおりに録画できません。

- ファイナライズ後のDVDディスクでは、ディスク残量やタイトル残量の確認ができません。ファイナライズ前のDVDディスクで確認します。

再生する(つづき)

場面の頭出しや曲をスキップする



再生中に



を押す

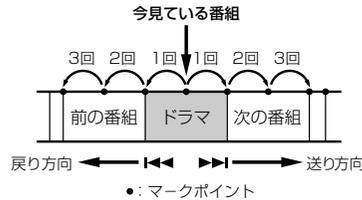
- 送り方向に頭出しかスキップを行い再生を始めます。



を押す

- 戻り方向に頭出しかスキップを行い再生を始めます。

HDDやDVD-RAM/-RW/-Rの場合



【例】 次の番組を頭出しするとき

: [▶▶] を1回押す。

今見ている番組を頭出しするとき

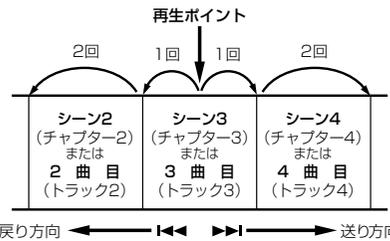
: [◀◀] を1回押す。

ひとつ前の番組を頭出しするとき

: [◀◀] を3回押す。

- ご注意**
- DVDディスクの場合、設定メニューの「タイトル連続再生」が「切」の場合、今見ている番組だけの操作になります。(お買い上げ時は「入」になっています)

DVDビデオ、CD、ビデオCD、スーパービデオCDの場合

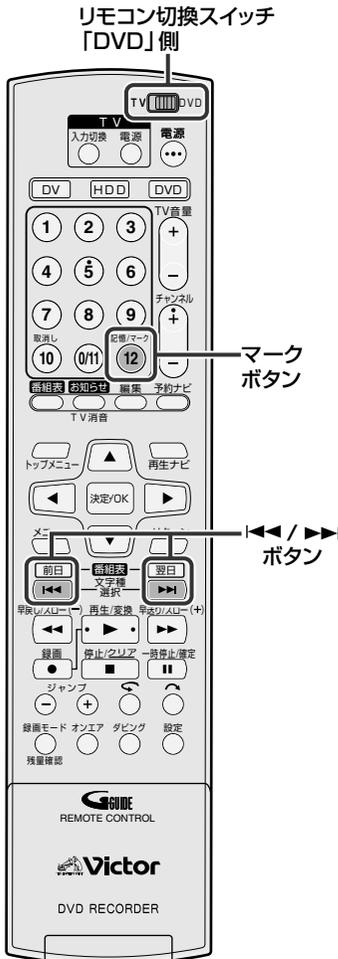


【例】 次の曲または場면을頭出しするとき

: [▶▶] を1回押す。

今聞いている曲または場면을頭出しするとき

: [◀◀] を1回押す。



見たい場面にマークを付ける



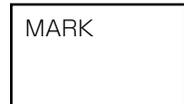
本機には再生して、あとでもう一度同じ場面を見たい場合にマーク(最大999回)を付けることができます。マークをつけると頭出しするときに便利です。



- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。

マークを付けるには

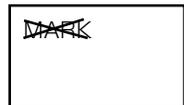
再生中に



- 再生中にお好みの場面が来たら[マーク]を押します。テレビ画面に「MARK」が表示されます。[◀◀ / ▶▶]で簡単に頭出しできます。

マークを削除するには

一時停止中に



- [◀◀ / ▶▶]でマーク位置を頭出しして[マーク]を押します。テレビ画面に「MARK」に×マークが表示されマークが削除されます。



- 録画中にモノラルや二重放送からステレオ放送に切り変わったときは、自動的にマークが付きます。
- 編集画面の「チャプター」でもマークを付けたり、削除したりできます。(P.85ページ)

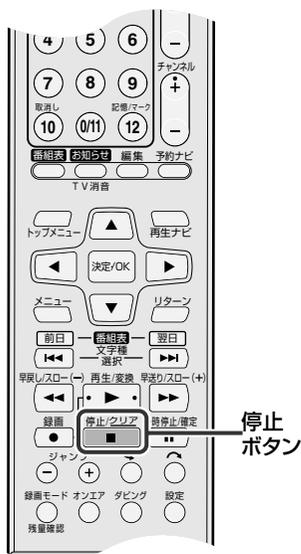
- ディスク種類ごとのマークについて

ディスク種類	ファイナライズ前	ファイナライズすると
DVD-R	録画のとき約5ごとに自動でマークが付く	マークは付いたまま
DVD-RW(ビデオモード)	再生中に自由にマークが付けられる	
DVD-RW(VRモード)	再生中に自由にマークが付けられる	X
DVD-RAM	不可	
DVDビデオ	不可	

* ファイナライズについてはP.74ページをご覧ください。

停止したところからすぐ見る

本機には再生して、停止した位置を自動的に記憶するリジューム機能があります。録画した番組やDVDビデオなどの続きを見るときに便利です。HDDやDVD-RAM、DVD-RWの場合は、設定メニューに関係なくリジューム機能が働きます。



設定メニューの「リジューム」でリジューム方法を選択します。
(113ページ)

- 「入」 : 本機に入っているディスクにリジュームポイントを記憶します。
- 「ディスク リジューム」 : ディスクごとにリジュームポイントを記憶します。30枚まで記憶でき、30枚を超えると古いデータから削除します。

再生中に

[停止]を押す



- 押したときの再生位置が新たにリジュームポイントとして記憶されます。(記憶中は、本体表示窓のディスクマークの内側が点滅します)
- 止めた位置から再生したいときは、[再生]を押します。

HDD以外は、記憶が取り消されます

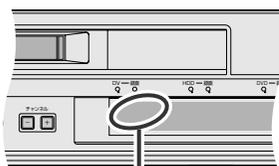
次の操作をすると、リジュームポイントは、取り消されます。
(ディスクマーク内側の点滅が停止し、点灯に変わります)

リジューム設定が「入」のとき

- [電源]を押して電源を切る。
- ディスクを取り出す。
- 停止中に[停止]を押す。
- [トップメニュー]でトップメニューを表示して選択実行する。
- [メニュー]でディスクメニューを表示して選択実行する。

リジューム設定が「ディスクリジューム」のとき

- 停止中に[停止]を押す。
- [トップメニュー]でトップメニューを表示して選択実行する。
- [メニュー]でディスクメニューを表示して選択実行する。



ディスクマーク(内側)



点滅:リジューム記憶
点灯:リジューム解除



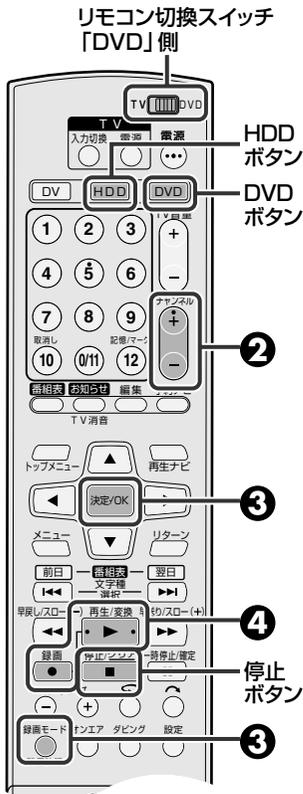
ディスクリジュームに対応したディスク

- DVD-R(ファイナライズ後)
- DVD-RW(ファイナライズ後)
- DVDビデオ
- VCD/SVCD

- MP3/JPEGファイルの再生中にHDD側に切り換えると、MP3/JPEGファイルの再生を停止します。再度、DVD側に切り換えて再生したとき、リジューム機能は働きません。
- 「ディスクリジューム」でリジュームポイントを記憶したディスクは、設定メニューの「リジューム」を「入」または「切」に変更すると取り消されます。
- 両面タイプのディスクは、表面と裏面はそれぞれ別々にリジュームポイントが記憶されます。

録画する

DVDディスクは最大99番組まで、HDDは最大200番組まで録画できます。録画を始めると、自動的に録画の始め部分をサムネイル画像として記録します。(☞84ページ)HDD側とDVD側に同時録画はできません。



- 接続や設定が終わっていないときは、先に「準備」編をご覧ください。(☞17～32ページ)
- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。
- DVD側を操作するときは [DVD] を押して本体のDVDランプを点灯させます。HDD側を操作するときは、[HDD] を押して本体のHDDランプを点灯させます。

1 (DVD側の場合) 本体の[取出し]を押してディスクを入れる



- 新品のDVD-RWをお使いのときは、VRモードまたはビデオモードで初期化(フォーマット)してください。(☞76ページ)
- 再度押すと、ディスクトレイが閉まります。

2 [チャンネル+/-]を押して番組を選ぶ

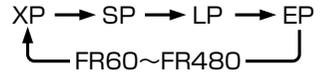


- 設定メニューの「時間差再生」を設定していると、チャンネルを変えてから映像が出るまで数秒かかりますが、故障ではありません。(HDD側)

3 [録画モード]を押して録画モードを選び、[決定/OK]を押す



- 押すごとに、録画モードが切り換わります。
- [▲/▼]を押して選択することもできます。



例:4.7GBディスクの場合

XP(最大約1時間) : 高画質
 SP(最大約2時間) : 標準
 LP(最大約4時間) : 長時間
 EP(最大約6時間) : 超長時間
 FR60~FR480(約1~8時間) :

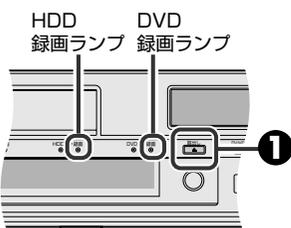
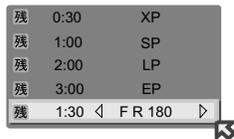
HDDの場合

XP(最大約34時間) : 高画質
 SP(最大約69時間) : 標準
 LP(最大約138時間) : 長時間
 EP(最大約209時間) : 超長時間
 FR60~FR480(最大300時間) :

4 [録画]を押しながら[再生]を押す



- 本体で操作するときは、[録画(●)]を押します。
- 本体表示窓のディスクマーク内赤丸と本体の録画ランプが赤色に点灯します。



録画をやめるには、[停止(■)]を2回押します。

- DVD側の場合、録画終了処理のため「しばらくお待ちください」と表示されます。この表示が消えるまで、電源を切らないでください。

録画した番組を削除するには、☞78ページをご覧ください。



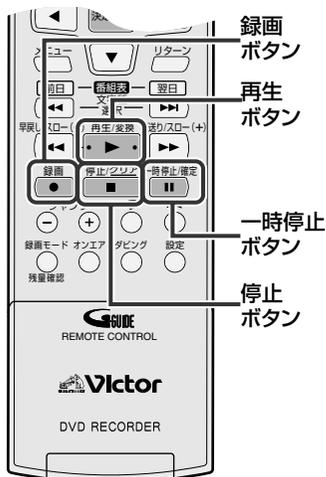
- HDD側の連続録画時間は48時間までです。
- 中に録画中に[決定/OK]を押すと、サムネイル画像が変更されます。
- DV側は外部入力のみ録画できます。
- 録画中に残量がなくなると録画を終了します。

リモコンの[数字] (0~9) でチャンネルを選ぶときは

- 例: 4チャンネルを選ぶときは[4]を押す。
- 例: 10チャンネルを選ぶときは[1]、[0/11]を続けて押す。
- 例: 外部入力を選ぶときは[0/11]を押す。強制的に「F-1」入力に切り換わります。



- 大切な録画の場合は、必ず事前に試し録画をして、正常に録画・録音されていることを確かめてください。
- 万一本機の不都合により、正常に録画・録音や再生できなかった場合の内容の補償についてはご容赦ください。
- 録画中に停電になった場合、停電前の録画についての保証はできません。
- 本機でDVD-RW 8cmに録画したディスクは、他機で再生できない場合があります。
- 残量時間が少なくなると、残量時間通りに録画できない場合があります。



録画を一時停止する

録画中に



録画中に[録画(●)]と[一時停止(||)]を同時に押します。

- 本体では操作できません。
 - 再び録画を始めるときは、[録画(●)]と[再生(▶)]を同時に押します。
 - 録画一時停止中にチャンネルの切り換えができます。ただし、DV入力切り換えできません。
 - DV入力選択中に録画一時停止すると、チャンネルの切り換えはできません。
- ※HDD側は、録画一時停止はできません。ただし、外部入力録画のみ録画一時停止できます。

録画時間を設定する

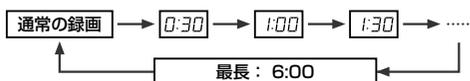
録画中に録画時間を設定できます。録画が終わると自動的に停止し、電源が切れます。リモコンでは操作できません。(ワンタッチタイマー録画)

録画中に



本体のボタン

- 押すごとに、録画時間が30分単位で延長されます。



- テレビ画面には設定時間が表示されます。



- 本体表示窓には録画時間が表示され、ディスクマークの赤丸と本体録画ランプが赤色に点滅します。
- 録画を途中でやめるには、[停止(■)]を2回押します。
- 残量時間が足りないときは、残量時間に合わせて最長の設定時間が変わります。
- ワンタッチタイマー録画中に、録画予約した時間と重なったときは、どちらを録画するかメッセージを表示しますので、選択してください。選択しないときは、録画予約が優先されます。

二重音声の録画について

- HDD、DVD-RAMまたはDVD-RW(VRモード)のディスクの音声は、設定メニューの「ビデオモード録画音声」の設定に関係なくすべて記録されます。
- DVD-RまたはDVD-RW(ビデオモード)のディスクの音声は、設定メニューの「ビデオモード録画音声」で設定された音声で記録されます。

録画フォーマットについて

- MPEG2フォーマットを使っています。画質の目安として、1秒間に記録できるデータ量を示す単位(bps)を使います。この数値が大きい方が画質に有利になりますが、記録するために必要な容量も大きくなります。

録画モードについて

- **XP/SPモード** : スポーツ番組などの動きの速い番組におすすめします。
- **LPモード** : ドラマなどの動きが遅く、あまり明暗のない番組におすすめします。
- **EP/FR480モード** : アニメ番組のように輪郭がはっきりしている番組、録画可能時間に余裕がないときにおすすめします。
- 後でHDDからDVDに高速ダビングする予定の録画は、[LP]や[FR155~240]以外のモードを選んでください。

DVD-R/DVD-RW(ビデオモード)への録画について

- デジタル放送などで、1回だけ録画できる番組は、DVD-R/-RW(ビデオモード)に録画できません。
- 録画を停止したときは、終了処理に10数秒かかります。
- 他のDVDプレーヤーなどで見るには、ファイナライズをしてください。(※74ページ)ファイナライズを行うと録画や編集ができなくなります。
- ご使用のDVDプレーヤーやDVD-Rの録画状態によっては、再生できない場合があります。このような場合は本機で再生してください。





空き容量ぴったりに録画する [フリーレート(FR)モード]

DVD ディスクでは残量に合わせて最適な記録レートを計算し、空き容量ぴったりに録画できます。FRモードには、2種類あります。ハードディスクの場合は、設定したFRの数値に対応した記録レートで録画します。

FRモード表示について

[録画モード]を押すと、録画モード/残量時間の一覧表をテレビ画面に表示します。
[録画モード]を押して「FRモード」を選び、[◀▶]を押して記録レートを選び、[決定/OK]を押します。



FR90などの数字について

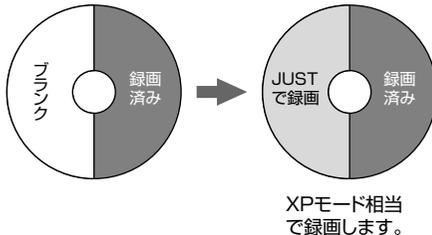
- 未使用の4.7GBディスクに録画できる時間の記録レートです。(目安です)
- (例)FR90:約90分録画可能な記録レート

最適な記録レートで録画したいとき JUSTモード(DVD側のみ)

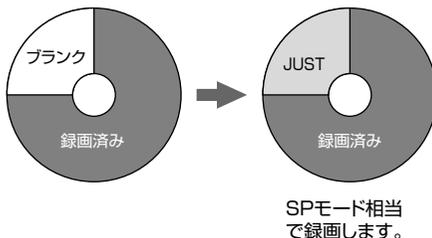
録画予約時に選択できます。

(例) 30分の番組をJUSTで録画予約する

- 残量時間がXPモードで30分の場合



- 残量時間がXPモードで15分の場合

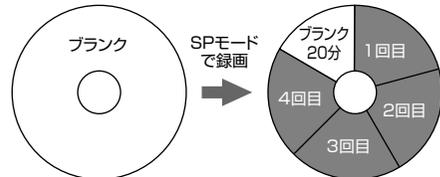


画質を重視したいとき FR60~FR480モード

60~360までは60、65...355、360のように、5分刻みで、360以降は420、480に設定できます。

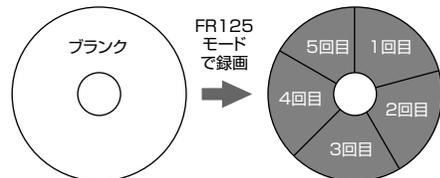
(例) 毎週25分の番組を5回ぶん、1枚のディスクに収めるために、FR125で録画予約する

- SPモードで録画予約した場合
(4回ぶんしか記録できません)



FR125に設定する

- ディスク1枚にぴったり録画できます



- DVD側は、残量に関係なく、録画予約の設定ができます。予約設定前に残量の確認をしてください。(残量が足りない場合、HDD側でリリーフ録画*します)

(例) 120分ディスクにSPモードで60分予約した場合、残り残量は、XPモードで30分、SPモードで60分、LPモードで120分、EPモードで180分、FR480モードで240分となります。これ以上の時間を予約すると、HDD側でリリーフ録画*します。

*リリーフ録画は 47ページをご覧ください。

JUSTモードの最長録画時間はFR480モードの録画時間となります。ディスクの残量が少なくなると長時間番組をJUSTモードで録画予約する場合には、FR480モードのディスク残量を見て残量が十分か確認することをおすすめします。また、JUSTで複数番組を予約されても、最初の番組しか録画できませんのでご注意ください。

- FR420,FR480モードで記録したディスクを他機で再生した場合、正常に動作しない場合があります。

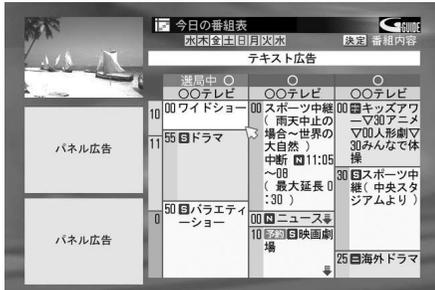
録画予約

いろいろな予約方法	44
電子番組表(Gガイド)について	45
電子番組表から予約する(番組表予約)	46
日付・時刻を指定して予約する(カレンダー予約)	48
予約を確認・取消し・変更する	50
予約が重なったとき	52
録画優先を変更する	53
その他の予約	54
各種検索で予約する(検索予約)	54
複数の条件で検索して予約する(組み合わせ検索予約)	56
録画情報で予約する(簡単翌週予約)	58
組み合わせ検索の登録・変更する	59
毎週/毎日予約の録画番組を保存する(HDD側のみ)	60

いろいろな予約方法

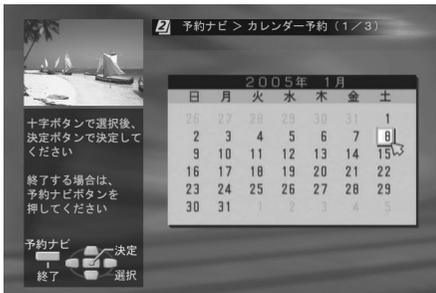
本機の録画予約には以下の方法があります。

電子番組表から予約する(番組表予約) (☎ 46、47 ページ)



新聞のテレビ欄のような番組表を表示して、録画したい番組を選び、簡単に予約できます。

日付・時刻を指定して予約する (カレンダー予約) (☎ 48、49 ページ)



日時入力だけで予約するときに便利です。

各種検索で予約する(検索予約) (☎ 54、55 ページ)

3つの検索区分から番組を絞り込み予約することができます。

- **ジャンル検索** : 映画やドラマなどのジャンルから番組を選び予約します。
- **キーワード検索** : 任意の文字を入力し、入力した文字を含む番組一覧から番組を選び予約します。
- **番組記号検索** : 各番組に使用されている特殊文字記号ごとの分類から、番組を選び予約します。

複数の条件で検索して予約する(組み合わせ検索予約) (☎ 56、57 ページ)

「ジャンル、キーワード、番組記号」を、お好みに応じて組み合わせ登録したキーワードから番組を絞り込み予約できます。

録画した番組情報で予約する(簡単翌週予約) (☎ 58 ページ)

以前録画した番組の番組情報により、簡単に次回の予約を行うことができます。

録画予約したあとの便利な使い方を説明します。

予約録画実行中に番組が延長になったり、予約した時間より長く録画するときは

1. リモコンの[録画]を押しながら[再生]を押す
 - 「予約録画から通常録画に移行します」を表示します。
2. [◀/▶]を押して「実行」を選び、[決定/OK]を押す
 - 通常録画に戻ります。
3. 本体の[録画]を押して追加録画したい時間を設定する
 - 押すごとに30分ずつ増加します。最大6時間まで延長できます。

番組を見ていて予約はしていないが急に録画したくなったときは

- 番組の始めまでさかのぼってから録画するにはさかのぼり録画が便利です。(HDD 側のみ)
(☎ 98 ページ)
- 今見ている所からすぐに録画するにはワンタッチタイマー録画が便利です。
(☎ 41 ページ)

電子番組表(Gガイド)について

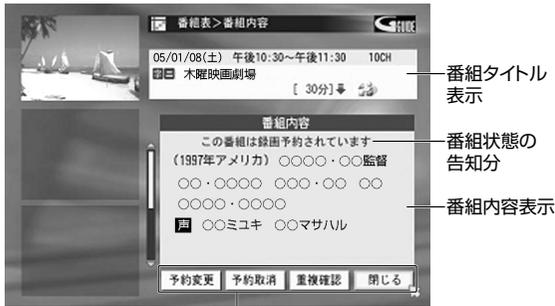
電子番組表(Gガイド)とは

ホスト局から送られてくる番組表データを受信し、録画予約や番組情報、広告情報を見ることができます。

番組内容表示画面について

番組表画面で番組タイトルを選び[決定/OK]を押すと表示します。

番組内容表示画面



ソフトボタン
選択番組の状態により表示が切り換わります。

電子番組表を利用した便利な機能

- **最終回予約自動取消し**
毎週/毎日予約で、最終回マーク(罎)を検出すると次回の予約を取り消す機能があります。設定メニューの「予約自動取り消し(最終回)」を「入」にしてください。(P.115ページ)
- **重複予約対応**
「毎週/毎日予約している時間帯に、今回だけ別の番組を録画したい」ときなどに録画優先を設定することで対応できます。(P.52ページ)
- **番組表自動追従**
予約した番組の放送時間帯が変わったときに、番組表データから予約時間を検出して自動で修正します。
・番組タイトル名が変わったときは、番組表自動追従しないことがあります。このようなときは、現在の予約情報そのまま録画されます。
- **スポーツ延長対応**
延長により繰り下げられる番組とその時間を判別し、長めに録画してくれます。

選択番組により番組内容表示が違ってきます。
表示パターンは次のようになります。

選択番組の状態	ソフトボタン表示内容	ソフトボタンを選んで[決定/OK]を押すと	番組状態の告知文
放送前	録画予約 (ブランク)	予約設定画面を表示し、予約設定ができます	告知文なし
	(ブランク)	---	
	閉じる	番組表画面に戻ります	
放送中	視聴	表示番組のオンエア画面に戻ります	この番組はすでに始まっています
	録画 (ブランク)	予約設定画面を表示し、録画できます	
	閉じる	番組表画面に戻ります	
録画予約済	予約変更	予約変更画面を表示し、予約内容の変更ができます	この番組は録画予約されています
	予約取消	取り消し確認画面を表示し、予約の取り消しができます	
	重複確認	重複確認画面を表示し、録画優先の変更ができます	
	閉じる	番組表画面に戻ります	
録画中	視聴	表示番組のオンエア画面に戻ります	この番組は録画中です
	録画停止 (ブランク)	表示番組の録画停止ができます(通常の録画停止)	
	(ブランク)	---	
	閉じる	番組表画面に戻ります	

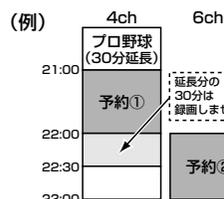
番組タイトル内に表示される情報アイコン

- **録画** : 録画中(赤色)
- **予約** : 録画予約中(赤色)
- **予約** : 録画予約前欠け(赤色+灰色)
予約した番組の開始部分が他の予約と重なっています。重なった部分は録画されません。
- **予約** : 録画予約後欠け(赤色+灰色)
予約した番組の終了部分が他の予約と重なっています。重なった部分は録画されません。
- **予約** : 録画予約両欠け(赤色+灰色)
予約した番組の開始および終了部分が他の予約と重なっています。重なった部分は録画されません。
- **予約** : 録画予約全欠け(灰色)
予約した番組が他の予約とすべて重なっています。録画されません。

● 録画/予約アイコンは、番組表から操作したときに表示されます。

番組延長について

- **スポーツ延長(青色)**
このアイコンが表示されている番組を録画予約した場合、延長するしないに関係なく、指定された時間分延長して録画します。
時間指定がない番組は、60分延長して録画します。
延長番組が別チャンネルの予約と重なったとき
延長対象の番組が別チャンネルの予約と重なったときは延長された時間ぶんは録画しないで、別チャンネルの番組の始めから録画します。



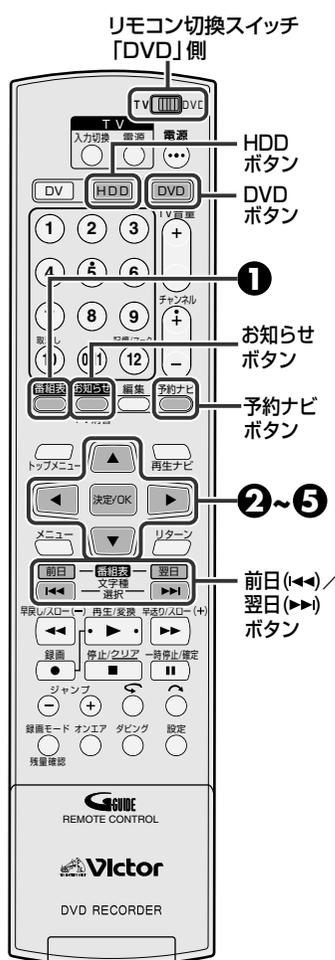
※予約①の録画実行中に予約②を設定したときは、延長分の30分を優先して録画するため、予約②の始めから30分は録画しません。

電子番組表から予約する(番組表予約)

電子番組表(Gガイド)を使って予約します。
他の予約と合わせて、1年以内に32番組を予約することができます。



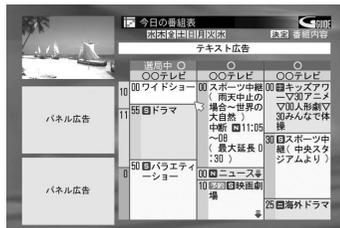
- リモコン切換スイッチを「DVD側」にします。
- [HDD]または[DVD]を押して、本体のHDDランプまたはDVDランプを点灯させます。
- DVD側に録画する場合は、DVD-RAMまたはファイナライズ前のDVD-R/-RWを入れます。



1 [番組表]を押して「番組表」画面を表示する



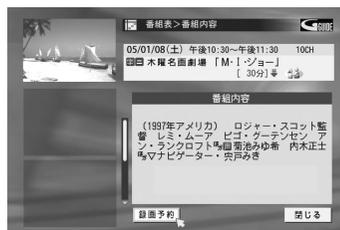
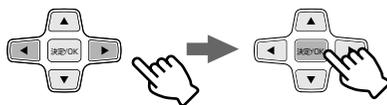
- [予約ナビ]または[お知らせ]を押して「番組表」を選び、[決定/OK]を押しても表示できます。



2 [▲/▼/◀/▶]を押して録画する番組を選び、[決定/OK]を押す

- 選んだ番組の番組内容表示画面が表示されます。
- 別の日から探す場合には、[前日(◀◀)]/ [翌日(▶▶)]を押して放送日を切り換えてから操作します。

3 [◀/▶]を押して「録画予約」を選び[決定/OK]を押す



4 録画先を設定する

- ① [▲/▼]を押して「録画先指定」を選び [決定/OK]を押します。
 - ② [▲/▼]を押して「HDD」または「DVD」を選び [決定/OK]を押します。
- 予約の録画開始/終了時刻、チャンネルは変更できません。



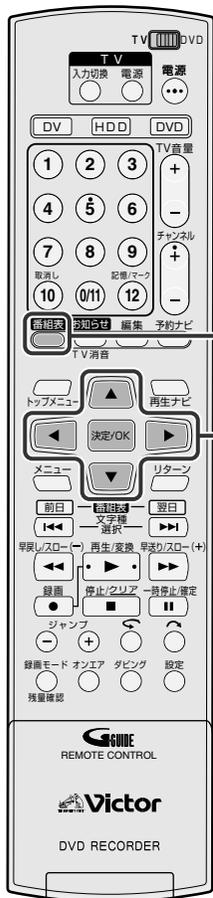
5 [▼]を押して「次へ」を選び、[決定/OK]を押す



録画予約設定の途中でやめたいときは
• [予約ナビ]または[リターン]を押します。

録画予約設定の途中で約1分間なにも操作しないと
• 設定が取り消されオンエア画面に切り換わります。

予約録画実行中に停止(中断)するには
• [停止]を押したあと、[◀]を押して「中断」を選び、[決定/OK]を押します。



6 他の項目を設定する

タイトル名入力

- 番組表から自動入力されます。

ジャンル選択

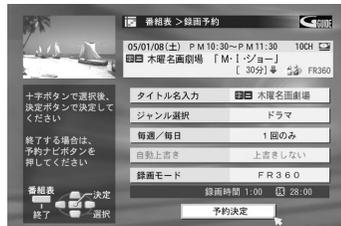
- 番組表から自動入力されます。

毎週/毎日

- 下記をご覧ください。

録画モード

- 録画モードを変更するときに設定します。



7 [▼]を押して「予約決定」を選び、[決定/OK]を押す

- 予約が重なったときは、重複警告画面が表示されます。詳しくは「予約が重なったとき」へ(52ページ)
- 次のときは予約がキャンセルされます(HDD側のみ)。
 - 録画時間よりも残量時間が足りないとき(「残量時間が足りないため予約できません不要な番組を取り消してください」と表示されます)
- 続けて他の番組を予約するときは、手順②～⑦を繰り返します。

8 [番組表]を押して終了する

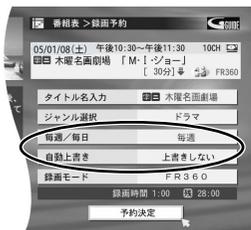
- 予約録画中に、禁止されている番組になったときは、録画一時停止します。録画可能な番組になったときに録画を再開します。
- 本機の電源が「入」または「切」、HDD側またはDVD側再生中でも、録画予約を実行します。

リリーフ録画について

- 録画先がDVD側の場合で、次のときはHDD側に録画します。ただしHDD側の残量が足りない場合は、DVD側で録画できるところまで実行します。
 - ディスクが挿入されていない
 - 録画できないディスクが挿入されている
 - 残量時間が足りない
 - DVD側が再生中

※ 録画モードは、録画予約で設定したモードで録画します。

毎週/毎日予約をするときは、表を参考に設定してください。



	毎週/毎日	自動上書き	内容
	1回のみ	—	1回だけの録画になります。
毎週録画	毎週	上書きしない	毎週、同時刻の番組を削除しないで録画します。
		翌週上書き	毎週、前の週に録画した番組を削除して録画します。
毎日録画	日～土 月～土 月～金	上書きしない	指定した曜日で毎日、同時刻の番組を削除しないで録画します。
		翌週上書き	指定した曜日で毎日、前の週に録画した番組を削除して録画します。
		翌日上書き	指定した曜日で毎日、前の日に録画した番組を削除して録画します。

- DVD側は「上書き」の設定はありません。(「上書きしない」のみ)

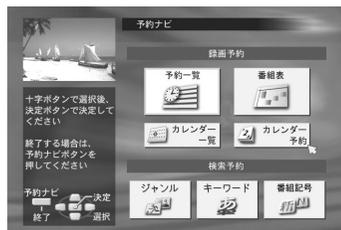
日付・時刻を指定して予約する(カレンダー予約)

他の予約と合わせて、1年以内に32番組を予約することができます。



- [HDD]または[DVD]を押して、本体のHDDランプまたはDVDランプを点灯させます。
- DVD側に録画する場合は、DVD-RAMまたはファイナライズ前のDVD-R/-RWディスクを入れます。

1 [予約ナビ]を押して「予約ナビ」画面を表示する

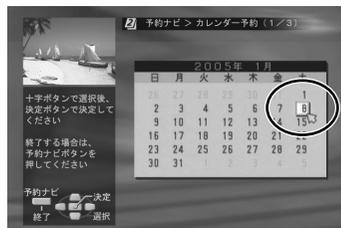


2 [▲/▼/◀/▶]を押して「カレンダー予約」を選び、[決定/OK]を押す

- 録画予約がいっぱい(予約数が32)のときは、メッセージを表示します。

3 [▲/▼/◀/▶]を押して録画日を選び、[決定/OK]を押す

- 選択できない日にはちがひ黒色になります。
- カレンダーの一番下にカーソルがあるとき、[▼]を押すと、翌月のカレンダーに変わります。



4 [▲/▼]と[決定/OK]で項目を設定する

録画先指定

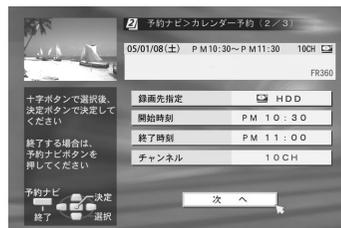
- 「HDD」または「DVD」を選びます。

開始/終了時刻

- [▲/▼]を押し続けると30分単位で変わります。

チャンネル

- 本機の入力端子につないだ機器からの映像を録画するときは、チャンネル欄に「F-1」、または「L-1」を表示させます。



5 [▼]を押して「次へ」を選び、[決定/OK]を押す

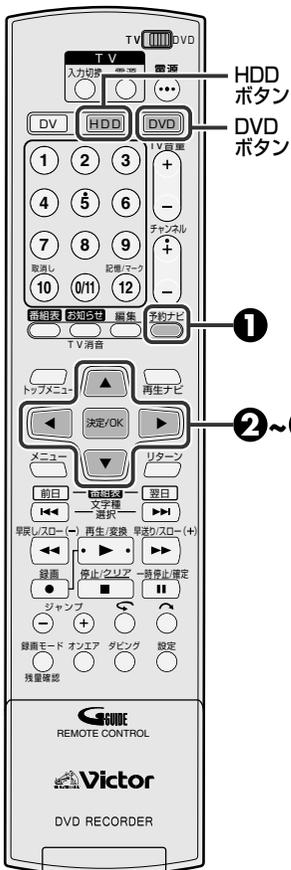


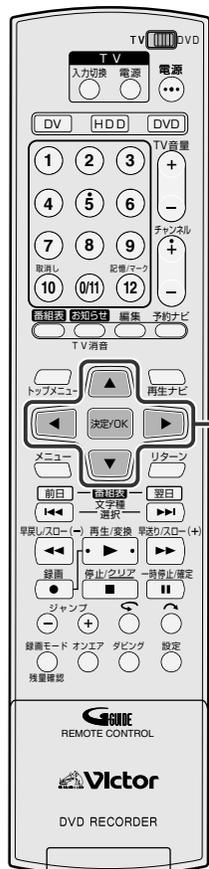
録画予約設定の途中でやめたいときは

- [予約ナビ]または[リターン]を押します。

録画予約設定の途中で約1分間何も操作しないと

- 設定が取り消されオンエア画面に切り換わります。





6~8

6 必要に応じて[▲/▼/◀/▶]と[決定/OK]で設定する

タイトル名入力

- タイトル名を入力します。
(文字入力のしかたは87ページ)

ジャンル選択

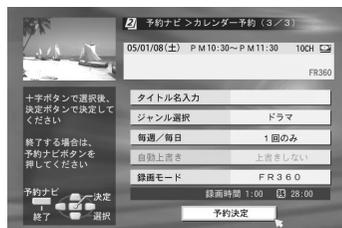
- ジャンルの設定をします。

毎週/毎日

- 設定するときは、847ページをご覧ください。

録画モード

- 録画モードを変更するときに設定します。

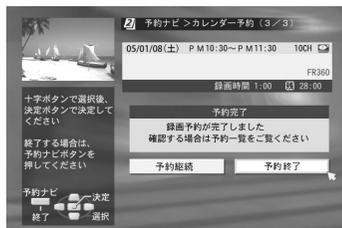


7 [▼]を押して「予約決定」を選び、[決定/OK]を押す

- 予約が重なったときは、重複警告画面が表示されます。(52ページ)
- 次のときは予約がキャンセルされます(HDD側のみ)。
録画時間よりも残量時間が足りないとき(「残量時間が足りないため予約できません不要な番組を取り消してください」と表示されます)

8 [◀/▶]を押して「予約終了」を選び、[決定/OK]を押す

- 続けて他の番組を予約するときは、「予約継続」を選び[決定/OK]を押して手順②~③を繰り返します。
- 予約録画中に、禁止されている番組になったときは、録画一時停止します。録画可能な番組になったときに録画を再開します。
- 本機の電源が「入」または「切」、HDD側またはDVD側再生中でも、録画予約を実行します。



リリーフ録画について

- 録画先がDVD側の場合で、次のときはHDD側に録画します。
ただしHDD側の残量が足りない場合は、DVD側で録画できるところまで実行します。
 - ディスクが挿入されていない
 - 録画できないディスクが挿入されている
 - 残量時間が足りない
 - DVD側が再生中

※ 録画モードは、録画予約で設定したモードで録画します。



予約録画実行中に停止(中断)するには

- [停止]を押したあと、[◀]を押して「中断」を選び、[決定/OK]を押します。

カレンダー予約のときの注意(DVD側)

- カレンダー予約した場合、番組の頭が欠けることがあります。また、前の番組の終了時刻と次の番組の開始時刻が同じ時間の番組を予約したとき、録画した前の番組の終わりが欠けることがあります。

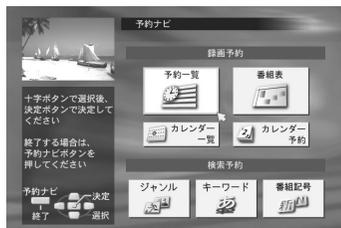
予約を確認・取消し・変更する

予約ナビ画面の予約一覧またはカレンダー一覧から予約番組を選んで、確認・取消し・変更ができます。



- [HDD]または[DVD]を押して、本体のHDDランプまたはDVDランプを点灯させます。

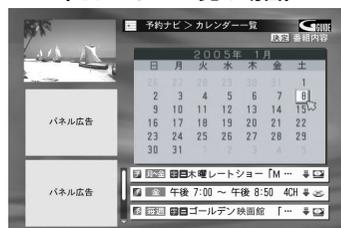
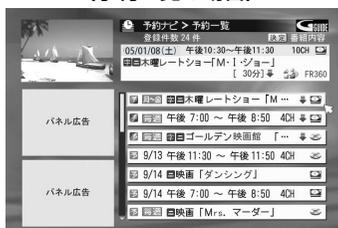
1 [予約ナビ]を押して「予約ナビ」画面を表示する



2 [▲/▼/◀/▶]を押して「予約一覧」または「カレンダー一覧」を選び、[決定/OK]を押す

(予約一覧の場合)

(カレンダー一覧の場合)



手順④へ進んでください。

手順⑤へ進んでください。

3 [▲/▼/◀/▶]を押して確認・取消し・変更したい日付けを選び、[決定/OK]を押す

- 重複予約があるときは、日付横に ⊕ マークを表示します。
- 予約の入っている日は、赤色印が付きます。
- カレンダーの下には、選択した日付けの予約内容が表示されます。
- カーソルをカレンダーに戻すには[▲]を押します。

4 [▲/▼]を押して予約を選び、[決定/OK]を押す

5 確認する

- ① 内容を確認したら[予約ナビ]を押して終了する

取消しする

- ① [◀/▶]を押して「予約取消」を選び [決定/OK]を押す
- ② [予約ナビ]を押して終了する

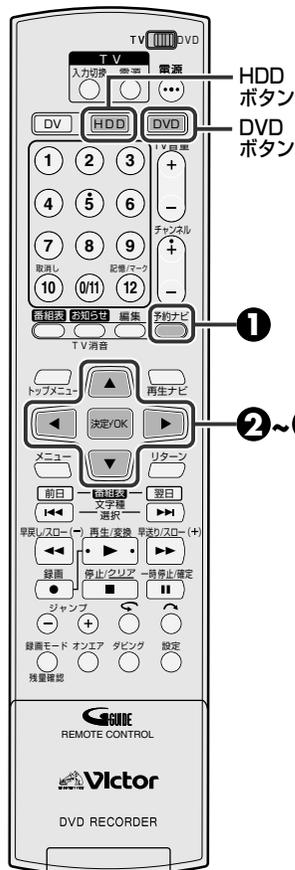
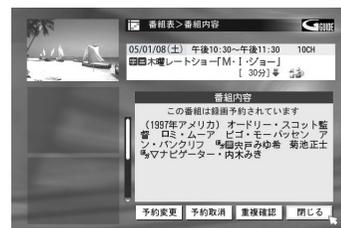
変更する

- ① [◀/▶]を押して「予約変更」を選び [決定/OK]を押す
- ② 手順⑥へ進む

録画優先を変更する

※ 手順②の画面で、重複予約アイコン(⊕、⊗、⊙)が表示されている予約を選んだときに操作できます。

- ① [◀/▶]を押して「重複確認」を選び [決定/OK]を押す
- ② 53ページをご覧ください。

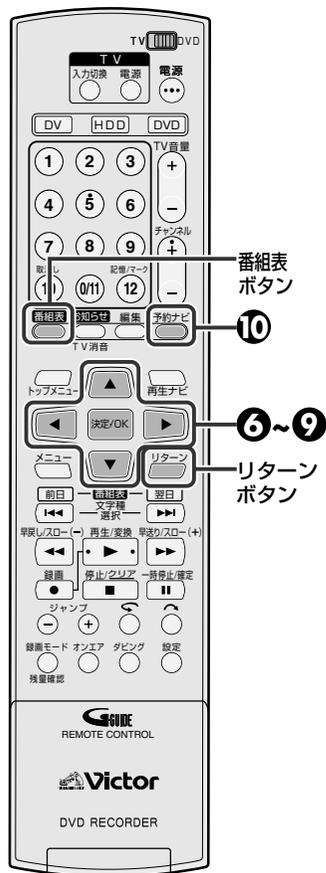


番組表から入るには

- ① [番組表]を押して、「番組表」画面を表示する
- ② [▲/▼/◀/▶]を押して予約番組を選び、[決定/OK]を押す(手順⑥の画面が表示されます)

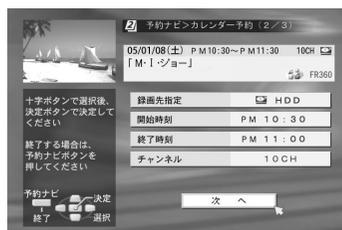


- 録画先が「HDD」の場合、毎週または毎日予約を1回でも実行したあとは、録画先、チャンネル、毎週/毎日設定、録画モード、自動上書きの変更はできません。



6 必要に応じて変更する

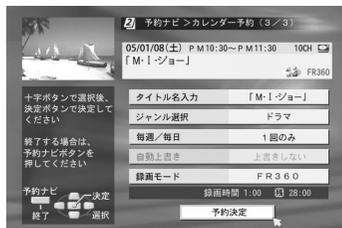
- [▲/▼]を押して変更したい項目を選び、[決定/OK]を押します。
- [▲/▼]を押して内容を変更後、[決定/OK]を押します。
- 電子番組表から予約したときは、予約の録画開始/終了時刻、チャンネルは変更できません。



7 [▼]を押して「次へ」を選び、[決定/OK]を押す

8 必要に応じて、その他の項目も変更する

- [▲/▼]を押して変更したい項目を選び、[決定/OK]を押します。
- 内容を変更後、[決定/OK]を押します。



9 [▼]を押して「予約決定」を選び、[決定/OK]を押す

- 手順②の画面に戻ります。
- 他にも変更したい番組があるときは、手順②~⑨を繰り返します。

10 [予約ナビ]を押して終了する

- 番組表画面から入ったときは、[番組表]を押します。



録画予約設定の途中でやめたいときは

- [予約ナビ]または[リターン]を押します。

録画予約設定の途中で約1分間何も操作しないと

- 設定が取り消されオンエア画面に切り換わります。

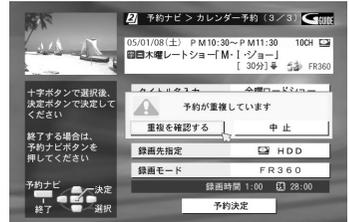
予約が重なったとき

録画予約で予約が重なると、「重複警告画面」が表示され、どの予約を優先して録画するかの設定ができます。

① [◀/▶]を押して「重複を確認する」を選び、[決定/OK]を押す

- 録画予約を中止するときは「中止」を選び、[決定/OK]を押します。

(重複警告画面)

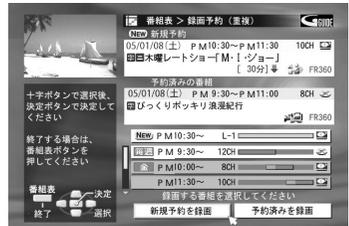


② [◀/▶]を押して録画優先する番組を選び、[決定/OK]を押す

予約時間が一致する場合

- 新規予約を予約したいときは、「新規予約録画」を選び、[決定/OK]を押します。
・予約済みは削除されます。
- 予約済みを予約したいときは、「予約済みを録画」を選び、[決定/OK]を押します。

(予約時間が一致する場合)



新規予約の前側または後側が重なっている場合

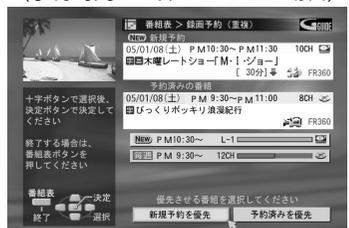
- 新規予約を優先して録画したいときは、「新規予約を録画」を選び、[決定/OK]を押します。
・予約済み番組の重なっている部分は録画されません。
- 予約済みを優先して録画したいときは、「予約済みを優先」を選び、[決定/OK]を押します。
・新規予約番組の重なっている部分は録画されません。

新規予約の前後が重なっている場合

① 前側の録画優先を設定します

- 新規予約を優先して録画したいときは、「新規予約を録画」を選び、[決定/OK]を押します。
・予約済み番組の重なっている部分は録画されません。
- 予約済みを優先して録画したいときは、「予約済みを優先」を選び、[決定/OK]を押します。
・新規予約番組の重なっている部分は録画されません。

(予約時間の一部が重なった場合)



② 後側の録画優先を設定します

- 新規予約を優先して録画したいときは、「新規予約を録画」を選び、[決定/OK]を押します。
・予約済みの番組の重なっている部分は録画されません。
- 予約済みを優先して録画したいときは、「予約済みを優先」を選び、[決定/OK]を押します。
・新規予約番組の重なっている部分は録画されません。



①、②



● 新規予約番組と予約済み番組の開始または終了時刻が同じ場合、選択した優先番組だけ録画されます。

録画優先を変更する

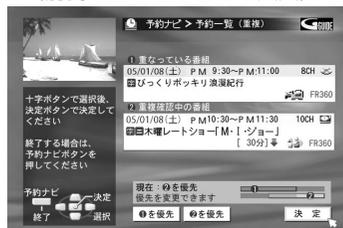
予約を確認・取消し・変更する(50ページ)の手順⑥で「重複確認」を選び「決定/OK」を押すと重複選択画面が表示され、重なった番組の録画優先を変更できます。

選択番組の前側または後側に別の予約がある場合

① [◀/▶]を押して優先する番組を選び「決定/OK」を押す

- 別の予約番組を優先するときは「①を優先」を選び、「決定/OK」を押します。
- 確認中の番組を優先するときは「②を優先」を選び、「決定/OK」を押します。

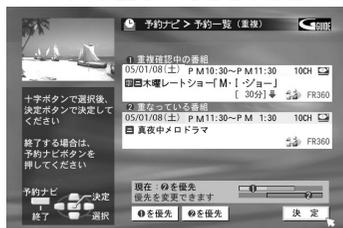
(前側が重なったときの画面)



② 「決定/OK」を押す

- 予約一覧画面に戻ります。

(後側が重なったときの画面)



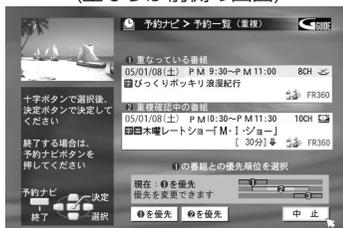
①, ②
①~④

選択番組の前後に別の予約がある場合

① [◀/▶]を押して優先する番組を選び「決定/OK」を押す

- 別の予約番組を優先するときは「①を優先」を選び、「決定/OK」を押します。
- 確認中の番組を優先するときは「②を優先」を選び、「決定/OK」を押します。

(重なりが前側の画面)



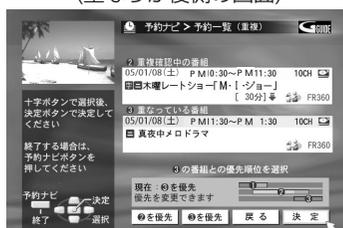
② 「決定/OK」を押す

- 「重なりが後側の画面」を表示します。

③ [◀/▶]を押して優先する番組を選び「決定/OK」を押す

- 確認中の予約番組を優先するときは「②を優先」を選び、「決定/OK」を押します。
- 別の予約番組を優先するときは「③を優先」を選び、「決定/OK」を押します。

(重なりが後側の画面)



④ 「決定/OK」を押す

- 予約一覧画面に戻ります。

その他の予約

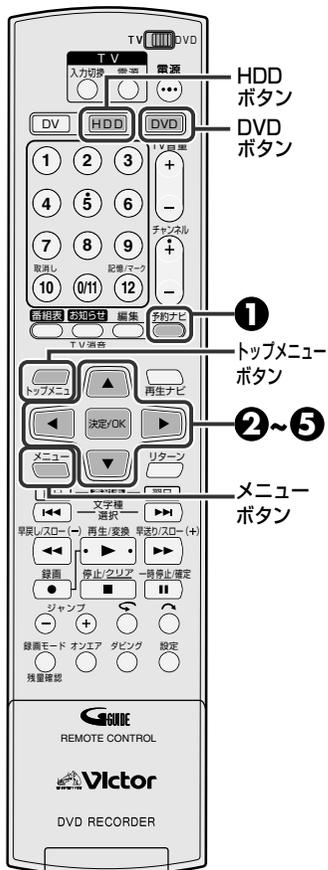
各種検索で予約する(検索予約)

「ジャンル」、「キーワード」および「番組記号」の3つから検索項目を選び、番組を絞り込んで予約できます。他の予約と合わせて、1年以内に32番組を予約することができます。

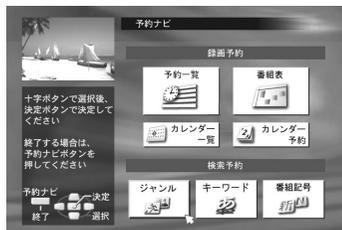


- [HDD]または[DVD]を押して、本体のHDDランプまたはDVDランプを点灯させます。
- DVD側に録画する場合は、DVD-RAMまたはファイナライズ前のDVD-R/-RWを入れます。

例 ジャンルを選んだとき

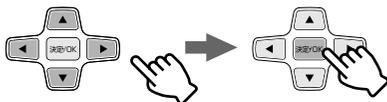


1 [予約ナビ]を押して「予約ナビ」画面を表示する

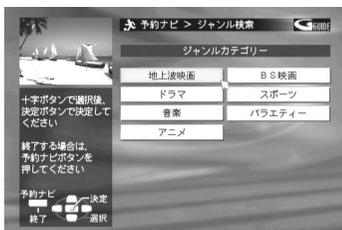


2 [▲/▼/◀/▶]を押して「ジャンル」を選び、[決定/OK]を押す

3 [▲/▼/◀/▶]を押して大分類項目から選び、[決定/OK]を押す

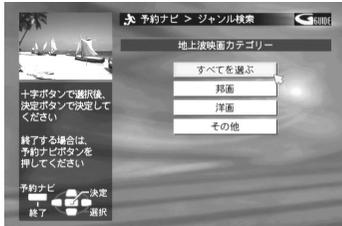


- ケーブルテレビで衛星放送を受信しているかたのみ、「BS映画」でジャンル検索ができます。



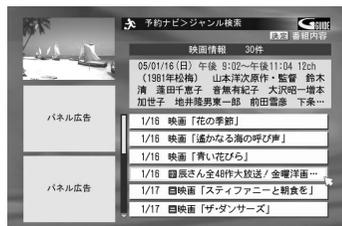
4 [▲/▼/◀/▶]を押して小分類項目から選び、[決定/OK]を押す

- 検索結果画面が表示されます。
- 該当番組がないときは、「該当する番組はありませんでした」を表示します。



5 [▲/▼]を押して番組を選び、[決定/OK]を押す

- [トップメニュー]/[メニュー]で、画面送りができます。

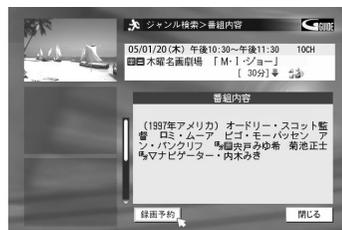


キーワードの登録のしかたは
• 87ページをご覧ください。

録画予約設定の途中でやめたいときは
• [予約ナビ]または[リターン]を押します。



6 [◀/▶]を押して「録画予約」を選び、[決定/OK]を押す



7 [▲/▼/◀/▶]と[決定/OK]で、項目を設定する

録画先指定

- 「HDD」または「DVD」を選びます。

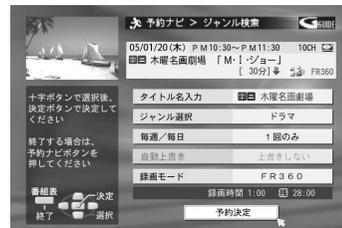
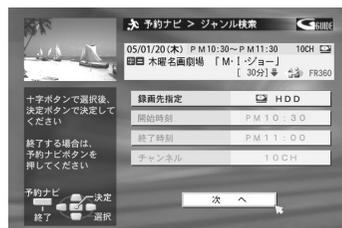
「次を」を選び[決定/OK]を押す

毎週/毎日

- 設定するときは、[P.47](#)ページをご覧ください。

録画モード

- 録画モードを変更するときに設定します。



8 [▼]を押して「予約決定」を選び、[決定/OK]を押す

- 予約が重なったときは、重複警告画面が表示されます。(P.52ページ)
- 次のときは予約がキャンセルされます(HDD側のみ)。
 - ・録画時間よりも残量時間が足りないとき(「残量時間が足りないため予約できません不要な番組を取り消してください」と表示されます)
- 続けて他の番組を予約するときは、手順**5**~**8**を繰り返します。

9 [予約ナビ]を押して終了する

- 予約録画中に、禁止されている番組になったときは、録画一時停止します。録画可能な番組になったときに録画を再開します。
- 本機の電源が「入」または「切」、HDD側またはDVD側再生中でも、録画予約を実行します。

リリーフ録画について

- 録画先がDVD側の場合で、次のときはHDD側に録画します。
 - ただしHDD側の残量が足りない場合は、DVD側で録画できるところまで実行します。
 - ・ディスクが挿入されていない
 - ・録画できないディスクが挿入されている
 - ・残量時間が足りない
 - ・DVD側が再生中

※ 録画モードは、録画予約で設定したモードで録画します。



録画予約設定の途中で約1分間なにも操作しないと

- 設定が取り消されオンエア画面に切り換わります。

予約録画実行中に停止(中断)するには

- [停止]を押したあと、[◀]を押して「中断」を選び、[決定/OK]を押します。

その他の予約 (つづき)

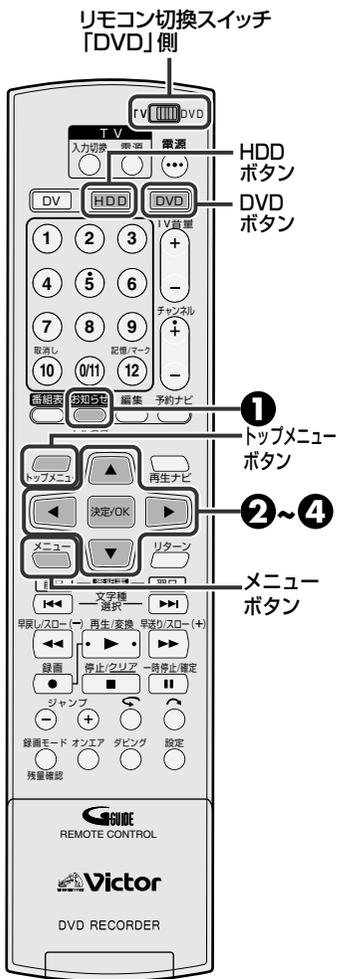
複数の条件で検索して予約する(組み合わせ検索予約)

「ジャンル」、「キーワード」および「番組記号」を、組み合わせ登録した内容で検索した、番組お知らせ一覧から番組を選び予約することができます。

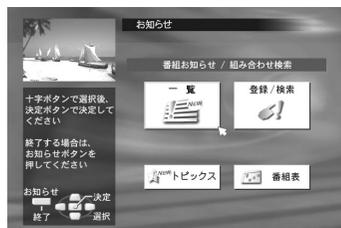
他の予約と合わせて、1年以内に32番組を予約できます。



- リモコン切換スイッチを「DVD側」にします。
- [HDD]または[DVD]を押して、本体のHDDランプまたはDVDランプを点灯させます。
- DVD側に録画する場合は、DVD-RAMまたはファイナライズ前のDVD-R/RWを入れます。



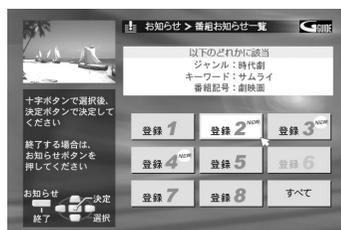
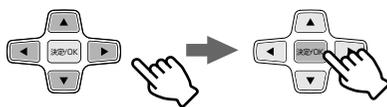
1 [お知らせ]を押して「お知らせ」画面を表示する



2 [◀/▶]を押して「一覧」を選び、[決定/OK]を押す

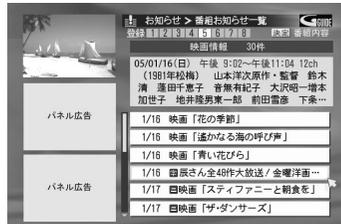
- 1度も実行していない新規情報があるときは、データ取得の確認画面が表示されます。[◀/▶]を押して「実行する」を選び[決定/OK]を押します。

3 [▲/▼/◀/▶]を押して登録番号を選び、[決定/OK]を押す



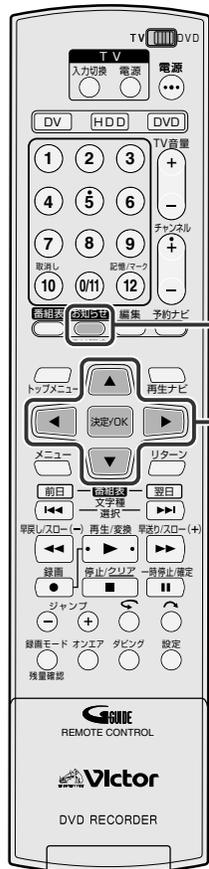
4 [▲/▼]を押して番組を選び、[決定/OK]を押す

- [トップメニュー]/[メニュー]で、画面送りができます。

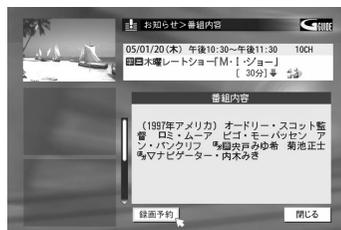


組み合わせ検索の登録および登録の変更は

- 「組み合わせ検索の登録・変更する」(P.59ページ)をご覧ください。



5 [◀/▶]を押して「録画予約」を選び、[決定/OK]を押す



6 [▲/▼/◀/▶]と[決定/OK]で、項目を設定する

録画先指定

- 「HDD」または「DVD」を選びます。

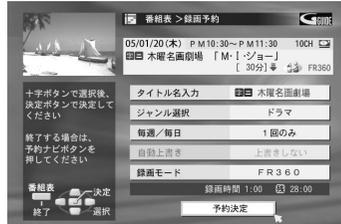
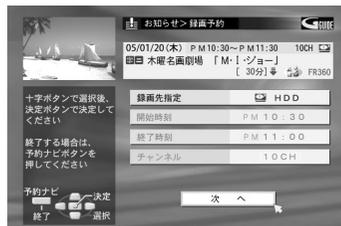
「次を」を選び[決定/OK]を押す

毎週/毎日

- 設定するときは、 47 ページをご覧ください。

録画モード

- 録画モードを変更するときに設定します。



7 [▼]を押して「予約決定」を選び、[決定/OK]を押す

- 予約が重なったときは、重複警告画面が表示されます。(52 ページ)
- 次のときは予約がキャンセルされます(HDD側のみ)。
 - 録画時間よりも残量時間が足りないとき(「残量時間が足りないため予約できません不要な番組を取り消してください」と表示されます)
- 続けて他の番組を予約するときは、手順 4 ~ 7 を繰り返します。

8 [お知らせ]を押して終了する

- 予約録画中に、禁止されている番組になったときは、録画一時停止します。録画可能な番組になったときに録画を再開します。
- 本機の電源が「入」または「切」、HDD側またはDVD側再生中でも、録画予約を実行します。

リリーフ録画について

- 録画先がDVD側の場合で、次のときはHDD側に録画します。ただしHDD側の残量が足りない場合は、DVD側で録画できるところまで実行します。
 - ディスクが挿入されていない
 - 録画できないディスクが挿入されている
 - 残量時間が足りない
 - DVD側が再生中

※ 録画モードは、録画予約で設定したモードで録画します。

その他の予約 (つづき)

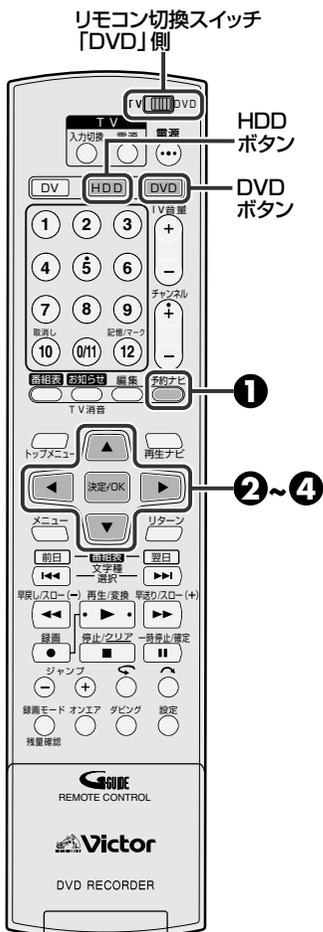
録画情報で予約する(簡単翌週予約)

以前に録画した番組の録画情報により、簡単に次週の録画予約設定を行うことができます。

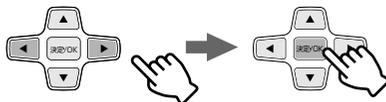


- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。
- DVD側を操作するときは、[DVD]を押してDVDランプを点灯させます。HDD側を操作するときは、[HDD]を押してHDDランプを点灯させます。

1 再生中に[予約ナビ]を押す



2 [◀/▶]を押して「実行」を選び、[決定/OK]を押す

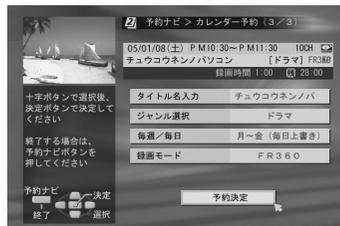


- 約5秒間なにも操作しないと予約ナビ画面が表示されます。[予約ナビ]を押して消してください。



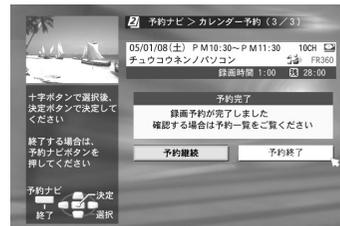
3 「予約決定」を選び、[決定/OK]を押す

- 予約内容が重複しているときは、重複警告画面が表示されます。予約を取り消すか録画優先の設定をしてください。
(※52ページ)



4 [◀/▶]を押して「予約終了」を選び、[決定/OK]を押す

- 録画予約され オンエア画面に切り換わります。



録画予約設定の途中で約1分間なにも操作しないと
• 設定が取り消されオンエア画面に切り換わります。

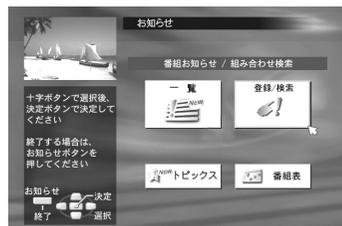
組み合わせ検索の登録・変更する

お好みにより「ジャンル」、「キーワード」および「番組記号」の組み合わせで検索内容が登録できます。登録した内容から番組が検索できます。



- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。
- [HDD]または[DVD]を押して、本体のHDDランプまたはDVDランプを点灯させます。

1 [お知らせ]を押して「お知らせ」画面を表示する



2 [◀/▶]を押して「登録/検索」を選び、[決定/OK]を押す

3 [◀/▶]を押して登録番号を選ぶ

- 変更するときには、変更する登録番号を選びます。

4 [▲/▼]を押して検索条件表示欄を選び、[決定/OK]を押す

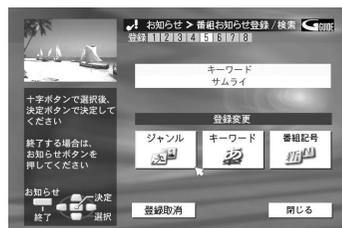
- 必要に応じて「お知らせ条件」を選び、「以下のどれかに該当」または「以下のすべてに該当」を選び、決定します。



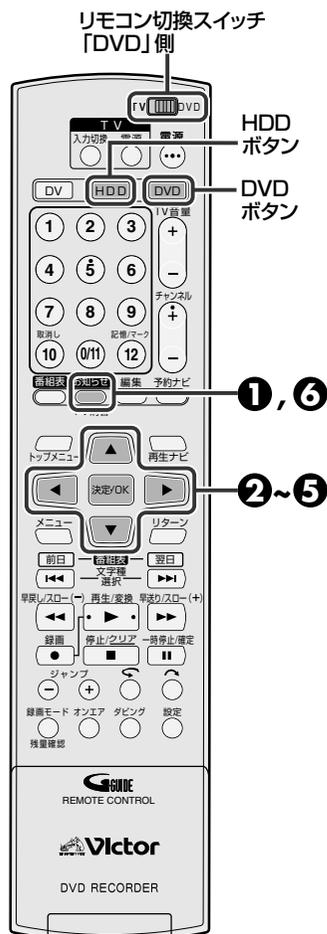
検索条件表示欄
お知らせ条件欄

5 [◀/▶]を押して検索項目を選び[決定/OK]を押す

- 「ジャンル」のときはジャンルから選びます。
- 「キーワード」のときはお好みの文字を入力します。(文字入力方法は87ページをご覧ください)
- 「番組記号」のときは番組記号リストから選びます。
- 登録が完了すると④の画面に戻ります。
- ④⑤を繰り返して3つまで登録できます。



6 [お知らせ]を押して終了する



毎週/毎日予約の録画番組を保存する(HDD側のみ)

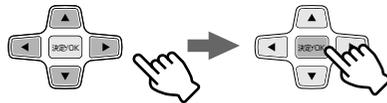
毎週/毎日予約で翌週/翌日上書き設定の場合、次の予約録画が始まると前に録画された番組に上書きされます。翌週/翌日上書き設定で予約録画した番組を保存したいときに設定します。(上書き保護)

準備 ● [HDD]を押して、本体のHDDランプを点灯させます。

1 [再生ナビ]を押して「再生ナビ」画面を表示する



2 [▲/▼/◀/▶]を押して「タイトル名一覧」を選び、[決定/OK]を押す。

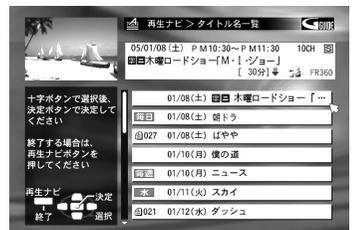


● 「オリジナル」からも選べます。

3 [▲/▼]を押して保存したい番組を選び、[決定/OK]を押す



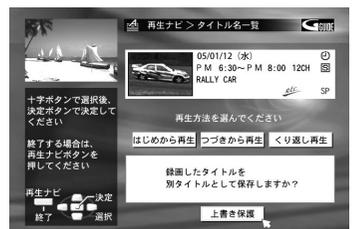
- 上書きされるアイコンがある番組から選びます。
- ②で「オリジナル」を選んだ場合は、サムネイル一覧が表示されます。



上書きされるアイコン



4 [▲/▼]を押して「上書き保護」を選び、[決定/OK]を押す



5 [決定/OK]を押す

● [再生ナビ]を押して終了します。

ご注意

上書き保護ができるのは

- 録画先がHDD側の場合のみ有効です。
- 録画された番組が残っている場合のみ有効です。
- HDD側の残量が確保できるときのみ有効です。

上書き保護は1回ごとの設定です。長期不在などで2回目以降の上書き保護ができないときは

- 予約の変更で「上書きしない」を選びます。(P.51 ページ)

ダビング・編集

ダビングする

多彩なダビング(6WAYダビング) ^{ウェイ} ……………	62
6WAY ダビングについて……………	62
HDD から DVD、DVD から HDD へダビングする ……	64
HDD/DVD から DV へダビングする……………	66
DV から HDD/DVD へダビングする……………	68
デジタルビデオカメラと接続してダビングする ……	70
DV 取込みメニューについて ……	70
デジタルビデオカメラの操作について ……	70
DV 取込みメニューを使ってダビングする ……	71
他機と接続してダビングする ……	72
他機で再生・本機で録画する ……	72
本機で再生・他機で録画する ……	73

編集する

他のDVDプレーヤーで再生できるようにする ……	74
ディスクを初期化する ……	76
録画した番組を削除する ……	78
録画した番組を削除防止する(DVD側のみ) ……	79
録画した番組を部分削除する(DVD側のみ) ……	80
録画した番組を2つに分ける(HDD側のみ) ……	82
ジャンルの設定・修正をする……………	83
見出し画像(サムネイル)を変更する ……	84
区切り画像(チャプター)を作成・消去する……………	85
番組タイトル名の作成・修正をする……………	86
文字を入力する ……	87
お好みの場面を集める(プレイリストの作成) ……	88
集めた場면을修正する(プレイリストの修正) ……	90
ライブラリに登録・削除する(DVD側のみ) ……	92
DVテープに追加録音する(アフレコ編集) ……	93
DVテープに映像を挿入する(インサート編集)……………	94

多彩なダビング ウェイ (6WAYダビング)

6WAYダビングについて

6WAYダビングは、本機1台でHDD、DVDディスクおよびDVテープ間での双方向ダビングができます。下記の内容を参考にされ、ダビングを選んでご利用ください。

ダビング元	ダビング先	種類	1度にダビングできる番組数	*1 プレイリストのダビング	*2 コピーワンス番組のダビング	*3 インテリジェント2パスエンコード	録画情報のコピー (サムネイル、録画日時、チャンネル、チャプター)	*4 オートブランクカットダビング	*5 オートCMカットダビング	*6 オートファイナライズ
HDD	DVD	高速	8	○	○		○		○	○
		ぴったり	8	○	○	○	○		○	○
		お好み	8	○	○	○	○		○	○
	DV	—	8	○					○	
DVD	HDD	—	8				○		○	
	DV	—	8						○	
DV	HDD	—	すべて					○		
	DVD	—	すべて					○		○

高速・ぴったり・お好みの特長

種類	特長
高速	HDDと同じ録画モードで短時間でダビングできます。
ぴったり	1枚のディスク全部または空き部分に、録画モードを自動調整してぴったりダビングできます。
お好み	録画モードを選んでダビングできます。

- * 1 **プレイリスト**: 録画した番組からお好みの部分だけが見られるデータです。
 - プレイリストは1つの番組としてダビングされます。
 - 1回のみ録画できる映像を含んだプレイリストはダビングできません。
- * 2 **コピーワンス番組**(1回のみ録画できる映像)について
 - CPRM対応のDVD-RAMまたはDVD-RW(VRモードのみ)のディスクにダビングしてください。
 - ダビングすると、HDD側からDVD側へデータの移動(ムーブ)となり、元のデータは消去されます。
 - DVD側に移動(ムーブ)すると、コピー禁止番組になります。
 - ダビングを中断した場合は、データは移動(ムーブ)しません。
- * 3 **インテリジェント2パスエンコード**とは
全体のビットレートを最適化して記録します。動きの激しいシーンはより高いビットレートで、動きの少ないシーンは低いビットレートで記録することにより、高画質化を実現しています。
- * 4 **オートブランクカットダビング**とは
DV側で2秒以上の録画していない部分があると、HDD/DVD側は一時停止状態になります。再度録画部分になるとダビングを再開します。無駄な録画を防ぎます。
- * 5 **オートCMカットダビング**とは
設定メニューの「オートCMスキップ」を「入」にすると、CM(コマーシャル)部分を飛ばしてダビングします。
 - 後から修正ができないDVD-Rへのダビングや、CMを早送りするのが面倒なDVテープへのダビングに便利です。
 - 録画した番組が二ヶ国語音声やモノラル音声で、CM部分がステレオ音声のときのみ働きます。
- * 6 **オートファイナライズ**とは
DVDディスクにダビングするとき、ファイナライズ対象のディスク(DVD-R、DVD-RW(ビデオモード))であれば、ダビング終了後に自動でファイナライズすることができます。
 - ファイナライズすると他のDVDプレーヤーで再生できます。

高速ダビングについて

ダビングスピードと使用ディスクについて

DVD-RAM ダビング速度は最大5倍速です。

- XPモードで1時間番組の場合、ダビング時間は約12分です。
- Ver.2.2/5X 対応のディスクをお使いください。

DVD-RW ダビング速度は最大4倍速です。

- XPモードで1時間番組の場合、ダビング時間は約15分です。
- Ver.1.2/4X 対応のディスクをお使いください。

DVD-R ダビング速度は最大8倍速です。

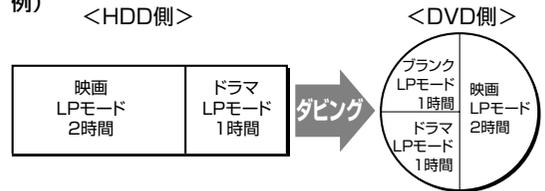
- XPモードで1時間番組の場合、ダビング時間は約8分です。
- Ver.2.0/8X対応のディスクをお使いください。

- 次のような番組をDVD-RまたはDVD-RW(ビデオモード)ディスクへ高速ダビングできません。DVDビデオの規格に合わせるため、再エンコードでのダビングとなります。
 - ・二重音声の番組
 - ・プレイリスト
 - ・編集した番組(分割またはさかのぼり録画した番組など)
 - ・録画モードが「LPモード」または「FR155～FR240モード」の番組
- ディスクの特性によっては、最大倍速でダビングできない場合があります。

ぴったりダビングについて

- ダビングしたい番組の録画モードで1枚のディスクに録画できないときは、記録レートを下げて1枚のディスクに録画できるようにします。
- 1枚のディスクに最大8時間(480分)録画できますが、録画時間が増えるほど画質は悪くなります。
- 録画モードをLPモードからSPモードなどへレートを上げてダビングはしませんので、HDD側の録画モードによっては、ダビング終了後のDVDディスク残量は「0」になりません。

例)



お好みダビングについて

録画した番組の録画モード(記録レート)より、高画質の録画モードは選べません。HDD側の記録レートより画質が上がらないためです。

ダビングの番組一覧画面について



- ダビング元がDVの場合は、この画面はありません。
- サムネイルは、JISコード(数字・英字・ひらがな・カタカナ・漢字)順に表示します。
- コピーワンス番組のサムネイルを変更すると、サムネイルを見ることはできません。ただし、ダビング終了後はDVD側に変更したサムネイルが移動します。
- 本機以外で録画したDVDディスクの場合、「サムネイル未登録」と表示される場合があります。ダビングの前に、再生ナビ画面で内容を確認してからダビングされることをおすすめします。

時間バー表示内容(ダビング先がDVDディスクのみ)

表示色	内 容
濃 緑 色	使用済み容量
黄 色	選択番組の容量
薄 緑 色	記憶番組の容量
赤 色	選択番組が容量オーバー

情報表示内容

ダビング方法		内 容
HDD→DVD	高 速	残量の%表示
	び っ たり	選択番組の合計時間
	お 好 み	選択番組の最高録画モード
HDD→DV		選択した番組の合計時間
DVD→HDD		
DVD→DV		

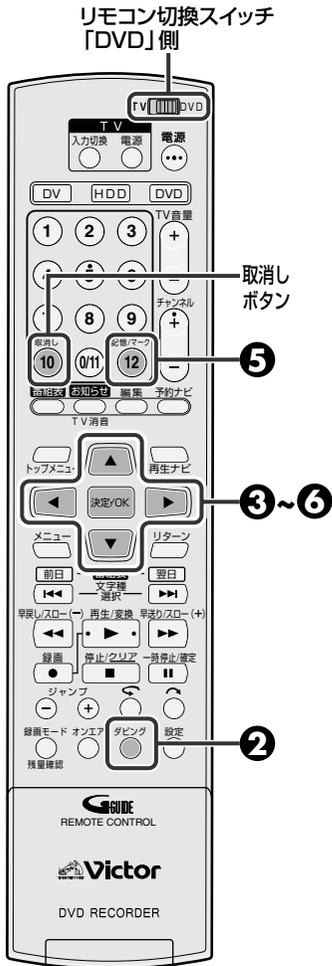
多彩なダビング ウェイ (6WAY ダビング) (つづき)

HDDからDVD、DVDからHDDへダビングする

HDD から DVD へのダビングは、「高速」、「ぴったり」、「お好み」のダビングがあります。



- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。



1 ディスクを入れる

- DVDディスクへダビングするときには
- 録画するDVDディスクを入れます。
- HDDへダビングするときには
- 再生するDVDディスクを入れます。

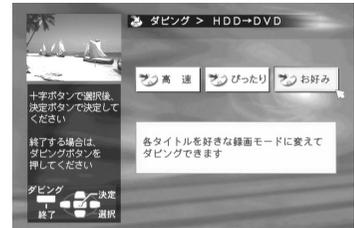
2 [ダビング]を押して、「ダビング」画面を表示する



3 [▲/▼/◀/▶]を押して「HDD→DVD」または「DVD→HDD」を選び、「決定/OK」を押す

4 (「HDD→DVD」を選んだ場合) [◀/▶]を押して「ダビングの種類」を選び、「決定/OK」を押す

- 録画した番組およびプレイリストの一覧が表示されます。



5 [▲/▼/◀/▶]を押してダビングする番組を選び、「記憶(12)」を押す

- 間違えたときは、再度[記憶(12)]を押してください。番号が消去されます。
- [記憶(12)]を押した順番に番号が表示されます。
- 8つまで選択できます。
- すべての番号を消去するには[取消し]を押します。
- ディスクの空き容量が足りないときは警告表示が出て選べません。

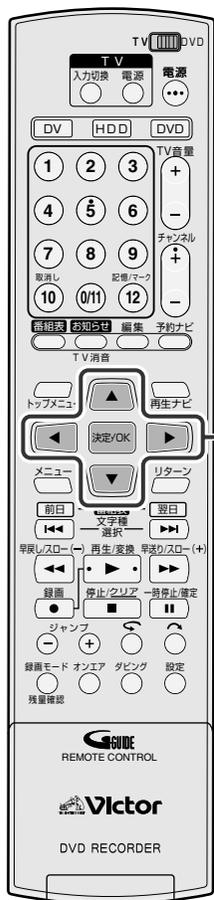


6 番組の選択が終わったら、「決定/OK」を押す

- ダビング実行中に、DV側の操作ができます。ただし、「AUTO FINALIZE」を実行してファイルサイズ中は操作できません。

- HDD側からDVD側の「お好み」とDVD側からHDD側のダビングはすべて再エンコードになり、音声はドルビーデジタルで記録されます。





7, 8

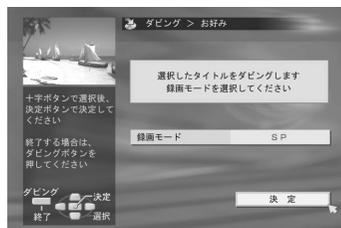
7 「お好み」を選んだ場合

「録画モード」を設定する

① [決定/OK]を押してから[▲/▼]を押してモードを選び、[決定/OK]を押す

- ディスク残量が足りない場合、録画できないモードは表示しません。

② [▲/▼]を押して「決定」を選び、[決定/OK]を押す



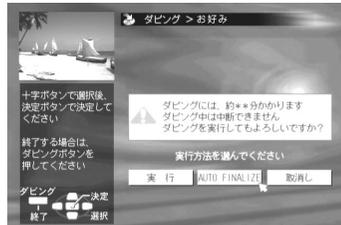
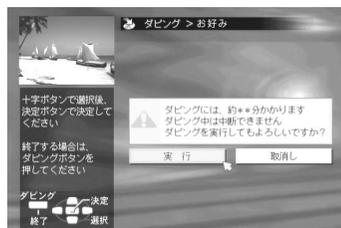
8 [◀/▶]を押して「実行」を選び、[決定/OK]を押す



- 画面に「ダビングの準備をしています」をしばらく表示したあとに、ダビングを始めます。使用するディスクによっては、長めに表示される場合があります。
- ダビング中に、録画された内容を確認することはできません。
- 録画予約と重なったときは下記をご覧ください。

DVD-R、DVD-RW(ビデオモード)のディスクにダビングする場合

- サンプル画面は2番目になります。
- 「AUTO FINALIZE」を選び、[決定/OK]を押すと、ダビング終了後に自動でファイナライズします。



- ダビング終了のメッセージを表示した後、自動的にオンエア画面になります。
- 「AUTO FINALIZE」を実行したときには、ファイナライズ終了後、設定メニューの「ファイナライズモード」の内容により、メニューや静止画を表示します。(P.114ページ)
- ダビングを始めると、終了するまで中断できません。

ダビングと録画予約の優先順位について

- HDD⇔DVD ダビング実行時、録画予約と重なっている場合は、テレビ画面に下のような警告表示をします。

ダビングには、約〇〇分かかります
ダビング中は中断できません
録画予約とかさなりませんが
ダビングを実行してもよろしいですか？

<ダビングを優先させる場合>

「実行」を選んで、[決定/OK]を押してください。録画予約の実行はしません。ただし、ダビング終了後、録画予約の設定時間が残っている場合は、残りの時間分だけ録画します。

<録画予約を優先させる場合>

「取消し」を選んで[決定/OK]を押したあと、[ダビング]を押して、ダビング画面を消してください。ダビングはしません。

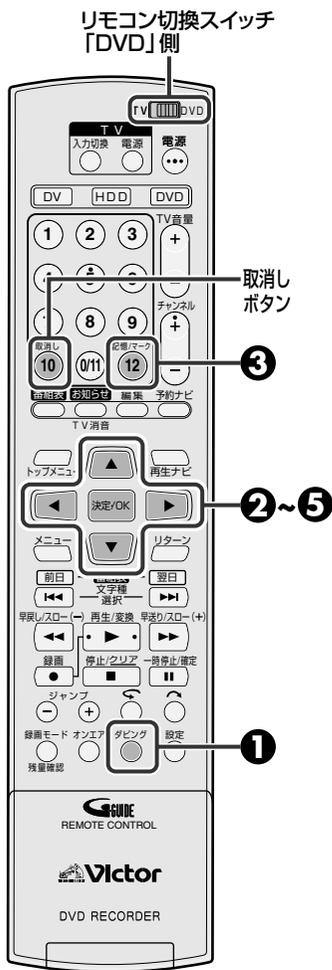
- 警告画面を表示したままにしておくと、ダビングも録画予約も実行しません。「実行」、「取消し」のどちらかを選択してください。

多彩なダビング (6WAY ダビング) (つづき)

HDD/DVDからDVへダビングする



- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。
- 録画する DV テープを入れます。
- DVD側からダビングするときには、再生するDVDディスクを入れます。



1 [ダビング]を押して、「ダビング」画面を表示する

2 [▲/▼/◀/▶]を押して「HDD→DV」または「DVD→DV」を選び、「決定/OK」を押す

- 録画した番組の一覧が表示されます。
- HDD/DVD側の録画予約と重なったときは、警告表示します。(P.67ページをご覧ください)



3 [▲/▼/◀/▶]を押してダビングする番組を選び、「記憶(12)」を押す

- 間違えたときは、再度[記憶(12)]を押してください。番号が消去されます。
- [記憶(12)]を押した順番に番号が表示されます。
- 8つまで選択できます。
- すべての番号を消去するには[取消し]を押します。



4 番組の選択が終わったら、「決定/OK」を押す

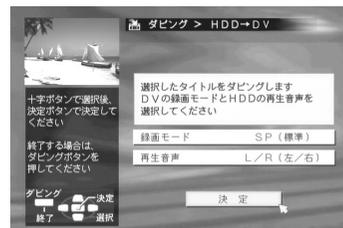
5 「録画モード/再生音声」を設定する

「録画モード」の設定

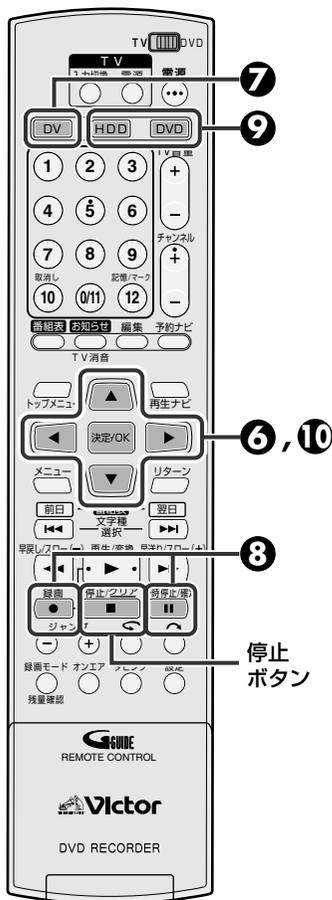
- ① [▲/▼]を押して「録画モード」を選び、「決定/OK」を押す。
- ② [▲/▼]を押してモードを選び、「決定/OK」を押す。
 - SP, LPから選びます。

「再生音声」の設定

- ① [▲/▼]を押して「再生音声」を選び、「決定/OK」を押す。
- ② [▲/▼]を押して「L/R(左/右)」、「L(左)」、「R(右)」から選び、「決定/OK」を押す。



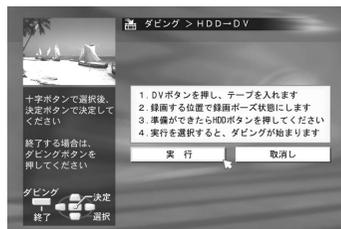
- ダビング実行中は、再生・録画・予約設定などできません。
- DVD-R/RW(ビデオモード)からダビングすると、手順⑥の「再生音声」の設定は「L/R」固定になります。
- 選んだ番組が2重音声(二カ国語など)の場合、手順⑥で「L/R」を選んだとき、DVテープの「音声1」には主音声+副音声(二カ国語など)が記録されます。



6 [▲/▼]を押して「決定」を選び、[決定/OK]を押す

7 [DV]を押す

- 本体のDVランプを点灯させます。
- オンエア画面に切り換わります。

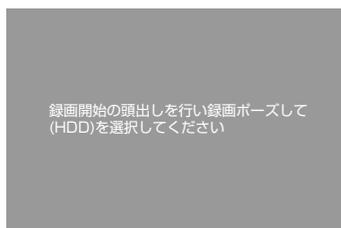


8 [録画]を押しながら[一時停止]を押す

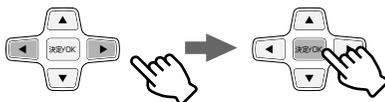
- DV側を録画一時停止状態にします。
- [早戻し/早送り]などで録画開始の頭出しを行ってから操作します。

9 [HDD]または[DVD]を押す

- HDD側からダビングするときは[HDD]を、DVD側からダビングするときは[DVD]を押します。
- 本体のHDDまたはDVDランプを点灯させます。
- 手順7の画面に切り換わります。



10 [◀/▶]を押して「実行」を選び、[決定/OK]を押す



- ダビング終了のメッセージを表示した後、自動的にブルーバック画面になります。
- ダビングを中断するには
[停止]を押してから、[◀/▶]を押して「中断」を選び、[決定/OK]を押します。

ダビングと録画予約の優先順位について

- HDD/DVD⇔DVダビング実行時、HDD/DVD側の録画予約と重なっている場合は、テレビ画面に右のような警告表示をします。
- <ダビングを優先させる場合>
[決定/OK]ボタンを押して次に進みます。
- <録画予約を優先させる場合>
[ダビング]を押して、ダビングを中止します。

HDD/DVDに予約があります
ダビング中はダビングが優先され
録画予約が実行できませんので、
予約内容を確認後ダビングを
実行してください

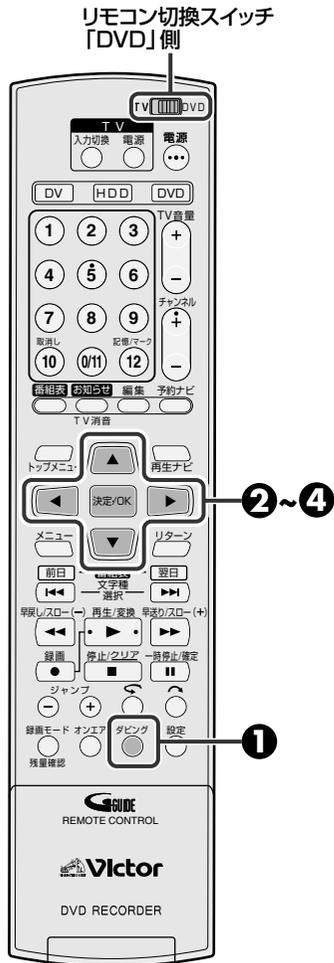
多彩なダビング (6WAY ダビング) (つづき)

DVからHDD/DVDへダビングする

本機のDV側からHDDまたはDVD側へダビングするとき、DVテープに録画された全番組をダビングできます。



- 再生するDVテープを入れます。
- DVD側へダビングするときは、録画するDVDディスクを入れます。



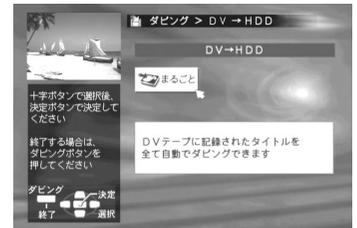
1 [ダビング]を押して、「ダビング」画面を表示する



2 [▲/▼/◀/▶]を押して「DV→HDD」または「DV→DVD」を選び、「決定/OK」を押す

- HDD/DVD側の録画予約と重なったときは、警告表示します。(P.67ページをご覧ください)

3 [決定/OK]を押す



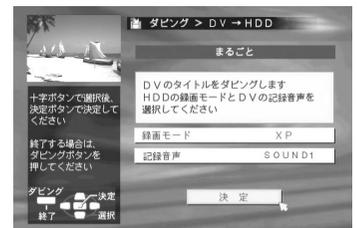
4 「録画モード/記録音声」を設定する

「録画モード」の設定

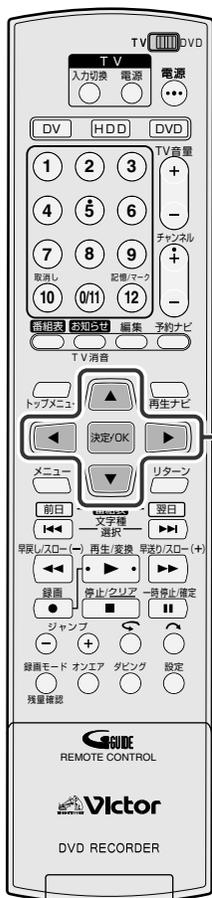
- ① [▲/▼]を押して「記録モード」を選び、[決定/OK]を押す。
- ② [▲/▼]を押してモードを選び、[決定/OK]を押す。

「記録音声」の設定

- ① [▲/▼]を押して「記録音声」を選び、[決定/OK]を押す。
- ② [▲/▼]を押して「SOUND1」、「SOUND2」または「MIX」から選び、[決定/OK]を押す。



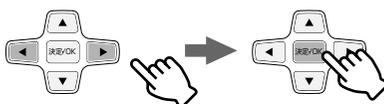
- 録画残量時間がなくなったときは、DVテープはその位置で自動的に停止します。
- ダビング実行中は、再生・録画・予約設定などはできません。



5 [▲/▼]を押して「決定」を選び、[決定/OK]を押す



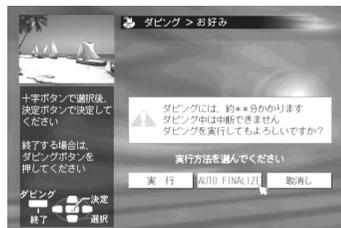
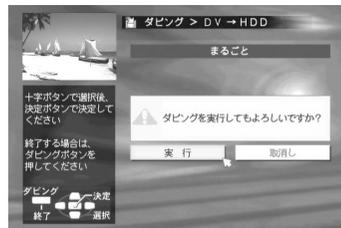
6 [◀/▶]を押して「実行」を選び、[決定/OK]を押す



- 巻き戻しされていないテープは、自動的にテープの頭まで巻き戻してからダビングを始めます。
- ダビングが終了すると、テープは自動的に巻き戻しされます。

DVD-R、DVD-RW(ビデオモード)のディスクにダビングする場合

- 「AUTO FINALIZE」を選び、[決定/OK]を押すと、ダビング終了後に自動でファイナライズします。



- ダビング終了のメッセージを表示した後、自動的にオンエア画面になります。
- 「AUTO FINALIZE」を実行したときには、ファイナライズ終了後、設定メニューの「ファイナライズモード」の内容により、メニューや静止画を表示します。(※114ページ)
- ダビングを中断するには
[停止]を押してから、[◀/▶]を押して「中止」を選び、[決定/OK]を押します。

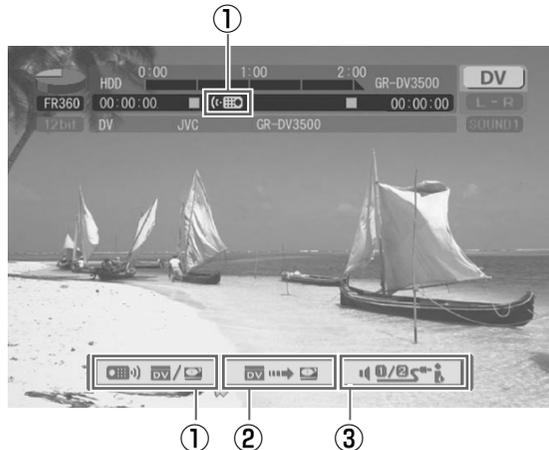
デジタルビデオカメラと接続してダビングする

DV 取込みメニューについて

DV取込みメニューはデジタルビデオカメラ等からダビングするときに使用します。

[チャンネル+/-]を押して本体表示窓に「DV」を表示させます。テレビ画面にはDV取込みメニューを表示します。

DV取込みメニュー表示のオン/オフは[画面表示]を押して操作します。



①操作切換ボタン

操作切換ボタンを選び[決定/OK]を押すと上部のリモコンイラストの向きが切り換わります。

左向き:本機の操作 右向き:ビデオカメラの操作

②ダビング開始/ポーズボタン

ダビングを開始するときに選び[決定/OK]を押します。ビデオカメラが再生になり本機が録画モードになります。ビデオカメラを再生一時停止状態にして[決定/OK]を押すと、*1プリロール編集となりスタート精度の高いダビングができます。ビデオカメラが本機より操作できないとき(カメラモードなど)は、通常の録画操作をしてください。(※40ページ)

【※1】プリロール編集

- DVテープを少し巻き戻してから再生に移る編集(-1倍速再生に対応していないビデオカメラでは、巻き戻し時間が長くなる場合があります。)

③DV音声選択ボタン

DV音声選択ボタンを選び[決定/OK]を押して、音声を選びます。

SOUND 1:録画時の音声をステレオで記録します。

SOUND 2:アフレコ音声をステレオで記録します。

MIX:録画時の音声とアフレコ音声をミックスしてステレオで記録します。

- 16BIT音声で記録してある場合は、切り換えられません。

デジタルビデオカメラの操作について



接続しているビデオカメラを
操作できるボタン

- 順方向に再生、早送り、早送り再生などができます。
- 逆方向に逆転再生、早戻し、早戻し再生などができます。
- 一時停止中に、[早送り]または[早戻し]を押すと、コマ送りまたは逆転コマ送りができます。

- [早送り]または[早戻し]を2秒以上押し続けると、スロー再生または逆転スロー再生ができます。
- 再生中、[早送り]または[早戻し]を押すとサーチ画面になります。ボタンを押すごとにスピードが早くなります。機器によっては、最高速度にならないことがあります。
- ダビング中に[停止]を押すと、本機とビデオカメラを同時に停止します。
- ダビング中に本体の[一時停止]を押すと、本機とビデオカメラを同時に一時停止します。

※機器によっては、動作しないことがあります。

注意

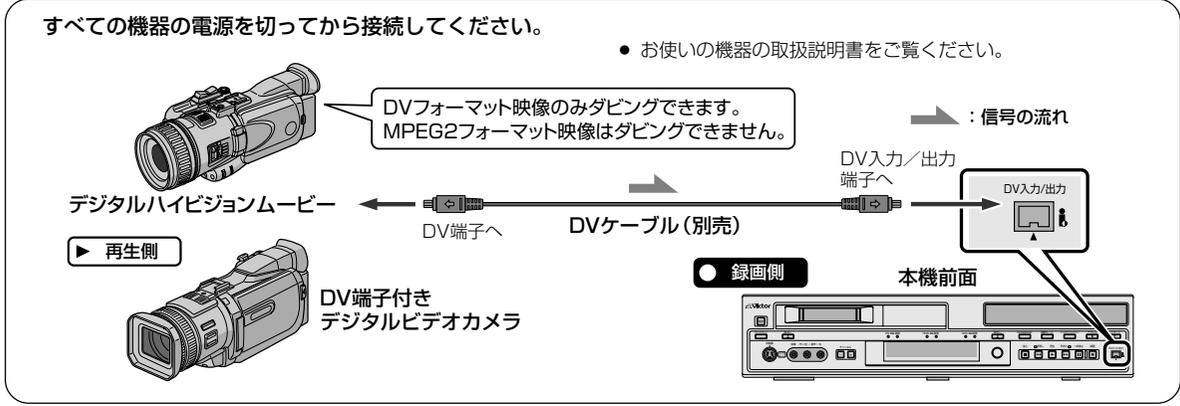
- 一部のDV端子付ビデオカメラによっては、操作できない場合があります。
- パソコンを接続した場合、動作保証はしません。
- ビデオカメラは2台以上接続できません。
- コピーガードが含まれている信号は録画できません。
- ビデオカメラの日付・時刻の情報を記録することはできません。
- ダビング中にビデオカメラの操作は、行わないでください。
- 本体表示窓に「DV」を表示させると、HDDの一時録画は削除されます。
- DV入力で録画一時停止中は、チャンネルの切り換えができません。
- DV入力以外のチャンネルで録画一時停止中に、DV入力への切り換えはできません。
- ビデオカメラを接続している場合、ビデオカメラ側からの自動編集(マルチダビングなど)の操作はできません。

メモ

- DV取込みメニュー表示中に[設定]などを押すと、DV取込みメニューは消えます。設定メニュー画面などを消すと、DV取込みメニューを自動的に表示します。
- DVチャンネルのときは、再生設定メニューを表示させることができません。表示させたいときは、DVチャンネル以外にしてください。
- ビデオカメラでスタート/ストップボタンを押して録画したときの場面を検出し、ダビング時にチャプターマークを書き込みます。
- ダビング中に[番組表]を押して番組表画面を表示させたり、[予約ナビ]を押して予約ナビ画面を表示させると、画面が静止画になったり、音声が途切れることがあります。ただし、映像/音声は正常に記録されます。

DV 取込みメニューを使ってダビングする

本機はデジタルビデオカメラなどをDV入力／出力端子からダビングすることができます。
 本機を再生側にしてデジタルビデオカメラなどを操作する場合は、接続した機器の取扱説明書をご覧ください。



- 準備
- ビデオカメラに再生するDVテープを入れます。
 - DVD側にダビングする場合、録画するディスクを入れます。
 - リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。
 - DVD側にダビングするときは、[DVD]を押してDVDランプを点灯させます。
 HDD側にダビングするときは、[HDD]を押してHDDランプを点灯させます。
 - 設定メニューの「オンスクリーン」を「入」にします。☞ 115ページ

1 [チャンネル+/-]を押して外部入力(DV)を選ぶ

2 [画面表示]を押す

- DV取込みメニューが表示されます。

3 [◀/▶]を押して [DV] を選び、[決定/OK]を押す。

- 画面上部の [DV] を右側 [▶] にします。
- リモコンでビデオカメラが操作できます。

4 [再生]を押してから[一時停止]を押す

- リモコンを使って、ダビングを始めたい場面でビデオカメラを再生一時停止にします。

5 [録画モード]を押して録画モードを選ぶ

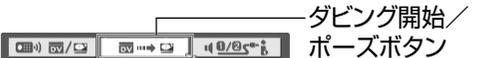
- 押すごとに、録画モードが切り換わります。
 - [▲/▼]を押して選択することもできます。
- XP → SP → LP → EP
- FR60~FR480
- XP : 高画質
 SP : 標準
 LP : 長時間
 EP : 超長時間
- FR60~FR480 :
 [◀/▶]を押して設定する(☞ 42ページ)

6 必要に応じて音声選択をする

- [◀/▶]を押して「DV音声選択」を選び、[決定/OK]を押す。
- 押すごとに音声切り換わります。



7 [◀/▶]を押して「ダビング開始/ポーズ」を選び、[決定/OK]を押す



- ダビングが始まります。
- 一時停止するとき、再度「ダビング開始/ポーズ」を選び、[決定/OK]を押します。

8 「ダビング開始/ポーズ」を選んで[決定/OK]を押したあと、[停止]を押す

- ビデオカメラが停止します。

9 [◀/▶]を押して [DV] を選び、[決定/OK]を押す

- 画面上部の [DV] を左側 [◀] にします。
- リモコンで本機を操作できます。

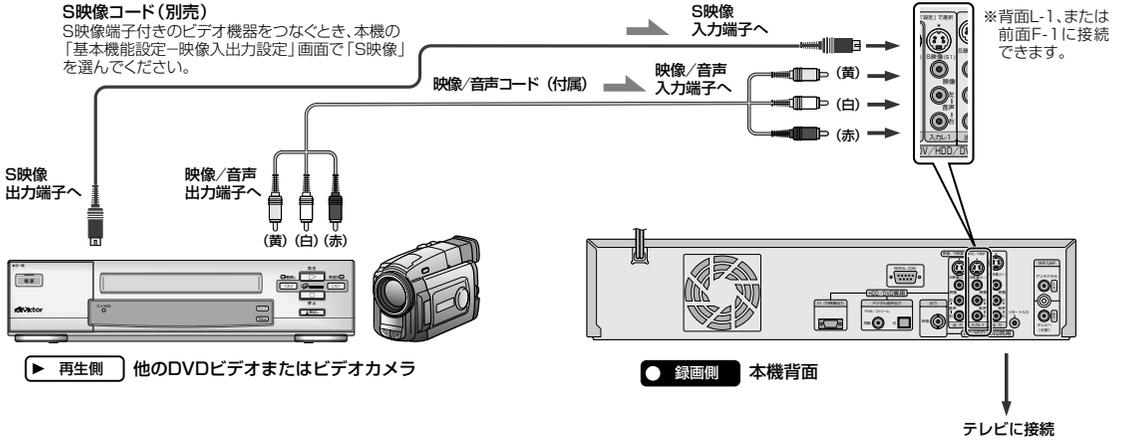
10 [停止]を2回押す

- 本機が停止します。
- ダビングを続けたいときは、手順 9 ~ 10 を繰り返します。

ダビング・編集

他機で再生、本機で録画する

すべての機器の電源を切ってから接続してください。



他機側(再生)



- 再生するテープ、ディスクなどを入れておきます。
- くわしい操作方法については、お使いの機器の取扱説明書をご覧ください。

本機側(録画)



- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。
- DVD側に録画するときは録画するディスクを入れます。
- DV側に録画するときは録画するDVテープを入れます。
- 再生機を、どちらの映像入力端子(S映像または映像)につないだかを、「基本機能設定→映像入出力設定」画面で正しく設定してください。(P.115ページ)
- 「録画モード」を押して録画モードを設定します。

2 ダビングしたい部分の少し前から再生を始める

あなたがDVDまたはハードディスクビデオで録画(録音)したものは、個人として楽しむなどのほかは著作権法上、権利者に無断で使用できません。

録画一時停止するには (HDD/DVD側)

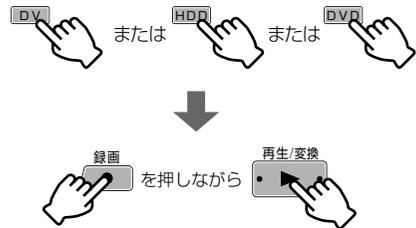
- 録画中に、リモコンの「録画(●)」を押したまま[一時停止(II)]を押すと録画一時停止状態にできます。再生側のテープ交換などのときに便利です。
- 録画を再開するには、リモコンの「録画(●)」を押したまま[再生(▶)]を押します。(DV側)
- 録画中に[一時停止]を押します。
- 録画を再開するには、[再生]を押します。

1 外部入力を選ぶ



- 本機に接続した入力を選びます。背面入力は「L-1」、前面入力は「F-1」を選びます。

3 ダビングしたい場面で録画を始める



録画を中断するには

- [停止(■)]を2回押します。(HDD/DVD側)
- [停止(■)]を1回押します。(DV側)

注意

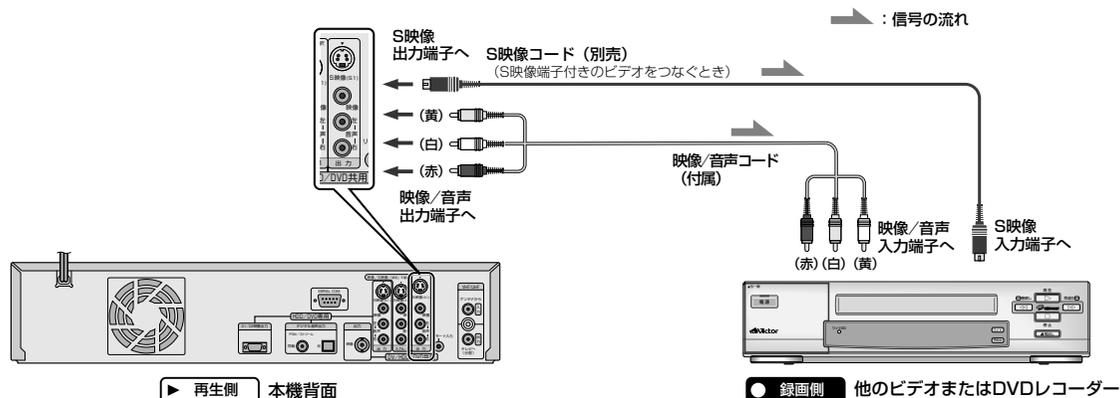
- 録画中は時間差再生モードになるため、実際の映像より数秒遅れてテレビへ出力します。そのため、ダビング開始点は数秒遅れ、終了点で[停止(■)]を押したとき、余分に録画されます。(HDD側のみ)



- コピーガード信号が含まれているものは録画できません。
- 71ページの接続をして、DV入力/出力端子よりダビングできます。(手順①で外部入力「DV」を選びます)

本機で再生、他機で録画する

すべての機器の電源を切ってから接続してください。



本機側 (再生)

準備

- 設定メニューの「オンスクリーン」を「切」にしてください。(P.115 ページ)
「入」または「オート」になっていると、本機のオンスクリーン表示と一緒に録画されてしまいます。

他機側 (録画)

準備

- 録画するビデオテープ、ディスクなどを入れます。
- くわしい操作については、お使いの機器の取扱説明書をご覧ください。

3 ダビングしたい部分の少し前から再生を始める

- 「再生する」(P.34 ページ)
「録画した番組を再生する」(P.35 ページ)をご覧ください。

1 本機を接続した外部入力を選ぶ

2 録画一時停止状態にする

4 録画を始める

メモ

- ダビングが終わったときは、録画側 → 再生側の順に停止してください。
- 1回(1世代)のみ録画できる映像については、デジタル機器へのダビングができません。(P.5 ページ)
- DVDビデオソフトなどコピーガード信号が含まれているものはダビングできません。

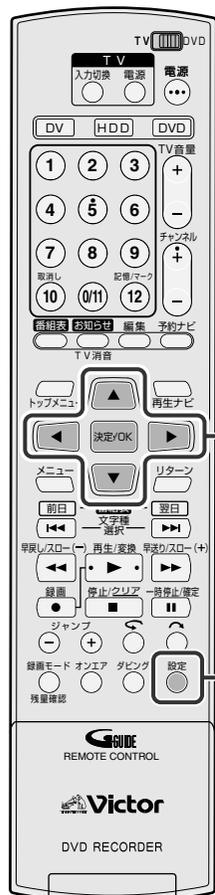
DVD-R/-RW ディスクをファイナライズする

本機で録画したDVD-Rをファイナライズすると他のDVDプレーヤーで再生できるようになります。DVD-RWを他のDVDプレーヤーで再生するには、ビデオモードでフォーマットしたディスクに録画してからファイナライズします。ファイナライズを実行すると録画できなくなります。

タイトル名は、DVDメニューにタイトル名として登録されます。



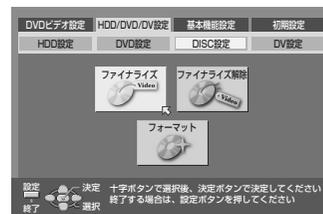
- ファイナライズする DVD-R または DVD-RW を入れます。
- DVD-R/-RW (ビデオモード) の場合は、設定メニューの「ファイナライズモード」で再生方法を設定します。(※114 ページ)



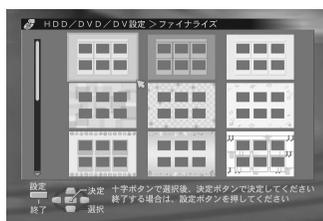
1 停止中に[設定]を押して「設定メニュー」画面を表示する



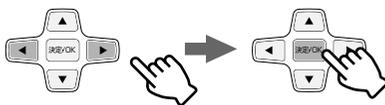
2 [▲/▼/◀/▶]を押して「HDD / DVD / DV 設定」→「DISC設定」→「ファイナライズ」を選び、[決定/OK]を押す



- DVD-R/-RW(ビデオモード)の場合、背景画選択画面が表示されます。
[▲/▼/◀/▶]を押して18種類の中から好みの背景画を選び、[決定/OK]を押します。



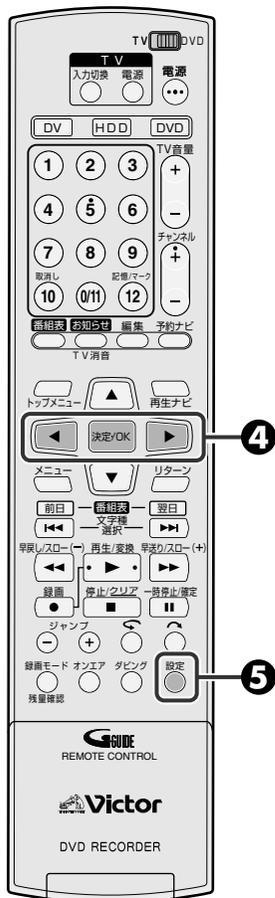
3 [◀/▶]を押して「実行」を選び、[決定/OK]を押す



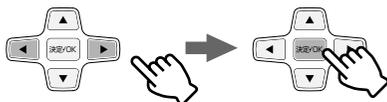
ファイナライズを行う前は

- 未記録部分への記録ができます。
- 番組タイトルを入力できます。
- 番組の消去ができます。
- DVD-Rは番組の消去を行っても上書きはできません。
- DVD-Rは番組の消去を行ってもディスクの空き容量は増えません。

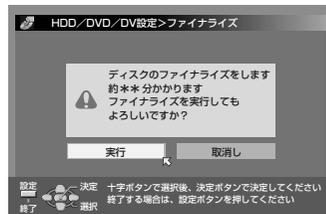
- DVD-RW(ビデオモード)は番組の消去を行ってもディスクの空き容量は増えません。(最後の番組を消去をした場合は、空き容量が増えます)
- 本機以外の機器で記録されたDVD-R/-RWは、ファイナライズを行ってなくても記録や編集ができます。



4 [◀/▶]を押して「実行」を選び、[決定/OK]を押す



- 「ファイナライズ実行中」を表示します。
- 終了すると、「ファイナライズ完了しました」を表示します。
[決定/OK]を押すと、手順 ② の画面に戻ります。



5 [設定]を押して終了する



- 設定メニュー画面が消えます。
- ファイナライズすると、録画や編集などができません。
- DVD-RW (VRモード) をファイナライズした場合、VRモード対応のDVDプレーヤーで再生できます。

ファイナライズ後の再生について

- DVD-R/-RW (ビデオモード) は、[トップメニュー] または [メニュー] を押して操作します。また、ディスクを挿入したときの状態は、設定メニューの「ファイナライズモード」をご覧ください。(P.114ページ)
- DVD-RW (VRモード) は、[再生ナビ] を押して操作します。

DVD-RW ディスクのファイナライズを解除する

DVD-R のファイナライズを解除することはできません。

- ① ファイナライズを解除する DVD-RW を入れる
- ② [設定] を押して「設定メニュー」画面を表示する
- ③ [▲/▼/◀/▶] を押して「HDD/DVD/DV設定→DISC設定→ファイナライズ解除」を選び、[決定/OK] を押す
- ④ [◀/▶] を押して「解除」を選び、[決定/OK] を押す
- ⑤ [設定] を押してメニュー操作を終了する
 - ファイナライズが解除されると、ファイナライズ前のモードに戻り録画(残量がある場合)できるようになります。



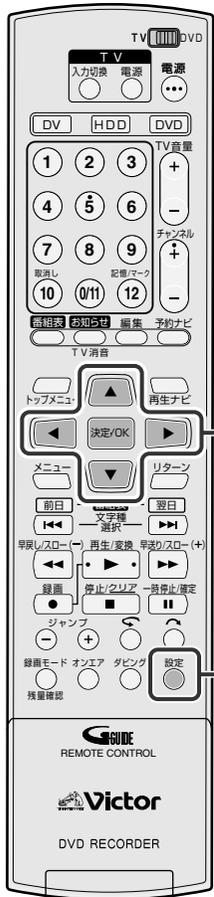
ファイナライズを行うと (DVD-R、DVD-RW (ビデオモード) の場合)

- DVD-R/DVD-RW 対応のDVDプレーヤーで再生可能となりますが、すべての再生を保証するものではありません。
- ご使用のDVDプレーヤー、DVD-R/DVD-RW ディスクおよび記録の状態によっては、再生できない場合があります。この場合は、本機で再生してください。
- それまでに録画した映像や音声はDVDビデオ規格に準拠して記録され、DVDビデオとして再生できるようになります。
- 再生中に画面表示(スーパーインポーズ)を表示した場合、タイトル名を表示しません。
- 追加録画できなくなります。

初期化(フォーマット)する

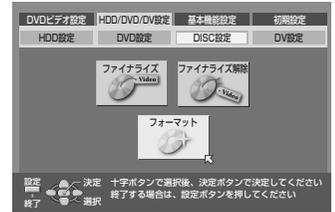
フォーマットしていないDVD-RAM/-RWを録画可能にする場合や、今まで録画した内容を全消去する場合にフォーマットします。大切な録画データを消去しないように、内容を確認してから行ってください。

準備 • フォーマットする DVD-RAM または DVD-RW を入れます。



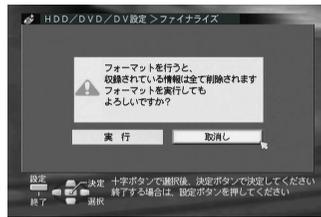
1 停止中に
[設定]を押して「設定メニュー」
画面を表示する

2 [▲/▼/◀/▶]を押して
「HDD/DVD/DV設定→
DISC設定→フォーマット」を
選び、[決定/OK]を押す



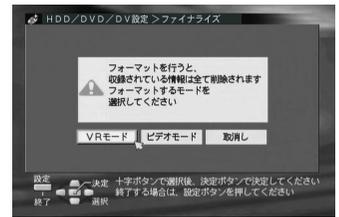
3 [◀/▶]を押して項目を選び、
[決定/OK]を押す

(DVD-RAMの場合)



「実行」を選びます

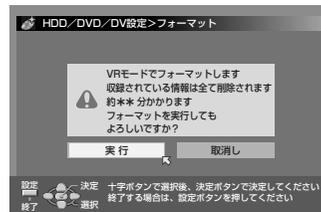
(DVD-RWの場合)



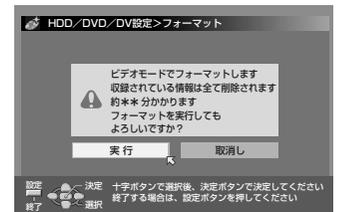
「VRモード」または「ビデオモード」
を選びます

4 [◀/▶]を押して[実行]を選び、
[決定/OK]を押す

(DVD-RW/VRモードの場合)



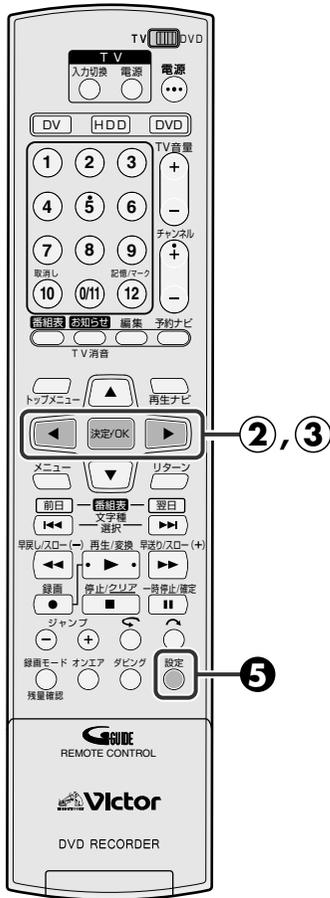
(DVD-RW/ビデオモードの場合)



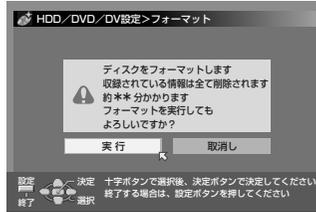
- DVD-Rはフォーマットできません。
- フォーマットするとディスクに記録されたデータは、すべて消去されます。



- 「フォーマット実行中」が表示されているときは、絶対に電源を切ったり、電源コードを抜いたりしないでください。
- DVD-RWに1回(1世代)のみ録画できる映像を録画するときは、CPRM対応のディスクにVRモードでフォーマットしてください。



(DVD-RAMの場合)



「実行」を選びます

- 「フォーマット実行中」が表示され実行状況がバーグラフで表示されます。
- ディスクによっては、データすべてを書き換えることがあるため、最大約70分かかることがあります。
- 終了すると、「フォーマットを完了しました」を表示します。[決定/OK]を押すと、手順②の画面に戻ります。

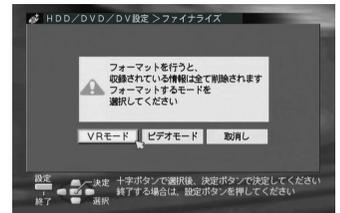
5 「設定」を押して終了する

- 設定メニュー画面が消えます。

未使用のDVD-RWディスクをフォーマットする

1 フォーマットする未使用のDVD-RWを入れる

- 警告画面を表示します。
- フォーマットしたくない場合は、[◀/▶]を押して、「取消し」を選び[決定/OK]を押してください。



2 [◀/▶]を押し、「VRモード」または「ビデオモード」を選び、「決定/OK」を押す

VRモード

- 何回も録画/消去したり、編集したいときに選びます。
- 1回(1世代)のみ録画できる映像を録画するときに選びます。(※5ページ)

ビデオモード

- 1度見終わった内容を全部消去してから新たに録画したり、他のDVDプレーヤーで見たりするときに選びます。

3 「フォーマットを完了しました」を表示したら、「決定/OK」を押す(フォーマット終了)



- フォーマットされていないDVD-RAMを入れると
- 手順④(DVD-RAMの場合)の画面を表示します。
 - [◀/▶]を押して「実行」を選び[決定/OK]を押して、DVD-RAMのフォーマットをしてください。



- タイトル保護された番組でも、フォーマット(初期化)すると、すべての番組が消去されますので注意してください。

録画した番組を削除する

DVD-RAM

DVD-R

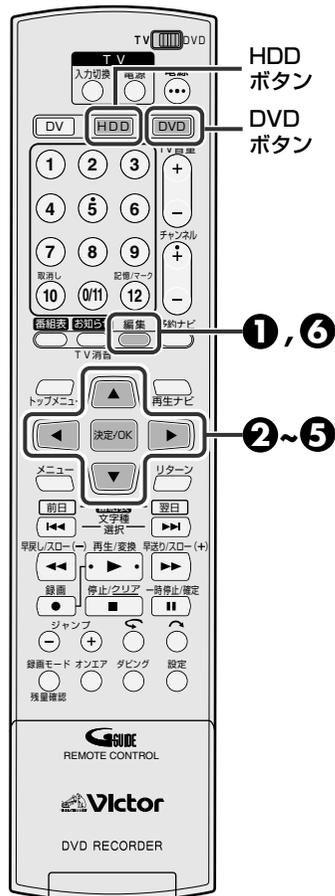
DVD-RW



ダビングなどをしたあとで不要な番組を削除すると、残量時間が増えて録画可能な領域を増やすことができます。(DVD-Rでは削除することはできませんが、残量時間は増えません)
同じ手順で、作成したプレイリストも削除できます。



- DVD側を操作するときには、[DVD]を押してDVDランプを点灯させます。HDD側を操作するときには、[HDD]を押してHDDランプを点灯させます。



1 [編集]を押して「編集」画面を表示する

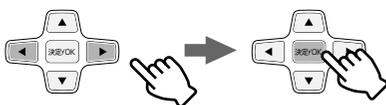
(画面例はDVD側の場合です)



2 (DVD側のみ操作する) [▲/▼/◀/▶]を押して「内容修正」を選び、[決定/OK]を押す

本機に記憶しているタイトル名などの番組情報のメモリー容量を表示します。(目安です)

3 [◀/▶]を押してオリジナルの「削除」を選び、[決定/OK]を押す

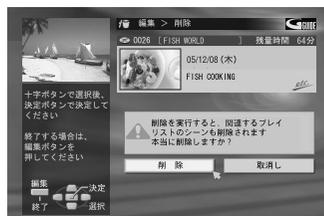


4 [▲/▼/◀/▶]を押して削除したい番組を選び、[決定/OK]を押す

- サムネイル画像を確認してから削除してください。

5 [◀/▶]を押して「削除」を選び、[決定/OK]を押す

- 削除中に「タイトルを削除しています」と表示します。
- 他にも削除したい番組があるときは、手順④、⑤を繰り返します。
- 削除を中止したいときは、「取消し」を選び[決定/OK]を押します。



6 [編集]を押して終了する



- DVDナビでは、サムネイル画像の左下にタイトル保護マークが表示されているときは削除できません。タイトル保護マークを消去してから削除してください。(79ページ)
- DVDナビは、録画登録数が99番組、HDDナビは200番組になると、それ以上は録画できません。不要な番組を削除してください。
- DVD-RW(ビデオモード)では、一番最後の番組を削除したときの残量時間が増えます。
- ファイナライズされたDVD-R/-RWは削除できません。



番組の削除を実行すると

- 録画されている番組とライブラリや登録情報を同時に削除します。
- プレイリストで使用している番組を削除すると、プレイリストも同時に削除されます。

作成したプレイリストを削除するには

- 手順⑤でプレイリストの「削除」を選んで操作してください。

録画した番組を削除防止する(DVD側のみ)

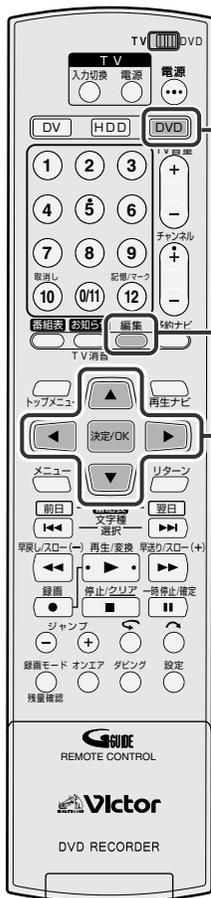
DVD-RAM

DVD-RW (VR)

誤って番組を削除しないように削除防止(プロテクト)をすることができます。



- [DVD]を押してDVDランプを点灯させます。
- 本機で録画したDVD-RAMまたはDVD-RW (VRモード)を入れます。

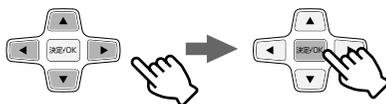


1 [編集]を押して「編集」画面を表示する



2 [▲/▼/◀/▶]を押して「内容修正」を選び、[決定/OK]を押す

3 [▲/▼/◀/▶]を押して「保護」を選び、[決定/OK]を押す



4 [▲/▼/◀/▶]を押して、プロテクトしたい番組を選び、[決定/OK]を押す



5 [◀/▶]を押して「保護」選び、[決定/OK]を押す

- 番組一覧画面になり、「タイトル保護」マークが表示されます。
- 再度[決定/OK]を押すと保護解除画面になり、「保護解除」を選び[決定/OK]を押すとプロテクトが解除されます。「タイトル保護」マークが消えます。

6 [編集]を押して、終了する

ご注意

- タイトル保護された番組でも、フォーマット(初期化)すると、すべての番組が消去されますので注意してください。(P.76ページ)
- プロテクトすると削除や編集、修正ができなくなります。

ダビング・編集

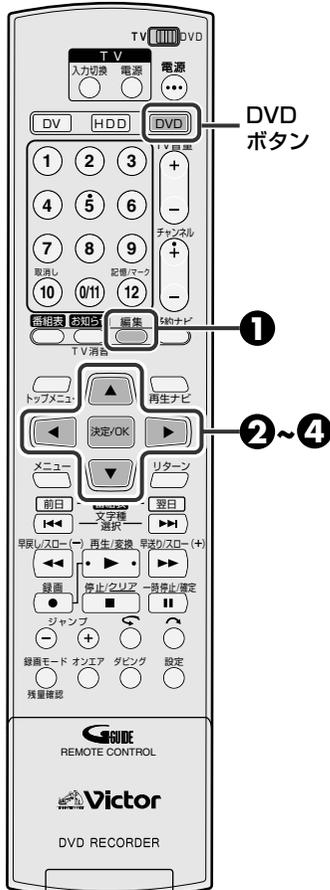
録画した番組を部分削除する(DVD側のみ)

DVD-RAM DVD-RW (VR)

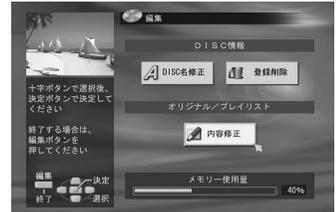
CM(コマーシャル)などの部分削除ができます。



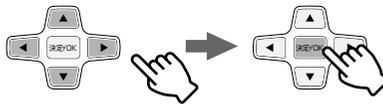
- [DVD]を押してDVDランプを点灯させます。
- 本機で録画したDVD-RAMまたはDVD-RW (VRモード)を入れます。



1 [編集]を押して「編集」画面を表示する



2 [▲/▼/◀/▶]を押して「内容修正」を選び、[決定/OK]を押す



3 [▲/▼/◀/▶]を押して「部分削除」を選び、[決定/OK]を押す



4 [▲/▼/◀/▶]を押して部分削除したい番組を選び、[決定/OK]を押す



サムネイル画像の左下にタイトル保護マークが表示されているときは削除できません。タイトル保護マークを消去してから削除してください。(P.79ページ)

番組数の多いディスクでは、規格上の制限から部分削除できないことがあります。



5 再生して削除したい開始点 (ここから)を探して、[決定/OK]を押す



- [早送り/早戻し/一時停止]などを使って探します。
- 「ここから」のカウンターがセットされます。

6 [◀/▶]を押して「ここまで」を選び、再生して終了点 (ここまで)を探して、[決定/OK]を押す



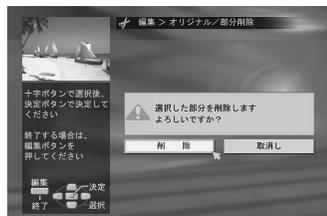
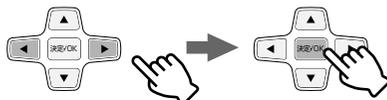
プログレスバー

- [早送り/早戻し/一時停止]などを使って探します。
- 「ここまで」のカウンターがセットされます。
- 削除場面の確認をするには「プレビュー」を選び、[決定/OK]を押します。
- 開始点から終了点までの間が2秒以下のときは、削除できないことがあります。
- 画面下プログレスバーの上側が部分削除範囲を表示します。(オレンジ色)
- 画面下プログレスバーの下側が元の番組範囲を表示します。(緑色)

7 [◀/▶]を押して「確定」を選び、[決定/OK]を押す



8 [◀/▶]を押して「削除」を選び、[決定/OK]を押す



- 選択した場面が削除されます。
- 設定した場面より多少ずれることがあります。
- 設定し直すには「取消し」を選び、[決定/OK]を押します。手順⑥からやり直してください。

9 [編集]を押して、終了する



- 番組部分削除を実行すると、削除した番組に関連するプレイリストの番組は、すべて削除されます。

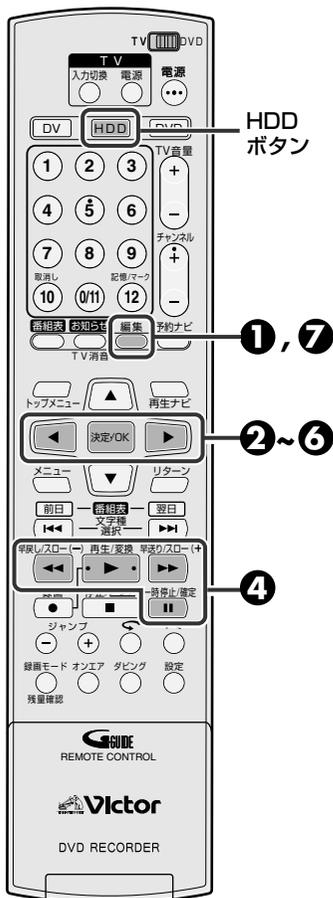
録画した番組を2つに分ける(HDD側のみ)



HDD側では、録画した番組を2つに分けることができます。(分割)



- [HDD] を押して HDD ランプを点灯させます。

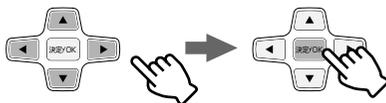


1 [編集] を押して「編集」画面を表示する



2 [◀/▶] を押してオリジナルの「分割」を選び、[決定/OK] を押す

3 [▲/▼/◀/▶] を押して分割したい番組を選び、[決定/OK] を押す



4 [再生] を押したあと、分割したい部分をさがし [決定/OK] を押す

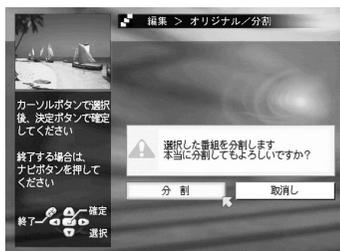
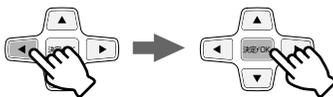
- [早送り/早戻し/一時停止] などを使って探します。



5 [◀/▶] を押して「確定」を選び、[決定/OK] を押す

- 確認したいときは、[◀/▶] を押して「プレビュー」を選び、[決定/OK] を押します。番組Bの始め(分岐点)から再生します。
- やり直したいときは [◀/▶] を押して「やり直し」を選び、[決定/OK] を押したあと、手順 **4**~**5** を繰り返します。

6 [◀] を押して「分割」を選び、[決定/OK] を押す



7 [編集] を押して終了する



次のようなときは分割できません

- 録画中の番組
- 毎週/毎日予約で上書きされる番組
- プレイリストで使用している番組
- 録画登録数が200番組登録済み

番組を削除したいときは

- **78** ページをご覧ください。

ジャンルの設定・修正をする

DVD-RAM

DVD-R

DVD-RW

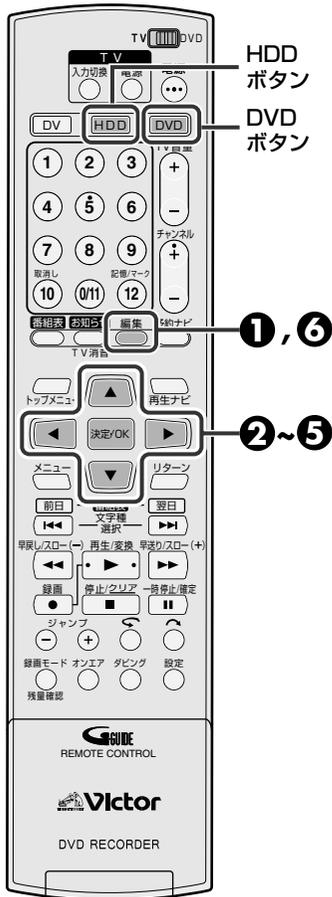


録画した番組にジャンルを付けたり、修正できます。

HDDおよびDVD-RAM、DVD-RW(VRモード)は、同じ方法でプレイリストにジャンルを付けたり修正できます。



- DVD側を操作するときは、[DVD]を押してDVDランプを点灯させます。
HDD側を操作するときは、[HDD]を押してHDDランプを点灯させます。



1 [編集]を押して「編集」画面を表示する。

(画面例はDVD側の場合です)



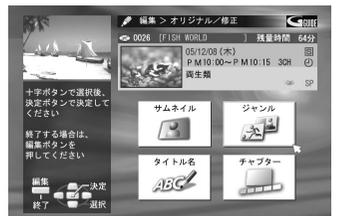
2 (DVD側のみ操作する)
[▲/▼/◀/▶]を押して「内容修正」を選び、[決定/OK]を押す

3 [▲/▼/◀/▶]を押してオリジナルまたはプレイリストの「修正」を選び、[決定/OK]を押す



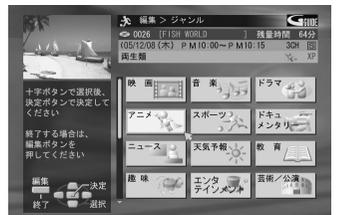
4 [▲/▼/◀/▶]を押してジャンルの設定または修正したい番組を選び、[決定/OK]を押す

5 [◀/▶]を押して「ジャンル」を選び、[決定/OK]を押す



6 [▲/▼/◀/▶]を押してジャンルを選び、[決定/OK]を押す

- 他にも設定または修正するときは、[リターン]を押して、手順④～⑥を繰り返します。



7 [編集]を押して、終了する

ダビング・編集



- プレイリストのジャンルを修正する場合は、先にプレイリストの作成を行なってください。(88ページ)

- DVDの場合、タイトル保護マークが表示されていると警告の画面が出ます。タイトル保護マークを消してください。(79ページ)

見出し画像(サムネイル)を変更する

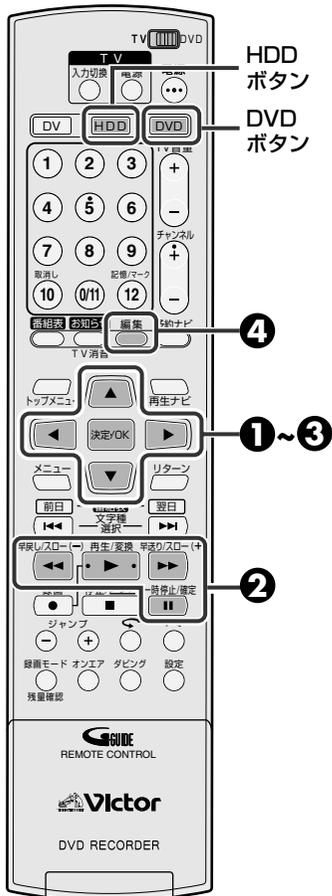


サムネイル画像を、お好みの場面の画像に変更できます。

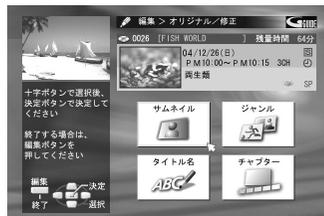
HDDおよびDVD-RAM、DVD-RW (VRモード) は、プレイリストのサムネイルも同じ方法で変更できます。



- DVD側を操作するときは、[DVD]を押してDVDランプを点灯させます。HDD側を操作するときは、[HDD]を押してHDDランプを点灯させます。



1 83ページの手順①～⑤を操作し「サムネイル」を選び、「決定/OK」を押す



2 [再生]を押して変更したいシーンで[一時停止]を押す



- [早送り/早戻し]などを使って探します。



3 [決定/OK]を押す



- 新しい画像が登録されます。
- 取り込みに失敗したら手順②、③を繰り返します。



4 [編集]を押して、終了する



- サムネイルの変更をするときは、番組単位で変更します。
- DVDの場合、タイトル保護マークが表示されると警告画面が出ます。タイトル保護マークを消してください。(P.79ページ)
- プレイリストのサムネイル画像を変更する場合は、先にプレイリストの作成を行なってください。(P.88ページ)

区切り画像(チャプター)を作成・消去する

DVD-RAM

DVD-RW (VR)

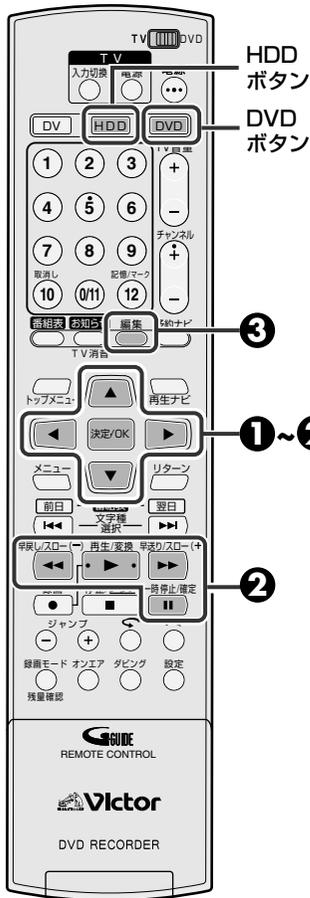
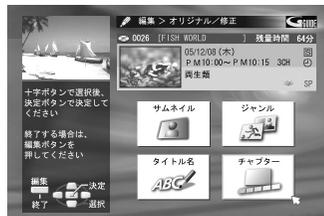


HDDおよびDVD-RAM、DVD-RW(VRモード)に録画した番組内にチャプター(マーク)を作成したり、チャプター画像を見ながら消去することができます。(チャプター編集)



- DVD側で操作するときは、[DVD]を押してDVDランプを点灯させます。HDD側で操作するときは、[HDD]を押してHDDランプを点灯させます。

① 83ページの手順①～⑤を操作し「チャプター」を選び、[決定/OK]を押す



② (作成する場合) [再生]を押してチャプターを作成する場面で、[一時停止]を押す

- [早送り/早戻し]などを使って探します。



[◀/▶]を押して「マーク」を選び、[決定/OK]を押す

- 画面下にチャプター画像が作成されます。
- やり直したいときは、[◀/▶]を押して「やり直し」を選び、[決定/OK]を押します。
- 続けて作成するときは手順②を繰り返します。

(消去する場合) 一時停止状態で、[◀◀/▶▶]を押して消去したいチャプターを選ぶ

[◀/▶]を押して「消去」を選び、[決定/OK]を押す

- 選んだチャプター画像が消去されます。
- やり直したいときは、[◀/▶]を押して「やり直し」を選び、[決定/OK]を押します。
- 続けて消去するときは手順②を繰り返します。



③ [編集]を押して、終了する



チャプター画像を確認するには

- ① 手順①を操作します。
- ② [◀◀/▶▶]を押してチャプター画像を探します。
- ③ [編集]を押して終了します。

ダビング・編集

番組タイトル名の作成・修正をする



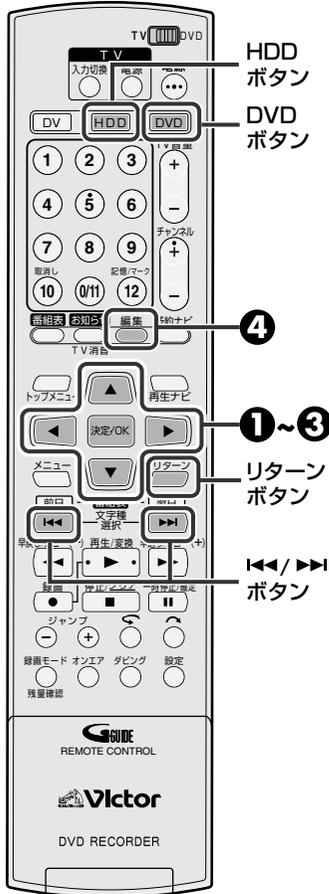
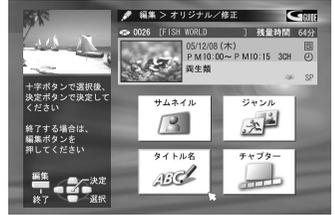
録画した番組にタイトル名を付けたり、修正できます。

HDDおよびDVD-RAM、DVD-RW(VRモード)は、同じ方法でプレイリストにタイトル名を付けたり修正できます。



- DVD側を操作するときは、[DVD]を押してDVDランプを点灯させます。
- HDD側を操作するときは、[HDD]を押してHDDランプを点灯させます。

1 83ページの手順①～⑤を操作し「タイトル名」を選び、「決定/OK」を押す



2 [▲/▼/◀/▶]を押して「文字の種類→文字」を選び、「決定/OK」を押す

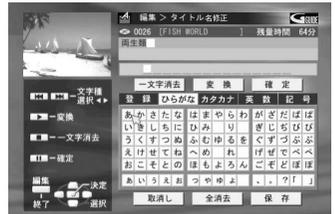
- 文字の種類は[◀▶]でも切り換わります。
- [▲/▼/◀/▶]と[決定/OK]で文字入力します。
- 漢字変換や文字入力のしかたは、87ページをご覧ください。
- 登録されたキーワードを使うときは、下をご覧ください。



3 [▲/▼/◀/▶]を押して「保存」を選び、「決定/OK」を押す



- 他にも修正したい番組タイトル名があれば[リターン]を押したあと番組を選び、手順①～③を繰り返します。



4 [編集]を押して、終了する



登録キーワードを使うには

- 手順②で[▲/▼/◀/▶]を押して、「登録→登録内容」を選び[決定/OK]を押します。
 - 選んだキーワードが、タイトル各表示欄に表示されます。
- [▲/▼/◀/▶]を押して、文字入力画面に戻します。
 - 他に入力文字があるときは入力します。
- 手順③に進みます。



- プレイリストにタイトル名を付けたり、修正する場合は、先にプレイリストの作成を行なってください。(88ページ)
- キーワード登録のしかたは、87ページをご覧ください。

ディスクにタイトルを付けたり、修正するには

- 83ページの手順②で「DISC名修正」を選んで[決定/OK]を押すと、タイトル名入力画面が表示されます。お好みのタイトル名を入力してください。

文字を入力する

番組タイトルは全角 32 文字まで入力できます。文字は全てタイトル画面で入力します。

文字入力のしかた

ひらがな、カタカナ、英数、記号の 4 種類があります。

1. [▲/▼/◀/▶]を押して「ひらがな」、「カタカナ」、「英数」、「記号」から文字の種類を選ぶ

- [◀/▶]を押しても文字の種類を選べます。
- 「登録」を選ぶと、登録したキーワードから選べます。

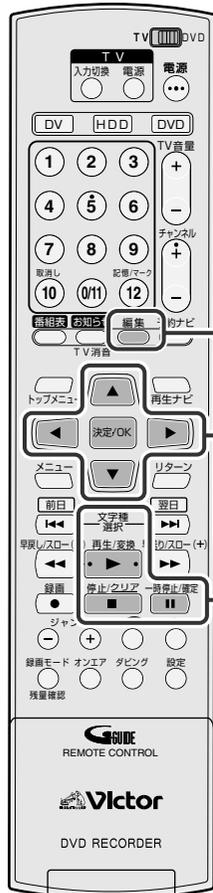
2. [▲/▼/◀/▶]を押して文字を選び、[決定/OK]を押す

- 文字カーソルが右へ移動します。
- 「ひらがな」の場合、[再生/変換(▶)]を押すと「文字種類」画面になり、[▲/▼]を押して文字を選び、[決定/OK]を押します。変換しないときは[一時停止/確定(⏸)]を押します。

3. 文字入力が終わるまで 1 ~ 2 を繰り返す

4. [▲/▼/◀/▶]を押して「保存」を選び、[決定/OK]を押す

- [編集]を押すと、オンエア画面に戻ります。
- 「取消し」を選び[決定/OK]を押すと、前画面に戻ります。



キーワード登録のしかた

1. 文字を入力する

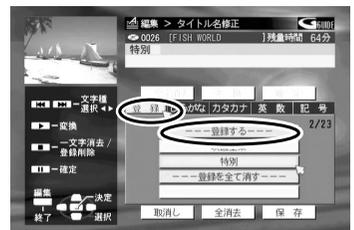
- 「文字入力のしかた」の手順 1 ~ 3 を操作します。

2. [▲/▼/◀/▶]を押して「登録→登録する」を選び、[決定/OK]を押す

- 登録を削除するには削除したいキーワードを選び、[停止/クリア]を押します。「登録を全て消す」を選び[決定/OK]を押すと、全て削除できます。

3. [▲/▼/◀/▶]を押して、文字の種類画面にする

- 他にも登録したいときは、入力されている文字を消去してから、手順 1 ~ 3 を繰り返します。(23 個まで登録できます)



入力した文字を修正するには

保存する前に行なってください。

■すべて消すには

- ① [▲/▼/◀/▶]を押して「全消去」を選び、[決定/OK]を押して消去します。
- ② 文字を入力し直します。

■一文字消去するには

- ① [▲/▼/◀/▶]を押して削除したい文字を選びます。
- ② [▲/▼/◀/▶]を押して「一文字消去」を選び、[決定/OK]を押して消去します。
- ③ 文字を入力し直します。



「全消去」ボタン

お好みの場面を集める(プレイリストの作成)

DVD-RAM

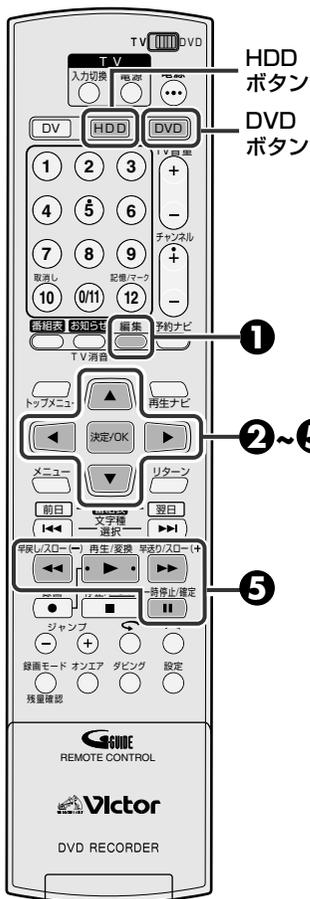
DVD-RW (VR)



プレイリストは録画した番組や情報を一切変えないで、自由に編集して再生ができます。プレイリストは最大99個まで作成できます。1つのプレイリストに登録できるシーン数は99シーンまでです。



- DVD側を操作するときは、[DVD]を押してDVDランプを点灯させます。
- HDD側を操作するときは、[HDD]を押してHDDランプを点灯させます。
- DVDの場合、本機で録画したDVD-RAM、DVD-RW(VRモード)を入れます。



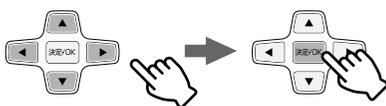
1 [編集]を押して「編集」画面を表示する

(画面例はDVD側の場合です)



2 (DVD側のみ操作する) [▲/▼/◀/▶]を押して「内容修正」を選び、[決定/OK]を押す

3 [▲/▼/◀/▶]を押してプレイリストの「新規作成」を選び、[決定/OK]を押す



4 [▲/▼/◀/▶]を押してプレイリストを作成したい場面のある番組を選び、[決定/OK]を押す



5 [再生]を押して、再生開始点(から)にしたい映像が表示されたら、[決定/OK]を押す

- [早送り/早戻し/一時停止]などを使ってさがします。
- 画面左下の「から」の部分に選択した画像のサムネイルが表示されます。
- シーン表示は99行目までです。



プレイリストのタイトル名について

- 番組表(Gガイド)から自動取得されたタイトル名はコピーされません。

プレイリストを再生するには

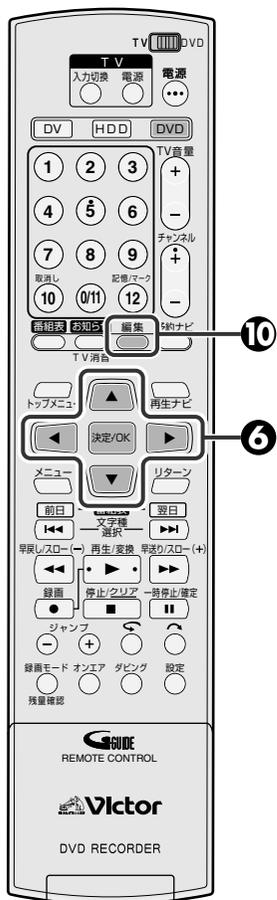
- 「録画した番組を再生する」で、見たいプレイリストを選び操作してください。(※35ページ)

プレイリストのチャプターについて

- プレイリストにはシーンごとにチャプターがつきません。オリジナルにつけたチャプターはプレイリストにはつきません。

プレイリストを削除するには

- 「録画した番組を削除する」の手順④でプレイリストの「削除」を選んで、操作してください。(※78ページ)プレイリストを削除しても、その番組は削除されません。



6 再生終了点(まで)にしたい映像が表示されたら、[決定/OK]を押す



- 画面左下の「まで」の部分に選択した画像のサムネイルを表示後、画面下のボタンが全て使用可能になります。ただし、シーンが1つしか登録されていないときは「シーン移動」は選択できません。

7 必要に応じて手順5~6を繰り返す

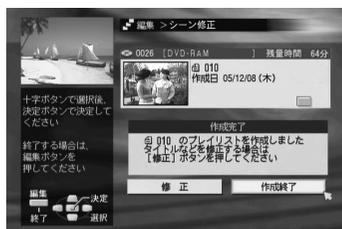
- 他の番組から選びたいときは [▼] を押して「番組選択」を選び、[決定/OK] を押したあと、手順4~6を繰り返します。
- シーンを削除したいときは
 - [▲/▼/◀/▶] で「シーン削除」を選び、[決定/OK] を押します。
 - [▲/▼] で削除したいシーンリストの行を選び、[決定/OK] を押します。
- 1つ前の状態に戻りたいときは 削除したシーンや移動したシーンなどを1つ前の状態に戻りたいときは、[▲/▼/◀/▶] で「やり直し」を選び、[決定/OK] を押します。
- プレビューしたいときは [▲/▼/◀/▶] で「プレビュー」を選び [決定/OK] を押すと、シーン1から再生します。

8 [▲/▼/◀/▶] を押して「確定」を選び、[決定/OK] を押す



9 [◀/▶] を押して「作成終了」を選び、[決定/OK] を押す

- プレイリスト編集画面が消えます。
- 修正したいときは、[◀] を押して「修正」を選び [決定/OK] を押します。くわしくはジャンル(83)、サムネイル(84)、タイトル(86)、シーン修正(90)をご覧ください。



10 [編集] を押して終了する



プレビュー再生について

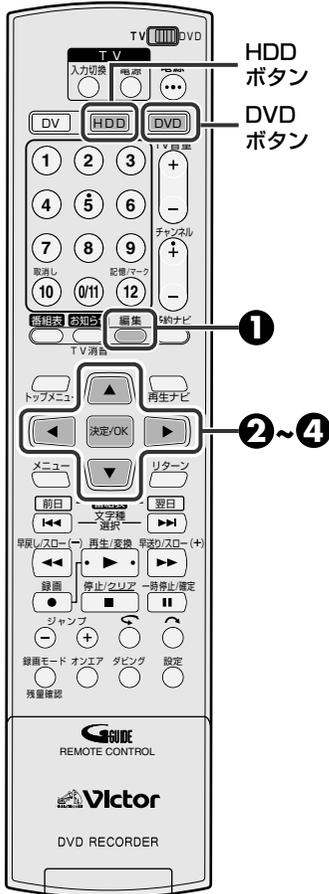
- 再生中は、再生中のシーンリストが選択されています。
- 再生中は、早送り再生やスロー再生などの特殊再生ができます。
- 再生中に再生終了点までいくと、自動的にプレビュー再生を終了します。
- シーンが複数ある場合は、[◀/▶] で移動できます。
- 途中でプレビュー再生をやめたいときは、[停止/クリア] を押します。

集めた場面を修正する(プレイリストの修正)

作成したプレイリストのシーンを修正できます。



- DVD側を操作するときは、[DVD]を押してDVDランプを点灯させます。
- HDD側を操作するときは、[HDD]を押してHDDランプを点灯させます。
- DVDの場合、本機で録画したDVD-RAM、DVD-RW (VRモード)を入れます。



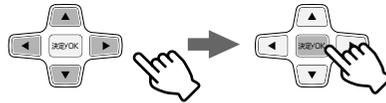
1 [編集] を押して「編集」画面を表示する

(画面例はDVD側の場合です)



2 (DVD側のみ操作する) [▲/▼/◀/▶] を押して「内容修正」を選び、[決定/OK] を押す

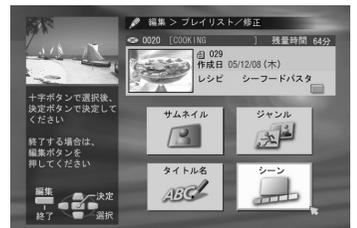
3 [▲/▼/◀/▶] を押してプレイリストの「修正」を選び、[決定/OK] を押す



4 [▲/▼/◀/▶] を押して修正したいプレイリストを選び、[決定/OK] を押す

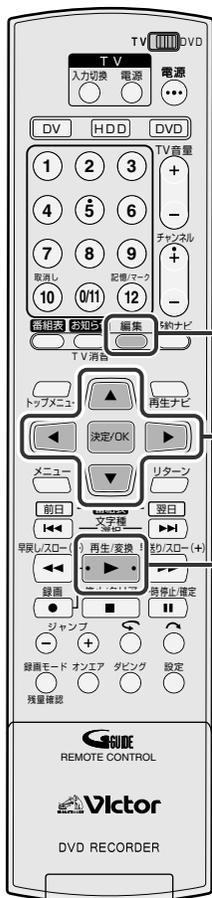


5 [▲/▼/◀/▶] を押して「シーン」を選び、[決定/OK] を押す



シーンを追加したいときは

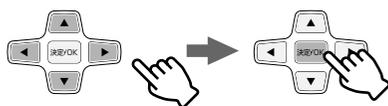
1. 手順①～⑤まで操作します。
2. [▼]で「番組選択」を選んで[決定/OK]を押します。
3. 88、89ページの手順④～⑩の操作をします。



6 ▶]を押して「シーン修正」を選び、[決定/OK]を押す



7 [▲/▼/◀/▶]を押して修正したい位置の再生開始点または終了点を選び、[決定/OK]を押す



再生開始点
再生終了点

8 再生して設定したいシーンで[決定/OK]を押す

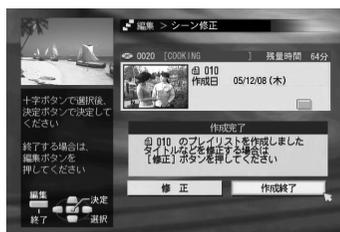
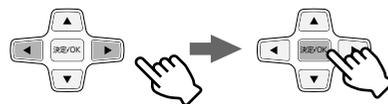


- 他にも修正する場合は、手順⑥～⑧を繰り返します。

9 [▲/▼/◀/▶]を押して「確定」を選び、[決定/OK]を押す



10 [◀/▶]を押して「作成終了」を選び、[決定/OK]を押す



11 [編集]を押して終了する

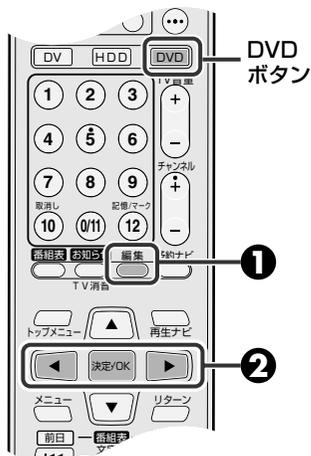


シーンを移動したいときは

- 手順①～⑤まで操作します。
- 手順⑥で▶]を押して「シーン移動」を選び、[決定/OK]を押します。
- 手順⑦で移動したいシーンリストの位置を選び、[決定/OK]を押します。
- 移動先のシーンリストの位置を選び、[決定/OK]を押します。
- 手順⑨～⑪の操作をして終了します。

ライブラリにディスクの情報を登録する(DVD側のみ)

他機で録画したディスクなど、本機に登録されていないディスク情報を登録できます。最大600枚、2000タイトルまで登録できます。



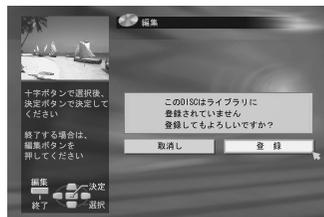
- 準備**
- [DVD]を押してDVDランプを点灯させます。
 - 登録するディスクを入れます。

1 [編集]を押して「編集」画面を表示する

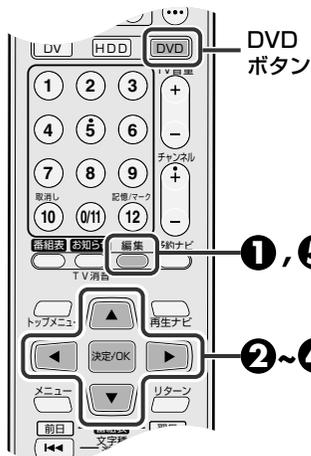
- [再生ナビ]を押しても表示します。

2 [◀/▶]を押して「登録」を選び、[決定/OK]を押す

- 編集トップ画面になり、編集の操作ができます。
- 登録したくない場合は、「取消し」を選び[決定/OK]を押してください。



ライブラリからディスクの情報を削除する(DVD側のみ)



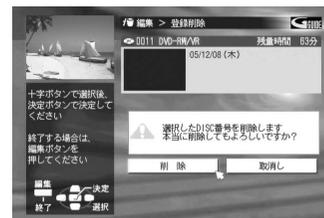
- 準備**
- [DVD]を押してDVDランプを点灯させます。

1 [編集]を押して「編集」画面を表示する

2 [▲/▼/◀/▶]を押して「登録削除」を選び、[決定/OK]を押す

3 [▲/▼/◀/▶]を押して削除するディスク番号を選び、[決定/OK]を押す

4 [◀/▶]を押して「削除」を選び、[決定/OK]を押す



5 [編集]を押して、終了する

メモ 次のような場合はライブラリ登録できません。

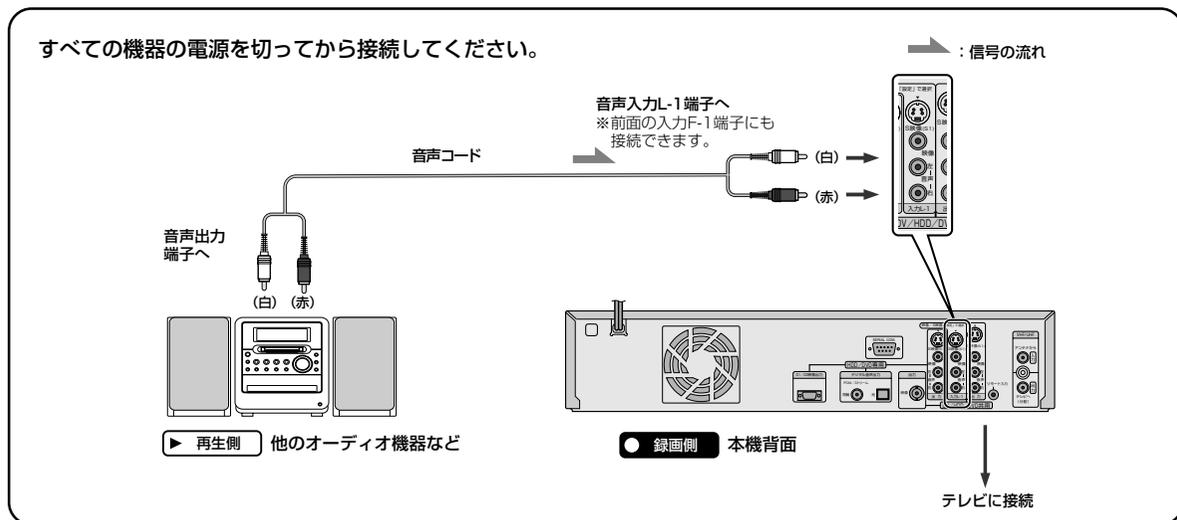
- (DVD-RAM、DVD-RW)
ビクター製「HM-VDR1」およびビクター製DVDレコーダー以外の機器でフォーマットしたディスクの場合
- (DVD-R)
ビクター製「HM-VDR1」およびビクター製DVDレコーダー以外の機器で新品ディスクに記録した場合
- 設定メニューの「HDD/DVD/DV設定→DVD設定→ライブラリ登録」が「切」の場合(114ページ)
- 登録済みのディスクの場合
(編集画面になります)

DVテープに追加録音する(アフレコ編集)



録画済みのDVテープ（録画スピードSPのみ）に、もとの音声を消さずに新たに音声を録音することができます。他のオーディオやビデオ機器をつないで録音する音声を再生します。

- 「音声モード」が「16BIT」で録画されたテープや録画スピードが「LP」で録画されたテープ、または録画されていないテープにはアフレコ編集はできません。



他機側(再生)

準備

- 再生するCDなどを入れておきます。
- くわしい操作方法については、お使いの機器の取扱説明書をご覧ください。

本機側(録画)

準備

- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。
- 設定メニューの「DV設定→オーディオモード」を「SOUND2」にします。(P.114ページ)
- [DV]を押して、本体のDVランプを点灯させます。
- 追加録音するDVテープを入れておきます。

4 録音したい部分の少し前から再生を始める

1 [チャンネル+/-]を押して外部入力を選ぶ

- 背面の入力L-1端子につないだときは「L-1」を、前面の入力F-1端子につないだときは「F-1」を選びます。

2 [再生]を押して、アフレコ開始点で[一時停止]を押す

3 本体の[アフレコ]を押す



5 [再生]を押してアフレコを始める

- アフレコ編集をやめるには、[停止(■)]を押します。



- DV入力端子からのアフレコ編集はできません。

アフレコ編集した音声を聞くには

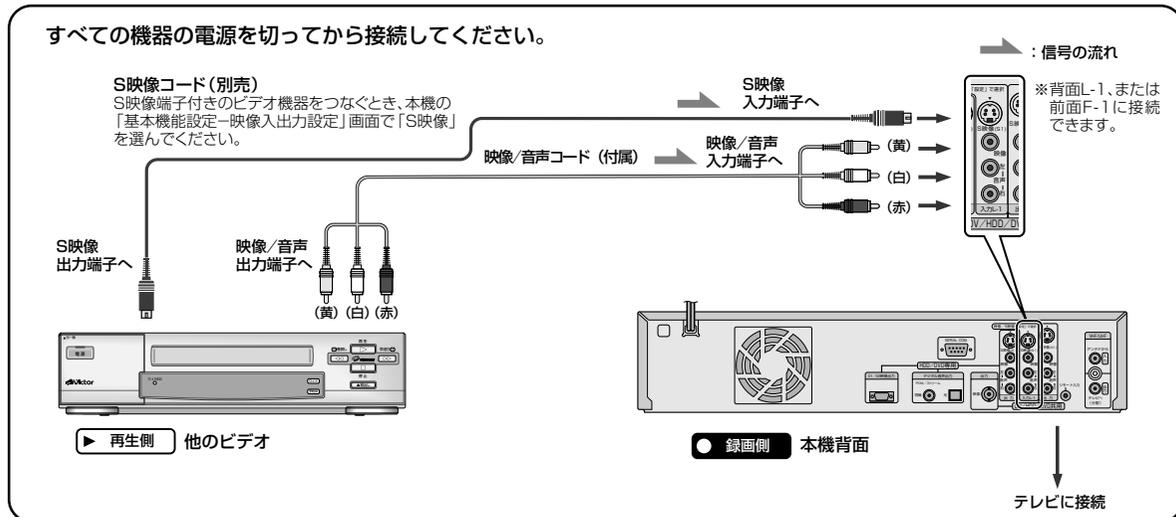
- 設定メニューの「DV設定→オーディオモード」で音声を選んでから、再生します。(P.114ページ)

DVテープに映像を挿入する(インサート編集)



録画済みのDVテープ(録画スピードSPのみ)に、あとから映像を挿入することができます。

- 録画スピードが「LP」で録画されたテープ、または録画されていないテープにはインサート編集できません。



他機側(再生)



- 再生するビデオテープなどを入れておきます。
- くわしい操作方法については、お使いの機器の取扱説明書をご覧ください。

本機側(録画)



- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。
- [DV]を押して、本体のDVランプを点灯させます。
- 録画済みのDVテープを入れておきます。
- 再生側を、どちらの映像入力端子(「S映像」または「映像」)につないだかを、設定メニューで正しく設定してください。(P.115ページ)
- 両方の端子をつなぐ必要はありません。

- 4 インサートしたい部分の少し前から再生を始める

- 1 [チャンネル+/-]を押して外部入力を選ぶ

- 背面の入力L-1端子につないだときは「L-1」を、前面の入力F-1端子につないだときは「F-1」を選びます。

- 2 [再生]を押して、インサート開始点で[一時停止]を押す

- 3 本体の[インサート]を押す



- 5 [再生]を押してインサート編集を始める

- インサート編集をやめるには、[停止]を押します。



- DV入力端子からのインサート編集はできません。

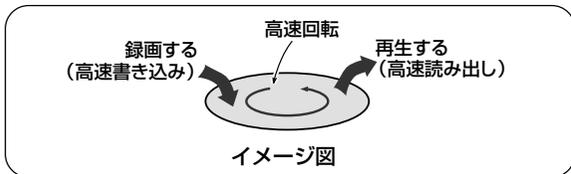
知っていると便利

時間差再生機能を使う	96
追っかけ再生(時間差再生)とは	96
一時録画とは(HDD 側のみ)	96
追っかけ再生(時間差再生)中に使えるボタン	97
録画中に少しだけ戻して見る(チョット見バック再生)...	98
録画中に録画中の番組や別の番組を見る	98
一時録画の内容を保存する(さかのぼり録画)(HDD 側のみ)...	98
再生設定メニューを使って再生する	99
再生設定メニューについて	99
各設定について	100
いろいろな再生	103
ビデオCD のメニューから選ぶ	103
DVD ビデオ映像のアングルを変える	103
字幕を切り換える	103
音声言語や音声を選ぶ	103
時間表示を切り換える	104
MP3 やJPEG ファイルを再生する	104
ジャンプして再生中の頭出しをする	104
ジャンプ時間を変更する	104
コマーシャルを飛ばして再生する	105
ライブラリメニューから番組を探す	105
音声を切り換える	106
視聴制限を設定する(パレンタルロック)	107
セキュリティ保護について	108
録画/再生中の操作を制限する(モードロック)	108
ディスクトレイをロックする(チャイルドロック)	108
リモコンの設定を変える	109
リモコンでビクター以外のテレビを操作する	109
2 台以上のビクター製デッキを操作する	109
設定メニューについて	110
テレビ画面表示について	116

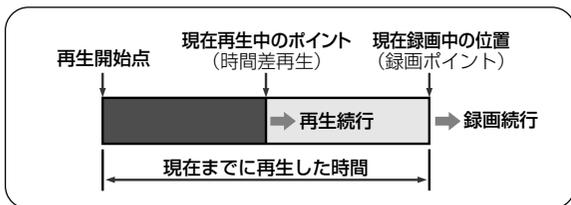
追っかけ再生(時間差再生)とは



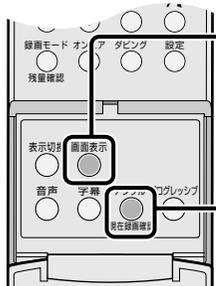
DVD-RAMおよびHDDに映像を録画し再生すると、高速の書き込みや読み出しが可能になり、録画と再生を同時に行うことができます。



下図のように録画ポイントから時間差をつけて再生することを、追っかけ再生といいます。



予約録画中や通常録画中に以前録画した番組や、現在録画中の番組を再生することができます。



画面表示ボタン
時間差再生の状態は、画面表示ボタンを押して、スーパーインポーズ表示で確認できます。

現在録画ボタン
時間差再生中に押すと、現在録画中の映像を小画面で表示します。

追っかけ再生について

- 予約録画中の追っかけ再生は、録画が終了しても再生は継続します。
- 追っかけ再生中は、ワンタッチタイマー録画は使用できません。[停止]を押して録画中の画面にしてからワンタッチタイマー録画を設定してください。
- 追っかけ再生中に[現在録画確認]を押して録画中の映像を小画面で見ることができます。このとき、画面サイズが正しくない場合があります。
- DV入力で録画中に追っかけ再生はできません。

DVD-RAMの追っかけ再生について

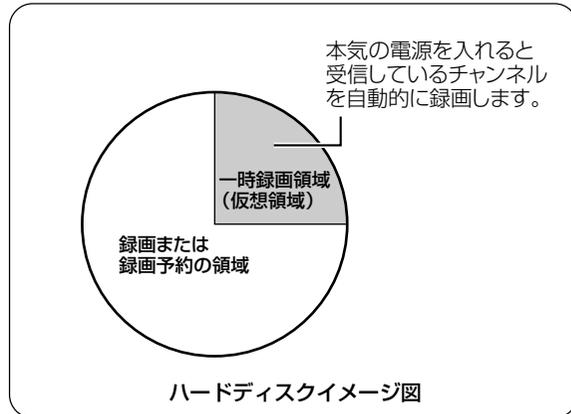
- 録画開始後、約30秒間は追っかけ再生できません。
- 追っかけ再生中は、録画ポイントの約30秒前まで早送り再生できますが、それ以降は自動的に通常再生に戻り、約30秒間の時間差を保ちながら録画と再生を継続します。
- 予約録画時の追っかけ再生中に、次の予約時間がきたときは、HDDに録画されます。(リリーフ画面)

一時録画とは(HDD側のみ)



設定メニューの「時間差再生」を設定すると、録画操作をしなくても、自動的に設定した時間枠*の範囲で、受信しているチャンネルを録画します。(電源が「入」のとき)

* 時間枠：30分 / 1時間 / 3時間の設定ができます。(P.114ページ)



- 一時録画により、少し前の番組は再生できますが、設定した時間枠を超えた番組はすでに上書きされているため、再生できません。
- 一時録画されている番組を保存するには、さかのぼり録画をしてください。(P.98ページ)
- 設定メニューの「HDD設定→時間差再生」を「切」にしたときは、一時録画はされません。(P.114ページ) お買い上げ時は「切」に設定されています。
- DVD側で録画中は、一時録画は中止されます。

一時録画番組を見るには

- ① [HDD]を押してHDDランプを点灯させます。
- ② [早戻し]を押します。
- ③ 見たい場面で[再生]を押します。

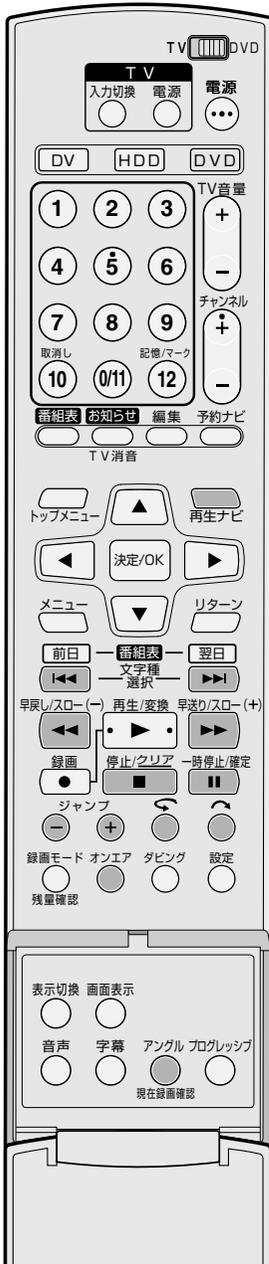
一時録画番組の自動消去について

以下の操作をすると自動的に消去されます。

- 電源を「切」にしたとき
- 停電から復帰したとき
- 通常録画(P.40ページ)、予約録画(P.46～58ページ)、さかのぼり録画(P.98ページ)が開始されたとき
- 設定メニューで「時間差再生」の設定を変更したとき(P.114ページ)
- チャンネル合わせを実行したとき(P.25～30ページ)
- [ダビング]を押してダビング画面を表示したとき(P.64～69ページ)
- DV入力を選択したとき

追っかけ再生(時間戻し再生)中に使えるボタン

：使用するボタン



使えるボタン	ボタン名称と機能
	オンエアボタン ・ 押すと、現在放送中の画面に切り換わります。
	再生ナビボタン ・ 押すと、再生ナビ画面を表示します。 見たい番組の頭出しををするときに押してください。
	◀◀ボタン ・ 再生中に1回押すとチャプターの頭にスキップします。 ・ 再生中に2秒以上押し続けると、押している間、逆転スピード再生になります。一時停止中は、逆転スロー再生になります。 ・ 離すと通常再生に戻ります。
	▶▶ボタン ・ 再生中に1回押すと次のチャプターの頭にスキップします。 ・ 再生中に2秒以上押し続けると、押している間、スピード再生になります。一時停止中は、スロー再生になります。 ・ 離すと通常再生に戻ります。
	◀◀ボタン ・ 再生中に押すと、押すごとに速くなり、5段階で早戻し再生します。 ・ 一時停止中に押すと、コマ戻しできます。 ・ 一時停止中に2秒以上押すと、逆転スロー再生になります。 ・ 逆転スロー再生中に押すごとに 1/16倍速→1/4倍速→1/2倍速で逆転スロー再生します。
	▶▶ボタン ・ 再生中に押すと、押すごとに速くなり、4段階で早送り再生します。 ・ 一時停止中に押すと、コマ送りできます。 ・ 一時停止中に2秒以上押すと、スロー再生になります。 ・ スロー再生中に押すごとに 1/16倍速→1/4倍速→1/2倍速でスロー再生します。
	■ボタン ・ 時間差再生を停止して録画中の画面に戻ります。 このときリジューム記憶しますので、[再生]を押すと停止したところから再生します。
	 ボタン ・ 1回押すと一時停止(静止画再生)になります。 くり返し押すとコマ送りになります。
	ジャンプ(-/+)ボタン ・ 再生中に押すと、設定した時間ぶんだけジャンプして再生します。(※104ページ)
	チョット見バック(↶)ボタン ・ 1回押すと約7秒ぶん戻して再生します。 続けて押すと、その回数ぶん連続して戻ります。 スポーツ番組などで使うと便利です。
	CMスキップ(↷)ボタン ・ 1回押すと約30秒ぶん飛ばします。 続けて押すと、その回数ぶん連続して飛ばします。 CM(コマーシャル)を飛ばすときに便利です。
	現在録画確認ボタン ・ 1回押すと現在録画中の映像を再生映像と同時に見ることができます。 続けて押すと録画確認窓が消えて現在再生中の映像のみになります。 時間差再生中に、録画中の番組が確認できます。



録画中に少しだけ戻して見る (チョット見バック再生)

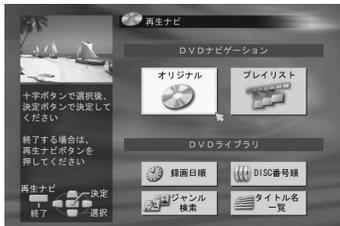
録画中に、[↶]を押す

- 押すごとに約7秒ぶん戻して再生します。
- 再生一時停止中に押すと約7秒ぶん戻して一時停止します。
- DVD-RAMの場合は、1度目は約30秒ぶん戻して再生します。

録画中に録画中の番組や別の番組を見る

① 録画中に[再生ナビ]を押して「再生ナビ」画面を表示する

② [◀/▶]を押して「オリジナル」を選び、[決定/OK]を押す



③ [▲/▼/◀/▶]を押して見たい番組を選び、[決定/OK]を押す

- DVD-RAMで録画中の番組の場合は、録画開始後、約30秒間は選べません。

④ [◀/▶]を押して「はじめから再生」を選び、[決定/OK]を押す

■再生をやめるには

- [停止(■)]を押します。
録画中の画面に切り換わります。

■時間差再生をしたときは

- 16:9や4:3の画面サイズをテレビへ正しく出力できないことがあります。このようなときは、テレビ側でお好みの画面サイズに切り換えてください。

一時録画の内容を保存する (さかのぼり録画)(HDD側のみ)



オンエア(現在放送中の映像)を見ているときに、今見ているチャンネルの範囲内でさかのぼって録画できます。



- [HDD]を押してHDDランプを点灯させます。
- 「時間差再生」を「切」以外に設定します。
(※114ページ)

① [早戻し/スロー(-)]を押す

② 録画したい場面で[一時停止]を押す

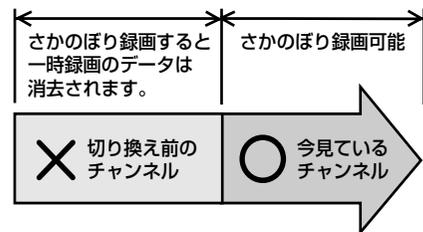
③ [録画]を押しながら[再生]を押す

- 本体で操作するときは、[録画]を押します。
- 本体表示窓のディスク内側の赤丸が点灯します。
- 数秒後、現在放送中の画面に戻ります。
- さかのぼり録画のときは、FR65モードで録画されます。他のモードは設定できません。
- さかのぼり録画が開始されると、開始以前の一時録画データは消去されます。
- 残量時間が少ないときは、設定メニューの「時間差再生」が自動的に「切」になります。

■停止するには

- [停止(■)]を2回押します。

現在放送中のチャンネル以外は、さかのぼり録画できません。



時間差再生の設定と録画可能時間について (HDD側)

設定時間によって録画時間が異なります。

(目安です)

録画モード	時間差再生の設定時間	切	30分	1時間	3時間
	XP (高画質)		34時間	33時間	32時間
SP (標準)		69時間	68時間	67時間	64時間
LP (長時間)		138時間	136時間	135時間	127時間
EP (超長時間)		209時間	206時間	203時間	192時間
FR480 (最長時間)		300時間	297時間	293時間	277時間

再生設定メニューを使って再生する

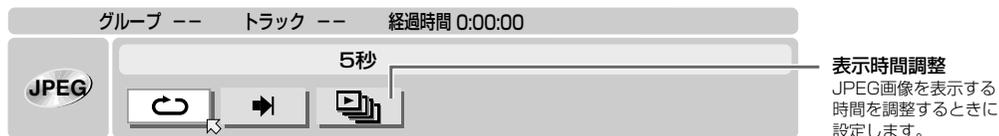
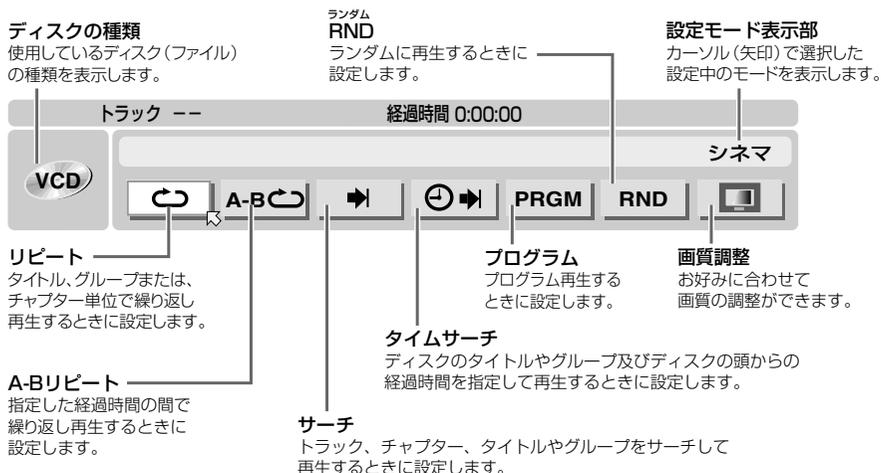
DVD-RAM DVD-R DVD-RW DVD-VIDEO
VIDEO-CD SVCD CD MP3/JPEG



再生設定メニューについて

再生設定メニューを表示して、いろいろな再生ができます。
再生設定メニューを表示するには、[画面表示]を2回押してください。
[◀/▶]でメニューを選んで操作します。

DVDディスク



HDD(ハードディスク)



- 再生ナビ画面が表示されているときは表示を消してから [画面表示] を2回押してください。
- DVD側は、ディスクが入っていないときは再生設定メニューを表示しません。
- ディスクの種類表示で、DVDビデオディスク、ビデオモードでフォーマット後にファイナライズしたDVD-RWまたはファイナライズ後のDVD-Rディスクは「DVD-VIDEO」と表示します。

知っていると便利

再生設定メニューを使って再生する (つづき)

各設定について

 DVD-RAM DVD-R DVD-RW DVD-VIDEO VIDEO-CD SVCD CD MP3/JPEG 	リピート再生 (1番組/全番組または1曲/全曲を繰り返し再生する)	
	切	リピートしません
	オールリピート	ディスク全体でリピートします
	タイトルリピート	選択中のタイトルでリピートします
	チャプターリピート	選択中のチャプターでリピートします
	トラックリピート	選択中のトラックでリピートします

- DVDディスクは、設定メニューの「タイトル連続再生」が「切」の場合は、「オールリピート」の操作ができません。
- ビデオCD、スーパービデオCDのPBC再生中は設定できません。
- リピート再生をやめるには、 を選び [決定/OK] を押してから「切」を選び [決定/OK] を押します。

 DVD-RAM DVD-R DVD-RW DVD-VIDEO VIDEO-CD SVCD CD MP3/JPEG 	A-Bリピート再生 (再生したい部分だけを繰り返し再生する)	
	区間リピート (繰り返し) 再生させる始点と終点を設定します	
	A	始点を設定します
	B	終点を設定します
	メニューを選んだあと、再生中に [決定/OK] ボタンを押します。 始点、終点、リピート解除の順に設定します。	

- A-B間は3秒以上必要です。
- 異なるタイトル、トラックをまたいでの設定はできません。
- 終点を設定する前にトラックが変わると、始点の設定が取り消されます。

 DVD-RAM DVD-R DVD-RW DVD-VIDEO VIDEO-CD SVCD CD MP3/JPEG 	サーチ再生 (見たい番組や聞きたい曲を指定して再生する)	
	番号を指定して、再生します	
	タイトル	タイトル番号を指定します
	チャプター	チャプター番号を指定します
	グループ	グループ番号を指定します
	トラック	トラック番号を指定します
メニューを選ぶと、番号入力ボックスが表示されます。 [数字] で入力します。[決定/OK] で再生します。		

- HDDの場合は「チャプター」のみ、オーディオCD、ビデオCD、スーパービデオCDの場合は「トラック」のみです。

	タイムサーチ再生 (指定した時間から再生する)		
	HDD、DVDディスクは、番組タイトルの先頭から、CDディスクは、ディスクの先頭からの経過時間です。		
	<table border="1"> <tr> <td>タイム</td> <td>経過時間を指定</td> </tr> </table>	タイム	経過時間を指定
タイム	経過時間を指定		
	<p>メニューを選ぶと、時間入力ボックスが表示されます。 [数字]で入力します。12分50秒は、[1]、[2]、[5]、[0]の順でボタンを押します。 [決定/OK]で再生します。</p>		

- DVDディスクは、停止中に設定できません。
- ビデオCD、スーパービデオCDのPBC再生中は設定できません。
- 時間情報が記録されていないDVDビデオは設定できません。

PRGM	プログラム再生 (選んだ順番に再生する)
	<p>指定したトラック順に再生します プログラム再生中に選ぶと通常再生になります</p>
	<p>メニューを選ぶと、再生順を指定するボックスが表示されます。 1から順に、トラック番号を[数字]で入力します。 1桁の陣号は、[決定/OK]で決定します。 間違えた場合は、[取消し]を押します。 [再生]で再生します。</p>

- プログラム再生中にリピート再生できます。
- プログラム再生を解除するには「PRGM」を選び、[決定/OK]を押します。

	ランダム再生 (順不同に再生する)				
	<p>全トラックをランダム (順不同) に再生する</p> <table border="1"> <tr> <td>切</td> <td>通常再生します</td> </tr> <tr> <td>入</td> <td>ランダム再生します</td> </tr> </table>	切	通常再生します	入	ランダム再生します
切	通常再生します				
入	ランダム再生します				

- ランダム再生を解除するには、再生中に「切」を選び、[決定/OK]を押します。

	画質の調整								
	<p>お好みに合わせて、画質を調整することができます</p> <table border="1"> <tr> <td>ノーマル</td> <td>自動で画質を調整</td> </tr> <tr> <td>シネマ</td> <td>映画などの再生時</td> </tr> <tr> <td>アニメ</td> <td>アニメなどの再生時</td> </tr> <tr> <td>ソフト</td> <td>ノイズが目立つ映像のときノイズを低減</td> </tr> </table>	ノーマル	自動で画質を調整	シネマ	映画などの再生時	アニメ	アニメなどの再生時	ソフト	ノイズが目立つ映像のときノイズを低減
ノーマル	自動で画質を調整								
シネマ	映画などの再生時								
アニメ	アニメなどの再生時								
ソフト	ノイズが目立つ映像のときノイズを低減								

再生設定メニューを使って再生する (つづき)

各設定について(つづき)

	プログレッシブモードの設定	
	映像に適したプログレッシブモードに設定することができます	
	オート	フィルム素材とビデオ素材を自動検出 通常はこのモードにします
	フィルム	フィルムの映像(映画)などに適したモード
	ビデオ	ビデオ映像(テレビ放送など)に適したモード 動きの激しい映像やアニメ映像などに効果的

- 字幕のちらつきやノイズが目立つときは、「画質の調整」を「ソフト」にしてください。(P.101ページ)

	3Dサラウンド(疑似サラウンド)設定	
	マルチチャンネルで記録されているDVDビデオを、2本のスピーカーでもサラウンド効果が楽しめます	
	切	サラウンド効果なし
	入	サラウンド効果あり

- マルチチャンネルで記録されていないディスクには、効果はありません。
- デジタル音声出力端子から出力されるビットストリーム信号には、効果はありません。
- 「入」に設定すると、設定メニューの「アナログ音声出力」と「Dレンジコントロール」の設定は無効になります。

	JPEGスライドショーの表示時間	
	JPEG 1枚の画像を表示する時間を表示します	
	5秒	
	10秒	
	15秒	
	20秒	
	25秒	
	30秒	

- 画像を表示中に表示時間を変更した場合、次の画像から変更した時間で表示します。
- ファイルサイズが大きいくほど、設定時間より長くなる場合があります。

いろいろな再生

ビデオCDのメニューから選ぶ

VIDEO-CD

SVCD

PBC機能を使って、テレビ画面に表示される内容一覧のメニューを選択して再生します。(PBC再生)

プレイバックコントロール
(Play Back Control:再生コントロール)

準備

- PBC対応ビデオCD、スーパービデオCDを入れます。

1 停止中に[再生]を押す

- PBCのメニュー画面が表示されます。

2 [数字](1~9、0/11)を押して見たいシーンを選び、[決定/OK]を押す

- 数字の0は[0/11]を選びます。
- [再生]を押すと、押すごとにカーソルが移動して再生します。
- 選んだ番号が再生されます。本体表示窓に[PBC]と表示されます。
- 「次」または「前」がテレビ画面に表示されたときは次ページに進みたい:[▶▶]を押す
前ページに進みたい:[◀◀]を押す
- メニュー画面に戻りたいときは[リターン]を押します。

■PBC機能を働かせないで再生するには

- 停止中に[数字](1~9、0/11)を押して再生したいトラックを選び、[決定/OK]を押します。

DVDビデオ映像の角度を変える

DVD-VIDEO

DVDビデオには、異なる角度から撮影した映像(マルチアングル)が記録されたものがあります。どの角度からの映像を見るか選択することができます。テレビ画面に◻を表示します。

1 再生中に[アングル]を押す

- アングル選択表示がテレビ画面に表示されます。



(アングルが3つある場合)

2 [アングル]または[◀▶]を押して、見たいアングルを選ぶ

- アングルを変えるときは、[アングル]または[◀▶]を押します。

■通常の画面に戻すには

- [決定/OK]を押します。また、5秒以上何も操作しないと、アングル選択表示は自動的に消えます。

■◻マークが表示されたら

- 今再生している場面には、マルチアングルで記録されていません。また、ディスクによってはアングルの選択が禁止されています。

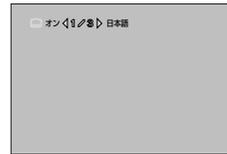
字幕を切り換える

DVD-VIDEO

複数の字幕言語が記録されているDVDビデオの、字幕言語を選択することができます。テレビ画面に◻が表示されます。

1 再生中に[字幕]を押す

- 字幕選択表示がテレビ画面に表示されます。



(字幕が3つある場合)

2 [字幕]を押して「オン(表示する)/オフ(表示しない)」を切り換える

3 [◀▶]を押して字幕言語を切り換える

4 [決定/OK]を押して終了する

■字幕が記録されていないときは◻を表示します。

■ディスクによっては切り換わらないことがあります。ディスクメニューで切り換えてください。

音声言語や音声を選ぶ

DVD-VIDEO

VIDEO-CD

SVCD

複数の音声言語/サウンドが記録されているDVDビデオの、音声言語/サウンドを選択することができます。ビデオCDではオーディオチャンネルを切り換えて、カラオケのボーカルあり/なしを選択できます。テレビ画面に◻が表示されます。

1 再生中に[音声]を押す

- 押すごとに音声言語が切り換わります。音声選択表示がテレビ画面に表示されます。
- 音声言語メニュー表示中に[◀▶]を押しても切り換えることができます。



(音声言語が3つある場合)

2 [決定/OK]を押して終了する

■音声言語が記録されていないときは◻を表示します。

■ディスクによっては切り換わらないことがあります。ディスクメニューで切り換えてください。

時間表示を切り換える

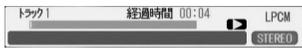
DVD-VIDEO VIDEO-CD SVCD

DVD側では、記録時間等を本体表示窓やテレビ画面に表示することができます。HDD側では、録画中のみ本体表示窓の録画時間と残量時間の表示を切り換えることができます。

- オーディオCDの場合 : 再生中または停止中
- ビデオCD/スーパービデオCDの場合 : PBC機能が働いていない状態での再生中または停止中(※103ページ)

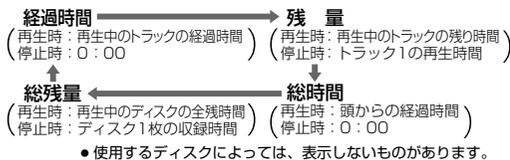
1 [画面表示] を押す

- 現在の状態をテレビ画面に表示します。



2 [表示切換] を押す

- 押すごとに



- [画面表示] を2回押すと表示が消えます。

MP3やJPEGファイルを再生する

MP3/JPEG

MP3のサウンドファイルを再生したり、JPEGファイル(ベースライン方式)の静止画をスライドショーとして再生できます。



- 1枚のディスクにMP3、JPEGファイルが混在する場合は、設定メニューの「MP3/JPEG」で再生するファイルを設定します。(※114ページ)

1 [再生ナビ] を押して「再生ナビ」画面を表示する

2 [◀/▶] を押して「オリジナル」を選び、[決定/OK] を押す

3 [▲/▼] を押してグループを選び、[決定/OK] を押す

4 [▲/▼/◀/▶] を押して再生したいファイルを選び、[決定/OK] を押す

- 選んだファイルから最後のファイルまで再生します。
- JPEGファイルは、スライドショーで再生します。表示時間を変更したいときは「JPEGスライドショーの表示時間」(※102ページ)をご覧ください。

■収録されている内容について

- ファイル形式などによっては、再生できない場合があります。

■テレビとパソコンでは

- 画素の形状が異なるため、画像の縦横比が違って見ることがあります。

■JPEGファイルのスライドショー再生について

- 表示時間は、ファイルサイズが大きいほど設定時間より長くなる場合があります。

ジャンプして再生中の頭出しをする

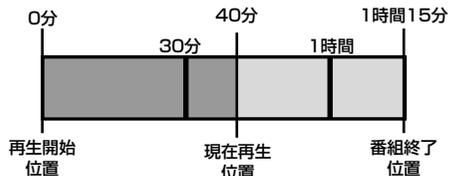
設定メニューの「ジャンプ時間」で設定した時間ぶん、飛ばすことができます。(ジャンプ再生)

再生中に

[ジャンプ(-)]または[ジャンプ(+)]を押す

- 押すごとに設定した時間ぶんジャンプして再生します。
- ファイナライズ済みのDVD-R、DVD-RW(ビデオモード)では、ジャンプ再生ができません。

例：通常再生で、ジャンプ時間を「15分」に設定したとき



再生開始位置を基準に15分区切りの位置にジャンプします。

ジャンプ時間: 15分



押すごとに
30分
15分
0分
とジャンプします。



押すごとに
45分
1時間
1時間15分
とジャンプします。

ジャンプ時間を変更する

お買い上げ時は「15分」に設定されています。

1 [設定] を押して「設定メニュー」画面を表示する

2 [▲/▼/◀/▶] を押して「基本機能設定→録画/再生設定→ジャンプ時間」を選び、[決定/OK] を押す

3 [▲/▼] を押してジャンプ時間を選び、[決定/OK] を押す



4 [設定] を押して終了する

コマーシャルを飛ばして再生する

二重音声・モノラル放送の番組を録画するとき、コマーシャル部分(ステレオ放送)を検出して、自動的にマークします。再生時に、このマーク部分でコマーシャルを自動的に飛ばすかどうかの設定ができます。

オートCMスキップを設定する

コマーシャル部分を検出して、自動的にコマーシャル部分を飛ばして再生します。

① [設定]を押して「設定メニュー」画面を表示する

② [▲/▼/◀/▶]を押して「基本機能設定→録画/再生設定→オートCMスキップ」を選び、[決定/OK]を押す



③ [▲/▼]を押して「入」を選び、[決定/OK]を押す



④ [設定]を押して終了する

■オートCMスキップについて

- 番組がステレオ放送の場合は、動作しません。
- 番組やCMの前後が少し切れることがあります。
- DVD-R、DVD-RW(ビデオモード)では、オートCMスキップはできません。

CMを飛ばして再生する(CMスキップ)

録画中に、[⌂]を押す

- 押すごとに約30秒ぶん飛ばして再生します。
- DVテープ再生時にも、機能します。

ライブラリメニューから番組を探す

HDD側の場合は、ライブラリのメニューから見たい番組を探し、再生できます。

DVD側の場合は、ライブラリのメニューから見たい番組が入ったディスクを探します。

例 「ジャンル検索」で見たい番組を探します。(HDDの場合)

① [再生ナビ]を押して「再生ナビ」画面を表示する

② [▲/▼/◀/▶]を押してライブラリの「ジャンル検索」を選び、[決定/OK]を押す

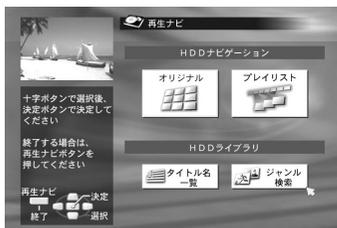
タイトル名一覧：半角の(数字、アルファベット)、全角の(数字、アルファベット)、ひらがな、カタカナ、漢字の順

ジャンル検索：映画、音楽、ドラマ～順

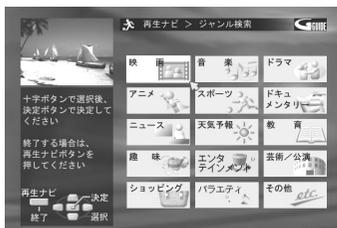
DVD側には次の項目もあります

録画日順：最新の録画日付順

DISC番号順：ディスク番号の若い順



③ [▲/▼/◀/▶]を押して見たい番組を選び、[決定/OK]を押す



② [◀/▶]を押して「はじめから再生」を選び、[決定/OK]を押す

- 番組の始めから再生します。

■DVD側の場合

- 見たい番組のディスク番号を確認します。再生するとき、「録画した番組を再生する」をご覧ください。(P.35ページ)
- ライブラリに登録されているデータを他社のDVDレコーダーで変更や録画等を行うと、正常に動作できなくなる場合があります。

音声を切り換える

二重音声放送(二カ国語放送など)を録画した番組の再生中に、聞きたい音声を選ぶことができます。設定メニューの「基本機能設定→表示設定→オンスクリーン」が「入」または「オート」になっているときは、選んだ音声をテレビ画面で確認することができます。(☎115ページ)

再生中に



押すごとに、聞こえる音声が変わります。



テレビ画面表示

日本語と外国語が同時に聞こえたら

* [音声] を押して聞きたい音声を選んでください。

聞こえる音声		主音声	副音声
テレビ画面の表示	HDD/DVD側	主-副	主-副
	DV側	主-左	右-副

録画した番組を再生したときは

聞こえる音声		ステレオ放送の番組	モノラル放送の番組
テレビ画面の表示	HDD側	STEREO	MONO
	DVD側	L-R	L-R

外部入力からの信号を録画または再生したときは

聞こえる音声		ステレオ	左音声	右音声
テレビ画面の表示	HDD/DVD側	L-R	L-R	L-R
	DV側	主-左 右-副	主-左	右-副

日本語と外国語の切り換えができないときは

オーディオ機器と光デジタルケーブルで接続し、DVD-RAM またはDVD-RW (VR) に記録した音声多重番組をドルビーデジタルのストリームで出力すると、日本語と外国語の切り換

えができません。このときは、設定メニューの「デジタル音声出力」を「PCMのみ」に設定(☎113ページ)してから【音声】を押して、聞きたい音声を選んでください。



- DVD-R、DVD-RW(ビデオモード)の場合は、音声切り換えができません。設定メニューの「ビデオモード録画音声」で設定した音声再生されます。(☎114ページ)
- ステレオ放送受信時: STEREO、モノラル放送受信時: MONOをテレビ画面に表示します。
- 外部機器から録画する場合、外部機器側で聞きたい音声を選んでください。
- 二重音声放送(二カ国語放送など)の番組を視聴または再生する場合、あらかじめデジタル音声出力を「PCMのみ」に設定してください。二重音声放送中に「PCMのみ」に設定した場合、【音声】で「主」または「副」のどちらかを選んでも、主音声と副音声と同時に出力(DOLBY DIGITAL出力)される場合があります。このようなときは、アナログ音声(本機背面の音声出力端子からの出力)の接続をして、視聴または再生をしてください。

お子さまに見せたくない様な過激なシーンを含むDVDビデオの映画ソフトを再生する場合に設定します。ディスクがパレンタルロック機能に対応していると、パレンタルロックの設定に応じて過激なシーンをカットしたり別のシーンに差し換えたりします。

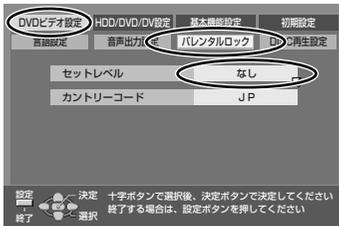


- リモコン切換スイッチを「DVD」側にします。
- [DVD]を押してDVDランプを点灯させます。

1 停止中に[設定]を押して「設定メニュー」画面を表示する

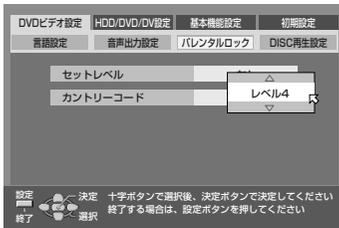
- ディスクが入ってなくても設定できます。

2 [▲/▼/◀/▶]を押して「DVDビデオ設定→パレンタルロック→セットレベル」を選び、[決定/OK]を押す



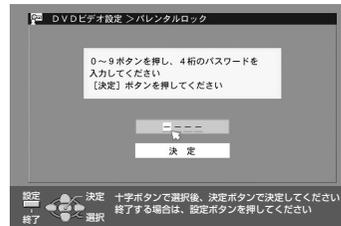
3 [▲/▼]を押して「レベル」を選び、[決定/OK]を押す

- 「レベル1」～「レベル8」の中から選びます。数値が小さい程、制限がきびしくなります。
- 「なし」は、試聴制限をしません。



4 [数字](1~9、0/11)を押してパスワード(4ケタの数字)を入力し、[決定/OK]を押す

- 数字の0は[0/11]を押します。
- パスワードの入力を間違えたときは、[決定/OK]を押す前に入力し直してください。
- カントリーコードの変更が必要であれば、手順⑤に進みます。



5 [▲/▼]を押して「カントリーコード」を選び、[決定/OK]を押す

6 [▲/▼]を押してコードを選択して、[決定/OK]を押す

- 通常は「JP」(Japan)を選択します。
- カントリー/エリアコード一覧(128ページ)を参照してください。

7 [数字](1~9、0/11)を押して、設定したパスワード(4ケタの数字)を入力し、[決定/OK]を押す

- 数字の0は[0/11]を押します。
- パスワードの入力を間違えたときは、[決定/OK]を押す前に入力し直してください。

8 [設定]を押して終了する

- 設定メニュー画面が消えます。



設定内容を変更・解除するには

1. セットレベルを変更するには、手順②で、変更するレベルを選びます。解除するには「なし」を選びます。
2. 手順④で、設定したパスワードを入力します。
 - パスワードを忘れたときは「8888」を入力します。
 - 3回連続してパスワードを間違えると設定変更ができなくなります。[決定/OK]を押して、やり直してください。

3. 手順⑥で、変更するカントリーコードを選びます。

セキュリティ保護について

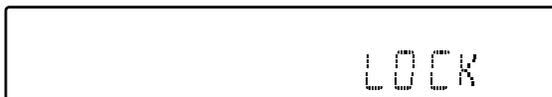
録画／再生中の操作を制限する (モードロック)

デモ再生中や防犯カメラの録画中などに誤動作防止やセキュリティ保護のために、操作できなくすることができます。

モードロックするには

録画、再生または停止中に

[決定／OK]を5秒以上押し続ける



- 本体表示窓に「LOCK」と表示されます。
- 録画または再生中 : 全てのボタンが使用不可
- 停止中 : 録画(●)、再生(▶)のみ使用可能

モードロックを解除するには

モードロック中に

[決定／OK]を5秒以上押し続ける



- 本体表示窓の「LOCK」表示が消えます。
- モードロック中のRS-232Cによる本機の制御は一部制限されます。RS-232Cを使って操作するときは、モードロックを解除してください。

ディストレイをロックする (チャイルドロック)

誤動作防止やセキュリティ保護のために、[取出し]を押してもディストレイが出ないようにします。

チャイルドロックするには

電源「切」のときに

本体の[停止]を押しながら[取出し](DVD側)を押す

- 電源を「入」にして[取出し](DVD側)を押しても、本体表示窓に「LOCK」と表示され、ディスクが取り出せなくなります。

チャイルドロックを解除するには

電源「切」のときに

本体の[停止]を押しながら[取出し](DVD側)を押す

- 本体表示窓に「UNLOCK」と表示され、解除されます。

リモコンの設定を変える

リモコンでビクター以外のテレビを操作する

お買い上げ時には、ビクター製テレビの操作(電源の入/切、チャンネル切換、外部入力切換、消音、音量の調節)ができるようになっています。

他社のテレビを操作できるようにするには、次の設定を行なってください。

準備

- テレビのリモコンを使って電源を切っておきます。
- リモコン切換スイッチを「TV側」にします。

① [設定]を押したまま、手順②と③を行う

② [数字] (1~9、0/11)を押してメーカー番号(2桁)を入力する

- 東芝製のときは[0/11]と[7]の順に押します。
- 数字の0は[0/11]を押します。

メーカー番号一覧

メーカー名	メーカー番号	メーカー名	メーカー番号	メーカー名	メーカー番号
ビクター	01	日立	06	パイオニア	11
松下	02,03	東芝	07	NEC	12
三菱	04	三洋	08,09	フナイ	13,15,16
ソニー	05	シャープ	10	アイワ	14

③ [決定/OK]を押す

- このあと[設定]から指を離します。

④ TV専用の[電源]を押す

- [電源]を押して、設定したテレビの電源が入れば、設定は完了です。電源が入らないときは、もう1度、手順①から④の操作をしてください。
- 松下製、三洋製、フナイ製のテレビをお使いのときは、別のメーカー番号を入力してみてください。
- テレビによっては、操作できないものもあります。

ご注意

- リモコンの電池をはずすと、お買い上げ時の設定に戻ります。電池を交換したときは、設定をやり直してください。
- 設定メニューの「パワーセーブ」を「入」に設定していると、リモコンコードの変更ができません。「パワーセーブ」を「切」にしてから操作してください。(P.115ページ)

2台以上のビクター製デッキを操作する

2台以上の当社製DVDレコーダー/ビデオデッキを同じ場所で別々に操作しようとするとお互いのリモコンの影響で正しい操作ができなくなります。本機のリモコンコードを変えることにより、影響し合わないようにします。お買い上げ時や電池交換したときは、「DVD3」に自動的に設定されます。

準備

- リモコン切換スイッチを「DVD側」にします。

① [設定]を押したまま、手順②と③を行う

② [1]~[4]のうち1つを押す



- [1]:「1コード」
- [2]:「2コード」
- [3]:「3コード」
- [4]:「4コード」

③ [決定/OK]を押す

- このあと[設定]から指を離します。

④ 本体の[電源]を押して電源を切る

⑤ 本体の[再生(▶)]を5秒以上押す

- 本体表示窓に現在設定されている本体側のリモコンコードが表示されます。

本体表示窓



⑥ 本体に向けてリモコンの[停止]を押す

- リモコンで設定したコードが約5秒間点滅して本体に設定されます。



- 本機のリモコンコードDVD1~4は、ビクター製ビデオカセットレコーダーのリモコンコード(A~D)と同じです。ただし、一部操作できないボタンもあります。
- 本機のリモコンで当社製DVDビデオレコーダーHM-VDR1は、操作できません。

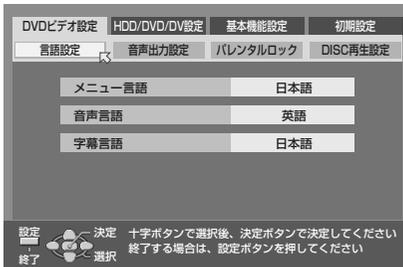
知っていると便利

設定メニューについて

設定メニュー画面

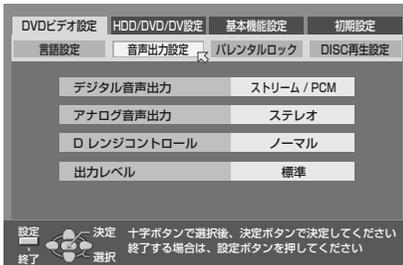
DVDビデオ設定メニュー

言語設定



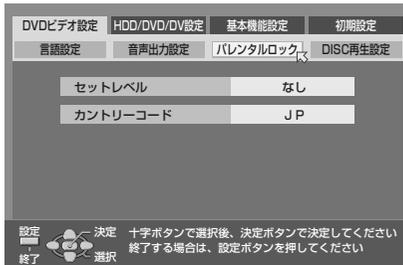
- 言語設定を変えするときの画面です。
([112ページ](#))

音声出力設定



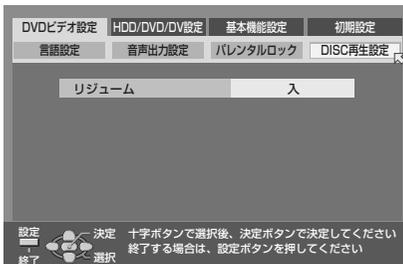
- 音声出力の設定を変えするときの画面です。
([113ページ](#))

パレンタルロック



- パレンタルロックの設定を変えするときの画面です。
([113ページ](#))

DISC再生設定



- DISC再生設定を変えするときの画面です。
([113ページ](#))

HDD/DVD/DV設定メニュー

HDD設定



- HDD設定を変えするときの画面です。
([114ページ](#))

DVD設定



- DVD設定を変えするときの画面です。
([114ページ](#))

DISC設定



- DISC設定を変えするときの画面です。
([114ページ](#))

DV設定



- DV設定を変えするときの画面です。
([114ページ](#))

設定メニュー画面

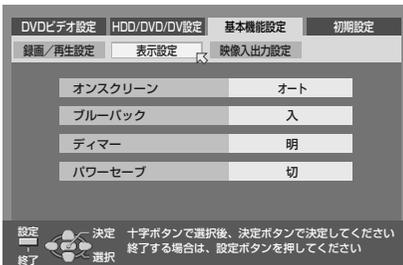
基本機能設定メニュー

録画／再生設定



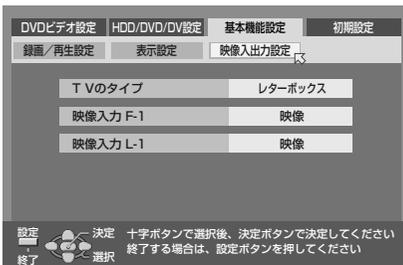
- 録画／再生の設定を変えるとき画面です。
(115ページ)

表示設定



- 表示設定を変えるとき画面です。
(115ページ)

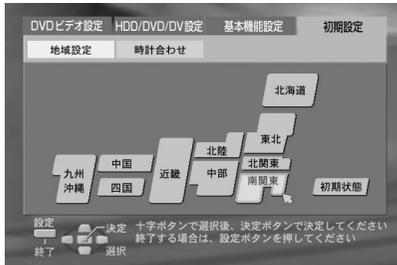
映像入出力設定



- 映像入出力設定を変えるとき画面です。
(115ページ)

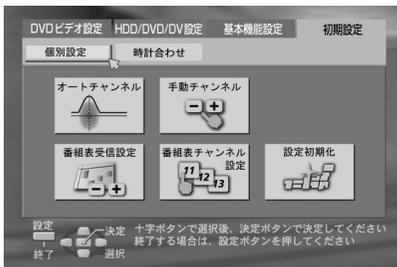
初期設定メニュー

地域設定



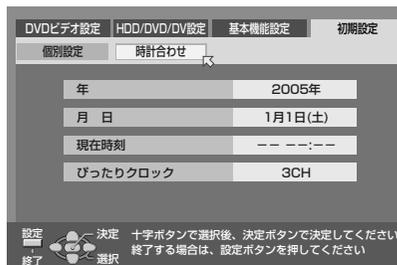
- 地域設定をするときの画面です。
(24ページ)

個別設定



- 受信チャンネル、番組表チャンネルの個別設定するとき画面です。(25～30ページ)

時計合わせ



- 時計合わせをするときの画面です。
(31ページ)

設定メニューについて (つづき)

お買い上げ時の各種設定を設定メニュー画面で変更することができます。

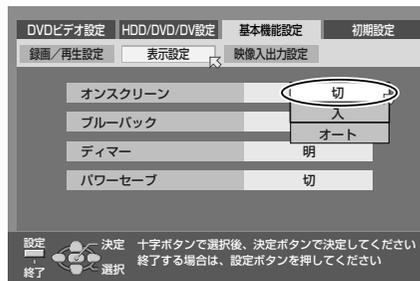
基本操作

例 画面表示を出したくないとき「オンスクリーン」を「切」にします。(外部機器とのダビング時、本機を再生側で使用するときは、テレビ画面に出る文字を記録しないようにします)

1 [設定]を押して「設定メニュー」画面を表示する

2 [▲/▼/◀/▶]を押して「基本機能設定→表示設定→オンスクリーン」を選び、「決定/OK」を押す

3 [▲/▼]を押して「切」を選び、「決定/OK」を押す



4 [設定]を押して終了する

DVDビデオ設定メニューについて

お買い上げ時の設定状態です。

	項目	設定内容
言語設定	メニュー言語 DVDビデオのメニュー画面の言語を設定します。	● 選択したメニュー言語がディスクに収録されていないときには、ディスクに収録されているメニュー言語で表示されます。 日本語、英語、ドイツ語、フランス語、イタリア語、スペイン語、オランダ語、スウェーデン語、ノルウェー語、フィンランド語、デンマーク語、AA～ZU : 設定した言語でメニュー表示します。 AA～ZU は言語コード一覧表をご覧ください。(P.129ページ)
	音声言語 DVDビデオで再生される音声言語を設定します。	● 選択した音声言語がディスクに収録されていないときには、ディスクに収録されている音声言語で再生されます。 日本語、英語、ドイツ語、フランス語、イタリア語、スペイン語、オランダ語、スウェーデン語、ノルウェー語、フィンランド語、デンマーク語、AA～ZU : 設定した言語で再生します。 AA～ZU は言語コード一覧表をご覧ください。(P.129ページ)
	字幕言語 DVDビデオで表示される字幕言語を設定します。	● 選択した言語の字幕がディスクに収録されていないときには、ディスクに収録されている言語で字幕が表示されます。 日本語、英語、ドイツ語、フランス語、イタリア語、スペイン語、オランダ語、スウェーデン語、ノルウェー語、フィンランド語、デンマーク語、AA～ZU、切 : 設定した言語で再生します。 「切」を選ぶと字幕を表示しません。 AA～ZU は言語コード一覧表をご覧ください。(P.129ページ)

DVDビデオ設定メニューについて

お買い上げ時の設定状態です。

	項目	設定内容
音声出力設定	デジタル音声出力 デジタル音声出力端子に接続する機器の種類によって、設定を合わせる必要があります。	<ul style="list-style-type: none"> デジタル音声出力端子に何もつながらない場合は、設定する必要がありません。 HDD側選択時にも働きます。 HDD側で録画中に、リニアPCM音声を含んだDVDビデオを再生すると、録画を優先させるため、DVD側の一部の機能が制限されます。(録画や再生が正しく行われない場合や、HDD側で予約録画が始まると、DVD側の再生を停止します)
	DOLBY DIGITAL/PCM	: ドルビーデジタルデコーダーの機能を備えたアンプ、あるいはドルビーデジタルデコーダーと接続するときに設定します。
	ストリーム/PCM	: DTSデコーダー、ドルビーデジタルデコーダーの機能を備えたアンプまたはそれぞれのデコーダーと接続するときに設定します。
	PCMのみ	: リニアPCMのみに対応しているデジタル端子付きアンプやMDレコーダー、DATデッキなどと接続するときに設定します。
[ディスクの種類と出力信号の関係]		
	再生ディスク	出力
		ストリーム/PCM DOLBY DIGITAL/PCM PCMのみ
	48kHz、16/20/24ビット、リニアPCMのDVDビデオ	48kHz、16ビットのリニアPCM
	96kHz、16/20/24ビット、リニアPCMのDVDビデオ	48kHz、16ビットのリニアPCM
	DTSのDVDビデオ	DTSビットストリーム 出力なし
	ドルビーデジタルのDVDビデオ	ドルビーデジタルビットストリーム 48kHz、16ビットのリニアPCM
	MPEGのDVDビデオ	MPEGビットストリーム 48kHz、16ビットのリニアPCM
	オーディオCD (CD-DA)	44.1kHz、16ビットのリニアPCM
	DTSのオーディオCD	DTSビットストリーム 出力なし
	ビデオCD、スーパービデオCD	44.1kHz、16ビットのリニアPCM
	MP3のCD-R/RW/ROM	リニアPCM
音声出力設定	アナログ音声出力 マルチチャンネルで録画されたDVDビデオを正しく再生するため、接続するAV機器に合わせて選びます。	<ul style="list-style-type: none"> この設定はDVDビデオを再生するときのみ影響します。
	ステレオ	: 音声出力端子を通常のステレオアンプやレシーバーあるいはテレビに接続するときに設定します。
	ドルビーサラウンド	: 音声出力端子をドルビーサラウンド対応ステレオアンプやレシーバーあるいはテレビに接続するときに設定します。
	Dレンジコントロール ドルビーデジタルの音声を再生しているときにダイナミックレンジ(最大音声と最小音声の差)を圧縮することができます。	<ul style="list-style-type: none"> ノーマル: 通常は「ノーマル」を選択します。 ワイドレンジ: ダイナミックレンジを圧縮しないでお楽しみいただけます。ディスクによっては、ノーマル選択時と変わらない場合があります。 TVモード: テレビにつないでいるとき選びます。小さい音でもよく聞こえます。
出力レベル	<ul style="list-style-type: none"> 音声出力のレベルを小さくするときに使います。 	
	標準	: 通常は「標準」を選択します。
	小	: アナログ音声の出力レベルが小さくなります。
パレンタルロック	セットレベル (P.107ページ)	過激なシーンを含むような映画ソフトでパレンタル機能に対応している場合、お子様に見せたくないシーンをカットしたり、別のシーンに差し換えることができます。
	なし、レベル1~レベル8	: パスワードは0~9の4桁の数字です。4桁のパスワードの数字を入れ直すときは[決定/OK]ボタンを押す前に新しい4桁の数字を入れ直してください。
リジューム再生設定	カントリーコード (P.107ページ)	AD~ZW : 通常は「JP(日本)」を選択します。(P.128ページ)
	リジューム (P.39ページ)	<ul style="list-style-type: none"> 再生して、停止した位置を自動的に記憶するか、しないかの設定をします。
	切	: リジューム機能が働きません。
	入	: リジューム機能を使用するときに選びます。
	ディスクリジューム	: ディスクごとにリジュームポイントを記憶させるときに選びます。(30枚まで記憶できます)

設定メニューについて (つづき)

HDD / DVD / DV 設定メニューについて

お買い上げ時の設定状態です。

		項目	設定内容
HDD側のみ	HDD設定	時間差再生 ハードディスクに一時的に受信放送や外部入力の映像を録画する機能です。	<ul style="list-style-type: none"> 録画予約をしなくても、受信した放送を設定した時間ぶんだけ自動的に録画し時間差再生できます。 設定を変更すると、今まで一時的に録画された映像は消去されます。
		切	: 時間差再生はできません。
		30分	: 時間差再生できる時間を30分にします。
		1時間	: 時間差再生できる時間を1時間にします。
		3時間	: 時間差再生できる時間を3時間にします。
DVD側のみ	DVD設定	ライブラリ登録 (P.92ページ)	<ul style="list-style-type: none"> 録画または録画予約したタイトル名などを、DVDナビにライブラリ登録するか、しないかの設定です。
		切	: ライブラリ登録しません。
		入	: ライブラリ登録します。
		タイトル連続再生 ディスクに録画した番組を再生したときに、1つの番組の再生が終了したら次の番組を連続再生するかしないかを設定します。	切 : 1つの番組を再生し終了すると、オンエア画面に戻ります。 ※ファイナライズ済のDVD-R/DVD-RW(ビデオモード)ディスクを再生したときは、「入」と同じ動作になります。 入 : 1つの番組を最初から再生し次に録画した番組があれば、連続再生します。
		ビデオモード録画音声 DVD-R/DVD-RW(ビデオモード)に録画するときの音声を設定します。	<ul style="list-style-type: none"> 再生時は、録画した音声でのみ再生します。
		主	: 主音声で録画します。
		副	: 副音声で録画します。
		ビデオモード記録アスペクト	<ul style="list-style-type: none"> ビデオモードのDVDディスクには、1番組につき1つのアスペクト(表示される映像の縦横比)しか録画できません。HDDからビデオモードのDVDディスクにダビングする場合、(縦横比4:3)と(縦横比16:9)の映像が混在するときに、どちらのアスペクトでダビングするかを設定します。
		4:3優先	: ビデオモードのDVDディスクに録画するとき、(縦横比4:3)のアスペクトにします。
		16:9優先	: ビデオモードのDVDディスクに録画するとき、(縦横比16:9)のアスペクトにします。
MP3/JPEG (P.104ページ)	1枚のディスクにMP3、JPEGの両ファイルが含まれている場合、どちらのファイルを再生可能にするかを設定します。		
MP3	: MP3ファイルのディスクを再生するときに設定します。		
JPEG	: JPEGファイルのディスクを再生するときに設定します。		
ファイナライズモード (P.74ページ) DVD-R、DVD-RW(ビデオモード)にファイナライズするとき、どのような動作をさせるか選択することができます。	ノーマルモード : DVDディスクを入れると、ディスクを確認したあとと停止した状態になります。再生したいときは、再生ボタンを押します。 メニューストップ : DVDディスクを入れると、ディスクを確認したあと自動的に再生を始め、ディスクメニューが表示されると再生を停止します。 オートリPEAT : DVDディスクを入れると、ディスクを確認したあと自動的に再生を始め、繰り返し再生を続けます。		
DISC側	DISC設定	ファイナライズ (P.74ページ)	本機で録画した、DVD-R/-RWディスクを他のDVDプレーヤーで見るためには、ファイナライズを行います。ファイナライズしたディスクには、録画や編集はできなくなります。
		ファイナライズ解除 (P.75ページ)	本機でファイナライズした、DVD-RWディスクのファイナライズを解除します。再度新しく編集や、録画ができます。
		フォーマット (P.76ページ)	ディスク内容をすべて消去したり、フォーマットしていないDVD-RAM/-RWディスクを録画できるようにする場合にフォーマット(初期化)します。DVD-RWディスクは、ビデオフォーマットとVRフォーマットの2種類のフォーマットがあります。
DV側のみ	DV設定	DV記録音声	<ul style="list-style-type: none"> 録画するときの音声モードの設定です。
		12BIT	: 録画したあとでアフレコをすることができます。
		16BIT	: 高音質で録音します。アフレコはできません。
		オーディオモード	<ul style="list-style-type: none"> 再生するときの音声モードの設定です。
SOUND1	: 録画時の音声をステレオ音声で再生します。		
SOUND2	: アフレコ音声をステレオ音声で再生します。		
MIX	: 録画時の音声とアフレコ音声を同時にステレオ音声で再生します。		

基本機能設定メニューについて

お買い上げ時の設定状態です。

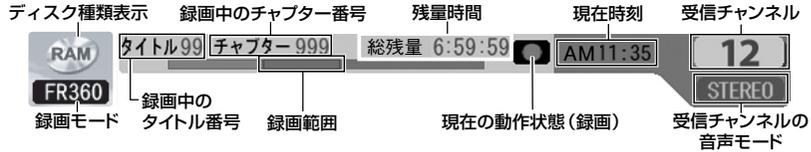
	項目	設定内容								
録画／再生設定	XPモード高音質録音 XPモードで録音するときに最高の音質で録音するときは、「リニアPCM」にします。	<ul style="list-style-type: none"> HDD⇄DVDのダビングでは、この設定は無効になります。 <table border="1"> <tr> <td>DOLBY DIGITAL</td> <td>: ドルビーデジタル方式で録音します。</td> </tr> <tr> <td>リニアPCM</td> <td>: リニアPCM方式で録音します。</td> </tr> </table>	DOLBY DIGITAL	: ドルビーデジタル方式で録音します。	リニアPCM	: リニアPCM方式で録音します。				
	DOLBY DIGITAL	: ドルビーデジタル方式で録音します。								
	リニアPCM	: リニアPCM方式で録音します。								
	オートCMスキップ (105ページ)	<ul style="list-style-type: none"> 録画した番組の音声が多音声またはモノラルでCM(コマーシャル)がステレオのときに、自動的にCMをスキップさせるかどうかの設定をします。 <table border="1"> <tr> <td>切</td> <td>: CMをスキップしません。</td> </tr> <tr> <td>入</td> <td>: 自動的にCMをスキップします。</td> </tr> </table>	切	: CMをスキップしません。	入	: 自動的にCMをスキップします。				
	切	: CMをスキップしません。								
入	: 自動的にCMをスキップします。									
ジャンプ時間 (104ページ) ジャンプして再生する時間を設定します。	<table border="1"> <tr> <td>15分</td> <td>: ジャンプ時間を15分にします。</td> </tr> <tr> <td>30分</td> <td>: ジャンプ時間を30分にします。</td> </tr> <tr> <td>1時間</td> <td>: ジャンプ時間を1時間にします。</td> </tr> </table>	15分	: ジャンプ時間を15分にします。	30分	: ジャンプ時間を30分にします。	1時間	: ジャンプ時間を1時間にします。			
15分	: ジャンプ時間を15分にします。									
30分	: ジャンプ時間を30分にします。									
1時間	: ジャンプ時間を1時間にします。									
予約自動取り消し(最終回)	<ul style="list-style-type: none"> 毎週/毎日予約を設定したときに、最終回マーク(終)を検出すると次回の予約を取り消すか取り消さないかの設定をします。 <table border="1"> <tr> <td>切</td> <td>: 毎週/毎日予約で最終回マークを検出しても予約を取り消しません。</td> </tr> <tr> <td>入</td> <td>: 毎週/毎日予約で最終回マークを検出すると予約を取り消します。</td> </tr> </table>	切	: 毎週/毎日予約で最終回マークを検出しても予約を取り消しません。	入	: 毎週/毎日予約で最終回マークを検出すると予約を取り消します。					
切	: 毎週/毎日予約で最終回マークを検出しても予約を取り消しません。									
入	: 毎週/毎日予約で最終回マークを検出すると予約を取り消します。									
表示設定	オンスクリーン (112ページ)	<ul style="list-style-type: none"> テレビ画面に操作内容を表示するか、しないかの設定をします。 <table border="1"> <tr> <td>切</td> <td>: 操作内容をテレビ画面に表示しません。</td> </tr> <tr> <td>入</td> <td>: 操作内容をテレビ画面に表示します。</td> </tr> <tr> <td>オート</td> <td>: 操作時に、操作内容を5秒間、テレビ画面に表示します。</td> </tr> </table>	切	: 操作内容をテレビ画面に表示しません。	入	: 操作内容をテレビ画面に表示します。	オート	: 操作時に、操作内容を5秒間、テレビ画面に表示します。		
	切	: 操作内容をテレビ画面に表示しません。								
	入	: 操作内容をテレビ画面に表示します。								
	オート	: 操作時に、操作内容を5秒間、テレビ画面に表示します。								
	ブルーバック 外部入力が無信号、または放送のないチャンネルをブルーの画面にするか、しないかの設定です。	<ul style="list-style-type: none"> HDD側で「時間差再生」が設定されているときは、ブルーバックになりません。 <table border="1"> <tr> <td>切</td> <td>: 電波が弱く、不安定なチャンネルを受信するときは「切」を選びます。</td> </tr> <tr> <td>入</td> <td>: 放送のないチャンネルをブルーバックにします。</td> </tr> </table>	切	: 電波が弱く、不安定なチャンネルを受信するときは「切」を選びます。	入	: 放送のないチャンネルをブルーバックにします。				
切	: 電波が弱く、不安定なチャンネルを受信するときは「切」を選びます。									
入	: 放送のないチャンネルをブルーバックにします。									
ディマー 本体表示部の明るさを変えるときに設定します。	<ul style="list-style-type: none"> 電源が「入」のときの対応になります。 <table border="1"> <tr> <td>明</td> <td>: 通常は「明」に設定します。</td> </tr> <tr> <td>暗</td> <td>: 本体表示部を暗くしたいときに設定します。</td> </tr> </table>	明	: 通常は「明」に設定します。	暗	: 本体表示部を暗くしたいときに設定します。					
明	: 通常は「明」に設定します。									
暗	: 本体表示部を暗くしたいときに設定します。									
パワーセーブ	<ul style="list-style-type: none"> パワーセーブ(省電力)機能の「入/切」を設定します。 <table border="1"> <tr> <td>切</td> <td>: 通常は「切」にします。</td> </tr> <tr> <td>入</td> <td>: 電源を切ったとき本体表示窓には何も表示しません。電源を入れると、本体表示窓にWAKE UP表示が数十秒間点滅します。録画予約待機状態の場合、パワーセーブ機能は動きません。</td> </tr> </table>	切	: 通常は「切」にします。	入	: 電源を切ったとき本体表示窓には何も表示しません。電源を入れると、本体表示窓にWAKE UP表示が数十秒間点滅します。録画予約待機状態の場合、パワーセーブ機能は動きません。					
切	: 通常は「切」にします。									
入	: 電源を切ったとき本体表示窓には何も表示しません。電源を入れると、本体表示窓にWAKE UP表示が数十秒間点滅します。録画予約待機状態の場合、パワーセーブ機能は動きません。									
映像入出力設定	TVのタイプ (19ページ) DVDビデオの多くは、ワイドテレビ(縦横比16:9)用の映像が収録されています。その映像を通常のテレビ(縦横比4:3)に映すときは「レターボックス」と「バンスキャン」から選択します。ワイドテレビのときは「16:9オート」か「16:9固定」を選択します。	<ul style="list-style-type: none"> ディスクが4:3バンスキャンに対応していないときは、「バンスキャン」を選択していても「レターボックス」表示になります。 「16:9固定」設定で4:3画面のDVDソフトを再生すると、画面幅を変換しているため画質が変わります。 <table border="1"> <tr> <td>レターボックス</td> <td>: 通常のテレビ(縦横比4:3)に接続したとき、この設定にします。ワイド画像のときは、上下に黒い隙間がある状態で映ります。左右両端の映像は切り取られません。</td> </tr> <tr> <td>バンスキャン</td> <td>: 通常のテレビ(縦横比4:3)に接続したとき、この設定にします。ワイド画像のときは、左右両端が切り取られる状態で映ります。上下に黒い隙間は映りません。</td> </tr> <tr> <td>16:9オート</td> <td>: 普通のワイドテレビと接続したとき、この設定にします。</td> </tr> <tr> <td>16:9固定</td> <td>: 画面サイズが16:9に固定されているワイドテレビと接続したとき、この設定にします。(4:3の映像は、画面幅を自動調節します)</td> </tr> </table>	レターボックス	: 通常のテレビ(縦横比4:3)に接続したとき、この設定にします。ワイド画像のときは、上下に黒い隙間がある状態で映ります。左右両端の映像は切り取られません。	バンスキャン	: 通常のテレビ(縦横比4:3)に接続したとき、この設定にします。ワイド画像のときは、左右両端が切り取られる状態で映ります。上下に黒い隙間は映りません。	16:9オート	: 普通のワイドテレビと接続したとき、この設定にします。	16:9固定	: 画面サイズが16:9に固定されているワイドテレビと接続したとき、この設定にします。(4:3の映像は、画面幅を自動調節します)
	レターボックス	: 通常のテレビ(縦横比4:3)に接続したとき、この設定にします。ワイド画像のときは、上下に黒い隙間がある状態で映ります。左右両端の映像は切り取られません。								
	バンスキャン	: 通常のテレビ(縦横比4:3)に接続したとき、この設定にします。ワイド画像のときは、左右両端が切り取られる状態で映ります。上下に黒い隙間は映りません。								
	16:9オート	: 普通のワイドテレビと接続したとき、この設定にします。								
	16:9固定	: 画面サイズが16:9に固定されているワイドテレビと接続したとき、この設定にします。(4:3の映像は、画面幅を自動調節します)								
映像入力F-1	<ul style="list-style-type: none"> 前面の映像入力(F-1)の入力端子(映像またはS映像)を変更したいときに設定します。 <table border="1"> <tr> <td>映像</td> <td>: 前面の映像入力端子(F-1)に信号を入力するときは「映像」にします。</td> </tr> <tr> <td>S映像</td> <td>: 前面のS映像入力端子(F-1)に信号を入力するときは「S映像」にします。</td> </tr> </table>	映像	: 前面の映像入力端子(F-1)に信号を入力するときは「映像」にします。	S映像	: 前面のS映像入力端子(F-1)に信号を入力するときは「S映像」にします。					
映像	: 前面の映像入力端子(F-1)に信号を入力するときは「映像」にします。									
S映像	: 前面のS映像入力端子(F-1)に信号を入力するときは「S映像」にします。									
映像入力L-1	<ul style="list-style-type: none"> 背面の映像入力(L-1)の入力端子(映像またはS映像)を変更したいときに設定します。 <table border="1"> <tr> <td>映像</td> <td>: 背面の映像入力端子(L-1)に信号を入力するときは「映像」にします。</td> </tr> <tr> <td>S映像</td> <td>: 背面のS映像入力端子(L-1)に信号を入力するときは「S映像」にします。</td> </tr> </table>	映像	: 背面の映像入力端子(L-1)に信号を入力するときは「映像」にします。	S映像	: 背面のS映像入力端子(L-1)に信号を入力するときは「S映像」にします。					
映像	: 背面の映像入力端子(L-1)に信号を入力するときは「映像」にします。									
S映像	: 背面のS映像入力端子(L-1)に信号を入力するときは「S映像」にします。									

テレビ画面表示について

DVD側のテレビ画面表示

DVDランプが点灯しているときに、リモコンの[画面表示]を押すと、テレビ画面にスーパーインポーズを表示します。消すときは[画面表示]を2回押します。
(設定メニューの「オンスクリーン」を「入」または「オート」にします。P.115ページ)

録画情報の表示



再生情報の表示



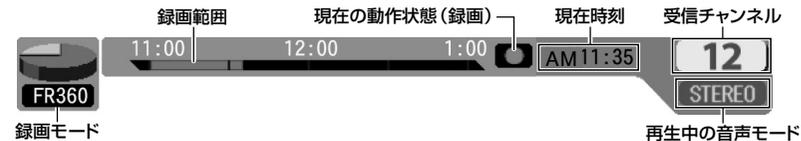
(DVD-R、DVD-RW(ビデオモード)ディスクの場合、
ファイナライズするとタイトル名を表示しません)

* 残量時間表示は[表示切換]を押すと経過時間表示に切り換わります。

HDD側のテレビ画面表示

HDDランプが点灯しているときに、リモコンの[画面表示]を押すと、テレビ画面にスーパーインポーズを表示します。消すときは[画面表示]を2回押します。
(設定メニューの「オンスクリーン」を「入」または「オート」にします。P.115ページ)

録画情報の表示

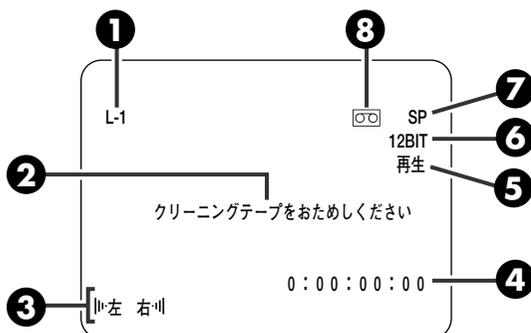


再生情報の表示



DV側のテレビ画面表示

DVランプが点灯しているときに、リモコンの[画面表示]を押すと、テレビ画面に現在の状態を表示します。もう一度押すと消えます。同時にすべて表示されることはありません。
(設定メニューの「オンスクリーン」を「入」または「オート」にします。P.115ページ)



- ① 入力チャンネル
- ② エラーメッセージ
- ③ 音声出力
- ④ タイムコード/残量/日時
- ⑤ テープ状態
- ⑥ 音声モード
- ⑦ 録画モード
- ⑧ カセットの有無

その他

RS-232Cインターフェース	118
コマンド表	118
特殊コマンド	118
操作コマンド	119
情報収集コマンド	119
アスキーコード表	121
仕様	121
受信チャンネル一覧表	122
番組表対応放送局一覧表	126
放送局コード一覧表	127
カントリー／エリアコード一覧表	128
言語コード一覧表	129
こんなメッセージが表示されたら(HDD編)	130
こんなメッセージが表示されたら(DVD編)	131
故障かな? と思ったら(HDD/DVD編)	132
故障かな? と思ったら(DV編)	134
保証とアフターサービス	135
サービス窓口案内	136
用語解説	138
索引	140
別売品のご案内	142
主な仕様	143

RS-232C インターフェース

コマンド表

本機をRS-232Cでコントロールするための、プログラムを作られるかたを対象に書かれています。

下位→ 上位↓	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F	
0											ACK	NAK					
1																	
2																	
3											PLAY					STOP	
4																STILL	
5																	
6																	
7																	
8																	
9																	
A	Stand by ON	Stand by OFF		Eject								FF	REW				
B						Fwd Shtl	Rev Shtl								Data Sense	Data Sense	Time Data Sense
C											Rec	Rec Pause					
D								Status Sense	Tc Data Sense	Tc Data Sense				JVC Data Sense			
E																	
F	Command Target										Rec/Dub Request						

特殊コマンド

連続して送信することにより受け付けるコマンドです。コマンド送信を失敗すると、コマンド・ターゲットを取得するところからやり直す必要があります。

コマンド	説明
FO	Command Target : Deck 選択コマンド受付許可を出します。 FO → 30 : DV選択 FO → 34 : HDD選択 FO → 38 : DVD選択

操作コマンド

VDR、VCRを操作するコマンドです。正常に受信し、対応するコマンドが存在するならばOA(ACK)を返答して対応する動作をします。

コマンド	説明
3A	選択されたDeckがPLAYします。
3F	選択されたDeckがSTOPします。 STOP状態で押された場合リジュームがクリアされます。(DVD側) Rec Requestがクリアされます。
4F	選択されたDeckがSTILL状態になります。
A0	Power On : パワーオン
A1	Power Off : パワーオフ
A3	Eject : DVD側 : Trayの開閉 VCR側 : カセット取り出し
AB	FF : DVD側 : 再生中のみ動作します。早送り再生となります。早送り再生は2倍、4倍、8倍、16倍の再生速度があり、この動作をする毎に1段階ずつ上がっていきます。 VCR側 : 早送り。再生中はSearch Fwdとなります。
AC	REW : DVD側 : 再生中のみ動作します。逆再生となります。逆再生は2倍、4倍、8倍、16倍の再生速度があり、この動作をする毎に1段階ずつ上がっていきます。 VCR側 : 早戻し。再生中はSearch Revとなります。
B5	Fwd Shtl : VCR側のみ、一時停止します。早送り、再生中はSearch Fwdとなります。
B6	Rev Shtl : VCR側のみ、一時停止します。早戻し、再生中はSearch Revとなります。
CA	Rec : Rec Request受付時、選択されているDeckでRecordを開始します。
CB	Rec Pause : Rec Request受付時、選択されているDeckがRec Pauseになります。
FA	Rec Request : 録画許可を出します。STOPでクリアされます。

情報収集コマンド

コマンドを送信するとDeckの内部情報など、数バイトの情報が得られます。

コマンド	説明
BE	Date Sense : 設定した現在の年月日を取得できます。Data形式は [※] 120ページ①参照。
BF	Time Sense : 設定した現在の時分秒を取得できます。Data形式は [※] 120ページ②参照。
D7	Status Sense : Deck情報を取得します。Data形式は [※] 120ページ④参照。
D8, D9	TL Data Sense : 選択されたDeckにMediaが入っていたら、経過カウンタが取得できます。Data形式は [※] 120ページ③参照。
DD	JVC Data Sense : 機体の情報が返ってきます。Data形式は [※] 120ページ⑤参照。



- モードロック中は、一部のRS-232C制御ができません。

RS-232C インターフェース (つづき)

① Date Sense [BE]

設定された現在の年月日をASCII CODEで取得します。

	1st byte	2nd byte	3rd byte	4th byte	5th byte	6th byte
Date Sense	年10位	年1位	月10位	月1位	日10位	日1位
BE	3*	3*	3*	3*	3*	3*
例(2004.11.17)	30	34	31	31	31	37

※現在時刻を合わせていないとき、値は“-”(0x2D)に固定されます。

② Time Sense [BF]

設定された現在の時分秒をASCII CODEで取得します。

	1st byte	2nd byte	3rd byte	4th byte	5th byte	6th byte
Date Sense	時10位	時1位	分10位	分1位	秒10位	秒1位
BF	3*	3*	3*	3*	3*	3*
例(12:34:56)	31	32	33	34	35	36

※現在時刻を合わせていないとき、値は“-”(0x2D)に固定されます。

③ TL Data Sense [D8/D9]

選択されているDeckのカウンタを時分秒で取得します。

	1st byte	2nd byte	3rd byte	4th byte	5th byte	6th byte	7th byte	8th byte
Date Sense	時10位	時1位	分10位	分1位	秒10位	秒1位	Frame 10位	Frame 1位
D9	3*	3*	3*	3*	3*	3*	3*	3*
例(01:23:45)	30	31	32	33	34	35	30	30

例：経過カウンタが1時間23分45秒のとき

④ STATUS SENSE [D7]

	1byte	2byte	3byte	4byte	5byte
bit 7	1(常時)	VideoがEE	0(常時)	PLAY中	PAUSE中
bit 6	0(常時)	AudioがEE	DV側:0(常時) HDD/DVD側:タイマーREC	DV側:FF中 HDD/DVD側:0(常時)	0(常時)
bit 5	0(常時)	VideoがMute	0(常時)	DV側:REW中 HDD/DVD側:0(常時)	DV側:シャトル正方向サーチ中 HDD/DVD側:0(常時)
bit 4	録画禁止状態	AudioがMute	0(常時)	STOP中	DV側:シャトル逆方向サーチ中 HDD/DVD側:0(常時)
bit 3	カセット未挿入	異常発生	0(常時)	STANDBY中	DV側:SPEED CODE 3 HDD/DVD側:0(常時)
bit 2	0(常時)	つゆつき発生	DV側:0(常時) HDD/DVD側:リピート再生中	DV側:CASSETTE EJECT中 HDD/DVD側:0(常時)	DV側:SPEED CODE 2 HDD/DVD側:0(常時)
bit 1	0(常時)		0(常時)	REC中	DV側:SPEED CODE 1 HDD/DVD側:0(常時)
bit 0	異常発生		0(常時)	DV側:Audio Dub中 HDD/DVD側:0(常時)	DV側:SPEED CODE 0 HDD/DVD側:0(常時)

⑤ JVC SENSE [DD]

	1byte	2byte	3byte	4byte
bit 7	1(常時)	0(常時)	0(常時)	1(常時)
bit 6	0(常時)	0(常時)	0(常時)	1(常時)
bit 5	0(常時)	1(常時)	0(常時)	0(常時)
bit 4	DV側:LP記録テープ再生時 HDD/DVD側:0(常時)	0(常時)	0(常時)	0(常時)
bit 3	0(常時)	0(常時)	0(常時)	0(常時)
bit 2	0(常時)	0(常時)	DV側:Audio Dub中 HDD/DVD側:0(常時)	0(常時)
bit 1	1(常時)	0(常時)	DV側:Insert中 HDD/DVD側:0(常時)	0(常時)
bit 0	1(常時)	0(常時)	REC中	0(常時)

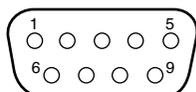
アスキーコード表

RS-232Cインターフェースで数値やアルファベットを表現するときに使います。

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
0			SP	0		P		p								
1				1	A	Q	a	q								
2				2	B	R	b	r								
3				3	C	S	c	s								
4				4	D	T	d	t								
5				5	E	U	e	u								
6				6	F	V	f	v								
7				7	G	W	g	w								
8				8	H	X	h	x								
9				9	I	Y	i	y								
A					J	Z	j	z								
B					K		k									
C					L		l									
D					M		m									
E					N		n									
F					O		o									

仕様

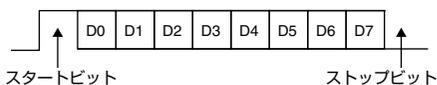
●D-SUB 9PIN



ピンNo.	信号	動作	方向
2	RxD	受信データ	本機←PC
3	TxD	送信データ	本機→PC
5	GND	信号接地	

- PCは、パソコンなどのコントローラーの意味です。
- パソコンと接続する場合は、ストレートケーブルを使用してください。

モード : 非同期
 キャラクター長 : 8ビット
 パリティ : なし
 スタートビット : 1
 ストップビット : 1
 データ速度 : 9600bps
 ビット構成 :



受信チャンネル一覧表

地域設定の地域表

お住まいの地域が表中に記載されていないときは、受信できる放送局をひとつずつ設定してください。(※27ページ)

この表の見かた

本機でのチャンネル表示番号

都道府県名	地域名 (対応都市)	放送局名・受信チャンネル	
		1 放送局名 受信チャンネル	2 放送局名 受信チャンネル

映らないときは、お近くの地域も試してください。

(2005年3月現在)

地域	放送局名・受信チャンネル												
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
初期設定	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
北海道	札幌(江別)	北海道放送 1		NHK総合 3		札幌テレビ 5		北海道文化 27		北海道テレビ 35	テレビ北海道 17	NHK教育 12	
	小樽		NHK教育 2		北海道テレビ 4		札幌テレビ 7	北海道文化 26	北海道放送 9		NHK総合 11	テレビ北海道 24	
	旭川		NHK教育 2	北海道文化 37		北海道テレビ 39		札幌テレビ 7		NHK総合 9		北海道放送 11	テレビ北海道 33
	名寄			北海道文化 26	NHK総合 4		札幌テレビ 6		北海道テレビ 24		北海道放送 10		NHK教育 12
	稚内		NHK教育 30	北海道文化 26		北海道テレビ 24		札幌テレビ 22		NHK総合 28	北海道放送 10		
	室蘭		NHK教育 2	北海道文化 37		北海道テレビ 39		札幌テレビ 7		NHK総合 9		北海道放送 11	テレビ北海道 29
	苫小牧		NHK教育 49	北海道文化 53		北海道テレビ 61		札幌テレビ 57		NHK総合 51		北海道放送 55	テレビ北海道 47
	函館		北海道文化 27		NHK総合 4		北海道放送 6		北海道テレビ 35		NHK教育 10	テレビ北海道 21	札幌テレビ 12
	帯広		北海道文化 32		NHK総合 4		北海道放送 6		北海道テレビ 34		札幌テレビ 10		NHK教育 12
	釧路		NHK教育 2	北海道文化 41		北海道テレビ 39		札幌テレビ 7		NHK総合 9		北海道放送 11	
	網走	北海道放送 1		NHK総合 3		札幌テレビ 5			北海道文化 27		北海道テレビ 35		NHK教育 12
北見		NHK教育 2	北海道文化 59		北海道テレビ 61		札幌テレビ 7		NHK総合 9		北海道放送 53		
青森	青森(弘前)	青森放送 1		NHK総合 3	青森朝日 34	NHK教育 5						青森テレビ 38	
	八戸		岩手めんこい 29		青森朝日 31			NHK教育 7		NHK総合 9		青森放送 11	青森テレビ 33
	むつ				NHK総合 4	青森朝日 56		青森テレビ 58		青森放送 10		NHK教育 12	
岩手	盛岡				NHK総合 4		岩手放送 6	NHK教育 8	岩手朝日 31	テレビ岩手 35		岩手めんこい 33	
	釜石		NHK総合 2				テレビ岩手 58		岩手めんこい 60	岩手朝日 62	岩手放送 10	NHK教育 12	
	二戸		岩手放送 2			NHK総合 5			岩手めんこい 29	岩手朝日 61	テレビ岩手 37	NHK教育 12	
宮城	仙台	東北放送 1		NHK総合 3		NHK教育 5		東日本放送 32		宮城テレビ 34		仙台放送 12	
	石巻	東北放送 59		NHK総合 51		NHK教育 49		東日本放送 61		宮城テレビ 55		仙台放送 57	
	気仙沼		NHK総合 2		東北放送 4		仙台放送 6	東日本放送 43		宮城テレビ 37	NHK教育 10		
秋田	秋田		NHK教育 2			秋田朝日 31				NHK総合 9		秋田放送 11	秋田テレビ 37
	大館				NHK総合 4	秋田朝日 59	秋田放送 6		NHK教育 8				秋田テレビ 57
	大曲		NHK教育 43			秋田朝日 41				NHK総合 45		秋田放送 47	秋田テレビ 51
山形	山形		さくらんぼテレビ 30		NHK教育 4		テレビ山形 36		NHK総合 8		山形放送 10	山形テレビ 38	
	鶴岡(酒田)	山形放送 1	さくらんぼテレビ 24	NHK総合 3			NHK教育 6		テレビ山形 22			山形テレビ 39	
	米沢		さくらんぼテレビ 60		NHK教育 50		テレビ山形 56		NHK総合 52		山形放送 54	山形テレビ 58	
福島	福島(郡山)		NHK教育 2		テレビ福島 31		福島中央 33			NHK総合 9	福島放送 35	福島テレビ 11	
	いわき		テレビ福島 62		NHK総合 4		福島中央 58		福島テレビ 8		NHK教育 10	福島放送 60	
	会津若松	NHK総合 1		NHK教育 3	テレビ福島 47		福島テレビ 6		福島中央 37		福島放送 41		

	地域	放送局名・受信チャンネル											
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
茨城	水戸(勝田)	NHK総合 44		NHK教育 46	日本テレビ 42		TBS 40		フジテレビ 38		テレビ朝日 36		テレビ東京 32
	日立	NHK総合 52		NHK教育 50	日本テレビ 54		TBS 56		フジテレビ 58		テレビ朝日 60		テレビ東京 62
栃木	宇都宮1	NHK総合 29		NHK教育 27	日本テレビ 25		TBS 23		フジテレビ 21		テレビ朝日 19	とちぎテレビ 31	テレビ東京 17
	宇都宮2	NHK総合 51		NHK教育 49	日本テレビ 53		TBS 55		フジテレビ 57		テレビ朝日 41	とちぎテレビ 31	テレビ東京 44
	矢板1	NHK総合 51		NHK教育 49	日本テレビ 53		TBS 55		フジテレビ 57		テレビ朝日 59	とちぎテレビ 33	テレビ東京 61
	矢板2	NHK総合 40		NHK教育 30	日本テレビ 36		TBS 42		フジテレビ 45		テレビ朝日 59	とちぎテレビ 33	テレビ東京 61
群馬	前橋 (伊勢崎・高崎)	NHK総合 52		NHK教育 50	日本テレビ 54	群馬テレビ 48	TBS 56	放送大学 40	フジテレビ 58		テレビ朝日 60		テレビ東京 62
	桐生1	NHK総合 43		NHK教育 45	日本テレビ 39	群馬テレビ 41	TBS 37	放送大学 40	フジテレビ 35		テレビ朝日 33		テレビ東京 31
	桐生2	NHK総合 51		NHK教育 57	日本テレビ 53	群馬テレビ 41	TBS 55	放送大学 40	フジテレビ 35		テレビ朝日 59		テレビ東京 61
埼玉	さいたま	(三郷・越谷・狭山・草加・所沢・新座・上尾・朝霞・入間・岩槻・大宮・春日部・川口・川越)											
		NHK総合 1	MXテレビ 14	NHK教育 3	日本テレビ 4	放送大学 16	TBS 6		フジテレビ 8		テレビ朝日 10	テレビ埼玉 38	テレビ東京 12
	熊谷1	NHK総合 33		NHK教育 35	日本テレビ 25		TBS 23		フジテレビ 21		テレビ朝日 19	テレビ埼玉 28	テレビ東京 17
	熊谷2	NHK総合 51		NHK教育 35	日本テレビ 53		TBS 55		フジテレビ 57		テレビ朝日 59	テレビ埼玉 30	テレビ東京 61
	秩父1	NHK総合 51		NHK教育 49	日本テレビ 53		TBS 55		フジテレビ 57		テレビ朝日 59	テレビ埼玉 47	テレビ東京 61
秩父2	NHK総合 14		NHK教育 49	日本テレビ 16		TBS 18		フジテレビ 29		テレビ朝日 38	テレビ埼玉 47	テレビ東京 44	
千葉	千葉	(我孫子・市川・市原・浦安・柏・木更津・佐倉・流山・習志野・野田・船橋・松戸・八千代)											
		NHK総合 1	MXテレビ 14	NHK教育 3	日本テレビ 4	放送大学 16	TBS 6		フジテレビ 8		テレビ朝日 10	千葉テレビ 46	テレビ東京 12
	銚子	NHK総合 51		NHK教育 49	日本テレビ 53		TBS 55		フジテレビ 57		テレビ朝日 59	千葉テレビ 39	テレビ東京 61
東京	23区	(昭島・青梅・小金井・小平・立川・調布・東久留米・東村山・日野・府中・武蔵野・三鷹)											
		NHK総合 1	MXテレビ 14	NHK教育 3	日本テレビ 4	放送大学 16	TBS 6	テレビ埼玉 38	フジテレビ 8	テレビ神奈川 42	テレビ朝日 10	千葉テレビ 46	テレビ東京 12
	八王子1	NHK総合 51	MXテレビ 47	NHK教育 49	日本テレビ 53		TBS 55		フジテレビ 57		テレビ朝日 59		テレビ東京 61
	八王子2	NHK総合 33	MXテレビ 40	NHK教育 29	日本テレビ 35		TBS 37		フジテレビ 31		テレビ朝日 45		テレビ東京 62
	多摩1	NHK総合 30	MXテレビ 28	NHK教育 32	日本テレビ 26		TBS 24		フジテレビ 22		テレビ朝日 20		テレビ東京 18
	多摩2	NHK総合 49	MXテレビ 61	NHK教育 47	日本テレビ 51		TBS 53		フジテレビ 55		テレビ朝日 57		テレビ東京 59
神奈川	*横浜1 (横浜の一部)	NHK総合 52		NHK教育 50	日本テレビ 54		TBS 56		フジテレビ 58		テレビ朝日 60	テレビ神奈川 48	テレビ東京 62
	*横浜2	(横浜・厚木・海老名・鎌倉・川崎・相模原・座間・藤沢・町田・大和・横須賀)											
		NHK総合 1	MXテレビ 14	NHK教育 3	日本テレビ 4	放送大学 16	TBS 6		フジテレビ 8		テレビ朝日 10	テレビ神奈川 42	テレビ東京 12
	平塚(茅ヶ崎)	NHK総合 33		NHK教育 29	日本テレビ 35		TBS 37		フジテレビ 39		テレビ朝日 41	テレビ神奈川 31	テレビ東京 43
	秦野	NHK総合 47		NHK教育 49	日本テレビ 51		TBS 53		フジテレビ 55		テレビ朝日 57	テレビ神奈川 61	テレビ東京 59
小田原	NHK総合 52		NHK教育 50	日本テレビ 54		TBS 56		フジテレビ 58		テレビ朝日 60	テレビ神奈川 46	テレビ東京 62	
山梨	甲府	NHK総合 1		NHK教育 3		山梨放送 5		テレビ山梨 37					
長野	長野1		NHK総合 44	長野朝日 50		テレビ信州 40		長野放送 42		NHK教育 46		信越放送 48	
	長野2		NHK総合 2	長野朝日 20		テレビ信州 30		長野放送 38		NHK教育 9		信越放送 11	
	松本		NHK総合 44	長野朝日 50		テレビ信州 48		長野放送 42		NHK教育 46		信越放送 40	
	飯田			NHK教育 3	NHK総合 4	テレビ信州 42	信越放送 6		長野放送 40		長野朝日 44		
	岡谷・諏訪				NHK総合 4	テレビ信州 59	信越放送 6		NHK教育 8	長野放送 47	長野朝日 61		
新潟	新潟(長岡)			新潟テレビ21 21	テレビ新潟 29	新潟放送 5			NHK総合 8		新潟総合TV 35		NHK教育 12
	上越	NHK教育 1		NHK総合 3	テレビ新潟 27		新潟テレビ21 37		新潟総合TV 33		新潟放送 10		

次ページへ続く



* 横浜市にお住まいのかたは、通常は「横浜2」をお選びください。
「横浜2」ではうまく受信できないときに、「横浜1」をお選びください。

受信チャンネル一覧表 (つづき)

映らないときは、お近くの地域も試してください。

	地 域	放送局名・受信チャンネル											
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
富山	富山	北日本放送 1		NHK総合 3					富山テレビ 34		NHK教育 10		チューリップTV 32
	高岡	北日本放送 50		NHK総合 48					富山テレビ 44		NHK教育 46		チューリップTV 42
石川	金沢 (小松)		石川テレビ 37		NHK総合 4		北陸放送 6		NHK教育 8		テレビ金沢 33		北陸朝日 25
	七尾	テレビ金沢 57		北陸朝日 59		NHK教育 5		石川テレビ 55		NHK総合 9		北陸放送 11	
福井	福井			NHK教育 3			北陸放送 6			NHK総合 9		福井放送 11	福井テレビ 39
	敦賀						NHK総合 6		福井放送 8		福井テレビ 38		NHK教育 12
岐阜	岐阜 (大垣)	東海テレビ 1		NHK総合 39		中部日本放送 5		中京テレビ 35		NHK教育 9	岐阜放送 37	名古屋テレビ 11	テレビ愛知 25
	高山		NHK教育 2		NHK総合 4		中部日本放送 6	中京テレビ 26	東海テレビ 8		岐阜放送 38		名古屋テレビ 12
	中津川				NHK総合 4		名古屋テレビ 6	中京テレビ 26	中部日本放送 8	東海テレビ 10	岐阜放送 28		NHK教育 12
静岡	静岡 (清水・焼津)		NHK教育 2	静岡第1 31		静岡朝日 33		テレビ静岡 35		NHK総合 9		静岡放送 11	
	浜松		静岡第1 30		NHK総合 4		静岡放送 6		NHK教育 8		静岡朝日 28		テレビ静岡 34
	富士 (富士宮)		NHK教育 54	静岡第1 27		静岡朝日 29		テレビ静岡 39		NHK総合 52		静岡放送 41	
	三島・沼津		NHK教育 51	静岡第1 61		静岡朝日 57		テレビ静岡 59		NHK総合 53		静岡放送 55	
	島田	NHK総合 1		NHK教育 3		静岡放送 5		静岡第1 48			静岡朝日 50		テレビ静岡 58
	藤枝	NHK総合 42		NHK教育 44		静岡放送 40		静岡第1 24			静岡朝日 26		テレビ静岡 38
愛知	(安城・一宮・岡崎・春日井・刈谷・小牧・瀬戸・半田)												
	名古屋	東海テレビ 1		NHK総合 3		中部日本放送 5	岐阜放送 37	中京テレビ 35	三重テレビ 33	NHK教育 9		名古屋テレビ 11	テレビ愛知 25
	豊橋 (豊川)	東海テレビ 56		NHK総合 54		中部日本放送 62		中京テレビ 58		NHK教育 50		名古屋テレビ 60	テレビ愛知 52
	豊田	東海テレビ 57		NHK総合 53		中部日本放送 55		中京テレビ 59		NHK教育 51		名古屋テレビ 61	テレビ愛知 49
三重	(鈴鹿・松坂・四日市)												
	津	東海テレビ 1		NHK総合 31		中部日本放送 5		中京テレビ 35		NHK教育 9	三重テレビ 33	名古屋テレビ 11	テレビ愛知 25
	伊勢	東海テレビ 57		NHK総合 53		中部日本放送 55		中京テレビ 47		NHK教育 49	三重テレビ 59	名古屋テレビ 61	
	名張	東海テレビ 62		NHK総合 52		中部日本放送 60		中京テレビ 54		NHK教育 50	三重テレビ 58	名古屋テレビ 56	
滋賀	大津		NHK総合 28		毎日放送 36		朝日放送 38	京都テレビ 34	関西テレビ 40		読売テレビ 42	びわ湖放送 30	NHK教育 46
	彦根		NHK総合 52		毎日放送 54		朝日放送 58		関西テレビ 60		読売テレビ 62	びわ湖放送 56	NHK教育 50
京都	京都 (宇治)		NHK総合 2	京都テレビ 34	毎日放送 4	テレビ大阪 19	朝日放送 6		関西テレビ 8		読売テレビ 10		NHK教育 12
	舞鶴		NHK総合 51		毎日放送 53	京都テレビ 57	朝日放送 55		関西テレビ 59		読売テレビ 61		NHK教育 49
	福知山		NHK総合 50		毎日放送 54	京都テレビ 56	朝日放送 58		関西テレビ 60		読売テレビ 62		NHK教育 52
大阪	(池田・和泉・茨木・門真・河内長野・岸和田・堺・吹田・大東・高槻・豊中・富田林・寝屋川・羽曳野・東大阪・枚方・松原・守口・八尾)												
兵庫	大阪		NHK総合 2	サンテレビ 36	毎日放送 4		朝日放送 6		関西テレビ 8	テレビ大阪 19	読売テレビ 10		NHK教育 12
	神戸1		NHK総合 28	サンテレビ 36	毎日放送 18		朝日放送 20		関西テレビ 22		読売テレビ 24	テレビ大阪 19	NHK教育 26
	神戸2		NHK総合 28	サンテレビ 36	毎日放送 31		朝日放送 41		関西テレビ 43		読売テレビ 47	テレビ大阪 19	NHK教育 45
	神戸灘		NHK総合 52	サンテレビ 62	毎日放送 54		朝日放送 56		関西テレビ 58		読売テレビ 60	テレビ大阪 19	NHK教育 50
	川西		NHK総合 29	サンテレビ 33	毎日放送 35		朝日放送 37		関西テレビ 39		読売テレビ 41		NHK教育 31
	三木		NHK総合 44	サンテレビ 36	毎日放送 34		朝日放送 38		関西テレビ 40		読売テレビ 42		NHK教育 46
	姫路		NHK総合 50	サンテレビ 56	毎日放送 54		朝日放送 58		関西テレビ 60		読売テレビ 62		NHK教育 52
	明石 (加古川)		NHK総合 51	サンテレビ 55	毎日放送 53		朝日放送 57		関西テレビ 59		読売テレビ 61	テレビ大阪 19	NHK教育 49
奈良	奈良 (橿原)		NHK総合 2	テレビ大阪 19	毎日放送 4	NHK奈良 51	朝日放送 6	京都テレビ 34	関西テレビ 8	サンテレビ 36	読売テレビ 10	奈良テレビ 55	NHK教育 12
	五條		NHK総合 43	奈良テレビ 41	毎日放送 33		朝日放送 35		関西テレビ 37		読売テレビ 39		NHK教育 45
和歌山	和歌山		NHK総合 32	テレビ和歌山 30	毎日放送 42		朝日放送 44		関西テレビ 46		読売テレビ 48		NHK教育 26
	海南・田辺		NHK総合 50	テレビ和歌山 56	毎日放送 54		朝日放送 58		関西テレビ 60		読売テレビ 62		NHK教育 52

	地域	放送局名・受信チャンネル											
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
鳥取	鳥取	日本海テレビ 1		NHK総合 3	NHK教育 4				山陰中央 24		山陰放送 22		
	松江	日本海テレビ 30					NHK総合 6	山陰中央 34		山陰放送 10		NHK教育 12	
島根	浜田		NHK総合 2	日本海テレビ 54		山陰放送 5		山陰中央 58	NHK教育 9				
	岡山(倉敷)	TVせとうち 23		NHK教育 3		NHK総合 5	瀬戸内海放送 25	岡山放送 35		西日本放送 9		山陽放送 11	
岡山	津山		NHK総合 2		TVせとうち 56		瀬戸内海放送 62	山陽放送 7		西日本放送 58		岡山放送 60	NHK教育 12
	笠岡		NHK総合 2		NHK教育 4	TVせとうち 19	山陽放送 6			西日本放送 17	瀬戸内海放送 21	岡山放送 60	
広島	広島	テレビ新広島 31		NHK総合 3	中国放送 4			NHK教育 7		広島ホームTV 35			広島テレビ 12
	福山	テレビ新広島 54		NHK教育 3		NHK総合 5		中国放送 7		広島ホームTV 57		広島テレビ 11	
	尾道	NHK総合 1			広島ホームTV 24			NHK教育 7	テレビ新広島 26		中国放送 10		広島テレビ 12
	呉	NHK教育 1			広島ホームTV 24	広島テレビ 5			テレビ新広島 26	中国放送 9		NHK総合 11	
山口	山口 (徳山・防府)	NHK教育 1				山口朝日 28		テレビ山口 38		NHK総合 9		山口放送 11	
	下関	NHK教育 41		TXN九州 23	山口放送 4	山口朝日 21		テレビ山口 33		NHK総合 39	テレビ西日本 10		
	宇部	NHK教育 14				山口朝日 31		テレビ山口 20		NHK総合 16	テレビ西日本 10	山口放送 18	
	岩国	NHK教育 1				山口朝日 28		テレビ山口 22		NHK総合 9		山口放送 11	
徳島	徳島	四国放送 1		NHK総合 3	毎日放送 4		朝日放送 6		関西テレビ 8		読売テレビ 10		NHK教育 38
香川	高松	TVせとうち 19		NHK総合 39		NHK総合 37	瀬戸内海放送 33	岡山放送 31		西日本放送 41		山陽放送 29	
	丸亀	TVせとうち 16		NHK教育 40		NHK総合 44	瀬戸内海放送 42	岡山放送 22		西日本放送 20		山陽放送 18	
愛媛	松山		NHK教育 2		あいテレビ 29		NHK総合 6		愛媛放送 37	愛媛朝日 25	南海放送 10	テレビ新広島 31	広島ホームTV 35
	新居浜		NHK総合 2		NHK教育 4		南海放送 6		愛媛放送 36	愛媛朝日 14		あいテレビ 27	
	今治		NHK教育 30		あいテレビ 27		NHK総合 32		愛媛放送 36	愛媛朝日 17	南海放送 34		
	宇和島	NHK教育 1			あいテレビ 34		NHK総合 6		愛媛放送 32	愛媛朝日 16	南海放送 10		
高知	高知				NHK総合 4		NHK教育 6		高知放送 8		テレビ高知 38	電通さんテレビ 40	
福岡	福岡	九州朝日 1		NHK総合 3	RKB毎日 4		NHK教育 6			テレビ西日本 9		TXN九州 19	福岡放送 37
	久留米	九州朝日 57		NHK総合 46	RKB毎日 48		NHK教育 54			テレビ西日本 60		TXN九州 14	福岡放送 52
	大牟田	九州朝日 58		NHK総合 53	RKB毎日 61		NHK教育 50			テレビ西日本 55		TXN九州 19	福岡放送 43
	北九州		九州朝日 2	TXN九州 23	福岡放送 35		NHK総合 6	RKB毎日 8		テレビ西日本 10			NHK教育 12
	行橋		九州朝日 57	TXN九州 19	福岡放送 43		NHK総合 49	RKB毎日 60		テレビ西日本 54			NHK教育 46
佐賀	佐賀		NHK教育 40	九州朝日 57	RKB毎日 48	TXN九州 14		サガテレビ 36	テレビ西日本 60	NHK総合 38		熊本放送 11	福岡放送 52
長崎	長崎	NHK教育 1		NHK総合 3		長崎放送 5		長崎国際 25		長崎文化 27		テレビ長崎 37	
	佐世保		NHK教育 2			長崎国際 17		長崎文化 31	NHK総合 8		長崎放送 10		テレビ長崎 35
	諫早	NHK教育 45		NHK総合 47		長崎放送 49		長崎国際 20		長崎文化 24		テレビ長崎 42	
熊本	熊本(八代)		NHK教育 2	熊本朝日 16		熊本県民 22		テレビ熊本 34		NHK総合 9		熊本放送 11	
大分	大分(別府)			NHK総合 3		大分放送 5		テレビ大分 36		大分朝日 24			NHK教育 12
	中津			NHK総合 48		大分放送 51		テレビ大分 37		大分朝日 17			NHK教育 45
宮崎	宮崎(都城)						テレビ宮崎 35		NHK総合 8		宮崎放送 10		NHK教育 12
	延岡		NHK教育 2			NHK総合 4		宮崎放送 6		テレビ宮崎 39			
鹿児島	鹿児島	南日本放送 1		NHK総合 3		NHK教育 5		鹿児島放送 32		鹿児島テレビ 38		鹿児島読売 30	
	阿久根		鹿児島読売 17			鹿児島放送 23		鹿児島テレビ 35	NHK総合 8		南日本放送 10		NHK教育 12
	鹿屋		NHK教育 2		NHK総合 4			南日本放送 6	鹿児島放送 31		鹿児島テレビ 33		鹿児島読売 25
沖縄	那覇(沖縄)		NHK総合 2			琉球朝日 28			沖縄テレビ 8		琉球放送 10		NHK教育 12

番組表対応放送局一覧表

「地域設定」でお住まいの地域を選んだときに番組表に表示される放送局の一覧です。

- ・ 受信できるできないに関わらず、選んだ地域に登録されている放送局のみが番組表に表示されます。
- ・ 放送局の都合により変更になる場合があります。

は、番組表データを送信するホスト局です。

お住まいの地域	札幌、小樽、旭川、名寄、稚内、室蘭、苫小牧、函館、釧路	帯広、網走、北見	青森、八戸、むつ	盛岡、釜石、二戸
番組表に表示される放送局	HBCテレビ NHK総合札幌 STVテレビ UHBテレビ HTBテレビ TV北海道 NHK教育札幌	UHBテレビ NHK総合札幌 HBCテレビ HTBテレビ STVテレビ NHK教育札幌	青森放送 NHK総合青森 青森朝日放送 NHK教育青森 青森テレビ	NHK総合盛岡 IBCテレビ NHK教育盛岡 テレビ若手 IATテレビ めんこいテレビ
お住まいの地域	仙台、石巻、気仙沼	秋田、大館、大曲	山形、鶴岡、米沢	福島、いわき、会津若松
番組表に表示される放送局	東北放送 NHK総合仙台 NHK教育仙台 東日本放送 ミヤギテレビ 仙台放送	NHK教育秋田 秋田朝日放送 NHK総合秋田 秋田放送 秋田テレビ	NHK教育山形 テレビユー山形 NHK総合山形 山形放送 さくらんぼ 山形テレビ	NHK教育福島 テレビユー福島 福島中央テレビ NHK総合福島 福島放送 福島テレビ
お住まいの地域	水戸、日立	宇都宮、矢板	前橋、桐生	さいたま
番組表に表示される放送局	NHK総合東京 NHK教育東京 日本テレビ TBSテレビ フジテレビ テレビ朝日 テレビ東京 MXテレビ 千葉テレビ	NHK総合東京 NHK教育東京 日本テレビ TBSテレビ フジテレビ テレビ朝日 テレビ東京 とちぎテレビ MXテレビ	NHK総合東京 NHK教育東京 日本テレビ TBSテレビ フジテレビ テレビ朝日 群馬テレビ テレビ東京 MXテレビ テレビ埼玉	NHK総合東京 MXテレビ NHK教育東京 日本テレビ TBSテレビ フジテレビ テレビ朝日 テレビ埼玉 テレビ東京
お住まいの地域	熊谷、秩父	千葉	銚子	横浜、平塚、秦野、小田原
番組表に表示される放送局	NHK総合東京 NHK教育東京 日本テレビ TBSテレビ フジテレビ テレビ朝日 テレビ埼玉 テレビ東京	NHK総合東京 MXテレビ NHK教育東京 日本テレビ TBSテレビ フジテレビ テレビ朝日 千葉テレビ テレビ東京 TVKテレビ	NHK総合東京 NHK教育東京 日本テレビ TBSテレビ フジテレビ テレビ朝日 千葉テレビ テレビ東京 TVKテレビ	NHK総合東京 NHK教育東京 日本テレビ TBSテレビ フジテレビ テレビ朝日 TVKテレビ テレビ東京 MXテレビ
お住まいの地域	23区、八王子、多摩	新潟、上越	甲府	長野、松本、飯田、岡谷、諏訪
番組表に表示される放送局	NHK総合東京 MXテレビ NHK教育東京 日本テレビ TBSテレビ フジテレビ TVKテレビ テレビ朝日 千葉テレビ テレビ東京	新潟テレビ21 テレビ新潟 新潟放送 NHK総合新潟 新潟総合テレビ NHK教育新潟	NHK総合甲府 NHK教育甲府 山梨放送 テレビ山梨	NHK総合長野 長野朝日放送 テレビ信州 長野放送 NHK教育長野 信越放送
お住まいの地域	富山、高岡	金沢、七尾	福井、敦賀	岐阜、高山、中津川、名古屋、豊橋、豊田
番組表に表示される放送局	北日本放送 NHK総合富山 富山テレビ NHK教育富山 チューリップ	石川テレビ NHK総合金沢 MROテレビ NHK教育金沢 テレビ金沢 北陸朝日放送	NHK教育福井 NHK総合福井 福井放送 福井テレビ	東海テレビ NHK総合名古屋 CBCテレビ 中京テレビ NHK教育名古屋 岐阜テレビ 名古屋テレビ テレビ愛知 三重テレビ

お住まいの地域	静岡、浜松、富士、三島、沼津、島田、藤枝	津、伊勢、名張	京都、舞鶴、福知山、大阪	奈良、五條
番組表に表示される放送局	NHK教育静岡 静岡第一テレビ 静岡朝日テレビ テレビ静岡 NHK総合静岡 SBSテレビ	東海テレビ NHK総合名古屋 CBCテレビ 中京テレビ NHK教育名古屋 三重テレビ 名古屋テレビ テレビ愛知	NHK総合大阪 京都テレビ 毎日放送 テレビ大阪 ABCテレビ 関西テレビ 読売テレビ NHK教育大阪 サンテレビ	NHK総合大阪 奈良テレビ 毎日放送 テレビ大阪 ABCテレビ 関西テレビ サンテレビ 読売テレビ NHK教育大阪 京都テレビ
お住まいの地域	神戸、神戸灘、川西、三木、姫路、明石	大津、彦根	和歌山、海南・田辺	鳥取
番組表に表示される放送局	NHK総合大阪 サンテレビ 毎日放送 ABCテレビ 関西テレビ 読売テレビ テレビ大阪 NHK教育大阪	NHK総合大阪 毎日放送 ABCテレビ 京都テレビ 関西テレビ 読売テレビ びわ湖放送 NHK教育大阪	NHK総合大阪 テレビ和歌山 毎日放送 ABCテレビ 関西テレビ 読売テレビ NHK教育大阪	日本海テレビ NHK総合鳥取 NHK教育鳥取 山陰中央テレビ 山陰放送
お住まいの地域	松江、浜田	岡山、津山、笠岡	広島、福山、尾道、呉	山口、下関、宇部、岩国
番組表に表示される放送局	日本海テレビ NHK総合松江 NHK教育松江 山陰中央テレビ 山陰放送	テレビ瀬戸内 NHK教育岡山 NHK総合岡山 瀬戸内海放送 OHKテレビ 西日本放送 山陽放送	テレビ新広島 NHK総合広島 中国放送 NHK教育広島 広島ホーム 広島テレビ	NHK教育山口 山口朝日放送 テレビ山口 NHK総合山口 山口放送
お住まいの地域	徳島	高松、丸亀	高知	松山、新居浜、今治、宇和島
番組表に表示される放送局	四国放送 NHK総合徳島	テレビ瀬戸内 NHK教育高松 NHK総合高松 瀬戸内海放送 OHKテレビ NHK教育徳島 山陽放送	NHK総合高知 NHK教育高知 高知放送 テレビ高知 高知さんさん	NHK教育松山 あいテレビ NHK総合松山 愛媛放送 愛媛朝日テレビ 南海放送
お住まいの地域	福岡、久留米、大牟田、北九州、行橋	佐賀1*	佐賀2*	熊本
番組表に表示される放送局	KBCテレビ NHK総合福岡 RKB毎日放送 NHK教育福岡 テレビ西日本 TXN九州 FBSテレビ	NHK教育佐賀 KBCテレビ RKB毎日放送 TXN九州 サガテレビ NHK総合佐賀 FBSテレビ	NHK教育佐賀 KBCテレビ TXN九州 サガテレビ NHK総合佐賀 FBSテレビ RKKテレビ	NHK教育熊本 熊本朝日放送 KKTテレビ テレビ熊本 NHK総合熊本 RKKテレビ
お住まいの地域	大分、中津	長崎、佐世保、諫早	鹿児島、阿久根、鹿屋	宮崎、延岡
番組表に表示される放送局	NHK総合大分 大分放送 テレビ大分 大分朝日放送 NHK教育大分	NHK教育長崎 NHK総合長崎 長崎放送 長崎国際テレビ 長崎文化放送 テレビ長崎	南日本放送 NHK総合鹿児島 NHK教育鹿児島 鹿児島放送 鹿児島テレビ 鹿児島読売	テレビ宮崎 NHK総合宮崎 宮崎放送 NHK教育宮崎
お住まいの地域	沖縄			
番組表に表示される放送局	NHK総合沖縄 琉球朝日放送 沖縄テレビ 琉球放送 NHK教育沖縄			

* 通常は「佐賀1」に設定されます。「佐賀2」に設定したいときは、27、29、30ページの操作をしてください。

放送局コード一覧表

「番組表チャンネル設定」の「放送局名」を放送局コード(4ケタの数字)を入力して設定するには、こちらの放送局のコード一覧表をご覧ください。

は、番組表データを送信するホスト局です。

地区	放送局名	放送局コード	
北海道	NHK総合札幌	0336	
	NHK教育札幌	0346	
	HBCテレビ	0257	
	STVテレビ	0261	
	UHBテレビ	0283	
	HTBテレビ	0291	
	TV北海道	0273	
青森	NHK総合青森	0592	
	NHK教育青森	0602	
	青森放送	0513	
	青森テレビ	0294	
	青森朝日放送	0290	
秋田	NHK総合秋田	1360	
	NHK教育秋田	1370	
	秋田放送	0267	
	秋田テレビ	0293	
岩手	NHK総合盛岡	0848	
	NHK教育盛岡	0858	
	IATテレビ	0276	
	テレビ岩手	0547	
山形	IBCテレビ	0262	
	めんこいテレビ	0289	
	NHK総合山形	1616	
	NHK教育山形	1626	
	山形放送	0266	
宮城	さくらんぼ	0286	
	テレビユー山形	0292	
	山形テレビ	0550	
	NHK総合仙台	1104	
福島	NHK教育仙台	1114	
	東北放送	0769	
	仙台放送	0268	
	ミヤギテレビ	0546	
	東日本放送	0288	
福島	NHK総合福島	1872	
	NHK教育福島	1882	
	福島放送	0803	
	福島中央テレビ	0545	
	テレビユー福島	0543	
	福島テレビ	0523	
関東	NHK総合東京	2128	
	NHK教育東京	2138	
	日本テレビ	0260	
	TBSテレビ	0518	
	フジテレビ	0264	
	テレビ朝日	0522	
	テレビ東京	0524	
	MXテレビ	0270	
	埼玉	テレビ埼玉	0806
	千葉	千葉テレビ	0302
群馬	群馬	TVKテレビ	0298
	群馬	群馬テレビ	0304
栃木	とちぎテレビ	0535	
	NHK総合新潟	2384	
新潟	NHK教育新潟	2394	
	新潟放送	0517	
	新潟総合テレビ	1059	
	テレビ新潟	0285	
	新潟テレビ21	0277	
長野	NHK総合長野	2640	
	NHK教育長野	2650	
	長野放送	1062	
	長野朝日放送	0532	
	テレビ信州	0542	
信越放送	0779		

地区	放送局名	放送局コード	
山梨	NHK総合甲府	2896	
	NHK教育甲府	2906	
	山梨放送	0773	
	テレビ山梨	0549	
静岡	NHK総合静岡	3920	
	NHK教育静岡	3930	
	SBSテレビ	1291	
	テレビ静岡	1315	
	静岡朝日テレビ	1057	
中部	静岡第一テレビ	0799	
	NHK総合名古屋	4176	
	NHK教育名古屋	4186	
	東海テレビ	1281	
愛知	CBCテレビ	1029	
	名古屋テレビ	1547	
	中京テレビ	1571	
	テレビ愛知	0537	
岐阜	岐阜テレビ	1061	
三重	三重テレビ	1313	
	NHK総合富山	3152	
富山	NHK教育富山	3162	
	チューリップ	0544	
	北日本放送	1025	
	富山テレビ	0802	
石川	NHK総合金沢	3408	
	NHK教育金沢	3418	
	石川テレビ	0805	
	テレビ金沢	0801	
福井	北陸朝日放送	0281	
	MROテレビ	0774	
	NHK総合福井	3664	
	NHK教育福井	3674	
関西	福井放送	1035	
	福井テレビ	0295	
	大阪	NHK総合大阪	4432
		NHK教育大阪	4442
		毎日放送	0516
	京都	ABCテレビ	1030
		関西テレビ	0520
		読売テレビ	0778
		テレビ大阪	0275
		京都朝日テレビ	1058
兵庫	サンテレビ	0548	
	奈良	奈良テレビ	0311
和歌山	テレビ和歌山	1054	
	びわ湖放送	0798	
岡山	NHK総合岡山	5200	
	NHK教育岡山	5210	
	山陽放送	1803	
	OHKテレビ	1827	
	テレビ瀬戸内	0279	
広島	NHK総合広島	5456	
	NHK教育広島	5466	
	中国放送	0772	
	広島テレビ	0780	
鳥取	テレビ新広島	1055	
	広島ホーム	2083	
	NHK総合鳥取	4688	
	NHK教育鳥取	4698	
島根	日本海テレビ	1537	
	山陰放送	1034	
	NHK総合松江	4944	
	NHK教育松江	4954	
山口	山陰中央テレビ	1314	
	NHK総合山口	5712	
	NHK教育山口	5722	
	山口放送	2059	
山口	テレビ山口	1318	
	山口朝日放送	0284	

地区	放送局名	放送局コード
香川	NHK総合高松	6224
	NHK教育高松	6234
	西日本放送	0265
	瀬戸内海放送	1569
徳島	NHK総合徳島	5968
	NHK教育徳島	5978
	四国放送	1793
	NHK総合松山	6480
愛媛	NHK教育松山	6490
	南海放送	1290
	愛媛放送	1317
	あいテレビ	0541
高知	愛媛朝日テレビ	0793
	NHK総合高知	6736
	NHK教育高知	6746
	高知さんさん	0296
福岡	テレビ高知	1574
	高知放送	0776
	NHK総合福岡	6992
	NHK教育福岡	7002
佐賀	KBCテレビ	2049
	RKB毎日放送	1028
	テレビ西日本	0521
	FBSテレビ	1573
鹿児島	TXN九州	0531
	NHK総合佐賀	7760
	NHK教育佐賀	7770
	サガテレビ	0804
宮崎	NHK総合鹿児島	8528
	NHK教育鹿児島	8538
	南日本放送	2305
	鹿児島テレビ	1830
大分	鹿児島放送	0800
	鹿児島読売	1310
	NHK総合宮崎	8272
	NHK教育宮崎	8282
熊本	宮崎放送	1546
	テレビ宮崎	2339
	NHK総合大分	8016
	NHK教育大分	8026
長崎	テレビ大分	1060
	大分朝日放送	0280
	大分放送	1541
	NHK総合熊本	7504
沖縄	NHK教育熊本	7514
	RKKテレビ	2315
	熊本朝日放送	0528
	KKTテレビ	0278
全国	テレビ熊本	1570
	NHK総合長崎	7248
	NHK教育長崎	7258
	長崎国際テレビ	1049
全国	長崎文化放送	0539
	テレビ長崎	1829
	長崎放送	1285
	NHK総合沖縄	8784
全国	NHK教育沖縄	8794
	琉球放送	1802
	琉球朝日放送	0540
	沖縄テレビ	1032
全国	衛星第一	0074
	衛星第二	0076
全国	WOWOW	0073

カントリー／エリアコード一覧表

パレンタルロックの画面で表示されるカントリーエリア／コードの一覧表です。

AD	Andorra
AE	United Arab Emirates
AF	Afghanistan
AG	Antigua and Barbuda
AI	Anguilla
AL	Albania
AM	Armenia
AN	Netherlands Antilles
AO	Angola
AQ	Antarctica
AR	Argentina
AS	American Samoa
AT	Austria
AU	Australia
AW	Aruba
AZ	Azerbaijan
BA	Bosnia and Herzegovina
BB	Barbados
BD	Bangladesh
BE	Belgium
BF	Burkina Faso
BG	Bulgaria
BH	Bahrain
BI	Burundi
BJ	Benin
BM	Bermuda
BN	Brunei Darussalam
BO	Bolivia
BR	Brazil
BS	Bahamas
BT	Bhutan
BV	Bouvet Island
BW	Botswana
BY	Belarus
BZ	Belize
CA	Canada
CC	Cocos (Keeling) Islands
CF	Central African Republic
CG	Congo
CH	Switzerland
CI	Côte d'Ivoire
CK	Cook Islands
CL	Chile
CM	Cameroon
CN	China
CO	Colombia
CR	Costa Rica
CU	Cuba
CV	Cape Verde
CX	Christmas Island
CY	Cyprus
CZ	Czech Republic
DE	Germany
DJ	Djibouti
DK	Denmark
DM	Dominica
DO	Dominican Republic
DZ	Algeria
EC	Ecuador
EE	Estonia
EG	Egypt
EH	Western Sahara
ER	Eritrea
ES	Spain
ET	Ethiopia
FI	Finland
FJ	Fiji
FK	Falkland Islands (Malvinas)
FM	Micronesia (Federated States of)
FO	Faroe Islands
FR	France
FX	France, Metropolitan
GA	Gabon
GB	United Kingdom
GD	Grenada
GE	Georgia
GF	French Guiana
GH	Ghana
GI	Gibraltar
GL	Greenland
GM	Gambia
GN	Guinea
GP	Guadeloupe
GQ	Equatorial Guinea

GR	Greece
GS	South Georgia and the South Sandwich Islands
GT	Guatemala
GU	Guam
GW	Guinea-Bissau
GY	Guyana
HK	Hong Kong
HM	Heard Island and McDonald Islands
HN	Honduras
HR	Croatia
HT	Haiti
HU	Hungary
ID	Indonesia
IE	Ireland
IL	Israel
IN	India
IO	British Indian Ocean Territory
IQ	Iraq
IR	Iran (Islamic Republic of)
IS	Iceland
IT	Italy
JM	Jamaica
JO	Jordan
JP	Japan
KE	Kenya
KG	Kyrgyzstan
KH	Cambodia
KI	Kiribati
KM	Comoros
KN	Saint Kitts and Nevis
KP	Korea, Democratic People's Republic of
KR	Korea, Republic of
KW	Kuwait
KY	Cayman Islands
KZ	Kazakhstan
LA	Lao People's Democratic Republic
LB	Lebanon
LC	Saint Lucia
LI	Liechtenstein
LK	Sri Lanka
LR	Liberia
LS	Lesotho
LT	Lithuania
LU	Luxembourg
LV	Latvia
LY	Libyan Arab Jamahiriya
MA	Morocco
MC	Monaco
MD	Moldova, Republic of
MG	Madagascar
MH	Marshall Islands
ML	Mali
MM	Myanmar
MN	Mongolia
MO	Macau
MP	Northern Mariana Islands
MQ	Martinique
MR	Mauritania
MS	Montserrat
MT	Malta
MU	Mauritius
MV	Maldives
MW	Malawi
MX	Mexico
MY	Malaysia
MZ	Mozambique
NA	Namibia
NC	New Caledonia
NE	Niger
NF	Norfolk Island
NG	Nigeria
NI	Nicaragua
NL	Netherlands
NO	Norway
NP	Nepal
NR	Nauru
NU	Niue
NZ	New Zealand
OM	Oman
PA	Panama

PE	Peru
PF	French Polynesia
PG	Papua New Guinea
PH	Philippines
PK	Pakistan
PL	Poland
PM	Saint Pierre and Miquelon
PN	Pitcairn
PR	Puerto Rico
PT	Portugal
PW	Palau
PY	Paraguay
QA	Qatar
RE	Réunion
RO	Romania
RU	Russian Federation
RW	Rwanda
SA	Saudi Arabia
SB	Solomon Islands
SC	Seychelles
SD	Sudan
SE	Sweden
SG	Singapore
SH	Saint Helena
SI	Slovenia
SJ	Svalbard and Jan Mayen
SK	Slovakia
SL	Sierra Leone
SM	San Marino
SN	Senegal
SO	Somalia
SR	Suriname
ST	Sao Tome and Principe
SV	El Salvador
SY	Syrian Arab Republic
SZ	Swaziland
TC	Turks and Caicos Islands
TD	Chad
TF	French Southern Territories
TG	Togo
TH	Thailand
TJ	Tajikistan
TK	Tokelau
TM	Turkmenistan
TN	Tunisia
TO	Tonga
TP	East Timor
TR	Turkey
TT	Trinidad and Tobago
TV	Tuvalu
TW	Taiwan
TZ	Tanzania, United Republic of
UA	Ukraine
UG	Uganda
UM	United States Minor Outlying Islands
US	United States
UY	Uruguay
UZ	Uzbekistan
VA	Vatican City State (Holy See)
VC	Saint Vincent and the Grenadines
VE	Venezuela
VG	Virgin Islands (British)
VI	Virgin Islands (U.S.)
VN	Viet Nam
VU	Vanuatu
WF	Wallis and Futuna Islands
WS	Samoa
YE	Yemen
YT	Mayotte
YU	Yugoslavia
ZA	South Africa
ZM	Zambia
ZR	Zaire
ZW	Zimbabwe

言語コード一覧表

字幕や音声は、言語コードで表示されることがあります。表示された言語コードから言語名を知ることができます。以下に言語コードと言語名の対応表を示します。

AA	アフアル語
AB	アブバシア語
AF	アフリカーンス語
AM	アムハラ語
AR	アラビア語
AS	アッサム語
AY	アイマラ語
AZ	アゼルバイジャン語
BA	バシキール語
BE	ベラルーシ語
BG	ブルガリア語
BH	ビハーリー語
BI	ビスラマ語
BN	ベンガル語、バングラ語
BO	チベット語
BR	ブルトン語
CA	カタロニア語
CO	コルシカ語
CS	チェコ語
CY	ウェールズ語
DZ	ブータン語
EL	ギリシャ語
EO	エスペラント語
ET	エストニア語
EU	バスク語
FA	ペルシャ語
FJ	フィジー語
FO	フェロー語
FY	フリジア語
GA	アイルランド語
GD	スコットランドゲール語
GL	ガルシア語
GN	グアラニ語
GU	グジャラード語
HA	ハウサ語
HI	ヒンディー語
HR	クロアチア語
HU	ハンガリー語
HY	アルメニア語
IA	国際語
IE	国際語
IK	イヌピック語

IN	インドネシア語
IS	アイスランド語
IW	ヘブライ語
JL	イディッシュ語
JW	ジャワ語
KA	グルジア語
KK	カザフ語
KL	グリーンランド語
KM	カンボジア語
KN	カンナダ語
KO	韓国（朝鮮）語
KS	カシミール語
KU	クルド語
KY	キルギス語
LA	ラテン語
LN	リンガラ語
LO	ラオス語
LT	リトアニア語
LV	ラトビア語、レット語
MG	マダガスカル語
MI	マオリ語
MK	マケドニア語
ML	マラヤーラム語
MN	モンゴル語
MO	モルダビア語
MR	マラータ語
MS	マライ（マレー）語
MT	マルタ語
MY	ミャンマー語
NA	ナウル語
NE	ネパール語
OC	プロバンス語
OM	（アフォン）オロモ語
OR	オリヤー語
PA	パンジャブ語
PL	ポーランド語
PS	パシュトー語
PT	ポルトガル語
QU	ケチュア語
RM	ラエティ - ロマン語
RN	キルンディ語
RO	ルーマニア語

RU	ロシア語
RW	キニヤルワンダ語
SA	サンスクリット語
SD	シンド語
SG	サント語
SH	セルボクロアチア語
SI	シンハラ語
SK	スロバキア語
SL	スロベニア語
SM	サモア語
SN	シヨナ語
SO	ソマリ語
SQ	アルバニア語
SR	セルビア語
SS	シスワティ語
ST	セストゥ語
SU	スンダ語
SW	スワヒリ語
TA	タミール語
TE	テルグ語
TG	タジク語
TH	タイ語
TI	ティグリニヤ語
TK	トゥルクメン語
TL	タガログ語
TN	セツワナ語
TO	トンガ語
TR	トルコ語
TS	ツォンガ語
TT	タタール語
TW	トウィ語
UK	ウクライナ語
UR	ウルドゥー語
UZ	ウズベク語
VI	ベトナム語
VO	ヴラピュク語
WO	ウォロフ語
XH	コーサ語
YO	ヨルバ語
ZH	中国語
ZU	ズール語

こんなメッセージが表示されたら(HDD編)

本機では、ハードディスクの状態や操作について画面にいろいろなメッセージが表示されます。ここでは主なメッセージと表示される原因を説明します。また、本機で禁止されている操作をしたとき、テレビ画面に「⊗」を表示します。

画面メッセージ	原因
残量時間が足りないため、時間の延長はできません 不要な番組を取り消したあと変更してください	ハードディスクに録画できる容量が残っていないとき 現在記録されている番組をディスクに録画したあと、 番組を削除して、録画できる容量を増やしてください。
録画を停止する場合は もう1度停止ボタン を押してください	録画中に停止ボタンを押したとき もう1度停止ボタンを押すと録画を停止します。
残量時間が足りないため予約できません 不要な番組を取り消してください	録画予約時、録画可能容量が不足しているとき 現在記録されている番組をディスクに録画したあと、 番組を削除して、録画できる容量を増やしてください。
予約がいっぱいです 不要な予約を取り消してください	録画予約時、予約がいっぱい(32個)のとき 予約を削除してください。
時計合わせがされていません 時計を設定してください	録画予約時、時計が設定されていないとき 時計合わせをします。
予約が重複しています	予約が重なったとき
録画予約を中断しました	録画予約を中断したとき
録画可能時間が あと少しです 不要な番組を削除してください	録画中に録画可能容量が不足するとき
録画可能時間が無くなったため、録画を中断しました	録画可能容量が無くなり録画を中断したとき
録画可能時間が足りないため、録画できません 不要な番組を削除してください	録画可能容量がない状態で録画ボタンを押したとき BSデジタル予約時も録画可能容量を確かめてから予約します。
ナビ登録数が最大のため、録画できません 不要な番組を削除してください	ナビ登録数が最大の状態で録画ボタンを押したとき ナビ登録数は200までです。
コピー禁止のため、録画できません	“コピー禁止”の番組を録画しようとしたとき
番組が録画されていないため、再生できません	再生時、何もHDDナビゲーションに登録されていないとき
これ以上は戻ることができません	再生または時間差再生中などに、録画の始め部分より前 に戻ろうとしたとき
これ以上は進むことができません	再生または時間差再生中などに、番組終了位置または現在 録画位置までいったとき
録画中はダビングできません 録画を停止した後、実行してください	DVD側またはHDD側が録画中にダビングボタンを押したとき 録画を解除してからダビングを実行してください。

こんなメッセージが表示されたら(DVD編)

本機では、ディスクの状態やディスク残量、操作について画面にいろいろなメッセージが表示されます。ここでは主なメッセージと表示される原因を説明します。
また、本機で禁止されている操作をしたとき、テレビ画面に「⊗」を表示します。

メッセージ	内容
<p>**メモリがいっぱいです** これ以上ライブラリに登録できません 不要なタイトルの情報を削除すればあとから登録できます</p>	録画予約、または予約画面を出した場合にメモリの容量がいっぱいのとき 余分な番組を削除してください。
<p>メモリの残りが少なくなってきました あと少してライブラリに登録できなくなります 不要なタイトルの情報を削除すればあとから登録できます</p>	録画予約、または予約画面を出した場合にメモリの空きが残り少ないとき 不要なライブラリ情報を削除します。
<p>このDISCはライブラリに登録されていません 登録してもよろしいですか？</p>	ライブラリに未登録のディスクを挿入したとき 必要に応じて登録してください。
<p>時計合わせがされていません 時計を設定してください</p>	録画予約時、時計が設定されていないとき 時計合わせをします。
<p>ディスクが入っていません</p>	ナビゲーションの操作でディスクが入っていないとき
<p>録画できないディスクが入っています 録画可能なディスクを入れてください</p>	再生専用ディスクあるいはファイナライズ済みのディスクが入っているときに、録画ボタンを押したとき
<p>このDISCのナビゲーションは できません</p>	DVDビデオや他機で録画してファイナライズしていないディスクを再生ナビしようとしたとき
<p>正しく接続されていません</p>	本機前面のDV入力端子に正しく接続されていないときに、ダビング開始ボタンで決定を押したとき 接続を確認してください。
<p>リージョンコードが違います ディスクを確認してください</p>	ディスク判別後、リージョンコードが本体と異なっているとき
<p>再生できないディスクが入っています ディスクを確認してください</p>	再生不可能なディスクが入っているときに、再生ボタンが押されたとき
<p>録画を停止する場合は もう1度停止ボタンを 押してください</p>	録画中に停止ボタンを押したとき もう1度停止ボタンを押すと録画を停止します。
<p>タイマー録画が終了しました</p>	追っかけ再生中にタイマー録画が終了したとき
<p>再生を停止して、タイマー録画を開始します</p>	追っかけ再生中にタイマー録画が終了し、再生継続中に次のタイマー予約が始まる時
<p>コピー制限のため録画できません</p>	コピーガードがかかっている番組を録画しようとしたとき DVD-RなどCPRM未対応のディスクに1回(1世代)のみ録画できる映像の番組を録画しようとしたとき
<p>コピー制限上、正しくない可能性があります このため再生できません</p>	ディスクの読み取り中、または再生中に不正なディスク(部分)と判別したとき
<p>録画(作成)できません</p>	DVD-Rで録画や編集ができないとき タイトル数が99個を越えるとき プレイリスト数が99個を越えるとき
<p>フォーマットできませんでした ディスクを確認してください</p>	ディスクが汚れているなどで、フォーマットできなかったとき ディスクをきれいにし、もう一度試してください。
<p>ファイナライズできませんでした ディスクを確認してください</p>	ディスクが汚れているなどで、ファイナライズできなかったとき ディスクをきれいにし、もう一度試してください。
<p>ファイナライズ解除できませんでした ディスクを確認してください</p>	ディスクが汚れているなどで、ファイナライズ解除できなかったとき ディスクをきれいにし、もう一度試してください。
<p>録画中はダビングできません 録画を停止した後、実行してください</p>	DVD側またはHDD側が録画中にダビングボタンを押したとき 録画を解除してからダビングを実行してください。

故障かな？と思ったら (HDD/DVD 編)

症 状		処 置	参照 ページ
リ セ ッ ト	正常に動作しないときは ● LOADING表示が点滅し続ける ● ディスクトレイが出ない	● 本体の停止ボタンと電源ボタンを同時に2秒以上押してください。 ● 次の方法で強制的に取り出してください。 ①本体の停止ボタンと電源ボタンを同時に2秒以上押してください。 ②ディスクトレイが出るまで、本体の開/閉ボタンを押し続けてください。(30秒ぐらいかかります) ③ディスクを取り出したあと、開/閉ボタンを押してディスクトレイを閉じます。(電源が切れます)	— —
	電源が入らない	● 電源コードがコンセントからはずれていませんか?	—
一 般	パワーセーブ中に電源が入らない	● 毎日7、12、19時の5分前から約2分間は、電源ボタンが効きません。ぴったりクロックをするために、内部的に電源を入れるのに2分かかるためです。	31 115
	チャンネルが変えられない	● 録画中や、時間差再生中はチャンネルを変えることはできません。	—
	リモコンが動かない	● リモコンコード(1/2/3/4)が合っていますか? ● 電池が消耗していませんか? ● 1度乾電池を取り出して、5分以上たってから再度乾電池を入れ、操作をしてください。または、新しい乾電池に交換してください。	109 — —
	ダビングできない	● 正しい外部入力「F-1」、「L-1」を選んでいますか?	72
	ダビング時、本機で再生するとオンスクリーンの文字が録画される	● 設定メニューの「基本機能設定 → 表示設定 → オンスクリーン」を「切」にしてください。	115
	ぴったりクロックが働かない	● 地域選択後、NHK教育テレビのチャンネル表示を変更したときは、「時計合わせ」画面のぴったりクロックのチャンネルも変更してください。	31
	操作できない	● ディスクによってはその操作を禁止している場合があります。 ● まったく動作しない場合は、本体の電源を切り、もう一度入れてください。(落雷や静電気などの影響で、正常に動作しない場合があります。)	— —
再 生	テレビに映像が出ない	● ビデオの入力を表示していますか? →映像 / 音声入力端子付テレビ (AV テレビ) と本機を接続している外部入力に切り換えてください。 ● 本体表示窓に映像出力表示 (Pマーク:赤色) が点灯していませんか? →リモコンのプログレッシブボタンを3秒以上押して Pマーク (赤色) を消灯してください。	— 19
	テレビに映像が出ないときや乱れるときは	● テレビにD2/D3/D4端子入力がある場合 リモコンのプログレッシブボタンを3秒以上押して、本体表示窓に P表示を点灯させてください。 テレビの入力をD端子入力にしてご覧ください。 ● テレビにD1端子入力がある場合やD端子入力がない場合 本体表示窓に P表示が点灯しているときは、リモコンのプログレッシブボタンを3秒以上押して、P表示を消してください。 テレビの入力をビデオ入力にしてご覧ください。	19 19

症 状		処 置	参照 ページ
再 生	<ul style="list-style-type: none"> 再生ボタンを押しても再生が開始しない、またはすぐに停止する 本体表示窓に“NO DISC”の表示がでた 	<ul style="list-style-type: none"> ●再生したい面を下にして正しく入れてください。 ●再生できないディスクが入っていませんか？ ●ディスクが汚れていませんか？ →やわらかい布できれいにふいてください。 ●大きなそりや傷があるディスクが入っていませんか？ 	34 12 10 10
	早送り/早戻し再生中に映像が乱れる	●再生の速さを変えたり、スピードが切り換わる部分では、映像が乱れるときがあります。故障ではありません。	—
	時間差再生できない	<ul style="list-style-type: none"> ●HDD側の場合は、設定メニューの「HDD設定 → 時間差再生」を「切」以外に設定してください。 ●DVD側の場合は、DVD-RAMディスク以外は時間差再生できません。DVD-RAMディスクを使用してください。 	114 96
	再生できない	<ul style="list-style-type: none"> ●番組の終わり部分ではありませんか？ →表示切換ボタンを押して確認してください。 ●録画直後ではありませんか？ →約30秒待ってから再生ボタンを押してください。 ●視聴制限(パレンタルロック)対応ディスクではないでしょうか？ →本機のパレンタルロック設定レベルが、ディスクのレベルより高いときは再生できません。設定を変えるか、一時解除して再生できます。(画面に従って操作してください) 	104 — —
	タイトルやチャプターを選んでも再生が始まらない	●DVDビデオで視聴制限が設定されていると、再生できないタイトルやチャプターがあります。	107
録 画	希望の番組が録画できない	●チャンネルが合っていますか？ →本機で希望のチャンネルが選べないときは、そのチャンネルを受信できるようにしてください。	27
	録画できない	<ul style="list-style-type: none"> ●ディスクが入っていますか？ または対応してないディスクが入っていませんか？ →録画可能なディスクを入れてください。 ●フォーマットされていますか？ →本機で録画できるよう、フォーマットしてください。 ●ファイナライズ済みのディスクが入っていませんか？ →ファイナライズしたディスクには録画できません。 ●ディスクの容量が少なくなっていますか？ →不要な番組は削除するか、新しいディスクを入れてください。 	— 12 76 74 78
	予約録画終了後に電源が切れない	<ul style="list-style-type: none"> ●次のようなときに電源が切れません。 →HDD側で予約録画実行中に、DVD側に切り換えたとき(逆の場合も同じです) →複数の予約をしたとき、最初の予約と最後の予約のデッキモードが違うとき(例:①HDD側、②HDD側、③DVD側) →リリーフ録画されたとき 	—
	本体表示窓に「— : —」を表示している	●停電などがあったときに表示します。 →もう1度、日付と時刻を設定してください。	31
	録画番組をすべて削除しても、ディスクの残量が増えない	●パソコン側でデータを記録したDVD-RAMディスクを入れていますか？ →パソコンのデータは本機で削除できませんので、データが不要ならば、本機でフォーマットしてください。	76
	DVDディスクで番組タイトルの最後にGGが付く	●次のようなときは、番組タイトルの最後にGGが付きます。 →番組表(Gガイド)を使ってDVDディスクに録画したとき →番組表(Gガイド)を使ってHDDに録画した番組をDVDディスクにダビングしたとき	—
	5.1チャンネル対応の番組がダビングできない	<ul style="list-style-type: none"> ●5.1チャンネル対応の番組はダビングできません。 ●5.1チャンネル以外の音声(2チャンネル音声など)が含まれている場合は、5.1チャンネル以外の音声でダビングします。 	—

故障かな?と思ったら (DV編)

本機はマイコンを使用した機器です。外部からの雑音や妨害ノイズにより正常に動作しないことがあります。下記の項目を確認しても直らないときは、電源を切って電源プラグをコンセントから抜いて、再度差し込み、動作を確認してください。

症 状		処 置	参照 ページ
一 般	電源が入らない	●電源コードがコンセントからはずれていませんか?	—
	カセットが入らない	●正しい向きで入れてください。	34
	リモコンが働かない	●リモコンコード(A/B/C/D)が合っていますか? ●電池が消耗していませんか?	109 —
	テレビが操作できない	●電池交換したら、リモコンのテレビコードをお手持ちのテレビメーカーに合わせてください。	109
再生(音声)	ハイファイステレオの音が出ない	●ステレオ放送ですか? ●モノラルビデオデッキやモノラル音声のビデオカメラで録画したテープを再生してもハイファイステレオ音声は出ません。	—
	日本語と外国語が同時に聞こえる	●音声ボタンで聞きたい音声を選んでください。	106
再生(映像)	テレビに映像が出ない	●ビデオの入力を表示していますか? 映像/音声入力端子付テレビ(AVテレビ)と接続しているときはテレビの入力切換を「ビデオ」にします。	—
	映像が乱れる、ちらつく	●長い間使用していると、ビデオヘッドが汚れて再生画が汚くなる場合があります。 別売のクリーニングテープCL-DVCA(DV用)で掃除してください。	10
	早送り/巻戻し再生中、静止画再生中に映像が乱れる	●再生の速さを変えると、映像が乱れるときがあります。故障ではありません。	—
	DV側で再生すると時間がかかる	●DVテープを入れてから映像が出るまで15秒ほど、時間がかかります。	—
編 集	アフレコ編集ができない	●「16BIT」で録画されたテープにはアフレコできません。 「12BIT」で録画されたテープに編集してください。 ●録画スピードが「LP」で録画されたテープにはアフレコできません。 録画スピードが「SP」で録画されたテープに編集してください。	93
ダビング	本機でダビングできない	●DVテープの誤消去防止ツマミが「SAVE」になっていませんか? ツマミを「REC」側にしてください。	—
	接続した外部機器でダビングできない	●正しい外部入力(「L-1」または「F-1」)を選んでいますか? ●「S映像」と「映像」端子の選択は正しいですか?	72 115

保証とアフターサービス(よくお読みください)

保証書(別添)

保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき内容をよくお読みの後大切に保管してください。保証期間は、お買い上げの日から1年間です。

補修用性能部品の最低保有期間

当社は、DVDビデオレコーダーの補修用性能部品を、製造打ち切り後、最低8年間保有しています。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。この製品の製造時期は、本体の背面に表示されています。

ご不明な点や修理に関するご相談は

お買い上げの販売店または最寄りの「ビクターサービス窓口」(136～137ページ参照)にお問い合わせください。

修理を依頼されるときは

130～134ページに従って調べていただき、なお異常のあるときは、電源を切り、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。

万一本機およびDVDディスクやビデオカセット等の不具合により、正常に録画・録音ができなかった場合の内容の補償については、ご容赦ください。

修理の際は保証書をご提示ください。保証書の規定に従って販売店及び、ビクターサービスが修理させていただきます。

修理すれば使用できる製品については、お客様のご要望により有料で修理させていただきます。

品名	DVDビデオレコーダー
型名	SR-DVM70
お買い上げ日	年 月 日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご住所／お名前	
電話番号	() -

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器設備費、一般管理費が含まれています。
+	
部品代	修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材等を含む場合もあります。
+	
出張料	製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。

愛情点検

●長年ご使用の本機の点検をぜひ!



このような症状はありませんか

- 再生しても映像や音が出ない。
- 電源プラグ、コードが異常に熱い。
- 異常な臭いや音がする。
- 水や異物が入った。
- その他の異常や故障がある。



ご使用中

故障や事故防止のため、電源を切り、必ず販売店に点検をご相談ください。

熱、湿気、ホコリなどの影響や、使用の度合により部品が劣化し、故障したり、時には安全性を損なって事故につながることもあります。

美しい画面をご覧いただくために

本機は非常に高い精度を必要とする機械です。長い間ご使用になるうち、機械部分が汚れたり、摩耗したりすると性能が維持できなくなります。美しい画面でお楽しみいただくために、おおよそ1,000時間をめどに点検整備されることをおすすめいたします。トラッキングのずれたビデオデッキで記録されたテープは、正常なビデオデッキで再生するとノイズが出たり、画や音が出なくなることがあります。

いつも正しいトラッキング状態を保つためには、ときどき他のビデオデッキで録画されたテープ(レンタルテープなど)を再生し、ノイズが出ないことを確認することをおすすめします。

お客様の個人情報の取り扱いについて

ご相談窓口におけるお客様の個人情報につきましては、日本ビクター株式会社およびビクターグループ関係会社(以下、当社)にて、下記のとおり、お取り扱いいたします。

- お客様の個人情報は、お問い合わせへの対応、修理およびその確認連絡に利用させていただきます。
- お客様の個人情報は、適切に管理し、当社が必要と判断する期間、保管させていただきます。
- 次の場合を除き、お客様の同意なく個人情報を第三者に提供または開示することはありません。
 - ①上記利用目的のために、協力会社に業務委託する場合。当該協力会社に対しては、適切な管理と利用目的外の使用をさせない措置をとります。
 - ②法令に基づいて、司法、行政またはこれに類する機関から情報開示の要請を受けた場合。
- お客様の個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきましたご相談窓口にご連絡ください。

サービス窓口案内



ビクターサービス窓口案内

ビクター製品のアフターサービスはお買い上げの販売店へご用命ください

ご贈答品等で保証書記載のお買い上げ販売店にアフターサービスをご依頼になれない場合は、機種名をご確認の上、最寄りの「ご相談窓口」にご相談ください。

●修理についてのご相談窓口

ビクターサービスエンジニアリング株式会社

●略号について S.C.はサービスセンターの略称です。
S.S.はサービスステーションの略称です。

都府県名	拠点名	TEL	〒	所在地
北海道				
北海道	札幌S.C.	(011)898-1180	〒004-0005	札幌市厚別区厚別東五条1丁目2-29
	旭川S.C.	(0166)61-3659	〒070-8012	旭川市神居二条3-2-15
	北見S.S.	(0157)25-8557	〒090-0037	北見市山下町4-7-19
	釧路S.S.	(0154)24-0797	〒085-0005	釧路市松浦町3-3
	帯広S.S.	(0155)24-4493	〒080-0806	帯広市東6条南12-11
函館S.S.	(0138)52-5324	〒040-0001	函館市五稜郭町4-16 函館五稜郭MFビル1F	
東北				
青森	青森S.C.	(017)723-2261	〒030-0844	青森市桂木4-6-17
	八戸S.S.	(0178)44-4521	〒031-0803	八戸市諏訪2-2-36
岩手	弘前S.S.	(0172)28-0165	〒036-8084	弘前市高田1-13-1
	盛岡S.C.	(019)637-0121	〒020-0836	盛岡市津志田西二丁目3-20
秋田	水沢S.C.	(0197)22-2773	〒023-0815	奥州市水沢区天文台通り3-12
	秋田S.C.	(018)824-3189	〒010-0953	秋田市山王中国町4-1
宮城	大館S.S.	(0186)43-0980	〒017-0874	大館市美園町5-6
	仙台S.C.	(022)287-0151	〒984-0011	仙台市若林区六丁の目西町7-13
山形	山形S.C.	(023)642-0279	〒990-2412	山形市松山3-12-18
	酒田S.S.	(0234)26-7145	〒998-0842	酒田市亀ヶ崎6-6-1
福島	郡山S.C.	(024)952-6331	〒963-0205	郡山市堤1-3
関東・甲信越				
新潟	【出張修理専門】のご相談窓口			
	東日本コールセンター	(025)241-4003	〒279-0001	浦安市当代島2-13-27
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
新潟	新潟S.C.	(025)242-3431	〒950-0084	新潟市明石1-2-19
	長岡S.S.	(0258)24-8391	〒940-0012	長岡市上下条2-1366-1
長野	【出張修理専門】のご相談窓口			
	東日本コールセンター	(026)221-7607	〒279-0001	浦安市当代島2-13-27
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
長野	長野S.C.	(026)221-6583	〒380-0913	長野市川合新田962-1
	松本S.S.	(0263)25-9165	〒390-0828	松本市庄内2-4-21
群馬	【出張修理専門】のご相談窓口			
	東日本コールセンター	(027)255-5982	〒279-0001	浦安市当代島2-13-27
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
群馬	前橋S.C.	(027)255-5921	〒371-8543	前橋市大渡町1-10-1 日本ビクター(株)前橋工場第2棟1F
	【出張修理専門】のご相談窓口			
栃木	東日本コールセンター	(028)635-2938	〒279-0001	浦安市当代島2-13-27
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	宇都宮S.C.	(028)638-1639	〒321-0953	宇都宮市東郷郷3-5-22
茨城	【出張修理専門】のご相談窓口			
	東日本コールセンター	(029)246-0590	〒279-0001	浦安市当代島2-13-27
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
茨城	水戸S.C.	(029)246-1560	〒310-8528	水戸市元吉田町1030 日本ビクター(株)水戸工場技術棟1F
	【出張修理専門】のご相談窓口			
山梨	東日本コールセンター	(055)227-5773	〒279-0001	浦安市当代島2-13-27
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
山梨	甲府S.S.	(055)237-4016	〒400-0864	甲府市湯田2-11-5

都府県名	拠点名	TEL	〒	所在地
千葉				
千葉	【出張修理専門】のご相談窓口			
	東日本コールセンター	(03)5803-2888	〒279-0001	浦安市当代島2-13-27
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
千葉	千葉S.C.	(043)202-0263	〒260-0013	千葉市中央区中央三丁目9-16 三井生命千葉中央ビル1F
	柏S.C.	(04)7175-4322	〒277-0863	柏市豊四季512-10-67
千葉	浦安S.C.	(047)353-6189	〒279-0001	浦安市当代島2-13-27
	【出張修理専門】のご相談窓口			
東京	東日本コールセンター	(03)5803-2888	〒279-0001	千葉県浦安市当代島2-13-27
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	本郷S.C.	(03)5684-8254	〒113-0033	文京区本郷3-14-7ビクター本郷ビル1F
東京	練馬S.C.	(03)3993-7520	〒176-0014	練馬区豊玉南1-19-1
	大田S.C.	(03)5748-3701	〒146-0082	大田区池上二丁目8-10 プラムビル1F
東京	八王子S.C.	(042)646-6914	〒192-0045	八王子市大和田町2-9-6
	【業務用機器専門】のご相談窓口			
東京	CSセンター	(03)5631-2235	〒131-0041	墨田区八広五丁目11-1
埼玉				
埼玉	【出張修理専門】のご相談窓口			
	東日本コールセンター	(03)5803-2888	〒279-0001	千葉県浦安市当代島2-13-27
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
埼玉	大宮S.C.	(048)654-5241	〒331-0814	さいたま市北区東大成町2-658-1
	【出張修理専門】のご相談窓口			
神奈川	東日本コールセンター	(03)5803-2888	〒279-0001	千葉県浦安市当代島2-13-27
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	横浜S.C.	(045)651-0403	〒231-0028	横浜市中区鶴町1-3-1
神奈川	相模原S.C.	(042)776-2052	〒229-0004	相模原市古淵3-7-4
	海老名S.C.	(046)234-4500	〒243-0401	海老名市東柏ヶ谷6-19-26
静岡				
静岡	静岡S.C.	(054)282-4141	〒422-8043	静岡市駿河区中田本町 62-31 中田ビル1階
	沼津S.S.	(055)922-1557	〒410-0041	沼津市筒井町6-5
	浜松S.S.	(053)421-3441	〒435-0041	浜松市北島町785
東海・北陸				
愛知	名古屋S.C.	(0568)25-3235	〒481-0041	北名古屋市九之坪鳴田121-1
	三河S.C.	(0564)25-0321	〒444-0913	岡崎市葵町2-23ビル101号室
	豊橋S.S.	(0532)64-0815	〒440-0028	豊橋市多米東町1丁目1-1
岐阜	岐阜S.S.	(058)274-1947	〒500-8367	岐阜市宇佐南3-1-28
三重	三重S.S.	(059)352-0841	〒510-0076	四日市市堀木2-15-2
	津S.S.	(059)229-7780	〒514-0815	津市大字藤方485-18
富山	富山S.S.	(076)425-2397	〒939-8211	富山市二町四丁目1-3
石川	金沢S.C.	(076)269-4821	〒921-8062	金沢市新保本4丁目65-17
福井	福井S.S.	(0776)53-6916	〒910-0843	福井市西開発3-211

所在地、電話番号が変更になる場合がございますので、あらかじめご了承ください。

0706

都府県名	拠点名	T E L	〒	所在地
近 畿				
滋 賀	滋 賀S.S.	(077)582-5812	〒524-0033	守山市浮気町268
京 都	【出張修理専門】のご相談窓口			
	西日本コールセンター	(06)6304-5731	〒532-0027	大阪市淀川区田川2-4-28
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	京 都S.C.	(075)644-0247	〒612-8401	京都市伏見区深草下川原町31番地の1
京都北部	福知山S.S.	(0773)22-8664	〒620-0059	福知山市厚東町145-2
奈 良	【出張修理専門】のご相談窓口			
	西日本コールセンター	(06)6304-5731	〒532-0027	大阪市淀川区田川2-4-28
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	奈 良S.S.	(0742)35-0935	〒630-8115	奈良市大宮町六丁目3-10 藤本ビル1階
大 阪	【出張修理専門】のご相談窓口			
	西日本コールセンター	(06)6304-5731	〒532-0027	大阪市淀川区田川2-4-28
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	大 阪S.C.	(06)6304-5731	〒532-0027	大阪市淀川区田川2-4-28
	堺 S.C.	(072)254-2881	〒591-8032	堺市北区百舌鳥梅町3丁目21-2 伊助ハイツ
【業務用機器専門】のご相談窓口				
	メンテナンスセンター	(06)6304-6715	〒532-0027	大阪市淀川区田川2-4-28
和歌山	和歌山S.S.	(073)472-6799	〒640-8323	和歌山市太田430-8
	田 辺S.S.	(0739)22-9976	〒646-0031	田辺市湊1581-12
兵 庫 中東部	【出張修理専門】のご相談窓口			
	西日本コールセンター	(06)6304-5731	〒532-0027	大阪市淀川区田川2-4-28
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	神 戸S.C.	(078)252-0562	〒651-0083	神戸市中央区浜辺通2丁目1-30 三宮国際ビル1F
兵庫西部	姫 路S.S.	(079)234-3833	〒670-0975	姫路市中地南町11-1

都府県名	拠点名	T E L	〒	所在地
中 国				
岡 山	岡 山S.C.	(086)243-1566	〒700-0926	岡山市西古松西町8-23
	広 島S.C.	(082)243-9839	〒730-0825	広島市中区光南3-9-17
	福 山S.S.	(084)931-6984	〒721-0973	福山市南蔵王町3-5-15
山 口	山 口S.C.	(083)973-3708	〒754-0022	山口市小郡花園町5-28
	徳 山S.S.	(0834)27-1331	〒745-0042	周南市野上町2-35
山 陰				
鳥 根	松 江S.C.	(0852)31-8900	〒690-0825	松江市学園1丁目16-39
鳥 取	鳥 取S.S.	(0857)23-2151	〒680-0911	鳥取市千代水1丁目22-1
四 国				
香 川	高 松S.C.	(087)866-1200	〒761-8057	高松市田村町205-1
徳 島	徳 島S.S.	(088)622-7387	〒770-8052	徳島市沖浜2-37
高 知	高 知S.S.	(088)882-0546	〒781-8122	高知市高須新町4-1-43
愛 媛	松 山S.C.	(089)923-0372	〒791-8015	松山市中央1-4-12
	宇和島S.S.	(0895)20-1018	〒798-0087	宇和島市坂下津甲407-40
九 州・沖 縄				
福 岡	福 岡S.C.	(092)431-1261	〒812-0011	福岡市博多区博多駅前4-16-1
	久留米S.S.	(0942)39-3495	〒830-0038	久留米市西町字神浦1-1192
	北九州S.C.	(093)921-3981	〒802-0064	北九州市小倉北区片野2-15-12
長 崎	長 崎S.C.	(095)862-5522	〒852-8021	長崎市城山町9-13
	佐世保S.S.	(0956)33-5568	〒857-1166	佐世保市木風町1467-2
大 分	大 分S.C.	(097)543-1422	〒870-0820	大分市西大道三丁目1番1号
熊 本	熊 本S.S.	(096)353-4536	〒861-4101	熊本市近見8-1-10
宮 崎	宮 崎S.S.	(0985)24-5401	〒880-0032	宮崎市霧島町3-59
	延岡S.S.	(0982)35-7077	〒882-0857	延岡市惣領町24-3
鹿児島	鹿 児 島S.C.	(099)282-8818	〒890-0034	鹿児島市田上7丁目9-8
沖 縄	沖 縄S.C.	(098)898-3631	〒901-2224	宜野湾市真志喜1-13-16

記号

DTS (Digital Theater Systems)

映画館で採用されている新しいサラウンド方式で、音声圧縮率を低くしたフォーマットであるため、リアルな音の再生が可能です。

MP3/JPEG ディスク

MP3は、「MPEG-1 Audio Layer-3」の略で、音声情報圧縮の国際規格の1つです。

元の音声データの音質を殆ど損なうことなく約1/10に圧縮することが可能です。このMP3フォーマットで記録したCD-R/CD-RWディスクを、本機では「MP3ディスク」と呼んでいます。

JPEGは、「Joint Photographic Experts Group」の略で、静止画像データの圧縮方式の1つです。

元の静止画像データを約1/10～1/100に圧縮することが可能です。このJPEGフォーマットで記録したCD-R/CD-RWディスクを、本機では「JPEGディスク」と呼んでいます。

MP3/JPEGのファイルは、本機のMP3/JPEGナビゲーターによって自動的にグループ分けされ、ファイル名のABC順に表示します。

- 1つのファイル名で1グループになります。
- 本機で認識できる階層はディレクトリ、ファイルを含めて9階層までです。また、各グループ内に最大250ファイル、ディスク内に最大99グループまで認識できます。

MPEG (Moving Picture Experts Group) 音声圧縮方式

MPEG-2 オーディオは、MPEG オーディオエキスパートグループにより開発された高効率圧縮技術を用いたデジタルマルチチャンネルオーディオの国際規格の名称です。最大7.1CHまで拡張されます。

MPEG-1 オーディオは、最大2chの音声を圧縮する方式です。

NTSC

日本やアメリカで採用されているテレビ/ビデオ方式です。ヨーロッパなどでは別の方式(PALあるいはSECAM)を採用しています。

フレーム数や走査線数が異なるため、方式間の互換性はありません。

あ

アスペクト比

表示される映像の縦横比のことです。通常のテレビの横:縦の比率は4:3、ワイドテレビおよびHDテレビの横:縦は16:9の比率となっています。

インターレース方式 (飛び越し走査)

従来のテレビで用いられている方式で、映像の各フレーム情報を2つのフィールド画像で半分づつ表示して1つの画像(フレーム)を作るビデオ方式です。つまり実際には毎秒60フィールドで30画像を映し出しています。

インターレース出力 / プログレッシブ出力

従来の映像信号(NTSC)は525i(i:インターレース=飛び越し走査)といわれるのに対し、その525i信号の倍の走査線数を持つ高密度な映像信号を525p(p:プログレッシブ=順次走査)といいます。

エンコード

信号を、ある規則に合わせて符号化することをいいます。

か

カーソル

一般には入力画面の入力位置指示マークのことをいいます。

片面ディスク

DVDのディスクのうち、信号読み出し面が片面のみのものをいいます。片面1層と片面2層があります。

コンポジット

輝度信号と色信号を周波数多重技術で複合した映像信号と、色の基準となるバースト信号、同期信号を組み合わせた複合映像信号のことです。

コンポーネント

光の3原色からなる映像信号を再現するために必要な情報の一部を、各々別の信号線で伝送するビデオ信号方式です。G/B/RやY/CB/CRなどの信号形式があります。

さ

サラウンド

視聴者の周囲にスピーカーを複数配置し、臨場感あふれる立体音場を作りだすシステムをいいます。

た

タイトル

DVDビデオの構成単位。

一般的にDVDビデオは、タイトルと呼ばれる大きな単位で構成されています。それぞれのタイトルには番号(タイトル番号)が付いていて、希望のタイトルが選べます。またタイトルはさらにチャプター(章)という小さな単位で構成されています。それぞれのチャプターには番号(チャプター番号)が付いていて、希望のチャプターが選べます。ただし、タイトルやチャプターに分割されていないディスクもあります。

DVD-RAM/DVD-RW (VR モード)で録画したとき

1回の録画が1タイトル(1チャプター)になります。ただし、録画の途中で一時停止したり、CMなどでモノラルまたは二重音声からステレオ音声に切り換えると、自動的にチャプターマークが入ります。また、再生中にお好みの場面にチャプターマークを付けて区切ることもできます。

DVD-R/DVD-RW(ビデオモード)で録画したとき

1回の録画が1タイトルで、録画のときに約5分ごとに自動的にチャプターマークが付きま



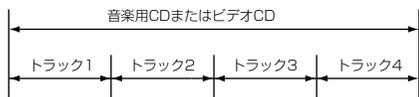
- ファイナライズ前でもビデオモードでは、タイトル名の変更、番組やタイトルの消去以外の編集はできません。
- ファイナライズ後は、編集ができません。

ドルビーデジタル

映画館で広く採用されているサラウンド方式です。最大フロント3ch、リア3chおよびサブウハー0.1chで構成される6.1chまで対応しています。

トラック

一般に音楽CDには、トラックという単位で1曲ごとに区切られています。トラックには番号が付けられています。たとえば、3曲目はトラック3になります。ビデオCD/スーパービデオCDについても同様です。ただしトラックに分割されていないディスクもあります。



は

パン&スキャン/レターボックス

DVDビデオの多くは、ワイドテレビ画面(画面横縦比が16:9)を前提に制作されているため、横縦比が4:3のテレビ画面に映し出そうとすると、映像が画面におさまらなくなります。16:9の縦横比の映像を4:3のテレビに変換し映し出すには2つの方法があります。

- パン&スキャン
映像の左右を切って、真中のみを画面全体に映し出します。
- レターボックス
画面上下に黒い帯を入れて、4:3の画面で16:9の映像を擬似的に再現します。

ビットストリーム

各種エンコード作業によって作成されたデジタルデータをさします。

ファイナライズ

記録されたDVD-R、DVD-RW等のメディアを一般の再生対応機器で再生できるように後処理をすること。本機ではDVD-R/-RWのファイナライズが可能です。

フィルム素材/ビデオ素材

DVDソフトの制作時の映像素材にはフィルム素材またはビデオ素材などの複数の種類があります。本機は、DVDソフトに記録された映像の素材を判別し、それぞれに最適な方法でプログレッシブ出力に変換する機能があります。

● フィルム素材

1フレームが24コマ/秒で記録されているもの。(映画撮影で使われるフィルムには、24コマ/秒で画像が記録されています。)また、最近では30コマ/秒で記録されたプログレッシブ映像も登場しつつあります。

● ビデオ素材

映像情報が1フレーム30コマ/秒で記録されているものです。

プレイバックコントロール(PBC)

ビデオCD(バージョン2.0)に映像とともに記録されている、再生をコントロールするための信号。PBC対応ビデオCDに記録されているメニュー画面を使って、対話型のソフトや検索機能を持ったソフトなどが楽しめます。

プログレッシブ方式(順次走査)

従来のインターレース方式のように映像の各フレーム情報を「間引き」せず、各フィールドごとに完全な映像を持つビデオ方式。映像情報が従来方式に比べて倍になるため、チラツキの少ない高密度の映像が得られます。

ま

マルチアングル

一つのタイトルの中に、同一時間で進行する複数の場面を収録し、これをユーザーの操作により自由に切り換えて視聴できるようにした機能です。

マルチチャンネル

DVDビデオでは、一本の音声トラックで一つの音場を構成するように定められていますが、このうち三つ以上のチャンネルをもった音声トラックの構成をいいます。

メニュー

DVDビデオに複数記録されたタイトルの映像や音声、字幕、マルチアングル等を選ぶために用意された画面をいいます。

ら

リージョンコード(再生可能地域管理)

あらかじめ設定された地域についてのみ、再生を可能とするシステムのことです。世界各国を6つの地域に分け、これに各地域番号(リージョンNO.)をつけ識別します。プレーヤーに付与された地域番号とディスクに設定された再生可能地域番号が合致した場合のみ、プレーヤーはこのディスクを再生できます。

リニアPCM音声

アナログ音声信号をデジタル信号に変換して扱う方法の一つで、変換時に圧縮しません。

両面ディスク

DVDディスクのうち、信号読み出し面が両側にあるディスクです。反対の面を再生するには、ディスクを裏返す必要があります。

索引

ア行

アナーアナ変換	5、27
アングル	103
アンテナ	17
一時録画	96
インターレーススキャンモード	19
上書き保護	60
インテリジェント2パスエンコード	62
オートCMスキップ	105
オートチャンネル合わせ	26
オートファイナライズ	62、65、69
追っかけ再生	96、97
音楽用CD	13
オンスクリーン	112、115
音声言語	103、112
音声切換	106

カ行

画質調整	101
画面サイズ	19
画面メッセージ	130、131
乾電池	16
カントリーコード	107
カントリー／エリアコード一覧	128
疑似サラウンド	102
逆転スロー再生	36
ケーブルテレビ	20、23
経過時間表示	37
言語コード一覧	129
現在録画確認	96
コマ送り	36

サ行

サーチ再生	100
再生設定メニュー	99
最大録画数	40
さかのぼり録画	98
サムネイル	84
残量時間	37
時間差再生	96～98
時刻の設定	31
視聴制限	107
字幕	103
シャトルサーチ	36
ジャンプ再生	104
ジャンプ時間	104
受信チャンネル一覧表	122～125
受信チャンネルの設定	24～28
受信チャンネルの設定手順	22
初期化(フォーマット)	76
スキップ	38

スロー再生	36
セキュリティ保持	108
設定メニュー	110～115
セットレベル	107

タ行

タイトル保護マーク	79
タイムサーチ	101
ダビング	62～73
オートCMカットダビング	62
オートブランクカットダビング	62
お好みダビング	62～65
高速ダビング	62～65
ぴったりダビング	62～65
地域設定	24
地域表	122～125
チャイルドロック	108
チャンネルスキップ	28
チャンネル表示変更	28
チョット見バック	37、98
ディスクの残り時間	37
ディスクメニュー	37
ディマー	115
テレビ画面表示	116
電子番組表	45
トップメニュー	37
トピックス	59
トルビーデジタルデコーダー内蔵アンプ ...	21

ナ行

ニカ国語放送	106
--------------	-----

ハ行

パスワード	107
早送り/早戻し	36
パレンタルロック	107
番組表チャンネル	29、30
番組表データ	32
パンスキャン	19、115
微調整	28
ぴったりクロック	31
ビデオCD	13
ビデオモード	12
表示切換	37、104
表示時間設定(JPEG画像)	102
ファイナライズ	74
ファイナライズ解除	75
ファイナライズモード	74、114
フォーマット(初期化)	76

付属品	4
フリーレートモード	42
プレイリスト	88~91
作成	88
修正	90
プログラム再生	35、101
プログレッシブモード設定	102
プログレッシブスキャンモード	19
別売品	142
編集	78~92
区切り画像(チャプター)作成・消去	85
削除	78
削除防止(プロテクト)	79
ジャンル設定・修正	83
部分削除	80
タイトル名作成・修正	86
ディスク情報登録・削除	92
分割	82
見出し画像(サムネイル)変更	84
ホームターミナル	20
ホスト局	30

マ行

マーク	38、85
メーカー番号	109
メーカー名	109
モードロック	108
文字入力	87

ヤ行

予約確認	50
予約取消し	50
予約変更	50
予約の重なり	52

ラ行

ライブラリ	92
ランダム再生	101
リージョン番号	13
リジューム機能	39
リジュームポイント	39
リピート再生	100
リモコンコード	109
リリーフ録画	47
レターボックス	19、115
録画可能時間	40、98
録画の音声	41
録画フォーマット	41
録画モード	40、42
録画優先	53

録画予約	44
カレンダー予約	48
簡単翌週予約	58
組み合わせ検索予約	56
検索予約	54
番組表予約	46
毎週/毎日予約	47

ワ行

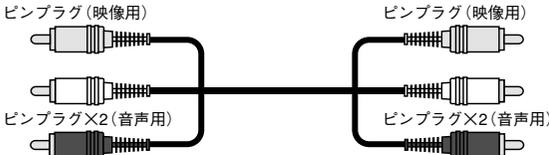
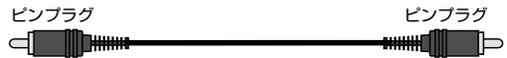
ワイドテレビ	19
ワイヤードリモコン	21
ワンタッチタイマー録画	41

数字・アルファベット

1.5倍速再生	36
16:9(横長)テレビ	19
3Dサラウンド	102
4:3テレビ	19
6WAYダビング	62~69
A-Bリピート	100
CD-R	13
CD-ROM	13
CD-RW	13
CMスキップ	105
CPRM	5
D端子	18、19
DTSデコーダー内蔵アンプ	21
DVD-R	12
DVD-RAM	12
DVD-RW	12
DVDからHDDへダビング	64
DVDビデオ設定メニュー	110
DVDビデオ	13
DVからHDD/DVDへダビング	68
DV取込みメニュー	70
EPG表示	32
FRモード	42
Gガイド	45
HDD/DVDからDVへダビング	66
HDD/DVD設定メニュー	110
HDDからDVDへダビング	64
JPEG/MP3ファイル	13、104
MPEG2	41
PBC再生	103
RFコンバーター	18
VRモード	12

別売品のご案内

映像／音声用接続コード

S映像コード ・S端子の接続  Sプラグ (S映像用)	VC-S110G (1m) 希望小売価格 1,050円(税込)
	VC-S120G (2m) 希望小売価格 1,260円(税込)
	VC-S110E (1m) 希望小売価格 2,310円(税込)
	VC-S120E (2m) 希望小売価格 2,730円(税込)
映像／音声コード ・ビデオとステレオAVテレビとの接続  ピンプラグ (映像用) ピンプラグ×2 (音声用)	VX-17G (1m) 希望小売価格 1,365円(税込)
	VX-18G (2m) 希望小売価格 1,575円(税込)
	VX-410E (1m) 希望小売価格 2,625円(税込)
	VX-420E (2m) 希望小売価格 2,940円(税込)
同軸ケーブル ・同軸端子に接続する場合  ピンプラグ	CN-D110E (1m) 希望小売価格 1,365円(税込)
	CN-D120E (2m) 希望小売価格 1,680円(税込)
光デジタルケーブル ・光角型端子に接続する場合  光角型プラグ	XN-110SA (1m) 希望小売価格 2,100円(税込)
	XN-120SA (2m) 希望小売価格 2,520円(税込)
コンポーネントビデオコード (D-D) ・D端子付きテレビに接続する場合  Dプラグ	VX-DS110 (1m) 希望小売価格 3,675円(税込)
	VX-DS120 (2m) 希望小売価格 4,200円(税込)

アンテナコード

UHF/VHFアンテナコード ・ビデオとテレビアンテナ入力端子などの接続用  F型プラグ	VX-22A (1m) 希望小売価格 945円(税込)
	VX-23A (2m) 希望小売価格 1,050円(税込)

映像／アンテナコード用変換アダプター

・アンテナコード用変換アダプター 	VZ-71A 希望小売価格 630円(税込)
---	-------------------------------

主な仕様

- 電源..... AC100 V 50/60 Hz
- 消費電力..... 43 W

待機時消費電力*	12.1 W
待機時消費電力:時刻表示点灯時	14.0 W
待機時消費電力:時刻表示消灯時	4.5 W
*省エネ法に定める待機時消費電力です。	

- 外形寸法..... 435 mm x 96 mm x 383 mm
(幅×高さ×奥行き)
- 質量..... 6.7 kg
- 許容動作温度..... +5℃ ~ +35℃
- 許容相対湿度..... 35% ~ 80%

ビデオディスク(映像/音声)

- 光ピックアップ..... 1レンズ2レーザーユニット方式
- 記録方式..... DVD-RAM: DVDビデオレコーディング規格準拠
DVD-R: DVDビデオ規格準拠
DVD-RW: DVDビデオ規格準拠/
DVDビデオレコーディング規格準拠
- 記録時間..... 最大8時間(4.7 GBディスク使用時)
XP: 約1時間、 SP: 約2時間、
LP: 約4時間、 EP: 約6時間、
FR: 約1時間~8時間(FR60~FR480)
- 音声記録圧縮方式... ドルビーデジタル(2ch記録)
/リニアPCM(XPモード)
- 映像記録圧縮方式.. MPEG2(CBR/VBR)

チューナー(テレビ受信)

- 受信方式..... 周波数シンセサイザ方式
- 音声多重受信方式.. インターキャリア方式
- 受信チャンネル.. VHF 1 ~ 12チャンネル
UHF 13 ~ 62チャンネル
CATV C13(63)~C63(113)チャンネル
- テレビジョン方式... NTSC方式 525本 60フィールド
- CATVチャンネル対応表

受信チャンネル	チャンネル表示	受信チャンネル	チャンネル表示	受信チャンネル	チャンネル表示
C13	63	C30	80	C47	97
C14	64	C31	81	C48	98
C15	65	C32	82	C49	99
C16	66	C33	83	C50	100
C17	67	C34	84	C51	101
C18	68	C35	85	C52	102
C19	69	C36	86	C53	103
C20	70	C37	87	C54	104
C21	71	C38	88	C55	105
C22	72	C39	89	C56	106
C23	73	C40	90	C57	107
C24	74	C41	91	C58	108
C25	75	C42	92	C59	109
C26	76	C43	93	C60	110
C27	77	C44	94	C61	111
C28	78	C45	95	C62	112
C29	79	C46	96	C63	113

ハードディスク(映像/音声)

- 録画方式..... 映像 MPEG2 (VBR)
音声ドルビーデジタル(2ch記録)
/リニアPCM(XPモード)
- ハードディスク容量 160GB
- 最長録画再生時間.. XP 約 34時間
SP 約 69時間
LP 約 138時間
EP 約 209時間
FR480 約 300時間

DV

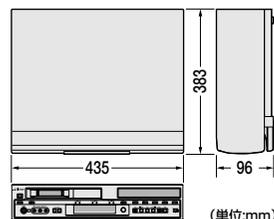
- 録画方式..... ミニDV方式
(民生用デジタルVCR SD規格)
- テープ速度..... SP: 18.812mm/秒
LP: 12.555mm/秒
- 使用テープ..... ミニDVビデオカセット
(6.35mm幅デジタルビデオテープ)
- 録画時間..... SP: 80分、LP: 120分
(M-DV80D使用の場合)
- 映像記録方式..... デジタルコンポーネント記録
- 音声記録方式..... PCM48kHz、16bit(2ch)/
32kHz、12bit(4ch)

タイマー(タイマー予約・時計)

- タイマー予約..... 1年間 32番組予約
- 時計..... 12時間(午前・午後)方式
- 停電補償時間..... 約60分

接続端子

- アンテナ..... 75 Ω F型コネクター
VHF/UHF一軸
- S映像..... 入力 Y p-p: 0.8 ~ 1.2 V 75 Ω
C p-p: 0.2 ~ 0.4 V 75 Ω
出力 Y p-p: 1.0 V 75 Ω
C p-p: 0.29 V 75 Ω
- 映像..... 入力 p-p: 0.5 ~ 2.0 V 75 Ω (ピンジャック)
出力 p-p: 1.0 V 75 Ω (ピンジャック)
- 音声..... 入力 -8 dBs 50 k Ω (ピンジャック)
モノ(左)対応
出力 -8 dBs 1k Ω (ピンジャック)
- i.LINK..... 4ピン DV入出力用
- D1/D2映像出力.. Y p-p: 1.0 V 75 Ω
CB/CR、PB/PR p-p: 0.7 V 75 Ω
- リモート入力..... φ 3.5 mm
- 光デジタル音声出力... -18 dbm、660 nm
Dolby Digital、DTS対応
ビットストリーム
デジタル音声出力設定メニューで選択
- Serial Command..... D-SUB 9PIN



- 仕様および外観は、改良のため、予告なく変更することがありますのでご了承ください。
- このDVDビデオは日本国内のみ使用できます。外国では放送方式、電源が異なりますので使用できません。This DVD video recorder is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.

製品についてのご相談や修理のご依頼は
お買い上げの販売店にご相談ください。

転居されたり、贈答品などでお困りの場合は

下記の相談窓口にご相談ください。

ご相談窓口におけるお客様の個人情報の取り扱いについては、135ページをご覧ください。

修理に関するご相談	お買い物情報や全般的なご相談
<p>ビクターサービスエンジニアリング株式会社 136～137ページをご覧ください。</p>	<p>お客様ご相談センター <small>フリーダイヤル</small>  0120-2828-17 携帯電話・PHS・FAXなどからのご利用は 電話 (045) 450-8950 FAX (045) 450-2275 〒221-8528 横浜市神奈川区守屋町3-12</p>

ビクターホームページ <http://www.victor.co.jp/>

日本ビクター株式会社
AV&マルチメディアカンパニー
〒221-8528 横浜市神奈川区守屋町3-12